

〔 1 〕 陸上競技

1 期 日 平成 28 年 10 月 7 日（金）から 10 月 11 日（火）まで（5 日間）

2 会 場 北上市 北上総合運動公園北上陸上競技場

3 種別（種目）及び参加人員

(1) 各都道府県は、監督 2 名、選手 29 名（男子選手 19 名以内、女子選手 19 名以内）計 31 名以内で編成し、種別、種目、参加数は下記のとおりとする。

監督、選手の兼任は 1 名とし、その場合は参加選手を 30 名とすることができる。

ア 男子（19 名以内）

種 別	種 目	共通種目	種目数			計
成 年	100m 400m 800m 110mハードル 400mハードル 10000m競歩 走高跳 走幅跳 円盤投 やり投	4 × 1 0 0 m リ レ ー	10	10	1	29
	少年					
	B	100m 3000m 走幅跳 砲丸投	走高跳 三段跳 円盤投	4		

イ 女子（19 名以内）

種 別	種 目	共通種目	種目数			計
成 年	100m 400m 800m 5000m 100mハードル 5000m競歩 走高跳 棒高跳 三段跳 ハンマー投 やり投	4 × 1 0 0 m リ レ ー	11	11	1	27
	少年					
	B	100m 800m 100mハードル 走幅跳 砲丸投				

(2) 各都道府県の参加は、次の出場制限によるものとする。

ア 1 種目 1 名、同一人の出場は 2 種目までとする。ただし、リレーは除く。

イ 都道府県主催の予選会に出場しなかった種目には出場できない。ただし、1 種目の予選のみに出場し、その種目の代表選手となった者は、予選に出場しなかった他の 1 種目にも出場できる。

ウ リレーチームの編成は、男女とも成年、少年 A、少年 B から各 1 名、残りの 1 名は成年、少年 A、少年 B のいずれかの種別とし、合計 8 名以内で申込むこと。

なお、選手変更については、日本陸上競技連盟競技規則によるものとする。

エ リレーに出場する者は、予選会のどの種目であっても参加していれば出場できる。

オ 成年女子 800mには、少年女子Aからもエントリーできる。ただし、各都道府県からエントリーできるのは、成年女子又は少年女子A、いずれかの1名のみとする。

カ 成年女子 5000m競歩には、少年女子Aからもエントリーできる。ただし、各都道府県からエントリーできるのは、成年女子又は少年女子A、いずれかの1名のみとする。

キ 成年男子 10000m競歩の出場者は、5000m競歩の予選を経た者でもよい。少年男子共通 5000m競歩、成年女子 5000m競歩の出場者は、3000m競歩の予選を経た者でもよい。

ク 成年女子走高跳には、少年女子Aからもエントリーできる。ただし、各都道府県からエントリーできるのは、成年女子又は少年女子A、いずれかの1名のみとする。

4 競技上の規程及び方法

2016年度日本陸上競技連盟競技規則によるもののほか、次による。

- (1) 少年男子A 400mハードルの、ハードルの高さは0.914mとする。
- (2) 少年男子Aハンマー投のハンマーの重さは、6.0kgとする。
- (3) 少年男子Aやり投のやりの重さは、800gとする。
- (4) 少年男子B砲丸投の砲丸の重さは、5.0kgとする。
- (5) 少年男子共通 110mハードルの、ハードルの高さ／ハードル間は、0.991m／9.14mとする。
- (6) 少年男子共通円盤投の円盤の重さは、1.75kgとする。
- (7) 少年女子A 400mハードルの、ハードルの高さは0.762mとする。
- (8) 少年女子B 100mハードルの、ハードルの高さ／ハードル間は、0.762m／8.5mとする。
- (9) 少年女子B砲丸投の砲丸の重さは、4.0kgとする。
- (10) 少年女子共通円盤投の円盤の重さは、1.0kgとする
- (11) 少年女子共通やり投のやりの重さは、600gとする。

5 予選方法

各都道府県陸上競技協会は、本大会に準じて本実施要項3に定めた方法により、代表を選抜する。

6 参加資格、所属都道府県及び選手の年齢基準

- (1) 監督・選手は、日本陸上競技連盟登録者であること。
- (2) 参加資格・所属都道府県

総則5-(1)(2)に定めるもののほか、次による。

ア 日本国籍を有しない者〔出入国管理及び難民認定法に定める在留資格のうち、永住者(日本国との平和条約に基づき、日本国籍を離脱した者等の出入国管理に関する特例法に定める特別永住者を含む。)を除く〕については、学校教育法第1条に定める学校に在籍する生徒に限り、少年の種別に各都道府県、男女各1名以内で参加することができる。

イ 監督は、公益財団法人日本体育協会公認スポーツ指導者制度に基づく公認陸上競技コーチ、公認陸上競技上級コーチ(以上、JAAF公認コーチ)、又は公認陸上競技指導員、公認陸上競技上級指導員(以上、JAAF公認ジュニアコーチ)の資格を有する者とする。

なお、監督、選手兼任の場合も同様とする。

ウ ふるさと選手制度については、第 71 回国民体育大会実施要項総則 5（別記 1 を含む。）の規程による。

(3) 選手の年齢制限

ア 成年の部に参加する競技者は、平成 10 年 4 月 1 日以前に生まれた者とする。

イ 少年 A の部に参加する競技者は、平成 10 年 4 月 2 日以降平成 12 年 4 月 1 日までに生まれた者とする。

ウ 少年 B の部に参加する競技者は、平成 12 年 4 月 2 日以降に生まれた者とする。

（ただし、中学生は、3 年生のみ参加できる。）

7 総合成績決定方法

男女総合成績（天皇杯得点）及び女子総合成績（皇后杯得点）は、競技得点と参加得点の合計とし、その得点の多い都道府県順に順位を決定する。ただし、同点の場合は、その順位を共有し、次の順位を欠位とする。

(1) 競技得点

天皇杯対象種別	皇后杯対象種別	競 技 得 点
成年男子 成年女子 少年男子 少年女子	成年女子 少年女子	各種目（リレーを含む。）とも 1 位 8 点、2 位 7 点、3 位 6 点、4 位 5 点、5 位 4 点、6 位 3 点、7 位 2 点、8 位 1 点の競技得点を与える。ただし、同順位の場合は、その順位を共有し、次の順位を欠位とする。なお、得点は次の順位のものに加え、当該都道府県で等分する。

(2) 参加得点

大会に参加した都道府県に、10 点を与える。

8 表 彰

(1) 男女総合成績及び女子総合成績第 1 位から第 8 位までの都道府県に、表彰状を授与する。

(2) 男女総合成績第 1 位の都道府県に、大会会長トロフィーを授与する。

(3) 各種目の第 1 位から第 8 位までの者に、賞状を授与する。

9 参加申込み方法

(1) 参加申込みは、下記の方法に従い平成 28 年 9 月 1 日（木）までに行うこと。

	申 込 先	必 要 書 類
ア	公益財団法人 日本体育協会 〒150-8050 東京都渋谷区神南 1-1-1 岸記念体育会館内 TEL 03-3481-2217 FAX 03-3481-2284	I 参加申込書（所定の Web ページ）
イ	希望郷いわて国体・希望郷いわて大会 北上市実行委員会事務局 〒024-8502 岩手県北上市上江釣子 17-201-2 TEL 0197-72-8288 FAX 0197-77-3591	I 都道府県のすべての予選会の記録 II 都道府県のすべての予選会のプログラム（訂正済みのもの） III 全参加人数分の「参加資格確認書」

注 1 上記アへの申込みは、所定の Web ページ（国民体育大会参加申込受付窓口）へアクセス

し、必要項目を入力の上、所属都道府県体育協会を通じて申込み手続を完了すること。
締切期限以降は所定の Web ページ（国民体育大会参加申込受付窓口）へアクセスできなくなるので、締切期限を厳守すること。

また、上記イについては、平成 28 年 8 月 31 日（水）までに書留郵便又は宅配便にて送付すること。

注 2 上記イへの申込みにおいて、資格記録（資格記録は、平成 28 年 1 月 1 日以降から平成 28 年 8 月 16 日までの公認記録で自己最高のもの）が予選会以外の競技会で出した記録の場合は、これを証明する資料（コピー可）を添付すること。

(2) 申込みの変更

参加申込み締切後の変更は認めない。ただし、疾病、傷害等特別な事由がある場合は、その競技者が申し込んだ種目のみ変更の申し出を受け、資格審査のうえ、決定する。

上記の変更の申し出の書式、期日及び提出先は、次のとおりとする。

ア 所定の書式の文書、都道府県予選会の記録（資格記録が予選会以外の競技会で出した記録の場合は、これを証明する資料（コピー可）及び参加資格確認書

イ 提出期限 平成 28 年 9 月 16 日（金）

ウ 提出先

(ア) 〒163-0717 東京都新宿区西新宿 2-7-1 小田急第一生命ビル 17 階
公益財団法人 日本陸上競技連盟
TEL 03-5321-6580 FAX 03-5321-6591

(イ) 〒020-0023 岩手県盛岡市内丸 11 番 1 号
希望郷いわて国体・希望郷いわて大会実行委員会事務局
(岩手県国体・障がい者スポーツ大会局競技式典課競技担当)
TEL 019-629-6487 FAX 019-629-6484

(ウ) 〒024-8502 岩手県北上市上江釣子 17-201-2
希望郷いわて国体・希望郷いわて大会北上市実行委員会事務局
TEL 0197-72-8288 FAX 0197-77-3591

※ やむを得ない場合は、平成 28 年 10 月 6 日（木）午前 9 時 30 分までに、競技者変更届（上記 9 (2)、アと同様の書類）を監督会議受付に提出のこと。

なお、公益財団法人日本体育協会に対しては、大会終了後、別途、所定の手続きにより参加申込み情報を修正すること。

10 その他

(1) 資格審査・プログラム編成会議

期 日 平成 28 年 9 月 2 日（金）～4 日（日）

会 場 北上総合運動公園北上陸上競技場
〒024-0051 岩手県北上市相去町高前檀 27-36
TEL 0197-72-8288 FAX 0197-77-3591

(TEL・FAX は希望郷いわて国体・希望郷いわて大会北上市実行委員会事務局)

(2) 監督会議

日 時 平成 28 年 10 月 6 日（木）午後 2 時

会 場 ホテルシティプラザ北上
〒024-0032 岩手県北上市川岸一丁目 14-1
TEL 0197-64-0001(代表) FAX 0197-64-3326

(3) 総合表彰式

日 時 平成 28 年 10 月 11 日（火）午前 11 時

会 場 北上総合運動公園北上陸上競技場
〒024-0051 岩手県北上市相去町高前檀 27-36
TEL 0197-67-6720(代表) FAX 0197-67-6721

〔 2 〕 水泳競技

1 期 日 平成 28 年 9 月 4 日（日）から 9 月 11 日（日）まで（7 日間）

○ 競泳日程

種 別	9 月 9 日（金）	9 月 10 日（土）	9 月 11 日（日）
成 年 男 子	予選・決勝	予選・決勝	予選・決勝
成 年 女 子	予選・決勝	予選・決勝	予選・決勝
少 年 男 子 A	予選・決勝	予選・決勝	予選・決勝
少 年 女 子 A	予選・決勝	予選・決勝	予選・決勝
少 年 男 子 B	予選・決勝	予選・決勝	予選・決勝
少 年 女 子 B	予選・決勝	予選・決勝	予選・決勝

○ 飛込日程（○内は順序）

種 別	9 月 9 日（金）	9 月 10 日（土）	9 月 11 日（日）
成 年 男 子		③ 飛板飛込決勝	② 高飛込決勝
成 年 女 子	③ 高飛込決勝		① 板飛込決勝
少 年 男 子	② 飛板飛込決勝	② 高飛込決勝	
少 年 女 子	① 高飛込決勝	① 飛板飛込決勝	

○ 水球日程

種 別	9 月 5 日（月）	9 月 6 日（火）	9 月 7 日（水）
少 年 男 子	トーナメント （8 試合）	準々決勝～準決勝 5 位～8 位決定 トーナメント （8 試合）	順位決定戦 （4 試合）

○ シンクロナイズドスイミング日程

種 別	9 月 4 日（日）午前	9 月 4 日（日）午後
少 年 女 子	テクニカルルーティン競技	フリールーティン競技

○ オープンウォータースイミング日程

種 別	9 月 6 日（火）
男 子	5 km 競技
女 子	5 km 競技

2 会 場 盛岡市（競泳・飛込・水球・シンクロナイズドスイミング）
盛岡市立総合プール

釜石市（オープンウォータースイミング）

釜石市根浜海岸特設オープンウォータースイミング会場

◇荒天時の対応

荒天時で海での競技実施が不可能な場合は、下記会場にて代替競技を行う。

会場 大平公園釜石市営プール（屋外 50mプール、9レーン）

〒026-0002 岩手県釜石市大平町三丁目 6 番 1 号

TEL 0193-22-3190

3 種別（種目）及び参加人員

○ 競泳

(1) 各都道府県は、監督 2 名、選手 42 名（男子選手は 24 名以内、女子選手は 23 名以内）計 44 名以内で編成。種別、種目及び参加数は下表のとおりとする。

ア 男子(24 名以内)

種別	種目	種目数		1 種目の参加数	種別などの参加数
成年	自由形 50m・100m・400m、 背泳ぎ 100m、平泳ぎ 100m、 バタフライ 100m、個人メドレー200m、 リレー200m、メドレーリレー 400m	9	27	1 名 以内	10 名 以内
少年	A 自由形 50m・100m・400m、 背泳ぎ 200m、平泳ぎ 200m、 バタフライ 200m、個人メドレー400m、 リレー800m、メドレーリレー400m	9		1 名 以内	10 名 以内
	B 自由形 50m・100m・400m、 背泳ぎ 100m、平泳ぎ 100m、 バタフライ 100m、個人メドレー200m、 リレー400m、メドレーリレー400m	9		1 名 以内	10 名 以内

イ 女子(23 名以内)

種別	種目	共通種目	種目数		1 種目の参加数	種別などの参加数
成年	自由形 50m・100m・400m、 背泳ぎ 100m、平泳ぎ 100m、 バタフライ 100m、個人メドレー200m、 リレー200m、メドレーリレー400m	—	9	26	1 名 以内	10 名 以内
少年	A 自由形 50m・100m、 背泳ぎ 200m、平泳ぎ 200m、 バタフライ 200m、個人メドレー400m、 リレー400m、メドレーリレー400m	自由形 400m	9 (含む 自由形 400m)		1 名 以内	10 名 以内
	B 自由形 50m・100m、 背泳ぎ 100m、平泳ぎ 100m、		9 (含む		1 名 以内	10 名 以内

		バタフライ 100m、個人メドレー200m、 リレー400m、メドレーリレー400m		自由形 400m)			
--	--	---	--	--------------	--	--	--

(2) 各都道府県の参加は、前記のほか、次の出場制限によるものとする。

ア 同一人の出場は、2種目（リレーを除く）以内とする。

イ 少年Aには、中学3年生を除く少年Bの者も参加できる。その場合、少年女子の400m自由形に参加する場合を除き、全て少年Aの扱いとなる。

ウ 個人種目に出場しないリレー要員は、男女各5名・合計10名までとする。

エ 9(3)イに定める予備エントリーの総数が参加人員の定員を超えた場合は、(公財)日本水泳連盟が調整を行う。

(3) 成年選手は監督を兼任することができる。

○ 飛込

(1) 各都道府県は、監督1名、選手4名、計5名以内で編成。種別、種目及び参加数は下表のとおりとする。

種別	種目	内容	種目数	監督	選手	参加都道府県	計(人)
成年男子	飛板飛込	自由選択飛6演技(各群より)	2	1	4	47	108
	高飛込	自由選択飛6演技(各群より)					
成年女子	飛板飛込	自由選択飛5演技(各群より)	2				
	高飛込	自由選択飛5演技(異群より)					
少年男子	飛板飛込	自由選択飛6演技(各群より)	2				
	高飛込	自由選択飛6演技(各群より)					
少年女子	飛板飛込	自由選択飛5演技(各群より)	2				
	高飛込	自由選択飛5演技(異群より)					

(2) 各都道府県の参加は各種目1名とする。なお、1名は2種目（飛板飛込、高飛込）にエントリーすることができる。

(3) 6(6)及び9(3)エに定める予備エントリーに基づき、(公財)日本水泳連盟が出場人数を決定する。

(4) 成年選手は監督を兼任することができる。

○ 水球

種別	監督	選手	参加都道府県	計(人)
少年男子	1	11	16	192

○ シンクロナイズドスイミング

種別	種目	監督	選手	参加都道府県	計(人)
少年女子	デュエット	1	2	20	60

○ オープンウォータースイミング

種別	監督	選手	参加都道府県	計(人)
男子	1	1	47	141
女子		1	47	

4 競技上の規程及び方法

○ 競泳

(公財) 日本水泳連盟競泳競技規則による。

○ 飛込

(公財) 日本水泳連盟飛込競技規則による。但し、各競技種目とも決勝のみ行う。

○ 水球

(公財) 日本水泳連盟水球競技規則によるもののほか、次による。

(1) トーナメント方式により試合を行い、順位決定戦を行う。

※組み合わせについては、前回の国体水球競技第1位から4位の都道府県をシードチームとする。

(2) 競技時間

試合 時間	第1ピリオド	休憩	第2ピリオド	休憩	第3ピリオド	休憩	第4ピリオド
	8分	2分	8分	5分	8分	2分	8分

(3) タイムアウト

1試合2回とする。

(4) エントリーできるのは11名までとする。控えGKは、No.13として競技参加しフィールドャーも兼務(フィールドャー用の帽子を着用)できる。控えGK登録のないチームについては、ゲーム中の申告より認められれば、GKと2番から11番の選手との交代ができる。

○ シンクロナイズドスイミング

(公財) 日本水泳連盟シンクロナイズドスイミング競技規則による。

○ オープンウォータースイミング

(公財) 日本水泳連盟オープンウォータースイミング競技規則による。

※ 低体温を考慮し、所定のウェットスーツの着用を認める場合がある。

5 予選方法

○ 競泳

各都道府県は、都道府県大会を実施し、本大会代表を選考する。

○ 飛込

各都道府県は、指定競技大会の成績により、本大会代表候補選手を選考する。

○ 水球

(1) 各都道府県は、都道府県大会を実施し、ブロック大会に出場する代表チームを決定する。

(2) ブロック大会区分及び代表チーム数は、下表のとおりとする。

ブロック名	出場チーム	ブロック名	出場チーム
北海道 東北	1	近畿	2
		中国	2
関東	3	四国	1
北信越	2	九州	3
東海	1	開催県	1

○ シンクロナイズドスイミング

(1) 各都道府県は、都道府県大会を実施し、ブロック大会に出場する代表チームを決定する。

- (2) ブロック大会はテクニカルルーティン、フリールーティンを実施し、下表のとおり区分により代表チームを決定する。

ブロック名	出場チーム	ブロック名	出場チーム
北海道	1	近畿	3
東北	1	中国 四国	3
関東	4		
北信越	3	九州	2
東海	2	開催県	1

○ オープンウォータースイミング

各都道府県は、都道府県大会を実施し、本大会代表を選考する。

6 参加資格、所属都道府県及び選手の年齢基準

総則5に定めるもののほか次による。

- (1) 選手は、(公財)日本水泳連盟登録者であること。

なお、未登録の者が本競技会に参加するためには、国体予選出場のため当該都道府県選手として一時登録が認められた者とする。ただし、いずれも該当しない者は審査の上、決定する。

- (2) 少年種別の所属

生徒(高等専門学校を含む)は学校所在地から参加し、第1学年を除き在学1年未満の者は参加できない。また種別を問わず、同一学年での参加は1回とする。

生徒以外の少年は、居住地を示す現住所の都道府県からそれぞれ参加する。

- (3) 成年種別の所属

学生は卒業中学校または卒業高等学校のいずれかの所在地が属する都道府県から「ふるさと選手制度」を活用し参加する。

学生以外の成年は、居住地を示す現住所、勤務地、「ふるさと」のいずれかが属する都道府県を選択することができる。

- (4) 選手の年齢基準

ア 競泳の成年男子、成年女子、飛込の成年に参加する選手は、平成10年4月1日以前に生まれた者。

イ 競泳の少年Aに参加する選手は、平成10年4月2日以降、平成13年4月1日までに生まれた者。

ウ 競泳の少年Bに参加する選手は、平成12年4月2日以降、平成14年4月1日までに生まれた者。

エ 飛込の少年及びシンクロナイズドスイミングに参加する選手は、平成10年4月2日以降平成14年4月1日までに生まれた者。

オ 水球に参加する選手は、平成10年4月2日以降、平成13年4月1日までに生まれた者。

カ オープンウォータースイミングに参加する選手は、平成14年4月1日以前に生まれた者。

- (5) 競泳は、平成28年4月1日以降の都道府県水泳連盟(協会)が承認した、公式競技会または公認競技会において、(公財)日本水泳連盟の定める標準記録を突破した者は、その種目に限り申込みができる。また、標準記録を突破できない場合でも、男女各4名・計8名までは無条件参加枠として、個人種目1種目に限り参加できる。

- ア 標準記録を突破した者が男女いずれか一方でも4名の枠を超えた場合は、男女とも無条件参加枠を使用することはできない。
- イ 無条件参加枠で出場する選手は、標準記録突破者と同様にリレーに出場できる。
- ウ 開催県は前記3の人数枠内でフルエントリーすることができる。
- (6) 飛込は、次の平成28年度競技会において、(公財)日本水泳連盟の定める標準点を突破した者は、各都道府県水泳連盟(協会)において代表候補選手として選考し、(公財)日本水泳連盟に予備エントリーをすることができる。また、予備エントリーをした都道府県には1名の出場枠を与える。
- なお、総則5別記4に定める「トップアスリートの国民体育大会参加資格の特例措置」の対象となる選手については、次の平成28年度競技会を経ずに、(公財)日本水泳連盟に予備エントリーをすることができる。
- 1) 成年種別対象競技会
- ①日本室内選手権飛込競技大会 ②関東・関西選手権
- 2) 少年種別対象競技会
- ①地域高等学校選手権 ②全国JOCジュニアオリンピックカップ地域別予選会
- 予備エントリー完了後、(公財)日本水泳連盟が各都道府県の予備エントリーを集計し、本大会出場人数を決定する。
- ※ 開催県は標準点突破者であれば、前記3の人数枠内でフルエントリーすることができる。
- (7) 水球のブロック大会及び本大会の参加チームは、都道府県予選会終了後、都道府県体育協会が代表と認めた混成、単独いずれのチームでもよい。
- (8) オープンウォータースイミングは、平成28年4月1日以降の都道府県水泳連盟(協会)が承認した、公式競技会または公認競技会において、(公財)日本水泳連盟の定める標準記録を突破した者、または平成27年4月1日以降、OWSジャパンオープン、(公財)日本水泳連盟認定競技会、国際大会において5km以上の競技に参加し完泳した者は、エントリーをすることができる。
- (9) 監督は、(公財)日本体育協会公認スポーツ指導者制度に基づく、公認水泳コーチ、公認水泳上級コーチ、公認水泳教師、公認水泳上級教師、あるいは公認水泳指導員、公認水泳上級指導員のいずれかの資格を有する者とする。

7 総合成績決定方法

男女総合成績(天皇杯得点)及び女子総合成績(皇后杯得点)は、競技得点と参加得点の合計とし、その得点の多い都道府県順に順位を決定する。

ただし、同点の場合は、その順位を共有し、次の順位を欠位とする。

(1) 競技得点の種類

ア 種別などに与える競技得点

水球 (少年男子)

シンクロナイズドスイミング (少年女子)

イ 種目などに与える競技得点

競泳 (成年男子・成年女子・少年男子・少年女子)

飛込 (成年男子・成年女子・少年男子・少年女子)

オープンウォータースイミング (男子・女子)

(2) 競技得点

天皇杯対象種別など		皇后杯対象種別など		競 技 得 点
競泳	成年男子 成年女子 少年男子	競泳	成年女子	各種目（リレーを含む。）とも、1位8点、2位7点、3位6点、4位5点、5位4点、6位3点、7位2点、8位1点の競技得点を与える。 ただし、同順位の場合は、その順位を共有し、次の順位を欠位とする。なお、得点は次の順位のものに加え、当該都道府県で等分する。
飛込	少年女子	飛込	少年女子	
水球	少年男子	—		1位40点、2位35点、3位30点、4位25点、5位20点、6位15点、7位10点、8位5点の競技得点を与える。
ス イ ミ ン グ	少年女子	ス イ ミ ン グ	少年女子	1位24点、2位21点、3位18点、4位15点、5位12点、6位9点、7位6点、8位3点の競技得点を与える。 ただし、同順位の場合は、その順位を共有し、次の順位を欠位とする。なお、得点は次の順位のものに加え、当該都道府県で等分する。
丨 オ ス プ イ ン ミ ウ ォ ー ン グ タ	男子 女子	丨 オ ス プ イ ン ミ ウ ォ ー ン グ タ	女子	1位8点、2位7点、3位6点、4位5点、5位4点、6位3点、7位2点、8位1点の競技得点を与える。 ただし、同順位の場合は、その順位を共有し、次の順位を欠位とする。なお、得点は次の順位のものに加え、当該都道府県で等分する。

(3) 参加得点

大会（ブロック大会を含む）に参加した都道府県に10点を与える。ただし、ブロック大会で本大会の出場権を獲得しながら、本大会に参加しなかった場合は与えない。

8 表 彰

- (1) 男女総合成績及び女子総合成績第1位から第8位までの都道府県に、表彰状を授与する。
- (2) 男女総合成績第1位の都道府県に、大会会長トロフィーを授与する。
- (3) 各種目（競泳・飛込・オープンウォータースイミング）及び種別（水球・シンクロナイズドスイミング）の第1位から第8位までに賞状を授与する。種別では、その都道府県とチーム全員（監督を含む）の氏名を記載したものを都道府県用に1枚、さらにその都道府県名と当該個人名を記載したものをチーム全員に授与する。

9 参加申込み方法

総則8に定めるもののほか、次による。

- (1) 所定のWebページ（国民体育大会参加申込受付窓口）へアクセスし、必要項目を入力の上、所属都道府県体育協会を通じて、平成28年8月17日（水）までに申込手続きを完了すること。
- (2) 締切期限以降は所定のWebページ（国民体育大会参加申込受付窓口）へアクセスできなく

なるので、締切期限を厳守すること。

(3) 注意

ア 選手の氏名等の個人情報 は平成 28 年度において(公財)日本水泳連盟に登録した情報と同じものであること。

イ 競泳は、8 月 10 日(水)までに各都道府県水泳連盟(協会)より(公財)日本水泳連盟へ監督及び選手を予備エントリーすること。

予備エントリーの総数が参加人員の定員を超えた場合、(公財)日本水泳連盟は 8 月 12 日(金)までに調整を行い、その結果を各都道府県水泳連盟(協会)に連絡する。

ウ 競泳のリレー申込は 4 名とする。ただし、競技の際は、同じ種別内の個人種目または他のリレーに出場する者に交代することができる。

エ 飛込は、8 月 1 日(月)までに各都道府県水泳連盟(協会)より(公財)日本水泳連盟へ候補選手を予備エントリーすること。

(公財)日本水泳連盟は 8 月 4 日(木)までに出場人数を決定し、その結果を各都道府県水泳連盟(協会)に通知する。

オ 飛込は本大会で、ダイブシート及び計算用紙(規定の用紙)に自分が行おうとする飛込演技の番号、名称、型、飛板または台の高さ、難易度を記入して、出場する当該種目の前日 12 時から 15 時までの間に、飛込プールサイドにある「飛込演技種目申込箱」に投函すること。

カ 水球の本大会への申込選手登録番号は、試合におけるメンバー表の番号と同一であること。(GK を No. 1 に、また、控え GK がいる場合は No. 11 に記載し、備考欄に「GK」と記載すること。メンバー表では控え GK は 13 番で登録される。また、キャプテンは備考欄に「主将」と記載すること。)

キ シンクロナイズドスイミングのテクニカルルーティン用紙及びフリールーティン用紙は、参加申込み(アップロード)と同時に下記(イ)に送付する。また、ブロック大会のプログラム及び記録は、下記(ア)に送付する。

使用する CD は各自持参する。それぞれの最初に録音し、都道府県名、氏名を記入する。

(ア) 〒150-8050 東京都渋谷区神南一丁目 1 番 1 号 岸記念体育会館内
(公財)日本水泳連盟

TEL 03-3481-2306 FAX 03-3481-0942

(イ) 〒020-8530 岩手県盛岡市内丸 3 番 46 号 盛岡市役所内丸分庁舎 4 階
希望郷いわて国体・希望郷いわて大会盛岡市実行委員会事務局
盛岡市国体推進局 競技運営課内

TEL 019-603-8027 FAX 019-623-3555

(4) 参加申込締切【8 月 17 日(水)】後の選手変更は、一切認めない。ただし、疾病、傷害等特別な場合に限り、水球及びシンクロナイズドスイミングは選手の交代を認めるものとし、その取り扱いについては次のとおりとする。なお、(公財)日本体育協会に対しては、下記への提出後、別途、所定の手続きにより参加申込情報を修正すること。

ア 水球及びシンクロナイズドスイミングの交代要員は申込み時に予備登録をすること。

(水球は 4 名まで、シンクロナイズドスイミングは 1 名とする。)

イ 水球は各加盟団体の定めた都道府県予選会に参加した選手であること。

ウ 提出期日 監督会議まで

エ 提出先

- (ア) 〒150-8050 東京都渋谷区神南一丁目1番1号 岸記念体育会館内
(公財) 日本水泳連盟
TEL 03-3481-2306 FAX 03-3481-0942
- (イ) 〒020-0023 岩手県盛岡市内丸11番1号
希望郷いわて国体・希望郷いわて大会実行委員会事務局
(岩手県国体・障がい者スポーツ大会局競技式典課競技担当)
TEL 019-629-6487 FAX 019-629-6484
- (ウ) (競泳・飛込・水球・シンクロナイズドスイミング)
〒020-8530 岩手県盛岡市内丸3番46号 盛岡市役所内丸分庁舎4階
希望郷いわて国体・希望郷いわて大会盛岡市実行委員会事務局
TEL 019-603-8027 FAX 019-623-3555
- (エ) (オープンウォータースイミング)
〒026-0031 岩手県釜石市鈴子町15番2号
第71回国民体育大会釜石市実行委員会事務局
TEL 0193-22-8847 FAX 0193-22-3633

10 その他

(1) プログラム編成

(競泳・飛込)

日 時 平成28年8月18日(木)～20日(土)

場 所 盛岡市立総合プール

〒020-0866 岩手県盛岡市本宮五丁目3番1号

TEL 019-634-0450 FAX 019-634-0470

(2) 組合せ抽選会

(水球)

日 時 平成28年8月21日(日) 午前10時

場 所 岸記念体育会館 会議室

〒150-8050 東京都渋谷区神南一丁目1番1号

TEL 03-3481-1300 FAX 03-3481-0942

(3) 出場順の抽選

(シンクロナイズドスイミング)

日 時 平成28年9月3日(土) 午後3時

場 所 盛岡市アイスアリーナ 第一・第二会議室

〒020-0866 岩手県盛岡市本宮五丁目4番1号

TEL 019-658-1212 FAX 019-658-1214

(4) 選手番号抽選会

(オープンウォータースイミング)

日 時 平成28年9月5日(月) 午後3時

場 所 釜石情報センター チームスマイル・釜石PIT

〒026-0024 岩手県釜石市大町一丁目1番地10号

TEL 0193-27-8751 FAX 0193-27-8752

(5) 監督会議

(競泳・飛込)

全体会 日 時 平成 28 年 9 月 8 日 (木) 午後 2 時
場 所 盛岡市民文化ホール 大ホール
〒020-0045 岩手県盛岡市盛岡駅西通二丁目 9 番 1 号
TEL 019-621-5100 FAX 019-621-5101

分科会 日 時 平成 28 年 9 月 8 日 (木) 全体会終了後
(競 泳) 場 所 盛岡市民文化ホール 大ホール
〒020-0045 岩手県盛岡市盛岡駅西通二丁目 9 番 1 号
TEL 019-621-5100 FAX 019-621-5101

(飛 込) 場 所 盛岡市民文化ホール 小ホール
〒020-0045 岩手県盛岡市盛岡駅西通二丁目 9 番 1 号
TEL 019-621-5100 FAX 019-621-5101

(水 球) 日 時 平成 28 年 9 月 4 日 (日) 午後 3 時
場 所 盛岡市アイスアリーナ 第一・第二会議室
〒020-0866 岩手県盛岡市本宮五丁目 4 番 1 号
TEL 019-658-1212 FAX 019-658-1214

(シンクロナイズドスイミング)

日 時 平成 28 年 9 月 3 日 (土) 抽選会終了後
場 所 盛岡市アイスアリーナ 第一・第二会議室
〒020-0866 岩手県盛岡市本宮五丁目 4 番 1 号
TEL 019-658-1212 FAX 019-658-1214

(オープンウォータースイミング)

日 時 平成 28 年 9 月 5 日 (月) 抽選会終了後
場 所 釜石情報センター チームスマイル・釜石 PIT
〒026-0024 岩手県釜石市大町一丁目 1 番地 10 号
TEL 0193-27-8751 FAX 0193-27-8752

(6) 総合表彰式

日 時 平成 28 年 9 月 11 日 (日) 競泳競技終了後
場 所 盛岡市立総合プール
〒020-0866 岩手県盛岡市本宮五丁目 3 番 1 号
TEL 019-634-0450 FAX 019-634-0470

(7) 練習時間については、会場地実行委員会事務局に問い合わせること。

(競泳・飛込・水球・シンクロナイズドスイミング)

〒020-8530 岩手県盛岡市内丸 3 番 46 号 盛岡市役所内丸分庁舎 4 階
希望郷いわて国体・希望郷いわて大会盛岡市実行委員会事務局
TEL 019-603-8027 FAX 019-623-3555

(オープンウォータースイミング)

〒026-0031 岩手県釜石市鈴子町 15 番 2 号
第 71 回国民体育大会釜石市実行委員会事務局
TEL 0193-22-8847 FAX 0193-22-3363

〔3〕 サッカー競技

1 期 日 平成 28 年 10 月 2 日（日）から 10 月 6 日（木）まで（5 日間）

種 別	10 月 2 日（日）	10 月 3 日（月）	10 月 4 日（火）	10 月 5 日（水）	10 月 6 日（木）
成年男子		1 回 戦	準々決勝	準決勝	3 位決定戦 決 勝
女 子	1 回 戦	準々決勝	準決勝	3 位決定戦 決 勝	
少年男子	1 回 戦	2 回 戦	準々決勝	準決勝	3 位決定戦 決 勝

2 会 場 盛岡市（成年男子） いわぎんスタジアム（盛岡南公園球技場）
（成年男子・女子） 岩手県営運動公園陸上競技場
（女 子） 岩手県営運動公園サッカー・ラグビー場
「第 1 グラウンド（人工芝）」
花巻市（成年男子） 花巻市スポーツキャンプむら（人工芝）
滝沢市（女 子） 滝沢総合公園陸上競技場
遠野市（少年男子） 遠野運動公園陸上競技場
遠野運動公園多目的運動広場
遠野市国体記念公園市民サッカー場（人工芝）

3 種別及び参加人員

種 別	監 督	選 手	参加都道府県	小 計	合 計(人)
成年男子	1	15	16	256	920
女 子	1	15	16	256	
少年男子	1	16	24	408	

（注）成年男子及び女子の監督は選手を兼ねることができる。

4 競技上の規程及び方法

(1) 競技規程

- ア 試合は、2016-2017 公益財団法人日本サッカー協会競技規則による。
- イ 試合開始前に登録された交代要員の内、5 名まで交代が認められる。
- ウ 退場を命じられた選手は、本大会の次の 1 試合に出場することができず、それ以降の処置については、本大会の規律委員会で決定する。
- エ 大会中、警告を 2 回受けた選手は、本大会の次の 1 試合に出場することができない。

(2) 試合の方法

- ア トーナメント方式とし、3 位決定戦を行う。
- イ 試合時間は 70 分間（前後半各 35 分）とし、ハーフタイムのインターバルは 10 分間とする。勝敗が決しないときは、20 分間（前後半各 10 分間）の延長戦を行い、なお決しない

ときは、ペナルティーキック方式により、次回戦に進出するチームを決定する。

ただし、3位決定戦及び決勝戦においては、延長戦において勝敗が決しなかった場合、両チームを3位あるいは優勝とする。

5 予選方法

- (1) 予選大会を主管する各地域サッカー協会は、本大会実施要項に準じて予選大会であるブロック大会を実施し、別項に定める本大会に出場すべき代表を決定する。
- (2) 各地域サッカー協会は、関係都道府県サッカー協会及びそのブロックの代表都道府県体育協会と協議の上、ブロック大会開催期日、場所を決定、その結果をすみやかに公益財団法人日本サッカー協会へ報告すること。
- (3) 各地域サッカー協会は、ブロック大会終了後、平成28年8月26日（金）までに大会報告書を作成して、公益財団法人日本サッカー協会へ送付すること。（締切期日厳守のこと。）
- (4) ブロック大会区分及び代表チーム数は、次表のとおりとする。

ブロック名	都 道 府 県 名	成年男子	女子	少年男子
北海道	北海道	1	1	1
東北	青森、宮城、秋田、山形、福島	2	2	2
関東	茨城、栃木、群馬、埼玉、千葉、東京、神奈川、山梨	2	2	4
北信越	新潟、長野、富山、石川、福井	1	1	3
東海	静岡、愛知、三重、岐阜	2	2	2
近畿	滋賀、京都、大阪、兵庫、奈良、和歌山	1	1	3
中国	鳥取、島根、岡山、広島、山口	2	2	2
四国	香川、徳島、愛媛、高知	1	1	2
九州	福岡、佐賀、長崎、熊本、大分、宮崎、鹿児島、沖縄	3	3	4
開催県	岩手	1	1	1
計		16	16	24

6 参加資格、所属都道府県及び選手の年齢基準

総則5に定めるもののほか、次による。

- (1) 各都道府県の成年男子、女子及び少年男子の代表チームは、単独、補強または選抜のうち、いずれかの方法により編成すること。
- (2) 成年男子
 - ア 公益財団法人日本サッカー協会基本規程第81条1により別途制定する「サッカー選手の登録と移籍に関する規則」第2条に定める登録選手が参加できる。
 - イ 平成11年（1999年）12月31日以前に生まれたものが参加できる。
 - ウ 成年男子代表チームについて、高校2・3年生のみの編成は不可とし、高校2・3年生の登録できる人数は5名以内とする。
- (3) 女子
 - ア 公益財団法人日本サッカー協会基本規定第81条1により別途制定する「サッカー選手の登録と移籍に関する規則」第2条に定める登録選手が参加できる。
 - イ 中学3年生を含む平成14年（2002年）4月1日以前に生まれたものが参加できる。

(4) 少年男子

ア 公益財団法人日本サッカー協会基本規定第 81 条 1 により別途制定する「サッカー選手の登録と移籍に関する規則」第 2 条に定める登録選手が参加できる。

イ 中学 3 年生を含む平成 14 年(2002 年)4 月 1 日以前に生まれたものから、平成 12 年(2000 年) 1 月 1 日以降に生まれたものが参加できる。

(5) 外国籍競技者の参加

外国籍競技者の参加については総則 5 (1) アを適用する。

(6) 監督

チーム(全種別)の監督は、公益財団法人日本サッカー協会公認指導者ライセンスに基づく、J F A 公認 S 級コーチ、J F A 公認 A 級コーチ(日本体育協会上級コーチ)、J F A 公認 B 級コーチ(日本体育協会コーチ)のいずれかを有するものとする。

7 総合成績決定方法

男女総合成績(天皇杯得点)及び女子総合成績(皇后杯得点)は、競技得点と参加得点の合計とし、その得点の多い都道府県順に順位を決定する。

ただし、同点の場合は、その順位を共有し、次の順位を欠位とする。

(1) 競技得点

天皇杯対象種別	皇后杯対象種別	競技得点
成年男子 女子 少年男子	女子	各種目とも 1 位 64 点、2 位 56 点、3 位 48 点、4 位 40 点、5 位(4 チーム)各 20 点の競技得点を与える。 ただし、1 位を共有する場合は、各 60 点、3 位を共有する場合は、各 44 点とする。

(2) 参加得点

大会(ブロック大会含む。)に参加した都道府県に 10 点与える。ただし、ブロック大会で本大会の出場権を得ながら、本大会に参加しなかった場合は与えない。

8 表彰

(1) 男女総合成績及び女子総合成績第 1 位から第 8 位までの都道府県に、表彰状を授与する。

(2) 男女総合成績第 1 位の都道府県に、大会会長トロフィーを授与する。

(3) 各種別の第 1 位から第 5 位までの都道府県に賞状を授与する。

9 参加申込み方法

総則 8 に定めるもののほか、次による。

(1) 参加申込み方法

参加申込みは、所定の Web ページ(国民体育大会参加申込受付窓口)へアクセスし、必要項目を入力の上、所属都道府県体育協会を通じて、平成 28 年 9 月 1 日(木)までに申込み手続きを完了すること。

(2) 締切期限厳守

締切期限以降は所定の Web ページ(国民体育大会参加申込受付窓口)へアクセスできなくなるため、締切期限を厳守すること。

(3) 参加申込み後の変更

参加申込み後の変更は、疾病、傷害の場合並びに特別な場合のみ認めるものとし、その取扱は次のとおりとする。なお、疾病、傷害以外の場合は公益財団法人日本サッカー協会国体実施委員会の審議を経て変更を認めるものとする。

提出期限 平成 28 年 9 月 29 日 (木) 午後 4 時 (必着)

提出先

ア 〒113-8311 東京都文京区本郷三丁目 10 番 15 号 J F A ハウス

公益財団法人日本サッカー協会 競技運営部

TEL 03-3830-2004 FAX 03-3830-2005

イ 〒020-0023 岩手県盛岡市内丸 11 番 1 号

希望郷いわて国体・希望郷いわて大会実行委員会事務局

(岩手県国体・障がい者スポーツ大会局競技式典課競技担当)

TEL 019-629-6487 FAX 019-629-6484

ウ 〒028-0524 岩手県遠野市新町 1 番 10 号

希望郷いわて国体遠野市実行委員会事務局

TEL 0198-62-4413 FAX 0198-62-3302

なお、所定の文書並びに医師の診断書は、提出期限までに、ア・イ・ウに (写) を提出するものとし、本紙は監督会議に持参すること。また、公益財団法人日本体育協会に対しては、大会終了後、別途、所定の手続きにより、参加申込み情報を修正すること。

10 参加上の注意

(1) ユニフォーム

ア 公益財団法人日本サッカー協会ユニフォーム規程による。

イ 「チーム名」として必ず都道府県名を表示すること。

ウ 背番号は、成年男子、女子が 1～15 番 (監督が選手を兼ねる場合は 1～16 番)、少年男子は、1 番～16 番の通し番号とし、参加申込書に記載した番号と同じ番号を付けること。

エ ユニフォームは正副 2 色 (シャツ、ショーツ、ストッキング、G K 用共) を参加申込書に記入すること。参加申込書提出後のユニフォーム・背番号の変更は認めない。

オ ユニフォームへの広告表示は認めない。

(2) 参加資格に違反したり、その他不都合な行為があった時は、そのチームの出場を停止することもある。

11 その他

(1) 組合せ抽選会

日 時 平成 28 年 9 月 5 日 (月) 午後 2 時

場 所 公益財団法人日本サッカー協会

〒113-8311 東京都文京区本郷三丁目 10 番 15 号 J F A ハウス

TEL 03-3830-1809 FAX 03-3830-2005

(2) 監督会議

(成年男子)

日 時 平成 28 年 10 月 2 日 (日) 午後 4 時

場 所 ホテルメトロポリタン盛岡 本館

(女子)

日 時 平成 28 年 10 月 1 日 (土) 午後 4 時

場 所 ホテルメトロポリタン盛岡 本館

(少年男子)

日 時 平成 28 年 10 月 1 日 (土) 午後 4 時

場 所 ホテルメトロポリタン盛岡 本館

(3) 表彰式

(成年男子・男女総合)

日 時 平成 28 年 10 月 6 日 (木) 競技終了後

場 所 いわぎんスタジアム (盛岡南公園球技場)

〒020-0834 岩手県盛岡市永井 8 番 65 号

TEL 019-632-3344 FAX 019-639-5515

(女子・女子総合)

日 時 平成 28 年 10 月 5 日 (水) 競技終了後

場 所 滝沢総合公園陸上競技場

〒020-0655 岩手県滝沢市鶉飼御庭田 1 番地 1

TEL 019-687-3311 FAX 019-687-3346

(少年男子)

日 時 平成 28 年 10 月 6 日 (木) 競技終了後

場 所 遠野運動公園陸上競技場

〒028-0501 岩手県遠野市青笹町糠前 11 地割 1 番

TEL 0198-62-3742 FAX 0198-62-3742

〔 4 〕 テニス競技

1 期 日 平成 28 年 10 月 2 日（日）から 10 月 5 日（水）（4 日間）

種 別	10 月 2 日（日）	10 月 3 日（月）	10 月 4 日（火）	10 月 5 日（水）
成年男子	1 回 戦	2 回 戦	準々決勝 準決勝 5～8位決定1回戦	決 勝 3～8位決定戦
成年女子	1 回 戦	2 回 戦	準々決勝 準決勝 5～8位決定1回戦	決 勝 3～8位決定戦
少年男子	1 回 戦	2 回 戦 3 回 戦	準々決勝 準決勝 5～8位決定1回戦	決 勝 3～8位決定戦
少年女子	1 回 戦 2 回 戦	3 回 戦	準々決勝 準決勝 5～8位決定1回戦	決 勝 3～8位決定戦

2 会 場 盛岡市（成年男子・成年女子）

盛岡市立太田テニスコート 砂入り人口芝 16 面（屋内 2 面）

八幡平市（少年男子・少年女子）

安比高原テニスクラブ ハードコート 18 面

※成年種別と少年種別の会場は、コートサーフェスが異なりますのでご注意ください。

3 種別及び参加人員

種 別	監 督	選 手	チ ャ ム 数	選 手 計	合 計（人）
成年男子	2	2	3 2	6 4	4 1 0
成年女子		2	3 2	6 4	
少年男子		2	4 7	9 4	
少年女子		2	4 7	9 4	

注) 選手・監督の兼任はできない。

注) 監督は参加申込みの際に担当種別を入力しなければならない。

4 競技上の規程及び方法

- (1) 競技規則は、公益財団法人日本テニス協会発行「JTA テニスルールブック 2016」を適用する。
- (2) 競技は、各種別それぞれ 3 ポイント（単 2・複 1）とし、その勝敗は獲得したポイント数の多少によって決める。
- (3) 競技は、各種別とも都道府県対抗のトーナメント方式で行う。

- (4) 試合はすべて8ゲームプロセット、セミアドバンテージ方式（各ゲーム2回目のデュースのとき、ノーアド方式に切り替える）とする。
- (5) 試合は、1回戦より勝敗決定後に打ち切る。

5 予選方法

- (1) 各都道府県協会は、都道府県大会を実施し、種別ごとにブロック大会及び本大会に出場する代表チームを決定する。（ブロック大会及び本大会出場選手の順位は、都道府県予選大会の順位による。）
- (2) ブロック大会の主管協会は、本大会実施要項に準じてブロック大会を実施し、本大会に出場する代表チーム及び監督・選手を決定する。
- (3) ブロック大会の開催期日・会場は、各主管協会から通知する。
- (4) ブロック大会区分及び代表チーム数は、下記のとおりとする。

ブロック名	都道府県名	成年男子	成年女子	少年男子	少年女子
北海道	北海道	1	1	1	1
東北	青森、宮城、秋田、山形、福島	3	3	5	5
関東	茨城、栃木、群馬、埼玉、千葉、東京、神奈川、山梨	5	8	8	8
北信越	新潟、長野、富山、石川、福井	2	3	5	5
東海	静岡、愛知、三重、岐阜	2	3	4	4
近畿	滋賀、京都、大阪、兵庫、奈良、和歌山	6	4	6	6
中国	鳥取、島根、岡山、広島、山口	4	2	5	5
四国	香川、徳島、愛媛、高知	3	2	4	4
九州	福岡、佐賀、長崎、熊本、大分、宮崎、鹿児島、沖縄	5	5	8	8
開催県	岩手	1	1	1	1
計		32	32	47	47

- (5) ブロック大会の申込み及び問合せ場所

ブロック名	所在地	担当協会
北海道	〒062-0905 札幌市豊平区豊平五条 11 丁目 1-1 北海道立総合体育センター内	北海道テニス協会
東北	〒992-0059 米沢市西大通 1-6-95	東北テニス協会
関東	〒151-0072 渋谷区幡ヶ谷 1-1-2 朝日生命幡ヶ谷ビル 2F	関東テニス協会
北信越	〒930-0155 富山市三熊 4-2 池多テニスクラブ内	北信越テニス協会
東海	〒464-0836 名古屋市千種区菊坂町 2-2 シャトレタカギ 3A	東海テニス協会
近畿	〒550-0004 大阪市西区靱本町 2-1-14 靱テニスセンター内	関西テニス協会
中国	〒732-0052 広島市東区光町 2-9-30 竹本ビル 3 階 305 号	中国テニス協会
四国	〒790-0031 松山市雄郡 2-9-25 第 1 石原ビル 106 号	四国テニス協会
九州	〒810-0022 福岡市中央区薬院 2-14-26 東洋薬院ビル 5F	九州テニス協会

6 参加資格、所属都道府県及び選手の年齢基準

総則 5 に定めるもののほか、次による。

- (1) 公益財団法人日本テニス協会の登録選手（一般、プロフェッショナル）若しくは、都道府県テニス協会及び傘下組織に登録した選手であること。
- (2) 少年種別に参加できる選手には、平成 13 年 4 月 2 日から平成 14 年 4 月 1 日までの間に生まれた中学 3 年生を含むものとする。
- (3) 監督は、公益財団法人日本体育協会公認スポーツ指導者制度に基づく、公認テニスコーチ、公認テニス上級コーチ、公認テニス教師、公認テニス上級教師、公認テニス上級指導員のいずれかの資格を有する者であること。（教師は JPTA 資格保有者も含む。）
- (4) 参加資格や年齢基準の解釈については、公益財団法人日本体育協会ホームページを参照すること。

7 総合成績決定方法

男女総合成績（天皇杯得点）及び女子総合成績（皇后杯得点）は、競技得点と参加得点の合計とし、その得点の多い都道府県順に順位を決定する。

ただし、同点の場合は、その順位を共有し、次の順位を欠位とする。

(1) 競技得点

天皇杯対象種別	皇后杯対象種別	競 技 得 点
成年男子 成年女子 少年男子 少年女子	成年女子 少年女子	各種別とも 1 位 24 点、2 位 21 点、3 位 18 点、4 位 15 点、5 位 12 点、6 位 9 点、7 位 6 点、8 位 3 点の競技得点を与える。 ただし、同順位の場合は、その順位を共有し、次の順位を欠位とする。なお、得点は次の順位のものに加え、当該都道府県で等分する。

(2) 参加得点

大会（ブロック大会を含む）に参加した都道府県に 10 点を与える。ただし、ブロック大会で本大会の出場権を獲得しながら、本大会に参加しなかった場合は与えない。

8 表 彰

- (1) 男女総合成績及び女子総合成績第 1 位から第 8 位までの都道府県に表彰状を授与する。
- (2) 男女総合成績第 1 位の都道府県に、大会会長トロフィーを授与する。
- (3) 各種別の第 1 位から第 8 位までに賞状を授与する。

9 参加申込み方法

総則 8 に定めるもののほか、次による。

- (1) 所定の Web ページ（国民体育大会参加申込受付窓口）へアクセスし、必要項目を入力の上、所属都道府県協会を通じて、平成 28 年 9 月 1 日（木）までに申込み手続きを完了すること。
- (2) 締切期限以降は所定の Web ページ（国民体育大会参加申込受付窓口）へアクセスできなくなるので、締切期限を厳守すること。
- (3) 参加申込み締切後の選手の変更は、疾病、傷害等の特別な場合にのみ認めるものとし、

その取り扱いについては次のとおりとする。

ア 提出期日 平成 28 年 9 月 30 日（金）の代表者・監督会議まで

イ 提出先 〒150-8050 東京都渋谷区神南一丁目 1 番 1 号 岸記念体育会館内
公益財団法人日本テニス協会

TEL 03-3481-2321 FAX 03-3467-5192

〒020-0023 岩手県盛岡市内丸 11 番 1 号

希望郷いわて国体・希望郷いわて大会実行委員会事務局

（岩手県国体・障がい者スポーツ大会局競技式典課競技担当）

TEL 019-629-6487 FAX 019-629-6484

〒020-8530 岩手県盛岡市内丸 3 番 46 号 盛岡市役所内丸分庁舎 4 階

希望郷いわて国体・希望郷いわて大会盛岡市実行委員会事務局

盛岡市国体推進局 競技運営課内

TEL 019-603-8027 FAX 019-623-3555

※ なお、公益財団法人日本体育協会に対しては、上記への提出後、別途、所定の手続きにより、参加申込み情報を修正すること。

10 連絡方法

参加上の連絡事項等の郵送及び FAX 等は、各都道府県テニス協会あてに行うものとする。

11 参加上の注意

- (1) ドロー番号の若いチームの選手は、都道府県名が分かるようにするため、プレー中には第三者からよく見え、且つ、プレーの妨げにならない場所（シャツ・ワンピースの場合は上着部分）に赤いリボンをつけること。なお、赤いリボンは開催地にて用意する。
- (2) プレー中の選手及びベンチコーチの服装及び用具は、JTA テニスルールブック 2016「コードオブコンダクト」によるほか、次のとおりとする。
テニスウェアとする。（ただし、チーム対抗戦の特例として、国民体育大会テニス競技の時のみ、都道府県体育協会及び都道府県テニス協会が支給するユニフォームは、いかなるものでもその着用が認められる。）
- (3) サスペンションポイント制度を「JTA テニスルールブック 2016」に則り適用する。

12 その他

- (1) 使用ボールは、DUNLOP フォート・公益財団法人日本テニス協会公認ボールとする。
- (2) 代表者・監督会議及び表彰式に参加する選手・監督の服装は、都道府県体育協会支給のユニフォームとする。
- (3) 天候その他により、日程及び競技方法を変更する場合もある。
- (4) 公式練習日は平成 28 年 9 月 30 日（金）とする。
- (5) 組合せ抽選会

日 時 平成 28 年 9 月 3 日（土）午後 2 時

場 所 岸記念体育会館内会議室

〒150-8050 東京都渋谷区神南一丁目 1 番 1 号

(6) 代表者・監督会議

日 時 平成 28 年 9 月 30 日（金）午後 5 時

場 所 安比プラザ内「プラザホール」

〒028-7395 岩手県八幡平市安比高原

TEL 0195-73-5111（代表） FAX 0195-73-5842

注 意 本会議には、各チーム代表者は必ず出席すること。

また、提出した参加申込みファイルの写しを持参すること。

出席者の服装は都道府県体育協会支給のユニフォーム又はテニスウェアとする。

代表者・監督会議は公式行事でありコードオブコンダクトが適用されます。

(7) 表彰式

日 時 平成 28 年 10 月 5 日（水）競技終了後

（成年男子・成年女子・少年男子・少年女子）

場 所 盛岡市立太田テニスコート

〒020-0053 岩手県盛岡市上太田穴口 4 番地 3

TEL 019-658-0113

〔5〕ボート競技

1 期 日 平成 28 年 10 月 6 日 (木) から 10 月 9 日 (日) まで (4 日間)

種 別	10 月 6 日(木)	10 月 7 日(金)	10 月 8 日(土)	10 月 9 日(日)
成年男子	予 選	敗者復活	準 決 勝	決 勝
成年女子	予 選	敗者復活	準 決 勝	決 勝
少年男子	予 選	敗者復活	準 決 勝	決 勝
少年女子	予 選	敗者復活	準 決 勝	決 勝

※公式配艇練習日 平成 28 年 10 月 3 日 (月) から 10 月 5 日 (水) まで (3 日間)

2 会 場 花巻市 田瀬湖ボート場

3 種別(種目)及び参加人数

種 別	種 目	監 督	選 手	参 加 都道府県数	小 計 (人)	合 計 (人)
成年男子	舵手つきフォア	1 4 2 (1 県 6 名 以内) ※	6	2 0	2 3 4	8 9 6
	ダブルスカル		2	4 7		
	シングルスカル		1	2 0		
成年女子	舵手つきクォドルプル		6	2 0	1 7 0	
	ダブルスカル		2	1 5		
	シングルスカル		1	2 0		
少年男子	舵手つきクォドルプル		6	2 0	1 8 0	
	ダブルスカル		2	2 0		
	シングルスカル		1	2 0		
少年女子	舵手つきクォドルプル		6	2 0	1 7 0	
	ダブルスカル		2	1 5		
	シングルスカル		1	2 0		

※ 各都道府県の監督数については、ブロック大会の結果により、網掛けを付した種目に参加する数と同数とする(1名～6名)。

4 競技上の規程及び方法

- (1) 公益社団法人日本ボート協会制定の「競漕規則及びコース規格規定」による。
- (2) 予選、準決勝、決勝により優勝クルーを決定する。
- (3) 準決勝にいたるまで敗者復活の方法を採用する。
- (4) 1位～8位までの順位は、決勝戦により決定する。
- (5) 使用艇は公益社団法人日本ボート協会規格艇登録規定に定める艇で配艇とする。

5 予選方法

- (1) 都道府県協会は、種別・種目ごとにブロック大会に出場する代表1クルーを決定する。

- (2) ブロック大会主管の協会は、本大会実施要項に準じてブロック大会を実施し、本大会の代表を決定する。
- (3) ブロック大会の期日、会場、申込み方法については、主管協会から通知する。
- (4) ブロック大会区分及び代表クルー数は、下記のとおりとする。

ブロック名	都道府県名	成年男子		成年女子			少年男子			少年女子		
		舵手つきフォア	シングルスカル	舵手つきクオドルプル	ダブルスカル	シングルスカル	舵手つきクオドルプル	ダブルスカル	シングルスカル	舵手つきクオドルプル	ダブルスカル	シングルスカル
北海道	北海道	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
東北	青森、宮城、秋田、山形、福島	2	2	1	1	2	2	2	2	2	1	2
関東	茨城、栃木、群馬、埼玉、千葉、東京、神奈川、山梨	3	3	3	2	3	3	3	3	3	2	3
北信越	新潟、長野、富山、石川、福井	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2
東海	静岡、愛知、三重、岐阜	2	2	1	1	2	2	2	2	2	1	2
近畿	滋賀、京都、大阪、兵庫、奈良、和歌山	3	2	4	2	2	2	2	2	3	2	2
中国	鳥取、島根、岡山、広島、山口	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2
四国	香川、徳島、愛媛、高知	1	2	1	1	1	2	2	2	1	1	2
九州	福岡、佐賀、長崎、熊本、大分、宮崎、鹿児島、沖縄	3	3	4	2	4	3	3	3	3	2	3
開催県	岩手	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
	合計	20	20	20	15	20	20	20	20	20	15	20

6 参加資格、所属都道府県及び選手の年齢基準

総則5に定めるもののほか、次による。

- (1) 選手は、当該都道府県ボート協会及び公益社団法人日本ボート協会に対し、本年度の団体登録、選手登録完了の者とする。
- (2) クルーの都道府県別構成は、単一団体または当該都道府県ボート協会に所属する2団体以上の混成でもよい。ただし、クルー名は都道府県名または、本年度の団体登録名（代表団体、1団体のみ）とする。

選手は、本年度の選手登録を完了した都道府県の選手として出場する場合に限り、自己の

所属団体をクルー名として使用することができる。

- (3) クルーは、都道府県大会及びブロック大会で権利を得た当該都道府県でメンバーを構成し、参加申込み締切後の変更は認められない。
- (4) 選手の本大会エントリーは、1人1種別1種目とする。
- (5) 選手、監督の兼任はできない。
- (6) 監督は、公益社団法人日本体育協会公認スポーツ指導者制度に基づく、公認ボートコーチ、公認ボート上級コーチ、公認ボート指導員、公認ボート上級指導員のいずれかの資格を有しているものとする。

7 総合成績決定方法

男女総合成績（天皇杯得点）及び女子総合成績（皇后杯得点）は、競技得点と参加得点の合計とし、その得点の多い都道府県順に順位を決定する。ただし、同点の場合は、その順位を共有し、次の順位を欠位とする。

(1) 競技得点

天皇杯 対象種別	皇后杯 対象種別	順位	1 位	2 位	3 位	4 位	5 位	6 位	7 位	8 位
		種目	得点 (点)							
成年男子 成年女子 少年男子 少年女子	成年女子 少年女子	舵手つきフォア 舵手つきクォドルプル	40	35	30	25	20	15	10	5
		ダブルスカル	24	21	18	15	12	9	6	3
		シングルスカル	8	7	6	5	4	3	2	1
		以上の競技得点を与える。ただし、同順位の場合は、その順位を共有し、次の順位を欠位とする。なお、得点は次の順位のものに加え、当該都道府県で等分する。								

(2) 参加得点

大会（ブロック大会を含む。）に参加した都道府県に10点を与える。ただし、ブロック大会で本大会の出場権を獲得しながら、本大会に参加しなかった場合は与えない。

8 表彰

- (1) 男女総合成績及び女子総合成績第1位から第8位までの都道府県に、表彰状を授与する。
- (2) 男女総合成績第1位の都道府県に、大会会長トロフィーを授与する。
- (3) 各種目の第1位から第8位までに、賞状を授与する。

9 参加申込み方法

- (1) 所定のWebページ（国民体育大会参加申込受付窓口）へアクセスし、必要事項を入力の上、所属都道府県体育協会を通じて、平成28年9月1日（木）までに申込み手続きを完了すること。
- (2) 締切期限以降は所定のWebページ（国民体育大会参加申込受付窓口）へアクセスできなくなるので、締切期限を厳守すること。

(3) 参加申込み締切後の選手変更は、疾病、傷害、その他のやむを得ぬ場合のみ認めるものとし、その取り扱いについては次のとおりとする。

ア 提出期限 平成 28 年 10 月 5 日（水）（代表者会議まで）

イ 提出先

(ア) 〒150-8050 東京都渋谷区神南一丁目 1 番 1 号 岸記念体育会館内

公益社団法人 日本ボート協会

TEL 03-3481-2326 FAX 03-3481-2327

(イ) 〒020-0023 岩手県盛岡市内丸 11 番 1 号

希望郷いわて国体・希望郷いわて大会実行委員会事務局

（岩手県国体・障がい者スポーツ大会局競技式典課競技担当）

TEL 019-629-6487 FAX 019-629-6484

(ウ) 〒028-3163 岩手県花巻市石鳥谷町八幡第 4 地割 161 番地

希望郷いわて国体・希望郷いわて大会花巻市実行委員会事務局

TEL 0198-45-2111 FAX 0198-45-2155

なお、公益財団法人日本体育協会に対しては、大会終了後、別途、所定の手続きにより、参加申込み情報を修正すること。

10 参加上の注意

参加選手がオールなどを送る場合は、下記へ平成 28 年 10 月 1 日（土）～3 日（月）の 12 時～16 時までの到着期日指定で送付すること。

〒028-0123 岩手県花巻市東和町田瀬 29 区 1 番地先

田瀬湖ボート場艇庫

11 その他

(1) 組合せ抽選会

日 時 平成 28 年 9 月 5 日（月） 午後 2 時

場 所 岸記念体育会館内

〒150-8050 東京都渋谷区神南一丁目 1 番 1 号

TEL 03-3481-2326 FAX 03-3481-2327

(2) 代表者会議（大会会長トロフィー返還）

日 時 平成 28 年 10 月 5 日（水） 午後 3 時

場 所 花巻温泉ホテル千秋閣

〒025-0304 岩手県花巻市湯本第 1 地割 125 番地

TEL 0198-37-2150 FAX 0198-27-4421

(3) 表彰式

日 時 平成 28 年 10 月 9 日（日） 午後 1 時

場 所 田瀬湖ボート場 表彰式会場

〒028-0123 岩手県花巻市東和町田瀬 29 区 1 番地先

TEL 0198-44-5336 (FAX 兼)

〔6〕ホッケー競技

1 期 日 平成 28 年 10 月 6 日（木）から 10 月 10 日（月）まで（5 日間）

種 別	10 月 6 日（木）	10 月 7 日（金）	10 月 8 日（土）	10 月 9 日（日）	10 月 10 日（月）
成年男子	1 回 戦	準々決勝	準決勝	3 位決定戦 決 勝	
成年女子	1 回 戦	準々決勝	準決勝	3 位決定戦 決 勝	
少年男子	1 回 戦	準々決勝	準々決勝	準決勝	3 位決定戦 決 勝
少年女子	1 回 戦	準々決勝	準々決勝	準決勝	3 位決定戦 決 勝

2 会 場 岩手町（全種別） 岩手町ホッケー場（グローバル規格）
岩手町総合グラウンド（マルチスポーツ規格）

3 種別及び参加人員

種 別	監 督	選 手	チ ャ ム 数	小 計	合 計（人）
成年男子	1	13	10	140	560
成年女子	1	13	10	140	
少年男子	1	13	10	140	
少年女子	1	13	10	140	

（注）成年男子・成年女子の監督は、選手を兼ねることができる。

4 競技上の規程及び方法

- (1) （公社）日本ホッケー協会 2016 年度版ホッケー競技規則・競技運営規程による。
- (2) 試合時間は全種別とも下表のとおりとする。

前 半	ハーフタイム	後 半
35分	8分	35分

試合時間内に勝敗が決しない場合は、シュートアウト戦を行い、勝敗を決定する。

決勝戦及び 3 位決定戦においては、シュートアウト戦を行わず、両チームを優勝あるいは 3 位とする。

- (3) 競技方法は、種別ごとにトーナメント方式により実施する。
- (4) やむを得ない理由により、競技の開催が不可能になった場合、決勝戦・3 位決定戦を行わないことがある。また、競技の開催は定められた期日を越えて行われることはない。
- (5) 特別事項は、別に定める運営規程による。

5 予選方法

(1) 都道府県大会

都道府県大会は、各都道府県協会の主催により実施し、種別ごとにブロック大会に出場する代表チームを決定する。

(2) ブロック大会

ア ブロック大会主管協会は、決められた都道府県と協議の上、期日、会場を決定し、(公社)日本ホッケー協会に届けるとともに、参加チームに通知する。

イ ブロック大会主管協会は、本大会実施要項に準じて、ブロック大会を実施し、本大会に参加する代表を決定する。

ウ 各チームは、所定の申込書にチーム名、監督名、選手名、背番号、生年月日、現住所等を明記し、所属都道府県協会を経由し、各ブロック主管協会に申し込むこと。

なお、ブロック大会参加選手数は、18名以内とする。

エ 試合は、都道府県対抗とし、種別ごとにトーナメント方式により行う。

オ 主管協会は、ブロック大会終了後直ちに(公社)日本ホッケー協会に公式記録とともに下記事項を記載したブロック大会報告書を提出しなければならない。

(ア) TD、TO、ジャッジ、審判員、参加チーム、監督、選手名(エントリーした者)。

(イ) レッドカードにより退場を命じられた者の氏名、チーム名及びその理由を明記した公式記録。

(3) ブロック大会の所属都道府県及びその代表チーム数は、下表のとおりとする。

ブロック名	都 道 府 県 名	成年 男子	成年 女子	少年 男子	少年 女子
北海道	北海道	1	1	1	1
東北	青森、宮城、秋田、山形、福島	1	1	1	1
関東	茨城、栃木、群馬、埼玉、千葉、東京、神奈川、山梨	1	1	1	1
北信越	新潟、長野、富山、石川、福井	1	1	1	1
東海	静岡、愛知、三重、岐阜	1	1	1	1
近畿	滋賀、京都、大阪、兵庫、奈良、和歌山	1	1	1	1
中国	鳥取、島根、岡山、広島、山口	1	1	1	1
四国	香川、徳島、愛媛、高知	1	1	1	1
九州	福岡、佐賀、長崎、熊本、大分、宮崎、鹿児島、沖縄	1	1	1	1
開催県	岩手	1	1	1	1
	計	10	10	10	10

6 参加資格、所属都道府県及び選手の年齢基準

総則5に定めるもののほか、次による。

(1) (公社)日本ホッケー協会登録規定により、登録された者で構成されたチームであること。

(2) 監督は、公益財団法人日本体育協会公認スポーツ指導者制度に基づく、公認ホッケーコーチ、公認ホッケー上級コーチ、公認ホッケー指導員、公認上級指導員のいずれかの資格を有する者とする。

7 総合成績決定方法

男女総合成績（天皇杯得点）及び女子総合成績（皇后杯得点）は、競技得点と参加得点の合計とし、その得点の多い都道府県順に順位を決定する。ただし、同点の場合は、その順位を共有し、次の順位を欠位とする。

(1) 競技得点

天皇杯対象種別	皇后杯対象種別	競技得点
成年男子 成年女子 少年男子 少年女子	成年女子 少年女子	各種別とも1位64点、2位56点、3位48点、4位40点、5位（4チーム）各20点の競技得点を与える。

(2) 参加得点

大会（ブロック大会を含む）に参加した都道府県に10点を与える。ただし、ブロック大会で本大会の出場権を獲得しながら、本大会に参加しなかった場合は与えない。

8 表彰

- (1) 男女総合成績及び女子総合成績第1位から第8位までの都道府県に表彰状を授与する。
- (2) 男女総合成績第1位の都道府県に、大会会長トロフィーを授与する。
- (3) 各種別の第1位から第5位（4チーム）までに賞状を授与する。

9 参加申込み方法

総則8に定めるもののほか、次による。

- (1) 所定の Web ページ(国民体育大会参加申込受付窓口)へアクセスし、必要事項を入力の上、所属都道府県体育協会を通じて、平成28年9月1日（木）までに申込み手続きを完了すること。
- (2) 締切期限以降は所定の Web ページ（国民体育大会参加申込受付窓口）へアクセスできなくなるので、締切期限を厳守すること。
- (3) 参加申込み締切後の選手変更は、疾病、傷病、その他の事故等の特別な場合のみ認めるものとし、その取り扱いについては次のとおりとする。ただし、交代者は、ブロック大会に登録した選手の中から行うこととする。

ア 提出期限 平成28年10月3日（月）午後5時まで

イ 提出先

(ア) 〒150-8050 東京都渋谷区神南一丁目1番1号 岸記念体育会館内
(公社) 日本ホッケー協会

TEL 03-3481-2330 FAX 03-3481-2329

(イ) 〒020-0023 岩手県盛岡市内丸11番地1号

希望郷いわて国体・希望郷いわて大会実行委員会事務局

(岩手県国体・障がい者スポーツ大会局競技式典課競技担当)

TEL 019-629-6487 FAX 019-629-6484

(ウ) 〒028-4395 岩手県岩手郡岩手町大字五日市第10地割44番地

第71回国民体育大会岩手町実行委員会事務局

TEL 0195-62-2111 FAX 0195-62-2032

なお、公益財団法人日本体育協会に対しては、大会終了後、別途、所定の手続きにより、参加申込み情報を修正すること。

10 参加上の注意

- (1) 選手・監督ユニフォームには、都道府県名及び番号の標識を明確に表示するものとする。これに違反したチームは出場停止とすることがある。
- (2) 正規のユニフォームのほかに、異なる色で正規のユニフォームと同じ背番号を付けたユニフォームを必ず携行すること。ゴールキーパーは、自チームと異なる色柄のシャツを2枚携行すること。また、監督・主将会議に2種類持参すること。
- (3) 背番号の変更は認めない。
- (4) 各チームとも、キャプテンマークを準備し、試合には必ず付けること。
- (5) その他、ルールに適しない行為があったときは、そのチームの出場を停止することがある。
- (6) 「2016年度登録証」を必ず持参しなければならない。(確認手順については別途通知)
- (7) 参加チーム・競技役員は「2016年度競技運営規程付属書5の行動規範確認書」を必ず提出しなければならない。(提出方法については別途通知)

11 その他

(1) 組合せ抽選会

日 時 平成28年9月3日(土) 午後1時
場 所 岸記念体育会館内
〒150-8050 東京都渋谷区神南一丁目1番1号
TEL 03-3481-2330 FAX 03-3481-2329

(2) 監督・主将会議

日 時 平成28年10月5日(水) 午後5時
場 所 岩手町スポーツ文化センター「森のアリーナ」
〒028-4304 岩手県岩手郡岩手町大字子抱第5地割142番地
TEL 0195-62-4835

(3) 表彰式

(成年男子・成年女子)

日 時 平成28年10月9日(日) 競技終了後
場 所 岩手町ホッケー場
〒028-4304 岩手県岩手郡岩手町大字子抱第3地割2番地

(少年男子・少年女子・総合)

日 時 平成28年10月10日(月) 競技終了後
場 所 岩手町ホッケー場
〒028-4304 岩手県岩手郡岩手町大字子抱第3地割2番地

〔7〕ボクシング競技

1 期 日 平成 28 年 10 月 6 日（木）から 10 月 10 日（月）まで（5 日間）

種 別	10 月 6 日（木）	10 月 7 日（金）	10 月 8 日（土）	10 月 9 日（日）	10 月 10 日（月）
成年男子	1 回 戦	2 回 戦	準々決勝	準 決 勝	決 勝
成年女子	1 回 戦		準々決勝	準 決 勝	決 勝
少年男子	1 回 戦	2 回 戦	準々決勝	準 決 勝	決 勝

2 会 場 奥州市 水沢体育館

3 種別及び参加人員

種 別	監督	セカンド	選手	参 加 都道府県	小計（人）			合計（人）
					監督	セカンド	選手	
成年男子	1	—	5	24	24	—	120	343
成年女子	1	—	1	16	16	—	16	
少年男子	1	1	5	24	24	23	120	

（注 1） 開催県の少年男子のセカンドは、成年男子の監督が兼ねる。

（注 2） 監督、セカンドとも一般社団法人日本ボクシング連盟役員登録済みであること。

（注 3） 開催県の少年男子のセカンドを成年男子の監督が兼ねることを除き、監督とセカンド、監督と選手、セカンドと選手の兼任はできない。

4 競技上の規程及び方法

(1) 競技規則は、一般社団法人日本ボクシング連盟競技規則による。

成年女子種別については、上記及び女子ボクシング実施基準による。

(2) 代表チーム編成は、次の各階級とする。

<成年男子>

ライトフライ、フライ、バンタム、ライト、ライトウェルター、ウェルター、ミドル、ライトヘビーの以上 8 階級。

<成年女子>

フライの 1 階級。

<少年男子>

ピン、ライトフライ、フライ、バンタム、ライト、ライトウェルター、ウェルター、ミドルの以上 8 階級。

(3) 競技は、トーナメント方式で行い、3 位決定戦及び順位決定戦は行わない。

(4) 試合時間は、下記のとおりとする。

種 別	第 1 ラウンド	休憩	第 2 ラウンド	休憩	第 3 ラウンド	休憩	第 4 ラウンド
成年男子	3 分	1 分	3 分	1 分	3 分		
成年女子	2 分	1 分	2 分	1 分	2 分	1 分	2 分
少年男子	2 分	1 分	2 分	1 分	2 分		

- (5) 組合せ抽選は、監督会議と並行して行う。
- (6) 成年男子及び少年男子種別における代表チームの階級の選定は、全て異なった階級とし、規定された8階級のうち任意の5階級に出場する。
- (7) 競技日程

月 日	検 診 ・ 計 量		競技開始時刻	
10月5日(水)	13:00 15:00	検診・計量とも成年女子、少年男子、成年男子の順 監督会議・組合せ抽選会		
10月6日(木)	8:00	成年女子、少年男子、成年男子の順	11:30	成年女子、少年男子、成年男子の順
10月7日(金)	8:00	少年男子、成年男子の順	11:00	少年男子、成年男子の順
10月8日(土)	8:00	成年女子、少年男子、成年男子の順	11:00	成年女子、少年男子、成年男子の順
10月9日(日)	8:00	成年女子、少年男子、成年男子の順	11:00	成年女子、少年男子、成年男子の順
10月10日(月)	8:00	成年女子、少年男子、成年男子の順	11:00	成年女子、少年男子、成年男子の順

ア 検診・計量は、10分前に点呼を行う。遅刻は一切認めない。

イ 競技は、成年女子種別、少年男子種別、成年男子種別の順に行う。

(8) 勝敗決定方法

勝敗は、得点数により決定する。

5 予選方法

- (1) 各都道府県は、都道府県大会を実施し、ブロック大会出場者を決定する。

なお、都道府県大会の期日、参加人員、試合記録は、必ず、一般社団法人日本ボクシング連盟宛報告すること。

- (2) 各種別ともブロック大会を実施し、本大会出場都道府県を決定する。各ブロックからの本大会出場都道府県数は、下表のとおりとする。

種 別	北 海 道	東 北	関 東	北 信 越	東 海	近 畿	中 国	四 国	九 州	開 催 県	計
成年男子	1	3	4	2	2	3	2	2	4	1	24
成年女子	1	2	3	1	1	3	1	1	2	1	16
少年男子	1	3	4	2	2	3	2	2	4	1	24

6 参加資格、所属都道府県及び選手の年齢基準

総則5に定めるもののほか、次による。

監督は、公益財団法人日本体育協会公認スポーツ指導者制度に基づく、公認ボクシング指導員、公認ボクシングコーチ、公認ボクシング上級コーチのいずれかの資格を有すること。

7 総合成績決定方法

男女総合成績（天皇杯得点）及び女子総合成績（皇后杯得点）は、競技得点と参加得点の合計とし、その得点の多い都道府県順に順位を決定する。ただし、同点の場合は、その順位を共有し、次の順位を欠位とする。

(1) 競技得点

天皇杯対象種別	皇后杯対象種別	競 技 得 点
成 年 男 子 成 年 女 子 少 年 男 子	成 年 女 子	各種目（各階級）とも1位8点、2位7点、3位（2名）各5.5点、5位（4名）各2.5点の競技得点を与える。

(2) 参加得点

大会（ブロック大会を含む。）に参加した都道府県に10点を与える。ただし、ブロック大会で大会の出場権を獲得しながら、本大会に参加しなかった場合は与えない。

8 表 彰

- (1) 男女総合成績及び女子総合成績第1位から第8位までの都道府県に表彰状を授与する。
- (2) 男女総合成績第1位の都道府県に大会会長トロフィーを授与する。
- (3) 各種目の第1位から第5位までに賞状を授与する。

9 参加申込み方法

- (1) 所定の Web ページ（国民体育大会参加申込受付窓口）へアクセスし、必要項目を入力の上、所属都道府県体育協会を通じて、平成28年9月1日（木）までに申込手続きを完了すること。
- (2) 締切期限以降は所定の Web ページ（国民体育大会参加申込受付窓口）へアクセスできなくなるので、締切期限を厳守すること。
- (3) 都道府県予選会の記録について、平成28年9月1日（木）までに別途下記提出先に書留郵便又は宅配便により送付すること。

<提出先>

ア 一般社団法人日本ボクシング連盟

〒150-8050 東京都渋谷区神南一丁目1番1号 岸記念体育会館内

TEL 03-3481-2333 FAX 03-3481-2334

イ 希望郷いわて国体・希望郷いわて大会奥州市実行委員会事務局

〒023-1192 岩手県奥州市江刺区大通り1番8号

TEL 0197-35-2111 FAX 0197-35-7201

- (4) 参加申込締切後の選手の変更は、疾病、傷害等の特別な場合のみ認めるものとし、都道府県予選会に出場した同一階級に限り認める。ただし、その場合、下記提出先に、それぞれ医師の診断書を添えて、文書で届けなければならない。また、参加申込み後の階級の変更は認めない。その取り扱いについては次の通りとする。

ア 提出期限 平成28年10月4日（火）監督会議前日まで

注 下記イ(ア)、(イ)、(ウ)への申込みについては書留郵便又は宅配便により送付すること。

イ 提出先

- (ア) 一般社団法人日本ボクシング連盟
〒150-8050 東京都渋谷区神南一丁目1番1号 岸記念体育会館内
TEL 03-3481-2333 FAX 03-3481-2334
- (イ) 希望郷いわて国体・希望郷いわて大会実行委員会事務局
(岩手県国体・障がい者スポーツ大会局競技式典課競技担当)
〒020-0023 岩手県盛岡市内丸11番1号
TEL 019-629-6487 FAX 019-629-6484
- (ウ) 希望郷いわて国体・希望郷いわて大会奥州市実行委員会事務局
〒023-1192 岩手県奥州市江刺区大通り1番8号
TEL 0197-35-2111 FAX 0197-35-7201

※ なお、公益財団法人日本体育協会に対しては、大会終了後、別途所定の手続きにより、参加申込情報を修正すること。

10 注意事項

(1) 必ず個人で持参するもの

選手手帳、健康保険証、競技用具（ユニホーム、ヘッドギア、シューズ、ガムシールド、カッププロテクター（男子種別）、チェストガード（成年女子種別）、ローブローガード（成年女子種別）等）。

ア ヘッドギア（少年男子種別、成年女子種別）

- (ア) 日連及びA I B Aの検定品マークのついているもので2014年以降のものであること。
- (イ) 清潔で状態の良いものであること。
- (ウ) コーナー色のヘッドギア（赤色及び青色）を着用すること。

イ ユニホーム

- (ア) コーナー色（赤色及び青色）のものを着用すること。
- (イ) ベルトラインは、6センチから10センチ幅の赤・青以外の色で明白に色別されていなければならない。

ウ ガムシールド

赤色及び赤色系統の色が含まれたガムシールドは使用できない。

エ カッププロテクター及びローブローガード（成年女子種別）

標的領域（ターゲットエリア）を覆ってはならない。

オ チェストガード（成年女子種別）

(2) バンデージは本部から支給された日連の検定品を使用すること。

(3) 毛髪については、日連医事ハンドブック第5章(2)毛髪

- (イ) 頭 髪 頭髪の長さは眉、耳たぶ、首筋を越えてはならない。額にかかった長髪は視界を妨げるばかりでなく、眼球を傷つけることがある。
- (ロ) あごひげ あごひげはクリンチや衝突で相手の眼球を傷つけ危険をもたらすとして禁止されている。同様に口ひげや不精ひげも認められない。

を厳守すること。

(4) 日連医事ハンドブック第5章(14) 刺青

刺青に関してはその大小、場所を問わず、またシールによるものであっても出場における資格を失う。

(5) 成年女子種別については、以下の項目を遵守すること。

ア 毛髪

毛髪は顔面、特に眼部には届かないように後頭部1カ所にゴムバンド等で束ねるか、ヘアネットまたはスイミングキャップで毛髪がヘッドギアの外にはみ出さないようにすること。ヘアピンは使用してはならない。

ヘアネットまたはスイミングキャップは、必ず個人で持参すること。

イ 競技の服装

上半身はノースリーブ、下半身はトランクスとすること。トランクスの下にスパッツの着用は許されるが、トランクスの長さより短くなければならない。

ウ 計量

競技用服装等を着用して行う。体重超過のおそれがあり、選手からの申し出があった時は、競技用服装等を着用しての計量から、着用の服装の重量を控除して計量することができる。

エ 健康申告書

総合健診で、一般社団法人日本ボクシング連盟競技規則別紙5の申告書を提出しなければならない。20歳以上の女子競技者は本人の署名及び捺印、20歳未満の女子競技者は本人及び両親あるいは法的後見人の中の一人から署名及び捺印を必要とする。

(6) 競技中の疾病・負傷等の応急処置は主催者が行うが、以降の責任は負わない。

(7) 選手手帳は大会日数分の記載欄があるもので、写真が貼付されているものであること。

なお、会場地での選手手帳の発行は一切行わない。

(8) 監督・セカンドは、一般社団法人日本ボクシング連盟に平成28年度の役員登録済みの者であること（「3 種別及び参加人員」に含まれないセカンドは選手でも可）。

11 その他

(1) 組合せ抽選会（監督会議と並行して行う。）

日 時 平成28年10月5日（水）午後3時

場 所 水沢体育館

〒023-0857 岩手県奥州市水沢区中上野町1-85

TEL 0197-23-3841 FAX 0197-47-3027

(2) 監督会議

日 時 平成28年10月5日（水）午後3時

場 所 水沢体育館

〒023-0857 岩手県奥州市水沢区中上野町1-85

TEL 0197-23-3841 FAX 0197-47-3027

(3) 表彰式

日 時 平成28年10月10日（月）競技終了後

場 所 水沢体育館

〒023-0857 岩手県奥州市水沢区中上野町1-85

TEL 0197-23-3841 FAX 0197-47-3027

〔 8 〕 バレーボール競技

1 期 日 平成 28 年 10 月 2 日（日）から 10 月 5 日（水）まで（4 日間）

種 別	10 月 2 日（日）	10 月 3 日（月）	10 月 4 日（火）	10 月 5 日（水）
成年男子	1 回 戦	準 々 決 勝	5・7 位決定戦 準 決 勝	3・4 位決定戦 決 勝
成年女子	1 回 戦	準 々 決 勝	5・7 位決定戦 準 決 勝	3・4 位決定戦 決 勝
少年男子	1 回 戦	2 回 戦	準 々 決 勝 5・7 位決定戦 準 決 勝	3・4 位決定戦 決 勝
少年女子	1 回 戦	2 回 戦	準 々 決 勝 5・7 位決定戦 準 決 勝	3・4 位決定戦 決 勝

2 会 場 花巻市 (少年男子) 花巻市総合体育館
 (少年女子) 同
 一関市 (成年男子) 東山総合体育館
 (成年女子) 千厩体育館
 花泉体育館

3 種別及び参加人員

種 別	監 督	選 手	参加都道府県	小 計	合 計（人）
成年男子	1	1 2	1 6	2 0 8	1, 0 4 0
成年女子	1	1 2	1 6	2 0 8	
少年男子	1	1 2	2 4	3 1 2	
少年女子	1	1 2	2 4	3 1 2	

※ 選手と監督の兼任はできない。

4 競技上の規程及び方法

(1) 競技規則

2016 年度公益財団法人日本バレーボール協会 6 人制競技規則による。

注 1 競技は全試合 5 セット・マッチとする。ただし、少年男女については、1 回戦から準々決勝、5・7 位決定戦までを 3 セット・マッチとする。

注 2 少年のネットの高さは、成年と同規定とする。

注 3 リベロ・プレイヤー・システムについては、競技規則どおりとする。

(2) 競技方法

各種別ともトーナメント方式とし、3・4 位と 5・7 位決定戦を行う。

(3) チーム名

チーム名は都道府県名とする。したがって、ユニフォームのチーム名も都道府県名とし、高等学校名・企業名などのユニフォームの着用を認めない。

5 予選方法

(1) 予選は、都道府県大会及びブロック大会とする。

(2) 都道府県大会は各都道府県協会の主催とし、ブロック大会は所属都道府県協会の共催、開催地協会の主管とする。

(3) ブロック大会の所属都道府県及びその選抜チーム数は、下表のとおりとする。

ブロック名	都 道 府 県 名	成年 男子	成年 女子	少年 男子	少年 女子
北 海 道	北海道	1	1	1	1
東 北	青森、宮城、秋田、山形、福島	2	2	3	3
関 東	茨城、栃木、群馬、埼玉、千葉、東京、神奈川、山梨	3	3	4	4
北 信 越	新潟、長野、富山、石川、福井	1	1	2	2
東 海	静岡、愛知、三重、岐阜	1	1	2	2
近 畿	滋賀、京都、大阪、兵庫、奈良、和歌山	2	2	3	3
中 国	鳥取、島根、岡山、広島、山口	1	1	2	2
四 国	香川、徳島、愛媛、高知	1	1	2	2
九 州	福岡、佐賀、長崎、熊本、大分、宮崎、鹿児島、沖縄	3	3	4	4
開 催 県	岩手	1	1	1	1
計		1 6	1 6	2 4	2 4

6 参加資格、所属都道府県及び選手の年齢基準

総則5に定めるもののほか、次による。

(1) 公益財団法人日本バレーボール協会登録規定により、登録された者で構成されたチームで予選会に出場し、その結果推薦されたものでなければならない。

(2) 監督・選手は2種別に参加することはできない。

(3) ブロック大会及び本大会に参加するチームは、都道府県協会が代表として認めた単独チームか選抜チームでなければならない。ただし、チームの構成のいかんにかかわらず、チーム名は都道府県名とする。

(4) 予選会（都道府県及びブロック）を通過し、本大会に代表として推薦された監督・選手の追加・変更（競技者番号の変更含む）は認められない。

(5) 監督は、公益財団法人日本体育協会公認スポーツ指導者制度に基づく、公認バレーボールコーチ、公認バレーボール上級コーチ、公認バレーボール指導員、公認バレーボール上級指導員の有資格者とする。

注 参加申込みの際は、資格を証明する登録証又は認定が確認できる書類の写しを添付すること。

7 総合成績決定方法

男女総合成績（天皇杯得点）及び女子総合成績（皇后杯得点）は、競技得点と参加得点の合計とし、その得点の多い都道府県順に第1位から第8位までを決定する。ただし、同点の場合は、その順位を共有し、次の順位を欠位とする。

(1) 競技得点

天皇杯対象種別	皇后杯対象種別	競技得点
成年男子 成年女子 少年男子 少年女子	成年女子 少年女子	各種別とも1位40点、2位35点、3位30点、4位25点、5位(2チーム)各17.5点、7位(2チーム)各7.5点の競技得点を与える。

(2) 参加得点

大会（ブロック大会含む）に参加した都道府県に10点を与える。ただし、ブロック大会で本大会の出場権を獲得しながら、本大会に参加しなかった場合は与えない。

8 表彰

- (1) 男女総合成績及び女子総合成績第1位から第8位までの都道府県に、表彰状を授与する。
- (2) 男女総合成績第1位の都道府県に、大会会長トロフィーを授与する。
- (3) 各種別の第1位から第7位までに、賞状を授与する。

9 参加申込み方法

- (1) 参加申込みは、下記に従い平成28年9月1日（木）までに行うこと。

	申込先	必要書類
ア	公益財団法人 日本体育協会 〒150-8050 東京都渋谷区神南一丁目1番1号 岸記念体育会館内 TEL 03-3481-2217 FAX 03-3481-2284	i 参加申込書
イ	公益財団法人 日本バレーボール協会 〒151-0051 東京都渋谷区千駄ヶ谷一丁目30番8号 ダヴィンチ千駄ヶ谷内 TEL 03-5786-2100 FAX 03-5786-2109	i チーム加入選手一覧 ii 監督の資格を証明する登録証、又は認定が確認できる書類の写し iii 予選会免除選手申請書の写し（対象選手がいる場合）

ウ	<p>(成年男子・成年女子)</p> <p>〒021-8503 岩手県一関市竹山町7番5号 一関地区合同庁舎2階 希望郷いわて国体・希望郷いわて大会 一関市実行委員会事務局 TEL 0191-23-4850 FAX 0191-26-0566</p> <p>(少年男子・少年女子)</p> <p>〒028-3163 岩手県花巻市石鳥谷町八幡第4地割161番地 希望郷いわて国体・希望郷いわて大会 花巻市実行委員会事務局 TEL 0198-45-2111 FAX 0198-45-2155</p>	<p>i チーム加入選手一覧</p> <p>ii ふるさと選手制度活用の場合、ふるさと登録による出場選手一覧</p> <p>iii 監督の資格を証明する登録証又は認定が確認できる書類の写し</p> <p>iv 予選会免除選手申請書 (対象選手がいる場合)</p>
---	--	---

注 上記アへの申込みは、所定の Web ページ（国民体育大会参加申込受付窓口）へアクセスし、必要項目を入力の上、所属都道府県体育協会を通じて締切期限までに申込み手続きを完了すること。また、上記イ・ウについては、書留郵便又は宅配便により送付すること。

(2) 締切期限以降は、所定の Web ページ（国民体育大会参加申込受付窓口）へアクセスできなくなるので、締切期限を厳守すること。

(3) 参加申込み締切後の●監督・選手の変更は、疾病・傷害・妊娠など、また、公益財団法人日本バレーボール協会が認めた全日本選手に該当する場合など特別な場合に限り認めるものとし、下線部●に該当する場合は診断書を添付し届出ること。その届出は代表者会議までとする。

提出先

ア 〒151-0051 東京都渋谷区千駄ヶ谷一丁目30番8号 ダヴィンチ千駄ヶ谷内
公益財団法人日本バレーボール協会
TEL 03-5786-2100 FAX 03-5786-2109

イ 〒020-0023 岩手県盛岡市内丸11番1号
希望郷いわて国体・希望郷いわて大会実行委員会事務局
(岩手県国体・障がい者スポーツ大会局競技式典課競技担当)
TEL 019-629-6487 FAX 019-629-6484

ウ (成年男子・成年女子)
〒021-8503 岩手県一関市竹山町7番5号 一関地区合同庁舎2階
希望郷いわて国体・希望郷いわて大会一関市実行委員会事務局
TEL 0191-23-4850 FAX 0191-26-0566

(少年男子・少年女子)
〒028-3163 岩手県花巻市石鳥谷町八幡第4地割161番地
希望郷いわて国体・希望郷いわて大会花巻市実行委員会事務局
TEL 0198-45-2111 FAX 0198-45-2155

なお、公益財団法人日本体育協会に対しては、大会終了後、別途、所定の手続きにより参加申込み情報を修正すること。

10 参加上の注意

- (1) 監督章は、公益財団法人日本バレーボール協会規定のものを用いること。
- (2) 監督は、資格を証明する登録証又は認定が確認できる書類の写しを携帯すること。

11 その他

(1) 組合せ抽選会

日 時 平成 28 年 9 月 3 日 (土) 午後 1 時
場 所 公益財団法人日本バレーボール協会 会議室
〒151-0051 東京都渋谷区千駄ヶ谷一丁目 30 番 8 号
ダヴィンチ千駄ヶ谷内
TEL 03-5786-2100 FAX 03-5786-2109

(2) 代表者会議

日 時 平成 28 年 9 月 30 日 (金) 午後 3 時 30 分
場 所 花巻市総合体育館 第 2 アリーナ
〒025-0066 岩手県花巻市松園町 50
TEL 0198-23-1611 FAX 0198-23-1775

(3) 総合表彰式

日 時 平成 28 年 10 月 5 日 (水) 午後 3 時
場 所 花巻市総合体育館 第 1 アリーナ
〒025-0066 岩手県花巻市松園町 50
TEL 0198-23-1611 FAX 0198-23-1775

[9] 体操競技

1 期 日

○ 競 技 平成 28 年 10 月 2 日 (日) から 10 月 5 日 (水) まで (4 日間)

種 別	10 月 2 日 (日)	10 月 3 日 (月)	10 月 4 日 (火)	10 月 5 日 (水)
成年男子			自由 (決勝)	
成年女子			自由 (決勝)	
少年男子	自由 (予選)	自由 (予選)		自由 (決勝)
少年女子	自由 (予選)	自由 (予選)		自由 (決勝)

○ 新体操 平成 28 年 10 月 9 日 (日) から 10 月 10 日 (月) まで (2 日間)

種 別	10 月 9 日 (日)	10 月 10 日 (月)
少年女子	個人	団体

2 会 場 盛岡市 (競 技) 盛岡市アイスアリーナ
北上市 (新体操) 北上総合運動公園北上総合体育館

3 種別及び参加人数

種 別	監 督	選 手	参加都道府県	小 計	合計 (人)
成年男子	競 技	1	5	1 3	7 8
成年女子	競 技	1	5	1 0	6 0
少年男子	競 技	1	5	2 9	1 7 4
少年女子	競 技	1	5	2 9	1 7 4
	新体操	1	5	2 8	1 6 8

※ 成年選手は監督と兼任することができる。

4 競技上の規程及び方法

(1) 公益財団法人日本体操協会制定の競技規則による。

(2) 体操競技の競技方法

成年男女及び少年男女ともに 1 チームの選手は 5 名とする。(5 - 5 - 4 方式)

ア 成 年 (団体総合競技)

男子は、ゆか、あん馬、つり輪、跳馬、平行棒、鉄棒の 6 種目の自由演技を行う。成績順位は、6 種目の各種目ベスト 4 の得点総合計によって決定する。

女子は、跳馬、段違い平行棒、平均台、ゆかの 4 種目の自由演技を行う。成績順位は、4 種目の各種目ベスト 4 の得点総合計によって決定する。

なお、成年男女の詳細な適用ルールについては、別途、公益財団法人日本体操協会から都道府県協会に通達する。

イ 少 年 (団体総合競技)

男子は、ゆか、あん馬、つり輪、跳馬、平行棒、鉄棒の 6 種目の自由演技による予選と

決勝を行う。予選での6種目の各種目ベスト4の得点総合計により上位18チームを選び、そのチームによって決勝を行う。成績順位は、決勝における6種目の各種目ベスト4の得点総合計によって決定する。

女子は、跳馬、段違い平行棒、平均台、ゆかの4種目の自由演技による予選と決勝を行う。予選での4種目の各種目ベスト4の得点総合計により上位18チームを選び、そのチームによって決勝を行う。成績順位は、決勝における4種目の各種目ベスト4の得点総合計によって決定する。

なお、少年男女の詳細な適用ルールについては、別途、公益財団法人日本体操協会から都道府県協会に通達する。

(注) 予選において同点が生じた場合、競技規則に準じて決勝通過順位を決定する。

(3) 新体操の競技方法

適用ルールについては、別途、公益財団法人日本体操協会から都道府県協会に通達する。

ア 競技内容 団体競技 ※当該年の全国高校総体で採用された種目と同一とする。

個人競技 (フープ・ボール・クラブ・リボン)

成績順位は、以下の合計得点によって決める。

団体競技の得点及び個人競技の得点 (4種目4演技×1/4) の合計

イ 団体競技について

都道府県ごとに団体を編成し、演技者は5名とする。

ウ 個人競技について

個人競技の演技者として、団体の5名のうちから4名だけが出場できる。

5 予選方法

本大会に出場する都道府県代表チームを選出するため、下表によってブロック大会を行う。

ブロック名	都道府県名	成年男子	成年女子	少年男子	少年女子	
					競技	新体操
北海道	北海道	1	1	1	1	1
東北	青森、宮城、秋田、山形、福島	1	1	3	3	3
関東	茨城、栃木、群馬、埼玉、千葉、東京、神奈川、山梨	2	1	5	6	5
北信越	新潟、長野、富山、石川、福井	1	1	4	3	4
東海	静岡、愛知、三重、岐阜	1	1	2	2	2
近畿	滋賀、京都、大阪、兵庫、奈良、和歌山	2	1	3	4	3
中国	鳥取、島根、岡山、広島、山口	1	1	4	3	2
四国	香川、徳島、愛媛、高知	1	1	2	2	3
九州	福岡、佐賀、長崎、熊本、大分、宮崎、鹿児島、沖縄	2	1	4	4	4
開催県	岩手	1	1	1	1	1
計		13	10	29	29	28

(1) 期日及び会場

各ブロック内の都道府県は、体育協会と協議の上、平成 28 年 4 月 30 日までに期日及び会場を決定する。開催都道府県は、会場が決定次第、至急、公益財団法人日本体操協会宛、会場、連絡事務局及び責任者名を明記して報告すること。

平成 28 年 5 月以降の公益財団法人日本体操協会からの通信は、すべて連絡を事務局宛に行う。

(2) 競技種別は、本大会に同じ。

(3) 競技方法

ア 各ブロック別都道府県対抗とする。

イ その他は、本大会に同じ。

(4) 選抜方法（本大会出場都道府県）

ブロック大会の成績によって選抜する。

(5) 申込み方法

都道府県の協会は、参加申込書に種別、監督名、選手名（新体操は、予備登録選手 2 名を含む。）を明記の上、各種別それぞれ 1 チームをブロック大会開催の都道府県協会に申込みこと。ブロック大会の細部については、開催都道府県協会から指示する。

6 参加資格、所属都道府県及び選手の年齢基準

総則 5 に定めるもののほか、次による。

少年（競技）種別に参加できる選手には、平成 13 年 4 月 2 日から平成 14 年 4 月 1 日までの間に生まれた中学 3 年生を含むものとする。

また、競技種別などを重複して出場することはできない。

なお、監督は、公益財団法人日本体育協会公認スポーツ指導者制度に基づく、公認体操コーチ（体操競技・新体操）、または、公認体操上級コーチ（体操競技・新体操）のいずれかの資格を有する者であること。

7 総合成績決定方法

男女総合成績（天皇杯得点）及び女子総合成績（皇后杯得点）は、競技得点と参加得点の合計とし、その得点の多い都道府県順に順位を決定する。

ただし、同点の場合は、その順位を共有し、次の順位を欠位とする。

(1) 競技得点

天皇杯対象種別	皇后杯対象種別	競 技 得 点
成年男子 競 技	成年女子 競 技 少年女子 競 技 少年女子 新体操	各種別とも 1 位 40 点、2 位 35 点、3 位 30 点、4 位 25 点、5 位 20 点、6 位 15 点、7 位 10 点、8 位 5 点の競技得点を与える。 ただし、同順位の場合は、その順位を共有し、次の順位を欠位とする。なお、得点は、次の順位のものに加え当該都道府県で等分する。
成年女子 競 技		
少年男子 競 技		
少年女子 競 技		
少年女子 新体操		

(2) 参加得点

大会（ブロック大会を含む。）に参加した都道府県に 10 点を与える。ただし、ブロック大会で本大会の出場権を獲得しながら、本大会に参加しなかった場合は与えない。

8 表 彰

- (1) 男女総合成績及び女子総合成績第1位から第8位までの都道府県に、表彰状を授与する。
- (2) 男女総合成績第1位の都道府県に、大会会長トロフィーを授与する。
- (3) 各種別の第1位から第8位までに、賞状を授与する。

9 参加申込み方法

- (1) 所定の Web ページ(国民体育大会参加申込受付窓口)へアクセスし、必要項目を入力の上、所属都道府県体育協会を通じて、平成28年9月1日(木)までに申込み手続きを完了すること。
- (2) 締切期限以降は、所定の Web ページ(国民体育大会参加申込受付窓口)へアクセスできなくなるので、締切期限を厳守すること。
- (3) ブロック大会を主催した責任者は、大会成績一覧表を添付の上、本大会出場の都道府県名を平成28年8月31日(水)までに公益財団法人日本体操協会に報告すること。

10 選手の最終決定

- (1) 参加申込み締切(平成28年9月1日)後の選手の交代は、怪我、病気等の特別な事情がない限り認めない。

特別な事情で選手を交代する場合は、下記期日までに提出先ア、イ、ウに「参加選手交代(変更)届」を届け出なければならない。

なお、怪我や病気等の理由による選手交代の場合は、医師の診断書を付すこと。

- ・提出期日 競 技 平成28年10月1日(土) 「監督会議まで」
新体操 平成28年10月8日(土) 「監督会議まで」

・提出先

ア 〒150-8050 東京都渋谷区神南一丁目1番1号 岸記念体育会館内
公益財団法人日本体操協会

TEL 03-3481-2341 FAX 03-3481-2344

イ 〒020-0023 岩手県盛岡市内丸11番1号

希望郷いわて国体・希望郷いわて大会実行委員会事務局

(岩手県国体・障がい者スポーツ大会局競技式典課競技担当)

TEL 019-629-6487 FAX 019-629-6484

ウ 〒020-8530 岩手県盛岡市内丸3番46号 盛岡市役所内丸分庁舎4階

希望郷いわて国体・希望郷いわて大会盛岡市実行委員会事務局

盛岡市国体推進局 競技運営課内

TEL 019-603-8027 FAX 019-623-3555

〒024-8502 岩手県北上市上江釣子17地割201番地2

希望郷いわて国体・希望郷いわて大会北上市実行委員会事務局

TEL 0197-72-8288 FAX 0197-77-3591

なお、公益財団法人日本体育協会に対しては、大会終了後、別途、所定の手続きにより参加申込み情報を修正すること。

(2) 各都道府県の監督は、出場選手の確定名簿を監督会議開始までに監督会議受付に提出すること。

この際、新体操においては選手と予備登録選手との交代ができる。

(3) メンバーの最終決定は、競技・新体操それぞれの監督会議で行われる。

(4) 新体操の交代要員は、申込時に予備登録をすること。(2名まで登録可能)

11 その他

(1) 組合せ抽選会

日 時 平成 28 年 9 月 3 日 (土) 午後 2 時

場 所 岸記念体育会館会議室

〒150-8050 東京都渋谷区神南一丁目 1 番 1 号

TEL 03-3481-2341 FAX 03-3481-2344

(2) 審判研修

新体操

日 時 審判研修Ⅰ 平成 28 年 10 月 8 日 (土) 午後 1 時

場 所 北上総合体育館 審判員控室

〒024-0051 岩手県北上市相去町高前檀 27 番 36 号

TEL 0197-67-6720 FAX 0197-67-6721

日 時 審判研修Ⅱ 平成 28 年 10 月 9 日 (日) 午前 9 時

場 所 北上総合体育館 審判員控室

〒024-0051 岩手県北上市相去町高前檀 27 番 36 号

TEL 0197-67-6720 FAX 0197-67-6721

(3) 審判会議

ア 競技

日 時 平成 28 年 10 月 1 日 (土) 午後 3 時

場 所 盛岡市アイスアリーナ会議室

〒020-0866 岩手県盛岡市本宮五丁目 4 番 1 号

TEL 019-658-1212 FAX 019-658-1214

イ 新体操

日 時 平成 28 年 10 月 8 日 (土) 午後 4 時

場 所 北上総合体育館 会議室

〒024-0051 岩手県北上市相去町高前檀 27 番 36 号

TEL 0197-67-6720 FAX 0197-67-6721

(4) 監督会議

ア 競技

日 時 平成 28 年 10 月 1 日 (土) 午後 5 時

場 所 盛岡市アイスアリーナ会議室

〒020-0866 岩手県盛岡市本宮五丁目 4 番 1 号

TEL 019-658-1212 FAX 019-658-1214

イ 新体操

日 時 平成 28 年 10 月 8 日 (土) 午後 5 時 30 分

場 所 北上総合体育館 会議室

〒024-0051 岩手県北上市相去町高前檀 27 番 36 号

TEL 0197-67-6720 FAX 0197-67-6721

(5) 表彰式

ア 競 技

日 時 平成 28 年 10 月 5 日 (水) 午後 5 時 20 分

場 所 盛岡市アイスアリーナ

〒020-0866 岩手県盛岡市本宮五丁目 4 番 1 号

TEL 019-658-1212 FAX 019-658-1214

イ 新体操

日 時 平成 28 年 10 月 10 日 (月) 午後 3 時 30 分

場 所 北上総合体育館

〒024-0051 岩手県北上市相去町高前檀 27 番 36 号

TEL 0197-67-6720 FAX 0197-67-6721

[10] バスケットボール競技

1 期 日 平成 28 年 10 月 7 日 (金) から 10 月 10 日 (月) まで (4 日間)

種 別	10 月 7 日 (金)	10 月 8 日 (土)	10 月 9 日 (日)	10 月 10 日 (月)
成年男子	1 回 戦	2 回 戦 3 回 戦	準々決勝 準決勝	決 勝
成年女子	1 回 戦	準々決勝	準 決 勝	決 勝
少年男子	1 回 戦	準々決勝	準 決 勝	決 勝
少年女子	1 回 戦	準々決勝	準 決 勝	決 勝

2 会 場 奥 州 市 (成年男子) 奥州市総合体育館
(成年女子・少年女子) 奥州市総合体育館
江刺中央体育館
一 関 市 (成年男子) 一関市総合体育館
東山総合体育館
(少年男子) 一関市総合体育館

3 種別及び参加人員

種 別	監 督	選 手	参加都道府県	小 計	合計 (人)
成年男子	1	1 1	4 7	5 6 4	1, 0 3 2
成年女子	1	1 2	1 2	1 5 6	
少年男子	1	1 2	1 2	1 5 6	
少年女子	1	1 2	1 2	1 5 6	

※ 成年選手は監督を兼任することができる。

4 競技上の規程及び方法

- (1) 競技規則は、2016 年度公益財団法人日本バスケットボール協会競技規則による。
- (2) 各種別とも都道府県対抗トーナメント方式とし、3 位以降の決定戦は行わない。
- (3) 試合時間は、全種別とも下表のとおりとする。

前 半			休 憩	後 半		
第 1 ピリオド	休 憩	第 2 ピリオド		第 3 ピリオド	休 憩	第 4 ピリオド
1 0 分	2 分	1 0 分	1 0 分	1 0 分	2 分	1 0 分

- (4) ユニフォームに関しては、公益財団法人日本バスケットボール協会が定めるユニフォーム規定による。

ア 参加チームは、濃淡 2 色のユニフォームを用意しなければならない。

イ ユニフォームの前面にユニフォームの色とはっきり区別できる単色の文字で都道府県名を付けなければならない。

文字は漢字とし、1文字の大きさは縦10cm、横7.5cm以上とする。

ウ ユニフォームの番号は、4番から始まり、14番または15番で終わる一連番号とし、ユニフォームの前(都道府県名の下部)と後ろにユニフォームの色とはっきり区別できる単色の幅2cm以上の番号を付ける。

背番号は少なくとも高さ20cm、前の番号は少なくとも高さ10cmとする。また、異なるプレイヤーに同じ番号を用いてはならない。

エ ユニフォームは、会社名、クラブ名、学校名は必ず完全に見えないように被覆のこと。また、大会参加時に着用するトレーニングウェア(上下)においても同様とする。

(5) 総則5(1)アに定める日本国籍を有しない者の参加については、以下のとおりとする。

総則5(1)ア(ア)を除いた、(イ)(ウ)に規定される選手については、

ア 成年種別の選手のエントリーは1名とする。

イ 少年種別の選手のエントリーは2名までとし、オンコートは1名とする。

5 予選方法

(1) 各都道府県は、種別ごとに都道府県大会を実施し、ブロック大会及び本大会に出場する代表チームを決定する。ただし、成年男子の代表は、ブロック大会を行わないで本大会に出場できる。

(2) 各ブロック大会を主管する都道府県バスケットボール協会は、本大会実施要項に準じてブロック大会を実施し、本大会に出場する代表を決定する。

(3) 各ブロック大会を主管する都道府県バスケットボール協会は、当該ブロック大会の日程および会場について、平成28年6月1日までに公益財団法人日本バスケットボール協会に報告すること。

(4) 成年女子、少年男子、少年女子のブロック大会区分およびその代表チーム数は次表のとおりとする。

ブロック名	都 道 府 県 名	成年 女子	少年 男子	少年 女子
北 海 道	北海道	1	1	1
東 北	青森、宮城、秋田、山形、福島	1	1	1
関 東	茨城、栃木、群馬、埼玉、東京、千葉、神奈川、山梨	1	1	1
北 信 越	新潟、長野、富山、石川、福井	1	1	1
東 海	静岡、愛知、三重、岐阜	2	2	2
近 畿	滋賀、京都、大阪、兵庫、奈良、和歌山	1	1	1
中 国	鳥取、島根、岡山、広島、山口	1	1	1
四 国	香川、徳島、愛媛、高知	2	2	2
九 州	福岡、佐賀、長崎、熊本、大分、宮崎、鹿児島、沖縄	1	1	1
開 催 県	岩手	1	1	1
	計	1 2	1 2	1 2

- (5) 各都道府県バスケットボール協会は、ブロック大会参加申込み時に成年男子を含む全種別について、各種別 24 名まで選手（予備登録選手を含む）を登録すること。なお、本大会参加申込み時の選手（予備登録選手を含む）については、ブロック大会参加申込み時からの追加を認めない。また、ブロック大会において予備登録選手と変更された選手は、本大会の参加にあたり予備登録選手と同じ扱いとする。

6 参加資格、所属都道府県及び選手の年齢基準

総則 5 に定めるもののほか、次による。

- (1) 本大会に参加する監督は、公益財団法人日本体育協会公認スポーツ指導者制度に基づく、公認バスケットボールコーチ、公認バスケットボール上級コーチ、または公認バスケットボール指導員、公認バスケットボール上級指導員の有資格者とする。
- (2) 本大会に参加する監督は、公益財団法人日本バスケットボール協会に登録された J B A 公認コーチとする。
- (3) 選手（予備登録選手を含む）は、公益財団法人日本バスケットボール協会に登録された競技者とする。
- (4) 成年女子、少年男子、少年女子の本大会に参加する選手は、原則として、ブロック大会に出場した選手とし、変更は認められない。なお、成年男子を含む全種別における選手の変更については、疾病、傷害等の特別な場合のみ、予備登録選手からの変更を認めるものとし、証明する書類（医師の診断書等）を添付すること。

7 総合成績決定方法

男女総合成績（天皇杯得点）及び女子総合成績（皇后杯得点）は、競技得点と参加得点の合計とし、その得点の多い都道府県順に第 1 位から第 8 位までを決定する。

ただし、同点の場合は、その順位を共有し、次の順位を欠位とする。

(1) 競技得点

天皇杯対象種別	皇后杯対象種別	競 技 得 点
成年男子 成年女子 少年男子 少年女子	成年女子 少年女子	各種別とも 1 位 40 点、2 位 35 点、3 位（2 チーム）各 27.5 点、5 位（4 チーム）各 12.5 点の競技得点を与える。

(2) 参加得点

大会（ブロック大会を含む）に参加した都道府県に 10 点を与える。ただし、ブロック大会で本大会の出場権を獲得しながら、本大会に参加しなかった場合は与えない。

8 表 彰

- (1) 男女総合成績及び女子総合成績の第 1 位から第 8 位までの都道府県に、表彰状を授与する。
- (2) 男女総合成績第 1 位の都道府県に、大会会長トロフィーを授与する。
- (3) 各種別の第 1 位から第 5 位（4 チーム）までに、賞状を授与する。

9 参加申込み方法

総則 8 に定めるもののほか、次による。

- (1) 所定の Web ページ（国民体育大会参加申込受付窓口）へアクセスし、必要項目を入力の上、所属都道府県体育協会を通じて、平成 28 年 9 月 1 日（木）までに申込み手続きを完了すること。
- (2) 締切期限以降は、所定の Web ページ（国民体育大会参加申込受付窓口）へアクセスできなくなるので、締切期限を厳守すること。
- (3) 各ブロック大会を主管する都道府県バスケットボール協会は、予選会成績表を各種別 2 通作成し、各ブロック大会終了後、5 日以内に下記宛先にそれぞれ送付すること。

〔予選会成績表記載事項〕

- ア 予選会担当都道府県協会名
- イ 予選会開催期日
- ウ 予選会開催場所
- エ 参加チーム数
- オ 参加チーム名
- カ 予選会成績記録（1 回戦から各ピリオドの得点記録を全部記録すること。）
- キ 本大会に出場する代表チーム名
- ク その他の特記事項

	提出先	必要書類
①	〒112-0004 東京都文京区後楽 1-7-27 後楽鹿島ビル 6F 公益財団法人日本バスケットボール協会 TEL 03-4415-2020 FAX 03-4415-2021	・予選会成績表 (全種別)
②	(成年女子・少年女子) 〒023-1192 岩手県奥州市江刺区大通り 1 番 8 号 奥州市江刺総合支所 希望郷いわて国体・希望郷いわて大会 奥州市実行委員会事務局 TEL 0197-35-2111 FAX 0197-35-7201	・予選会成績表 (成年女子) (少年女子)
	(成年男子・少年男子) 〒021-8503 岩手県一関市竹山町 7 番 5 号 一関地区合同庁舎 2F 希望郷いわて国体・希望郷いわて大会 一関市実行委員会事務局 TEL 0191-23-4850 FAX 0191-26-0566	・予選会成績表 (成年男子) (少年男子)

- (4) 参加申込み締切後の変更は、疾病、傷害等の特別な場合のみ認めるものとし、その取り扱いについては次の通りとする。

- ア 提出期限 代表者会議開始まで
- イ 提出先

①	〒112-0004 東京都文京区後楽 1-7-27 後楽鹿島ビル 6F 公益財団法人日本バスケットボール協会 TEL 03-4415-2020 FAX 03-4415-2021
---	--

②	〒020-0023 岩手県盛岡市内丸 11 番 1 号 希望郷いわて国体・希望郷いわて大会実行委員会事務局 (岩手県国体・障がい者スポーツ大会局競技式典課競技担当) TEL 019-629-6487 FAX 019-629-6484
③	(成年女子・少年女子) 〒023-1192 岩手県奥州市江刺区大通り 1 番 8 号 奥州市江刺総合支所 希望郷いわて国体・希望郷いわて大会奥州市実行委員会事務局 TEL 0197-35-2111 FAX 0197-35-7201
④	(成年男子・少年男子) 〒021-8503 岩手県一関市竹山町 7 番 5 号 一関地区合同庁舎 2F 希望郷いわて国体・希望郷いわて大会一関市実行委員会事務局 TEL 0191-23-4850 FAX 0191-26-0566

※なお、公益財団法人日本体育協会に対しては、上記への提出後、別途、所定の手続きにより、参加申込み情報を修正すること。

10 その他

(1) 組合せ抽選会

日 時 平成 28 年 9 月 6 日 (火) 午後 1 時
場 所 公益財団法人日本バスケットボール協会 会議室
〒112-0004 東京都文京区後楽 1-7-27 後楽鹿島ビル 6F
TEL 03-4415-2020 FAX 03-4415-2021

(2) 代表者会議

(全種別)
日 時 平成 28 年 10 月 6 日 (木) 午後 3 時
場 所 一関文化センター 大ホール
〒021-0884 岩手県一関市大手町 2-16
TEL 0191-21-2121 FAX 0191-21-5436

(3) 審判会議

(全種別)
日 時 平成 28 年 10 月 6 日 (木) 午後 4 時
場 所 一関文化センター 中ホール
〒021-0884 岩手県一関市大手町 2-16
TEL 0191-21-2121 FAX 0191-21-5436

(4) 総合表彰式

日 時 平成 28 年 10 月 10 日 (月) 少年女子決勝戦終了後
場 所 奥州市総合体育館
〒023-0132 岩手県奥州市水沢区羽田町うぐいす平 72 番地
TEL 0197-22-7000 FAX 0197-22-7001

[11] レスリング競技

1 期 日 平成 28 年 10 月 7 日（金）から 10 月 10 日（月）まで（4 日間）

種別	種目	10月7日（金）	10月8日（土）	10月9日（日）	10月10日（月）
成年男子	フリースタイル	1・2回戦	準々・準決勝 決 勝		
	グレコローマン スタイル			1・2回戦 準々決勝	準 決 勝 決 勝
女子	フリースタイル	1・2・3回戦	準々・準決勝 決 勝		
少年男子	フリースタイル	1・2回戦	準々・準決勝 決 勝		
	グレコローマン スタイル			1・2回戦 準々決勝	準 決 勝 決 勝

（注） 試合進行日程の詳細については、監督会議において発表する。

2 会 場 宮古市 宮古市民総合体育館（シーアリーナ）

3 種別（種目）及び参加人員

種別	種目	監督	選手	参加都道府県	小計	合計 （人）
成年男子	フリースタイル	1	6	47	376	752
	グレコローマンスタイル					
女子	フリースタイル		1	47		
少年男子	フリースタイル	1	7	47	376	
	グレコローマンスタイル					

（注） 成年男子と女子の監督は兼任するものとする。

4 競技上の規程及び方法

(1) ルール

平成 28 年度公益財団法人日本レスリング協会のルールによる。ただし、一部国体ルールを適用する。

(2) 試合の方法及び順位の決定

フリースタイル、グレコローマンスタイルともクラスごとのトーナメント方式とし、順位の決定は次による。ただし、エントリーが3名のクラスはリーグ戦とする。

各クラスとも3位決定戦は行わない。そのため3位は2名とし、4位は欠位とする。

(3) 試合時間は、成年男子、女子、少年男子ともに3分間2ピリオドとする。

(4) 都道府県以外の表示を添付したシングレットを着用することはできない。

(5) 選手は、赤及び青のシングレット各1着携行のこと。

ア シングレットの前面及び背面に、都道府県名を漢字(書体は自由)で表示する。

イ 前面の一文字の大きさは、5～7×5～7cm、背面の一文字の大きさは、7～10×7～10cmとする。

ウ 取付方法は、シングレットに直に圧着及び直接刺繍すること。

上記の表示のない選手は、試合に出場することができない。

(6) 組合せの決定

成年男子、女子、少年男子とも各クラスの組合せは抽選により決定する。この抽選は、公益財団法人日本レスリング協会の責任のもとに実施する。

ア 抽選日時 平成28年9月6日(火) 午前11時から

イ 抽選場所 岸記念体育会館

(7) 試合前の計量

ア 出場選手は、下表により所定の計量会場で計量を受け、計量に合格しなければならない。

出 場 選 手	計 量 時 間
男子フリースタイル出場選手	10月6日(木) 午後5時から5時30分まで
女子フリースタイル出場選手	10月6日(木) 午後5時から5時30分まで
男子グレコローマンスタイル出場選手	10月8日(土) 午後5時から5時30分まで

イ 計量を受ける選手は、本人の顔写真(4cm×4cm)を貼付した計量カードを携行し、計量の際、所定の欄に計量委員から署名を受けるものとする。計量カード以外の身分証明書は、一切代用できない。

ウ 計量時間を変更する場合は、事前に通知し監督会議で確認する。

エ 各スタイルとも計量の際は、計量カードに刻印を受け、計量開始時刻には所定の計量台前に全員整列して待機しなければならない。

オ 計量場所その他詳細については、監督会議において確認する。

(8) クラス

ア 成年男子

<フリースタイル>

57 kg、61 kg、65 kg、74 kg、86 kg、97 kg、125 kgの7クラスとする。

ただし、57 kg級の下限は50 kg、125 kg級の下限は97 kgとする。

<グレコローマンスタイル>

59 kg、66 kg、71 kg、75 kg、85 kg、98 kg、130 kgの7クラスとする。

ただし、59 kg級の下限は50 kg、130 kg級の下限は98 kgとする。

イ 女子 <フリースタイル>

53 kgの1クラスとする。ただし、下限は、48 kgとする。

ウ 少年男子

50 kg、55 kg、60 kg、66 kg、74 kg、84 kg、96 kg、120 kgの8クラスとする。

ただし、50 kg級の下限は46 kg、120 kg級の下限は96 kgとする。

(9) チームの構成

ア 人員

(ア) 成年男子1チームの人員は、監督1名、選手6名以内とする。

(イ) 女子1チームの人員は、監督1名、選手1名以内とする。

(ウ) 少年男子1チームの人員は、監督1名、選手7名以内とする。

※成年男子と女子の監督は兼任するものとする。

イ クラスの選定

男子種別の1チームの選手は、スタイルに関係なく、すべて異なったクラスに出場しなければならない。

ただし、成年男子においては、フリースタイル・グレコローマンスタイルともに軽いクラスから順に同クラスとみなす。

(例)フリースタイル57kgに出場した場合、グレコローマンスタイル59kgに出場できない。

ウ スタイルの選択

男子種別の1チームの申込みが1名の場合は、フリースタイルまたはグレコローマンスタイルとするが、2名以上の申込みの場合は、同スタイルのみに出場することができず、その選択は次の割合による。

申込人員	男子フリー	男子グレコ	摘 要
2	1	1	
3	2～1	1～2	F-2、G-1かF-1、G-2
4	2	2	
5	3～2	2～3	F-3、G-2かF-2、G-3
6	4～2	2～4	F-4、G-2かF-2、G-4又はF-3、G-3
7	4～3	3～4	F-4、G-3かF-3、G-4

申込人員	女子フリー	摘 要
1	1	

エ 計量失格、試合前の棄権等、マット上に最初から上がれない選手は、棄権負けではなく、不戦負けとして取扱い、競技得点の対象としない。

オ 試合の中止

1クラスの申込み人員が1名の場合及び計量にパスした選手が1名の場合、そのクラスの試合は中止し、そのクラスは競技得点対象外とする。

5 予選方法

- (1) 各都道府県の計画により行う。
- (2) 未登録者の出場については、当該都道府県レスリング協会会長が認定したものに限る。

6 参加資格、所属都道府県及び選手の年齢基準

総則5に定めるもののほか、次による。

- (1) 平成28年度公益財団法人日本レスリング協会に登録した者。
- (2) 公益財団法人日本レスリング協会の段位（監督及び成年男子は3段以上、少年男子及び女子は初段以上）を有する者。

- (3) 女子種別に参加する者は、平成 13 年 4 月 1 日以前に生まれた者。
- (4) 少年男子に参加できる選手には、平成 13 年 4 月 2 日から平成 13 年 12 月 31 日までの間に生まれた者を含むものとする。ただし、当該選手の参加にあたり、各都道府県レスリング協会は、責任をもって選手選考すること。

参加を希望する選手は、都道府県レスリング協会に事前に承認を得て、保護者・指導者同意書及び医師診断書を都道府県大会参加申込時に提出する。参加の可否は、公益財団法人日本レスリング協会医科学委員会が判定する。なお、医師診断書において、「骨年齢評価で暦年齢を下回らないこと」及び「治療中もしくは現存する外傷・傷害、内科的疾患がない」ことを条件とする。都道府県大会及び本大会に参加した選手は、各大会終了後 2 週間以内に各大会期間中の外傷・傷害調査・健康調査票を提出すること。

- (5) 選手と監督の兼任はできない。
- (6) 成年男子と少年男子の監督は兼任できない。ただし、成年男子の監督は、女子の監督を兼任する。
- (7) 監督は、公益財団法人日本体育協会公認スポーツ指導者制度に基づく、公認レスリング指導員、公認レスリング上級指導員、公認レスリングコーチ、公認レスリング上級コーチのいずれかの資格を有していること。

7 総合成績決定方法

男女総合成績（天皇杯得点）及び女子総合成績（皇后杯得点）は、競技得点と参加得点の合計とし、その得点の多い都道府県順に順位を決定する。

ただし、同点の場合は、その順位を共有し、次の順位を欠位とする。

(1) 競技得点

天皇杯対象種別	皇后杯対象種別	競 技 得 点
成 年 男 子 女 子 少 年 男 子	女 子	各種別・各種目の各クラスとも 1 位 8 点、2 位 7 点、3 位（2 名）各 5.5 点、5 位（4 名）各 2.5 点の競技得点を与える。

(2) 参加得点

大会に参加した都道府県に 10 点を与える。

8 表 彰

- (1) 男女総合成績及び女子総合成績の第 1 位から第 8 位までの都道府県に、表彰状を授与する。
- (2) 男女総合成績第 1 位の都道府県に、大会会長トロフィーを授与する。
- (3) 各種目の各クラスの第 1 位から第 5 位までの選手に、賞状を授与する。
- (4) 表彰は、次のとおり行う。

ア クラスの表彰は、各種目の試合終了後に行う。

イ 男女総合成績の表彰は、表彰式において行う。

ウ 女子総合成績の表彰は、表彰式において行う。

9 参加申込み方法

- (1) 所定の Web ページ（国民体育大会参加申込受付窓口）へアクセスし、必要項目を入力の上、所属都道府県体育協会を通じて、平成 28 年 9 月 1 日（木）までに申込手続きを完了すること。

(2) 締切期限以降は、所定の Web ページ（国民体育大会参加申込受付窓口）へアクセスできなくなるので、締切期限を厳守すること。

(3) 少年男子のうち、平成 13 年 4 月 2 日から平成 13 年 12 月 31 日までの間に生まれた選手の参加については、公益財団法人日本レスリング協会医科学委員会が認定した者に限る。

なお、参加を希望する選手は、各都道府県レスリング協会国体担当者の承認を得て、下記ア～イを書留郵便にて定められた期日までに公益財団法人日本レスリング協会医科学委員会に提出すること（開封厳禁）。

参加の可否については、公益財団法人日本レスリング協会医科学委員会から選手宛に通知する。選手は参加の可否を各都道府県レスリング協会国体担当者に報告すること。

また、都道府県大会及び本大会に参加した選手は、下記ウを書留郵便にて各大会終了後 2 週間以内に公益財団法人日本レスリング協会医科学委員会に提出すること（開封厳禁）。

提出書類	提出締切
ア 保護者・指導者同意書 イ 医師診断書（レントゲン画像を含む） 選手は、地域（所属近隣）の医療機関において指定の撮影条件で、左手の単純 X 線撮影を行うこと。（撮影条件の内容は、公益財団法人日本レスリング協会ホームページに掲載する。）	平成 28 年 5 月 20 日（金）必着
ウ 大会期間中の外傷・傷害調査・健康調査票	各大会終了後 2 週間以内

※提出書類は、公益財団法人日本レスリング協会ホームページから統一フォームを印刷すること。

【提出先】

〒150-8050 東京都渋谷区神南一丁目 1 番 1 号 岸記念体育会館 4 階
公益財団法人日本レスリング協会医科学委員会
TEL 03-3481-2354 FAX 03-3481-2356

(4) 正副選手の交代は、正選手が負傷等正当な理由により出場不可能になった場合のみ、平成 28 年 10 月 6 日（木）の監督会議の議決により許可するものとする。なお、当該選手の監督は、所定の参加選手交代（変更）届に添えて、医師の診断書及び証明書を提出しなければならない。

提出先

ア 〒150-8050 東京都渋谷区神南一丁目 1 番 1 号 岸記念体育会館 4 階
公益財団法人日本レスリング協会
TEL 03-3481-2354 FAX 03-3481-2356

イ 〒020-0023 岩手県盛岡市内丸 11 番 1 号
希望郷いわて国体・希望郷いわて大会実行委員会事務局
（岩手県国体・障がい者スポーツ大会局競技式典課競技担当）
TEL 019-629-6487 FAX 019-629-6484

ウ 〒027-0038 岩手県宮古市小山田二丁目 1 番 1 号 宮古市民総合体育館内
希望郷いわて国体宮古市実行委員会事務局
TEL 0193-77-5117 FAX 0193-77-5118

(5) 前項の場合、公益財団法人日本体育協会に対しては、大会終了後、別途所定の手続きにより参加申込情報を修正すること。

- (6) 成年男子、女子、少年男子とも1クラス正副2名の選手を申し込むことができる。ただし、同一クラスに申し込む正副選手は、同一スタイルでなければならない。また、同じ選手を他の種目及びクラスに申し込むことはできない。
- (7) 同一クラスの正副選手2名を開催地に派遣出来ない。
- (8) 申込み以外の選手の出場は認めない。
- (9) 申込み締切後の選手の種目及びクラスの変更は認めない。

10 参加上の注意

- (1) 選手は、計量カードに必要な顔写真（4 cm×4 cm）1葉を携行のこと。
- (2) 選手は、計量前に爪を短く切っておくこと。
- (3) マットサイドにおけるセコンド2名は、トレーニング服を着用しなければならない。ただし、各都道府県の監督の正式ユニフォームは可とする。

11 その他

(1) 審判会議

日 時 平成28年10月6日（木） 午後2時30分
場 所 宮古市民総合体育館（シーアリーナ）1階 幼児高齢者室
〒027-0038 岩手県宮古市小山田二丁目1番1号
TEL 0193-62-6000 FAX 0193-64-6070

(2) 監督会議

日 時 平成28年10月6日（木） 午後4時
場 所 宮古市総合福祉センター 健やかホール
〒027-0038 岩手県宮古市小山田二丁目9番20号
TEL 0193-64-5050 FAX 0193-64-5055

(3) 全国連絡会

日 時 平成28年10月8日（土） 中間表彰終了後
場 所 宮古市総合福祉センター 健やかホール
〒027-0038 岩手県宮古市小山田二丁目9番20号
TEL 0193-64-5050 FAX 0193-64-5055

(4) 男女総合表彰式

日 時 平成28年10月10日（月） 全競技終了後
場 所 宮古市民総合体育館
〒027-0038 岩手県宮古市小山田二丁目1番1号
TEL 0193-62-6000 FAX 0193-64-6070

(5) 問い合わせ先

名 称 希望郷いわて国体宮古市実行委員会事務局
住 所 〒027-0038 岩手県宮古市小山田二丁目1番1号 宮古市民総合体育館内
TEL 0193-77-5117 FAX 0193-77-5118

[12] セーリング競技

1 期 日 平成28年10月2日（日）から 10月5日（水）まで（4日間）

[計測 9月30日（金）・10月1日（土）、トライアルレース 10月1日（土）]

月 日	時 間	内 容
9月30日（金）	9:00～17:00	計 測（リアスハーバー宮古）
10月1日（土）	8:30～11:30	
		17:00～18:00

月 日	スタート時刻	A海面		スタート時刻	B海面	
10月1日 （土）	12:00	成年男子470級	トライアルレース	12:10	成年男子国体ウインドサーフィン級	トライアルレース
	12:10	少年男子420級	トライアルレース	12:20	成年女子国体ウインドサーフィン級	トライアルレース
	12:20	成年男子レーザー級	トライアルレース	13:10	成年女子レーザーラジアル級	トライアルレース
	13:00	成年女子セーリングスピリッツ級	トライアルレース	13:20	少年女子レーザーラジアル級	トライアルレース
	13:10	少年女子420級	トライアルレース	14:00	少年男子レーザーラジアル級	トライアルレース
10月2日 （日）	9:30	成年男子470級	第1レース	9:40	成年男子国体ウインドサーフィン級	第1レース
	9:40	少年男子420級	第1レース	9:50	成年女子国体ウインドサーフィン級	第1レース
	9:50	成年男子レーザー級	第1レース	10:30	少年男子レーザーラジアル級	第1レース
	引続き	成年男子470級	第2レース	引続き	少年男子レーザーラジアル級	第2レース
		少年男子420級	第2レース			
		成年男子レーザー級	第2レース			
	13:00	成年女子セーリングスピリッツ級	第1レース	13:10	成年男子国体ウインドサーフィン級	第2レース
13:10	少年女子420級	第1レース	13:20	成年女子国体ウインドサーフィン級	第2レース	
			14:00	成年女子レーザーラジアル級	第1レース	
			14:10	少年女子レーザーラジアル級	第1レース	
引続き	成年女子セーリングスピリッツ級	第2レース	引続き	成年女子レーザーラジアル級	第2レース	
	少年女子420級	第2レース		少年女子レーザーラジアル級	第2レース	
10月3日 （月）	9:30	成年女子セーリングスピリッツ級	第3レース	9:40	成年男子国体ウインドサーフィン級	第3レース
	9:40	少年女子420級	第3レース	9:50	成年女子国体ウインドサーフィン級	第3レース
				10:30	成年女子レーザーラジアル級	第3レース
				10:40	少年女子レーザーラジアル級	第3レース
	引続き	成年女子セーリングスピリッツ級	第4レース	引続き	成年女子レーザーラジアル級	第4レース
		少年女子420級	第4レース		少年女子レーザーラジアル級	第4レース
	13:00	成年男子470級	第3レース	13:10	成年男子国体ウインドサーフィン級	第4レース
13:10	少年男子420級	第3レース	13:20	成年女子国体ウインドサーフィン級	第4レース	
13:20	成年男子レーザー級	第3レース	14:00	少年男子レーザーラジアル級	第3レース	
引続き	成年男子470級	第4レース	引続き	少年男子レーザーラジアル級	第4レース	
	少年男子420級	第4レース				
	成年男子レーザー級	第4レース				
10月4日 （火）	9:30	成年男子470級	第5レース	9:40	成年男子国体ウインドサーフィン級	第5レース
	9:40	少年男子420級	第5レース	9:50	成年女子国体ウインドサーフィン級	第5レース
	9:50	成年男子レーザー級	第5レース	10:30	少年男子レーザーラジアル級	第5レース
	引続き	成年男子470級	第6レース	引続き	少年男子レーザーラジアル級	第6レース
		少年男子420級	第6レース			
		成年男子レーザー級	第6レース			
	13:00	成年女子セーリングスピリッツ級	第5レース	13:10	成年男子国体ウインドサーフィン級	第6レース
13:10	少年女子420級	第5レース	13:20	成年女子国体ウインドサーフィン級	第6レース	
			14:00	成年女子レーザーラジアル級	第5レース	
			14:10	少年女子レーザーラジアル級	第5レース	
10月5日 （水）	9:30	成年女子セーリングスピリッツ級	第6レース	9:40	成年女子レーザーラジアル級	第6レース
	9:40	少年女子420級	第6レース	9:50	少年女子レーザーラジアル級	第6レース

(1) 各海面の引続き行うレースは、その前のレースの各種目終了後引続き行う。

(2) 天候等の事情により、競技日程及びレース海面は、レース委員会において変更することがある。

2 会 場 宮古市 リアスハーバー宮古

3 種別（種目）及び参加人員、参加規程

種 別	種 目	1艇当りの乗員数	艇数	監督	選手	参加都道府県	計(人)		
成年男子	470級	2	1	1	2	47	703		
	レーザー級	1	1		1				
	国体ウインドサーフィン級	1	1		1				
成年女子	セーリングスピリッツ級	2	1		2				
	レーザーラジアル級	1	1		1				
	国体ウインドサーフィン級	1	1		1				
少年男子	420級	2	1	1	2			47	703
	レーザーラジアル級	1	1		1				
少年女子	420級	2	1		2				
	レーザーラジアル級	1	1		1				

- (1) 各都道府県セーリング連盟は、別途定める手続きにより公益財団法人日本セーリング連盟（以下「日本セーリング連盟」という。）へ予備エントリーを期限までに行わなければならない。

予備エントリーの参加人数が 703 名を超える場合は、日本セーリング連盟にて調整を行うとし、調整の結果を各都道府県セーリング連盟に通知する。

- (2) 成年種別は選手が監督を兼任することができる。
- (3) 各種目で使用する艇及びボードは選手の所有するもの、都道府県が所有するもの、またはチャーターしたもので、参加都道府県が持参するものとする。

会場に持ち込める各級の艇体数は、470級1、レーザー級1、国体ウインドサーフィン級2、セーリングスピリッツ級1、420級2、レーザーラジアル級3以内とする。なお、各種別（種目）の計測で受付した艇及びセール等は変更（乗り換え）することはできない。ただし、損傷等によりレース委員会が認めた場合を除く。

また、支援艇の持込みは参加都道府県毎に1艇とし、参加申込時に登録（記載）しなければならない。

- (4) 個人用浮揚用具（ライフジャケット）

参加都道府県は、個人用浮揚用具（ライフジャケット）に関する規程に適合するものを持参する。

4 競技上の規程及び方法

- (1) 2013-2016 セーリング競技規則（以下「規則」という。）に定義された規則を適用する。

なお、本実施要項は、規則におけるレース公示に該当するものである。

各クラス規則のセール番号及び艇体番号の同一性に関する条項並びに個人会員登録（艇及びセール登録は除く。）に関する条項は適用しない。

本大会は、公益財団法人日本体育協会の「国民体育大会企業協賛に関するガイドライン」（平成 22 年 12 月 16 日制定）に基づき、日本セーリング連盟の承認を得て一切の広告を制限

する。

- (2) 本大会のプロテスト委員会は、規則 91(a)による。
- (3) 天候その他の事情により各種目 6 回のレースが実施できなかった場合でも、それぞれの種目でレースが 1 回以上完了していれば、その種目は成立とする。
- (4) 本大会の上告の権利は、規則 70.5 及び日本セーリング連盟規程 4.3 に基づきプロテスト委員会の判決をもって最終とする。
- (5) セーリングスピリッツ級、国体ウインドサーフィン級、レーザー級及びレーザーラジアル級の艇を除き、各種目に使用する艇は、所定の計測証明書（艇体とセール番号が異なる場合は、それぞれの計測証明書）を持参するものとする。

470 級及び 420 級のセールについては、基本計測を終了しクラス規則に適合していることを示す公式計測員のサインと計測を行った日付が記載されていること。
- (6) レースに使用する艇は、レース前に計測部が行う計測等の検査を受け、その承認を得たものに限られる。

各種目共、各レース終了後に任意に抜き取り、海上または陸上で計測を行うことがある。
- (7) 計測を受けられるセールの数は、参加種目毎に 1 セットとし、470 級 1、レーザー級 1、セーリングスピリッツ級 1、420 級 2、レーザーラジアル級 3 以内とする。
- (8) 国体ウインドサーフィン級は、1 つのボードに 2 枚のセールの使用が許可され、マストの本数は制限しない。
- (9) 計測時に艇は出来る限り乾燥した状態であること。
- (10) 計測済みの艇及びボード等に、破損その他事故が生じたときは、レース委員会の承認により、改めて計測を受けたものに限り、使用を許されることがある。
- (11) レース艇の損傷等については、レース委員会の承認後、各都道府県の責任において対応する。
- (12) 艇及びボードの計測後の改造は許されない。
- (13) 各種目のセールには、クラスや国籍を示す記号、セール番号の他に県名と県番号を付けていなければならない。県名（片面・スターボード側）は、470 級、セーリングスピリッツ級、420 級は 1 字 450 mm×450 mm で太さ 40 mm、国体ウインドサーフィン級、レーザー級、レーザーラジアル級は 1 字 380 mm×380 mm で太さ 32 mm、県番号（両面・スターボード側上位）は、1 字 270 mm×150 mm で太さ 40 mm とし、色は黒色でほぼ一定の太さのラインで書かれたものであること。

ただし、国体ウインドサーフィン級及びセーリングスピリッツ級（マイラーセール使用）のセールは、実行委員会が用意する白地のセールクロスの上に、県番号を貼付しなければならない。

または、県番号が表示してある場合はセールの裏面に白地のセールクロスを貼ってもよい。白地のセールクロスは受付時に配布する。
- (14) 成年女子国体ウインドサーフィン級、成年女子レーザーラジアル級、少年女子 420 級は、開催地実行委員会が用意する赤色でひし形（一辺 150mm 以上）の識別マークを両面の同じ位置に表示しなければならない。赤色でひし形の識別マークは、受付時に配布する。
- (15) 少年男子レーザーラジアル級は、開催地実行委員会が用意する青色でひし形（一辺 150mm 以上）の識別マークを両面の同じ位置に表示しなければならない。青色でひし形の識別マークは受付時に配布する。
- (16) 選手は、乗艇する際に着用する上着（個人用浮揚用具：ライフジャケット、ハーネス、その

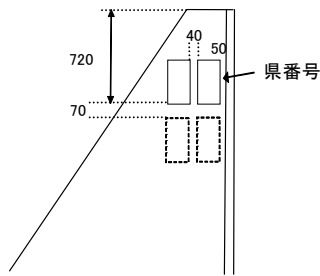
他の衣類等)には、その背面に地色と明確に識別できる単色の文字で所属都道府県名をつけないといけない。文字は漢字とし、1文字の大きさは縦100mm以上、横80mm以上とする。

(17) 県名、県番号及び識別マークの表示位置

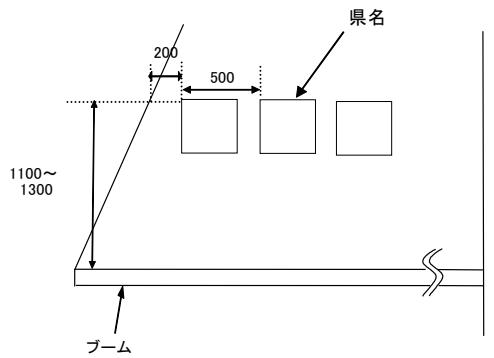
表示位置は、原則として次図による。ただし、クラスや国籍を示す記号及びセール番号と重ならないこと。

1桁の県番号の場合は、2桁県番号表示位置の間に貼り付けること。また、多少の変更は許される。(単位:mm)

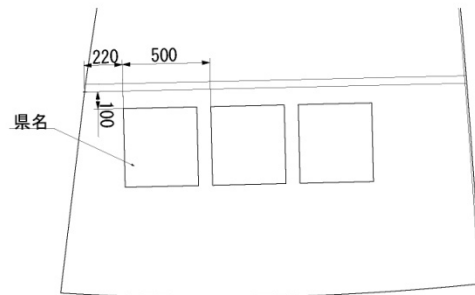
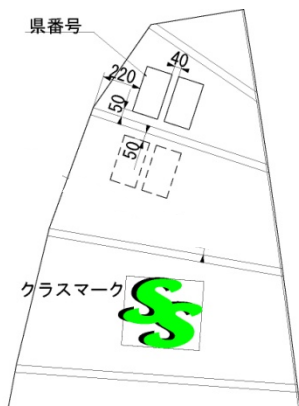
470級 県番号表示位置



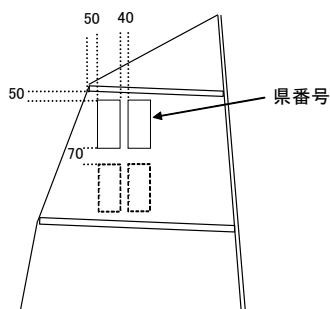
470級・セーリングスピリッツ級ダクロンセール 県名表示位置



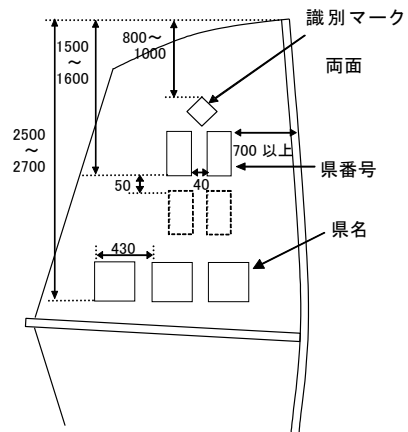
セーリングスピリッツ級マイラーセール 県番号・県名表示位置



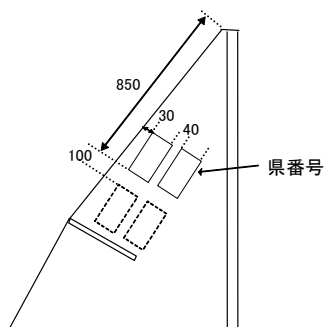
セーリングスピリッツ級ダクロンセール 県番号表示位置



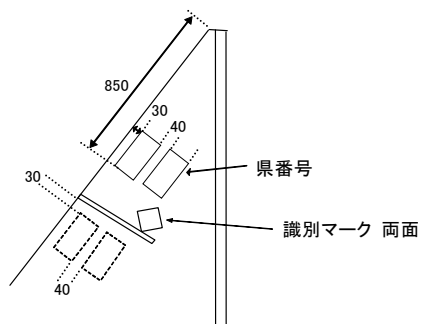
国体ウインドサーフィン級 県番号・県名表示位置



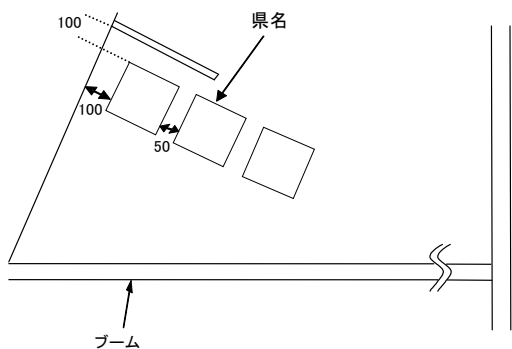
レーザー級 県番号表示位置



レーザーラジアル級 県番号表示位置



レーザー級・レーザーラジアル級 県名表示位置

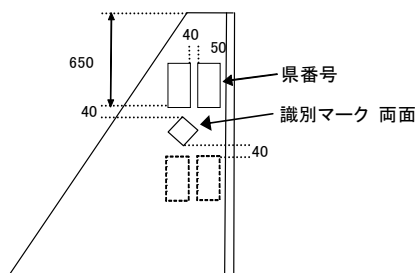


※レーザー級（成年男子）県名表示位置

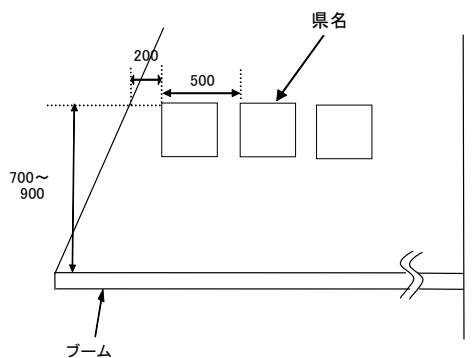
第3バテン下部に JPN が貼ってある場合は、
セールナンバー（ポート側）下端と第3バテンの
間に県名を貼ることができる。

（スターボード側に貼付け）

420級 県番号表示位置



420級 県名表示位置



(18) 各種目のセールに付ける県番号は、下記のとおりとする。

1	北海道	13	東京	25	滋賀	37	徳島
2	青森	14	神奈川	26	京都	38	愛媛
3	岩手	15	山梨	27	大阪	39	高知
4	宮城	16	新潟	28	兵庫	40	福岡
5	秋田	17	長野	29	奈良	41	佐賀
6	山形	18	富山	30	和歌山	42	長崎
7	福島	19	石川	31	鳥取	43	熊本
8	茨城	20	福井	32	島根	44	大分
9	栃木	21	静岡	33	岡山	45	宮崎
10	群馬	22	愛知	34	広島	46	鹿児島
11	埼玉	23	三重	35	山口	47	沖縄
12	千葉	24	岐阜	36	香川		

5 参加資格、所属都道府県及び選手の年齢の基準

(1) 総則5に定めるものとする。

なお、少年種別に参加できる選手には、平成13年4月2日から平成14年4月1日までに生まれた中学3年生を含むものとする。

(2) 同一人の参加は、1都道府県の1種目に限る。

(3) 監督、選手は日本セーリング連盟の有効な2016年メンバー登録者であること。

(4) 当該種別選手は、次の有資格者であること。

成年男子・成年女子 日本セーリング連盟バッジテスト中級4級以上、ただし、国体ウインドサーフィン級の選手は日本セーリング連盟ウインドサーフィン・バッジテスト中級以上

少年男子・少年女子 日本セーリング連盟バッジテスト初級5級以上

(5) 選手は、ISAF 資格規定 19.2.1 (a)、(b)の競技者の ISAF 資格規則に従うこと。

(6) 監督は、公益財団法人日本体育協会公認スポーツ指導者資格制度に基づく公認セーリングコーチ、公認セーリング上級コーチまたは公認セーリング指導員、公認セーリング上級指導員のいずれかの資格を有する者とする。

6 総合成績決定方法

男女総合成績（天皇杯得点）及び女子総合成績（皇后杯得点）は、競技得点と参加得点の合計とし、その得点の多い都道府県順に第1位から第8位までを決定する。

ただし、同点の場合は、その順位を共有し、次の順位を欠位とする。

(1) 競技得点

天皇杯対象種別	皇后杯対象種別	競 技 得 点
成年男子 成年女子 少年男子 少年女子	成年女子 少年女子	470級、セーリングスピリッツ級及び420級の各種目に1位24点、2位21点、3位18点、4位15点、5位12点、6位9点、7位6点、8位3点の競技得点を与える。 レーザー級、国体ウインドサーフィン級及びレーザーラジアル級の各種目に1位8点、2位7点、3位6点、4位5点、5位4点、6位3点、7位2点、8位1点の競技得点を与える。 ただし、同順位の場合は、その順位を共有し、次の順位を欠位とする。なお、得点は次の順位のものに加え、当該都道府県で等分する。

(2) 参加得点

大会に参加した都道府県に10点を与える。

(3) 各種目のレース得点方法と順位

規則付則A4低得点方式を適用する。

各種目とも成立したレースが3レース以下の場合は、艇の得点は全レースの合計得点として順位を決定する。4レース以上成立した場合は、最も悪いレースの得点を除外したレースの得点合計として順位を決定する。

(4) 参加艇数

各種目の参加艇数は、平成28年10月1日(土)午後3時の時点における艇数を参加艇数とする。

7 表 彰

- (1) 男女総合成績及び女子総合成績第1位から第8位までの都道府県に、表彰状を授与する。
- (2) 男女総合成績第1位の都道府県に、大会会長トロフィーを授与する。
- (3) 各種目の第1位から第8位までに、賞状を授与する。

8 参加申込み方法

- (1) 国民体育大会参加申込システムにより、必要項目を入力の上、所属都道府県体育協会を通じて、平成28年8月17日(水)までに申込手続きを完了すること。
- (2) 締切期限以降は国民体育大会参加申込システムへのアクセスができなくなるため、締切期限を厳守すること。
- (3) 下記の書類は、平成28年8月10日(水)までに送付すること。

申 込 先	必 要 書 類
公益財団法人日本セーリング連盟 〒150-8050 東京都渋谷区神南一丁目1番1号 岸記念体育会館内 TEL 03-3481-2357 FAX 03-3481-0414 E-mail:jimukyoku@jsaf.or.jp	参加資格証明書(所定のファイルに添付) 1. 監督・選手は2016年日本セーリング連盟メンバーズカードの写し 2. 監督は公益財団法人日本体育協会公認スポーツ指導者登録証(裏面)の写し 3. 選手は日本セーリング連盟バッジテスト認定証の写し

- (4) 参加申込締切後の選手の交代は、疾病、傷害等の特別な場合にのみ認めるものとし、1種目1名とする。

選手・監督の交代及び棄権については、所定の様式により下記の提出先に届けなければならない。

ア 提出期日 平成28年10月1日(土) 午後3時まで

イ 提出先

- (ア) 公益財団法人日本セーリング連盟

〒150-8050 東京都渋谷区神南一丁目1番1号 岸記念体育会館内

TEL 03-3481-2357 FAX 03-3481-0414

- (イ) 希望郷いわて国体・希望郷いわて大会実行委員会事務局

(岩手県国体・障がい者スポーツ大会局競技式典課競技担当)

〒020-0023 岩手県盛岡市内丸11番1号

TEL 019-629-6487 FAX 019-629-6284

- (ウ) 希望郷いわて国体宮古市実行委員会事務局

〒027-0038 岩手県宮古市小山田二丁目1番1号 宮古市民総合体育館内

TEL 0193-77-5117 FAX 0193-77-5118

なお、公益財団法人日本体育協会に対しては、大会終了後、別途所定の手続きにより参加申込情報を修正すること。

9 参加上の注意

- (1) 参加艇の会場への搬入は、平成28年9月27日(火)午前9時から受入れる。
また、搬出は10月5日(水)に随時行う。
- (2) 計測の順番は、平成28年9月30日(金)午前8時30分に計測会場において、各都道府県代表者により抽選し決定する。未到着分については、その後受付順とする。
計測の受付は、平成28年9月30日(金)午後3時までに終えなければならない。
- (3) 9月30日(金)以降は、計測が完了した艇に限り出艇することができる。
ただし、10月1日(土)は、午前8時30分から午前10時30分までの間、出艇を認める。

10 その他

- (1) 帆走指示書は平成28年7月31日(日)までに「希望郷いわて国体宮古市実行委員会」のホームページに公開する。
帆走指示書についての質問は平成28年8月31日(水)までに文書で受け付ける。
質問の送り先は、日本セーリング連盟宛とする。質問についての回答は、大会会場の公式掲示板に掲示する。
- (2) 開始式(大会会長トロフィー返還)は、次のとおり行う。
日 時 平成28年10月1日(土) 午後4時30分
場 所 リアスハーバー宮古
- (3) 監督会議は、次のとおり行う。
日 時 平成28年10月1日(土) 午後5時
場 所 リアスハーバー宮古

(4) 表彰式

ア 種目別表彰式

(10月4日までに終了した種目)

日 時 平成28年10月5日(水) 午前11時30分

場 所 リアスハーバー宮古

(10月5日に終了した種目)

日 時 平成28年10月5日(水) 午後2時30分

場 所 リアスハーバー宮古

イ 総合表彰式

日 時 平成28年10月5日(水) 午後3時

場 所 リアスハーバー宮古

(5) 個人用浮揚用具(ライフジャケット)に関する規程

- ① 自分の体重を支えるに十分な浮力があること。
- ② 適当な工作方法及び材料で作られたものであること。
- ③ 着用した状態でセーリング等を行うのに支障がなく、かつ誤った方法で着用されないように作られたものであること。
- ④ 非常に見えやすい色のものであること。
- ⑤ 通常的环境条件及び油または油性品により急激な強度劣化及び浮力変化のないものであること。
- ⑥ 水中において、顔面を水面上で支持できるものであること。
- ⑦ 浮力体の抜き取り等の改造を施したり、自作したものでないこと。

〔13〕 ウェイトリフティング競技

- 1 期 日 平成28年10月1日（土）から5日（水）まで（5日間）
- 2 会 場 奥州市（成年男子、女子、少年男子） 江刺中央体育館
- 3 種別及び参加人員

(1) 種別及び参加人員

種 別	監督	選 手	参加都道府県	小 計	合 計（人）
成年男子		2～4	47	163	383
女 子		1～2	16～31	32	
少年男子		3	47	141	
成年男子・女子・少年男子 共通	1	/	47	47	

- ※ 各都道府県の成年男子選手数は、ブロック大会の結果による。
- ※ 女子の選手数は、都道府県大会の成績を集計し、各階級最大16名、各都道府県最大1名を上位より選考する。
- ※ 監督については、成年男子・女子・少年男子種別共通として、1名推薦すること。なお、選手との兼任はできない。

- (2) 種 目 規定2種目（スナッチ、クリーン&ジャーク）
- (3) 階 級 男子 53kg級、56kg級、62kg級、69kg級、77kg級、85kg級、94kg級、105kg級、+105kg級までの9階級
女子 -53kg級（48kg級・53kg級）、-63kg級（58kg級・63kg級）の2階級

4 競技上の規程及び方法

- (1) 競技は、（公社）日本ウェイトリフティング協会競技規則による。ただし、競技規則6.5の選手紹介は実施しない。少年男子及び女子は、競技規則6.6.7のコール後の試技時間は45秒とする。連続試技の場合は、1分30秒とする。
- (2) 日程と実施要項

期 日	種別・階級	競技開始時間
10月1日（土）	成年男子 53kg級	9：00
	成年男子 56kg級	11：30（予定）
	成年男子 62kg級	13：50（予定）
	成年男子 69kg級	16：30（予定）
10月2日（日）	成年男子 77kg級	9：00
	成年男子 85kg級	11：30（予定）
	成年男子 94kg級	14：00（予定）
	成年男子 105kg級	16：30（予定）
10月3日（月）	成年男子 +105kg級	9：00
	少年男子 53kg級	11：20（予定）
	少年男子 56kg級	13：20（予定）
	少年男子 62kg級	15：00（予定）
10月4日（火）	少年男子 69kg級	9：00
	少年男子 77kg級	11：10（予定）
	少年男子 85kg級	13：25（予定）
	女子 -53kg級	15：25（予定）
	少年男子 94kg級	17：20（予定）
10月5日（水）	少年男子 105kg級	9：00
	女子 -63kg級	10：25（予定）
	少年男子 +105kg級	12：20（予定）

(注) ア 表彰式は、各種別・階級終了後直ちに江刺中央体育館で行う。

イ 日程については、参加申込み選手数により一部変更することがある。この件に
 関しては、平成28年9月14日（水）までに、連絡責任者へ文書で連絡する。

5 予選方法

(1) 都道府県大会

ア 都道府県大会は、（公社）日本ウエイトリフティング協会加盟の各都道府県協会が主管
 して実施し、期日、実施方法については、当該都道府県体育協会と協議して行う。

イ 期日は、7月下旬までに終了すること。

ウ 少年男子は、各都道府県大会において本大会に準じ9階級中より3階級3名の代表選手
 を選考する。

エ 成年男子は、各都道府県大会において本大会に準じ9階級中より2階級2名の代表選手
 を選考する。

オ 成年男子は、各都道府県大会において本大会に準じ9階級中より9階級9名以内のブロ
 ック大会出場者を選抜する。

カ 女子は、各都道府県大会において本大会に準じて2階級より各階級1名の候補選手リス
 トを作成し、各都道府県大会記録表とともに（公社）日本ウエイトリフティング協会事務
 局に平成28年8月5日（金）までに送付すること。

(2) ブロック大会

ア ブロック大会を実施する種別は、成年男子とする。

イ ブロック大会の主管協会は、大会終了後1週間以内に競技結果を（公社）日本ウエイト
 リフティング協会に提出しなければならない。

ウ ブロック大会区分及び本大会代表選手数は、下表のとおりとする。なお、本大会への申
 込階級は、都道府県からの選考選手との重複は認めない。

ブロック名	都道府県名	選手数	
北海道	北海道	2名	2名
東北	青森、宮城、秋田、山形、福島	1～4位は2名	8名
関東	茨城、栃木、群馬、埼玉、千葉、東京、 神奈川、山梨	1～5位は2名、6位は1名	11名
北信越	新潟、長野、富山、石川、福井	1～3位は2名、4位は1名	7名
東海	静岡、愛知、三重、岐阜	1～3位は2名	6名
近畿	滋賀、京都、大阪、兵庫、奈良、和歌山	1～4位は2名、5位は1名	9名
中国	鳥取、島根、岡山、広島、山口	1～3位は2名、4位は1名	7名
四国	香川、徳島、愛媛、高知	1～3位は2名	6名
九州	福岡、佐賀、熊本、大分、長崎、宮崎、 鹿児島、沖縄	1～5位は2名、6位は1名	11名
開催県	岩手	2名	2名
計		69名	

(3) 書類選考

ア 女子の選考は、開催県を除く各階級各都道府県最大1名の選手を対象とした候補選手リ
 ストから各階級上位15名の選手を指名する。

※ 各都道府県の選手の最大数は2階級で2名である。

※ 開催県に対しては、各階級各1名、最大2名の参加を認める。

※ 各階級とも15位相当の選手が複数の場合は、抽選で選考する。

6 参加資格、所属都道府県及び選手の年齢基準

総則5に定めるもののほか、次による。

(1) 女子種別の参加資格は、平成13年4月1日以前に生まれた者とする。

(2) 監督は、公益財団法人日本体育協会公認スポーツ指導者の資格（指導員、上級指導員、
 コーチ、上級コーチ）を有すること。

7 総合成績決定方法

男女総合成績（天皇杯得点）及び女子総合成績（皇后杯得点）は、競技得点と参加得点の合
 計とし、その合計得点の多い都道府県順に第1位から第8位までを決定する。ただし、同点の
 場合は、その順位を共有し、次の順位を欠位とする。

(1) 競技得点

天皇杯対象種別	皇后杯対象種別	競技得点
成年男子 女子 少年男子	女子	スナッチ、クリーン&ジャーク各種目の各階級に1位8点、2位7点、3位6点、4位5点、5位4点、6位3点、7位2点、8位1点の競技得点を与える。

(2) 参加得点

大会（ブロック大会を含む。）に参加した都道府県に10点を与える。ただし、ブロック大会で本大会の出場権を獲得しながら、本大会に参加しなかった場合は与えない。

8 表彰

- (1) 男女総合成績及び女子総合成績第1位から第8位までの都道府県に、表彰状を授与する。
- (2) 男女総合成績第1位の都道府県に、大会会長トロフィーを授与する。
- (3) 各種別とも各種目及びトータルの各階級第1位から第8位までに、賞状を授与する。

9 参加申込み方法

- (1) 所定のWebページ（国民体育大会参加申込受付窓口）へアクセスし、必要事項を入力の上、所属都道府県体育協会を通じて、平成28年9月1日（木）までに申込み手続きを完了すること。
- (2) 締切期限以降は、所定のWebページ（国民体育大会参加申込受付窓口）へアクセスできなくなるので、締切期限を厳守すること。
- (3) 参加申込み締切後の選手変更は、疾病、傷害等の特別な事由がある場合のみ、同一階級に限り代理選手を認めるものとし、その取り扱いについては次のとおり、下記提出期日までにア、イ、ウ宛にそれぞれ文書をもって届け出なければならない。
女子については、個人指名であることから、選手の変更は認めない。

提出期日 平成28年9月30日（金） 監督会議時まで

提出先 ア 〒150-8050 東京都渋谷区神南一丁目1番1号 岸記念体育会館内

（公社）日本ウエイトリフティング協会

TEL 03-3481-2359 FAX 03-3481-2394

イ 〒020-0023 岩手県盛岡市内丸11番1号

希望郷いわて国体・希望郷いわて大会実行委員会事務局

（岩手県国体・障がい者スポーツ大会局競技式典課競技担当）

TEL 019-629-6487 FAX 019-629-6484

ウ 〒023-1192 岩手県奥州市江刺区大通り1番8号

希望郷いわて国体・希望郷いわて大会奥州市実行委員会事務局

TEL 0197-35-2111 FAX 0197-35-7201

※ なお、公益財団法人日本体育協会に対しては、大会終了後、別途、所定の手続きにより参加申込み情報を修正すること。

10 参加上の注意

- (1) 申込み後の階級変更は認めない。
- (2) 各都道府県の代表選手は、ユニフォームに所属都道府県名を表示するマークを必ずつけること。

11 その他

- (1) 組合せ抽選会
日時 平成28年9月5日（月）午後2時
場所 岸記念体育会館 会議室
〒150-8050 東京都渋谷区神南一丁目1番1号
TEL 03-3481-2361 FAX 03-3481-2367
- (2) 審判・監督会議
日時 平成28年9月30日（金）午後5時
場所 奥州市江刺総合支所 多目的ホール
〒023-1192 岩手県奥州市江刺区大通り1番8号
TEL 0197-35-2111 FAX 0197-35-7201
- (3) 表彰式・閉会式
日時 平成28年10月5日（水）午後2時30分（全競技終了後）
場所 奥州市江刺中央体育館
〒023-1105 岩手県奥州市江刺区杉ノ町9番1号
TEL 0197-31-2100 FAX 0197-35-5311

[14] ハンドボール競技

1 期 日 平成 28 年 10 月 6 日(木)から 10 月 10 日(月)まで (5 日間)

種 別	10月6日(木)	10月7日(金)	10月8日(土)	10月9日(日)	10月10(月)
成年男子	1 回 戦	準々決勝	準 決 勝	3 位決定戦 決 勝	
成年女子	1 回 戦	2 回 戦	準々決勝	準 決 勝	3 位決定戦 決 勝
少年男子	1 回 戦	2 回 戦	準々決勝	準 決 勝	3 位決定戦 決 勝
少年女子	1 回 戦	準々決勝	準 決 勝	3 位決定戦 決 勝	

2 会 場 花巻市 (全種別) 花巻市総合体育館
(少年女子) 花巻市民体育館
(成年女子、少年女子) 富士大学スポーツセンター

3 種別及び参加人員

種 別	監 督	選 手	参加都道府県	小 計	合 計 (人)
成年男子	1	1 2	1 6	2 0 8	9 1 0
成年女子	1	1 2	1 9	2 4 7	
少年男子	1	1 2	1 9	2 4 7	
少年女子	1	1 2	1 6	2 0 8	

(注) 成年選手は、同種別の監督を兼任することができる。

4 競技上の規程及び方法

- (1) 1 チームの構成は、選手 12 名とする。
- (2) 競技規則は、「平成 28 年度公益財団法人日本ハンドボール協会競技規則」による。
- (3) 競技時間は、全種別とも下表のとおりとする。

前 半	休 憩	後 半
3 0 分	1 5 分	3 0 分

- (4) 試合方法は、各種別ともトーナメント方式をもって実施する。なお、3 位決定戦を行う。

5 予選方法

- (1) 各都道府県協会は、種別ごとに都道府県大会を実施し、ブロック大会及び本大会に出場する代表チームを決定する。
なお、都道府県大会の期日及び場所を平成 28 年 5 月 6 日(金)までに公益財団法人日本ハンドボール協会に報告すること。
- (2) 各ブロック大会主管協会は、本大会実施要項に準じてブロック大会を実施し、本大会に出場する代表を決定する。

なお、ブロック大会の期日及び場所を平成 28 年 6 月 3 日(金)までに公益財団法人日本ハンドボール協会に報告すること。

- (3) 各都道府県協会及び各ブロック大会主管協会は、都道府県大会及びブロック大会終了後 7 日以内に、予選記録及び正確な選手名を記したプログラム 2 通を公益財団法人日本ハンドボール協会あてに提出すること。
- (4) 各ブロック大会は、種別ごとに実施する。
- (5) ブロック大会区分及び代表チーム数は、下表のとおりとする。

ブロック	都道府県名	成年男子	成年女子	少年男子	少年女子
北海道	北海道	1	1	1	1
東北	青森、宮城、秋田、山形、福島	2	2	2	2
関東	茨城、栃木、群馬、埼玉、千葉、東京、神奈川、山梨	3	3	4	3
北信越	新潟、長野、富山、石川、福井	1	2	1	1
東海	静岡、愛知、三重、岐阜	2	2	2	2
近畿	滋賀、京都、大阪、兵庫、奈良、和歌山	2	2	2	2
中国	鳥取、島根、岡山、広島、山口	1	2	2	1
四国	香川、徳島、愛媛、高知	1	1	1	1
九州	福岡、佐賀、長崎、熊本、大分、宮崎、鹿児島、沖縄	2	3	3	2
開催県	岩手	1	1	1	1
計		16	19	19	16

6 参加資格、所属都道府県及び選手の年齢基準

総則 5 に定めるもののほか、次による。

- (1) 原則として、公益財団法人日本ハンドボール協会に登録したチーム、選手であること。
- (2) ブロック大会の申込み前に公益財団法人日本ハンドボール協会へ国体登録を完了したチーム及び選手。
- (3) すべての種別のチーム構成は、単一または、2 チーム以上の混成チームにしてもよい。
- (4) 監督は、公益財団法人日本体育協会公認スポーツ指導者制度に基づく、公認ハンドボールコーチ、公認ハンドボール上級コーチ、または公認ハンドボール指導員、公認ハンドボール上級指導員の資格を有すること。

7 総合成績決定方法

男女総合成績（天皇杯得点）及び女子総合成績（皇后杯得点）は、競技得点と参加得点の合計とし、その得点の多い都道府県順に順位を決定する。

ただし、同点の場合は、その順位を共有し、次の順位を欠位とする。

- (1) 競技得点

天皇杯対象種別	皇后杯対象種別	競技得点
成年男子 成年女子 少年男子 少年女子	成年女子 少年女子	各種別とも 1 位 40 点、2 位 35 点、3 位 30 点、4 位 25 点、5 位（4 チーム）各 12.5 点の競技得点を与える。

(2) 参加得点

大会（ブロック大会を含む）に参加した都道府県に 10 点を与える。ただし、ブロック大会で本大会の出場権を獲得しながら、本大会に参加しなかった場合は与えない。

8 表彰

- (1) 男女総合成績及び女子総合成績第 1 位から第 8 位までの都道府県に、表彰状を授与する。
- (2) 男女総合成績第 1 位の都道府県に、大会会長トロフィーを授与する。
- (3) 各種別の第 1 位から第 5 位（4 チーム）までに、賞状を授与する。

9 参加申込み方法

総則 8 に定めるもののほか、次による。

- (1) 所定の Web ページ（国民体育大会参加申込受付窓口）へアクセスし、必要項目を入力の上、所属都道府県体育協会を通じて、平成 28 年 9 月 1 日（木）までに申込み手続きを完了すること。
- (2) 締切期限以降は、所定の Web ページ（国民体育大会参加申込受付窓口）へアクセスできなくなるので、締切期限を厳守すること。
- (3) 参加申込み締切後の選手の変更は、死亡、疾病、傷害、転勤等の特別な場合のみ認める。特別な事情で選手を変更する場合は、それを証明する書類を添付し、当該都道府県体育協会を通じて、下記ア、イ、ウあてにそれぞれ文書で届け出なければならない。届け出の手続きは、ハンドボール競技監督・代表者会議の前日（平成 28 年 10 月 4 日（火））までに完了させていなければならない。
- (4) ユニホームの色等の変更は、上記に準じて監督・代表者会議前日までに完了させていなければならない。

ア（全種別）

〒150-8050 東京都渋谷区神南一丁目 1 番 1 号 岸記念体育会館内
公益財団法人日本ハンドボール協会
TEL 03-3481-2361 FAX 03-3481-2367

イ（全種別）

〒020-0023 岩手県盛岡市内丸 11 番 1 号
希望郷いわて国体・希望郷いわて大会実行委員会事務局
（岩手県国体・障がい者スポーツ大会局競技式典課競技担当）
TEL 019-629-6487 FAX 019-629-6484

ウ（全種別）

〒028-3163 岩手県花巻市石鳥谷町八幡第 4 地割 161
希望郷いわて国体・希望郷いわて大会花巻市実行委員会事務局
TEL 0198-45-2111 FAX 0198-45-2155

なお、公益財団法人日本体育協会に対しては、大会終了後、別途、所定の手続きにより参加申込み情報を修正すること。

10 参加上の注意

- (1) ブロック大会及び本大会に参加するチームは、単独・選抜（国体登録）のチーム構成にかかわらず、チーム名は都道府県名とする。
- (2) ユニホームはコートプレイヤー、ゴールキーパーそれぞれ2着以上の色の異なるものを用意し、それぞれの胸に都道府県名を表記しなければならない。
尚、短パンツの下に着用するサイクリングパンツ及びユニホームの下に着用するアンダーシャツは、それぞれの同色を着用しなければならない。ただし、チーム全員が同じ色のサイクリングパンツ及びアンダーシャツをそろえれば、短パンツ及びユニホームと同色でなくても着用を許可する。
- (3) 監督・選手は、公益財団法人日本ハンドボール協会発行の登録証を持参しなければならない。各試合の開始前に登録証をもって本人であることを確認する。登録証を携帯していない場合は、試合に参加、出場することができない。
- (4) 各チーム代表者は、競技に使用する全種類のユニホームを持参のうえ、監督・代表者会議に必ず出席すること。ユニホームが規定のものかを確認し、1回戦対戦チーム同士で調整を行う。
- (5) 参加資格に違反したり、その他不都合な行為があった時は、そのチーム・個人の出場・参加を停止することがある。
- (6) 選手は、屋内用競技シューズを用意すること。
- (7) 試合会場のみ松ヤニ・松ヤニスプレーの使用を認める。練習会場での松ヤニ・松ヤニスプレーの使用は禁止する。練習会場には、若干数の練習球を用意する。

11 その他

- (1) 組合せ抽選会
日 時 平成 28 年 9 月 4 日（日）午後 3 時
場 所 岸記念体育会館
〒150-8050 東京都渋谷区神南一丁目 1 番 1 号
TEL 03-3481-2361 FAX 03-3481-2367
- (2) 審判・テクニカルデレゲート会議
日 時 平成 28 年 10 月 5 日（水）午後 0 時 30 分
場 所 ホテルグランシェール花巻
〒025-0092 岩手県花巻市大通り一丁目 6 番 7 号
TEL 0198-22-7777 FAX 0198-22-5111
- (3) 監督・代表者会議
日 時 平成 28 年 10 月 5 日（水）午後 3 時
場 所 ホテルグランシェール花巻
- (4) 総合表彰式
日 時 平成 28 年 10 月 10 日（月）全競技終了後
場 所 花巻市総合体育館
〒025-0075 岩手県花巻市松園町 50 番地
TEL 0198-23-1611 FAX 0198-23-1775

[15] 自転車競技

1 期 日 平成 28 年 10 月 5 日 (水) から 10 月 9 日 (日) まで (5 日間)

種目	10月5日(水)	10月6日(木)	10月7日(金)	10月8日(土)	10月9日(日)
個人ロード・レース (成年男子・少年男子)					決 勝
1 kmタイムトライアル (成年男子・少年男子)		決 勝			
ケイリン (成年男子・少年男子・女子)		1 回 戦 敗者復活戦	2 回 戦 準 決 勝 決 勝 (女子)	7~12 位決定戦 決 勝	
スプリント (成年男子・少年男子)	予 選	1 / 8 決 勝	1 / 4 決 勝 1 / 2 決 勝 3・4 位決定戦 5~8 位決定戦 決 勝		
ポイント・レース (成年男子・少年男子)			予 選	決 勝	
スクラッチ (成年男子・少年男子・女子)			予 選	決 勝	
4 kmチーム・パーシュート (男子)	予 選	決 勝			
チーム・スプリント (男子・女子)	予 選	決 勝			

2 会 場

ロード・レース

紫波町

紫波運動公園をスタートし佐比内サイクルパークをゴールとした

紫波町特設ロード・レースコース (1 周 13.4km)

(成年男子 10.2km + (13.4km × 9 周) = 130.8km)

(少年男子 10.2km + (13.4km × 7 周) = 104.0km)

トラック・レース

紫波町

紫波自転車競技場 (周長 333m)

3 種別及び参加人員

種別	種目		監督	メカニシャン	選手		参加都道府県	合計(人)
成年男子	ロード・レース	個人ロード・レース (130.8 km)	1	<1>	<2>	5 (4)	47	611
	トラック・レース	1 km タイムトライアル			1			
		ケイリン			1			
		スプリント			1			
		ポイント・レース			1			
		スクラッチ			1			
少年男子	ロード・レース	個人ロード・レース (104.0 km)	1	<1>	<2>	4 (5)	47	611
	トラック・レース	1 km タイムトライアル			1			
		ケイリン			1			
		スプリント			1			
		ポイント・レース			1			
		スクラッチ			1			
男子	トラック・レース	4 km チーム・パーシュート			<4>			
		チーム・スプリント			<3>			
女子	トラック・レース	ケイリン	<1>		1	2		
		スクラッチ			1			
		チーム・スプリント			<2>			

(注 1) 女子監督及びメカニシャンは成年男子・少年男子監督 2 名のうち 1 名が兼任をする。

(注 2) 選手は、1 都道府県 11 名以内とし、申込みは成年男子 5 名の場合は少年男子 4 名・女子 2 名、成年男子 4 名の場合は少年男子 5 名・女子 2 名までとする。

(注 3) ロード・レース：成年男子・少年男子とも 1 都道府県 2 名以内とし、各 5 (4) 名の参加選手の中からこれを選ぶ。

(注 4) トラック・レース：成年男子・少年男子・女子とも 1 都道府県 1 名 1 種目、1 種目 1 名とする。

ただし、団体種目 (男子) は 9 名の中から 4 km チーム・パーシュートは 5 名まで申込み 4 名出走、チーム・スプリントは 4 名まで申込み 3 名出走とする。なお、編成は成年男子・少年男子の混成も可とするが、1 名で両種目への申込みはできない。

チーム・スプリント (女子) は 2 名の出走とする。

(注 5) 成年選手は監督を兼任することができる。

4 競技上の規程及び方法

競技規則は、(公財) 日本自転車競技連盟競技規則及び大会特別規則による。

- (1) 4 km チーム・パーシュートとチーム・スプリントの 3 位から 8 位は、予選のタイム順で決定する。
- (2) ポイント・レースの予選は、成年男子、少年男子とも 16km とし、決勝は、成年 30km、少年 24km とする。
- (3) スクラッチ予選は、成年男子 8 km、少年男子・女子 6 km とし、決勝は成年男子 16km、少年男子・女子 10km とする。
- (4) 少年男子は、成年男子との混走種目であっても、ジュニアのギア比制限が適用される。

5 予選方法

(公財) 日本自転車競技連盟加盟団体は、都道府県体育協会と連絡の上、本大会実施要項に準じて都道府県大会を実施する。

6 参加資格、所属都道府県及び選手の年齢基準

総則5に定めるもののほか、次による。

- (1) 選手は、都道府県大会実施以前に、平成28年度の（公財）日本自転車競技連盟の登録者規定により登録の手続きを完了した者とする。
- (2) 監督は、平成28年度有効の公益財団法人日本体育協会公認スポーツ指導者制度に基づく、公認自転車競技上級コーチ、公認自転車競技コーチ、公認自転車競技上級指導員、公認自転車競技指導員の資格を有する者とする。

7 総合成績決定方法

男女総合成績（天皇杯得点）及び女子総合成績（皇后杯得点）は、競技得点と参加得点の合計とし、その得点の多い都道府県順に順位を決定する。ただし、同点の場合は、その順位を共有し、次の順位を欠位とする。

(1) 競技得点

天皇杯対象種別	皇后杯対象種目	競技得点
成年男子 女子 少年男子 男子	女子	団体種目に1位24点、2位21点、3位18点、4位15点、5位12点、6位9点、7位6点、8位3点、個人各種目に1位8点、2位7点、3位6点、4位5点、5位4点、6位3点、7位2点、8位1点を与える。 ただし、同順位の場合はその順位を共有し、次の順位を欠位とする。 なお、得点は次の順位のものに加え、当該都道府県で等分する。

(2) 参加得点

大会に参加した都道府県に10点を与える。

8 表彰

- (1) 男女総合成績及び女子総合成績第1位から第8位までの都道府県に表彰状を授与する。
- (2) 男女総合成績第1位の都道府県に大会会長トロフィーを授与する。
- (3) 各種目の第1位から第8位までの選手に賞状を授与する。

9 参加申込み方法

- (1) 所定の Web ページ（国民体育大会参加申込受付窓口）へアクセスし、必要項目を入力の上、所属都道府県体育協会を通じて、平成28年8月17日（水）までに申込み手続きを完了すること。
- (2) 締切期限以降は所定の Web ページ（国民体育大会参加申込受付窓口）へアクセスできなくなるので、締切期限を厳守すること。

10 参加上の注意

- (1) 申込み締切後、参加申込書に記入された予備登録選手2名、女子1名以内との変更を認める。また、ロード・レースについてはトラック・レースに申込みをしている他の選手との交代を認める。

- (2) 選手の変更は監督会議までとするが、その後は当該種目初戦前日の午後3時までとする。変更手続きは、所定の用紙により総務委員長に提出する。(成年男子・少年男子各実数5(4)名、女子2名以内とする。)

監督会議までの提出先

ア 〒141-0021 東京都品川区上大崎三丁目3番1号 自転車総合ビル5階

(公財)日本自転車競技連盟

TEL 03-6277-2690

イ 〒020-0023 岩手県盛岡市内丸11番1号

希望郷いわて国体・希望郷いわて大会実行委員会事務局

(岩手県国体・障がい者スポーツ大会局競技式典課競技担当)

TEL 019-629-6487 FAX 019-629-6484

ウ 〒028-3392 岩手県紫波郡紫波町紫波中央駅前二丁目3番地1

希望郷いわて国体紫波町実行委員会事務局

TEL 019-672-5218 FAX 019-672-1553

なお、公益財団法人日本体育協会に対しては、大会終了後、別途、所定の手続きにより、参加申込み情報を修正すること。

11 その他

- (1) 番組編成会議

日時 平成28年8月19日(金)午後4時～午後6時

場所 紫波町役場 3階 会議室301・302

〒028-3392 岩手県紫波郡紫波町紫波中央駅前二丁目3番地1

- (2) 監督・選手受付

日時 平成28年10月4日(火)午後1時～午後1時45分

場所 紫波町総合体育館

〒028-3307 岩手県紫波郡紫波町桜町字下川原100

- (3) 監督会議

日時 平成28年10月4日(火)午後2時～午後2時45分

場所 紫波町総合体育館

- (4) 競技役員会議

日時 平成28年10月4日(火)午後3時～午後3時45分

場所 紫波町総合体育館

- (5) ロード・レースコース視察

日時 平成28年10月8日(土)午後3時15分～午後4時

場所 紫波町総合体育館発着

- (6) 総合表彰式

日時 平成28年10月9日(日)午後1時30分

場所 紫波町総合体育館

[16] ソフトテニス競技

1 期 日 平成 28 年 10 月 2 日 (日) から 10 月 5 日 (水) まで (4 日間)

種 別	10 月 2 日 (日)	10 月 3 日 (月)	10 月 4 日 (火)	10 月 5 日 (水)
成年男子	1 回 戦 準 々 決 勝	準 決 勝 決 勝 3 ~ 8 位 決 定 戦		
成年女子	1・2・3 回 戦 準 々 決 勝	準 決 勝 決 勝 3 ~ 8 位 決 定 戦		
少年男子			1・2 回 戦 準 々 決 勝	準 決 勝 決 勝 3 ~ 8 位 決 定 戦
少年女子			1・2 回 戦 準 々 決 勝	準 決 勝 決 勝 3 ~ 8 位 決 定 戦

2 会 場 北上市 (全種別) 和賀川グリーンパークテニスコート

3 種別及び参加人員

種 別	監 督	選 手	参加都道府県	小 計	合 計(人)
成年男子	1	5	16	96	648
成年女子	1	5	47	282	
少年男子	1	5	21	126	
少年女子	1	5	24	144	

4 競技上の規程及び方法

(1) 競技は全て (公財) 日本ソフトテニス連盟ソフトテニスハンドブックにより行う。

(2) 試合方法について

ア 各種別とも点取り法によるダブルス 2 ペア・シングルス 1 名によるチーム対抗戦とし、マッチは全て 7 ゲームとする。

イ 対戦はダブルス・シングルス・ダブルスの順とする。ただし、1 対戦中選手は重複して出場できない。

ウ 対戦の都度オーダーを変えてもよい。

エ メンバーに欠員が生じた場合のオーダーは、ダブルス・シングルの順に出場しなければならない。

オ 各種別ともトーナメント方式によって勝敗を決める。ただし、天候その他の事情により順位戦及び決定戦を行わないこともある。

カ 対戦するチームが初回戦の場合はダブルス・シングルス・ダブルス全ての試合を行うが、それ以降は 2 点先取制とする。ただし、天候その他の事情により変更することもある。

(3) 監督について

ア 各種別に監督を配置し、他種別と兼ねることはできない。

イ 監督を選手が兼ねることはできない。

(4) 選手・監督の交代について

ア 選手・監督の交代は、原則として認めない。ただし、特別な事情があるときは、その理由を明記して監督会議開始前までに、当該都道府県体育協会会長・競技団体会長から選手交代届を総則 8 - (5) のとおりに提出し、承認された者に限り出場できる。

イ 選手と監督の入替えは認めない。

5 予選方法

(1) 都道府県連盟は、種別ごとに都道府県大会を実施し、ブロック大会に出場するチームを決定する。

(2) 各ブロック大会主管連盟は、本大会実施要項に準じてブロック大会を実施し、本大会に出場する代表を決定する。ただし、成年女子の代表はブロック大会を行わないで本大会に出場できる。

(3) ブロック大会の所属都道府県及びその選抜チーム数は、下表のとおりとする。

ブロック名	都道府県名	成年男子	少年男子	少年女子
北海道	北海道	1	1	1
東北	青森、宮城、秋田、山形、福島	2	2	3
関東	茨城、栃木、群馬、埼玉、千葉、東京、神奈川、山梨	2	3	4
北信越	新潟、長野、富山、石川、福井	2	2	2
東海	静岡、愛知、三重、岐阜	1	1	2
近畿	滋賀、京都、大阪、兵庫、奈良、和歌山	2	3	3
中国	鳥取、島根、岡山、広島、山口	2	2	2
四国	香川、徳島、愛媛、高知	1	2	2
九州	福岡、佐賀、長崎、熊本、大分、宮崎、鹿児島、沖縄	2	4	4
開催県	岩手	1	1	1
計		16	21	24

6 参加資格、所属都道府県及び選手の年齢基準

総則 5 に定めるものとする。

なお、少年種別に参加できる選手には、平成 13 年 4 月 2 日から平成 14 年 4 月 1 日までの間に生まれた中学 3 年生を含むものとする。

また、監督は、公益財団法人日本体育協会公認スポーツ指導者制度に基づく、公認ソフトテニス指導員、公認ソフトテニス上級指導員、公認ソフトテニスコーチ、公認ソフトテニス上級コーチのいずれかの資格を有していること。

7 総合成績決定方法

男女総合成績（天皇杯得点）及び女子総合成績（皇后杯得点）は、競技得点と参加得点の合計とし、その得点の多い都道府県順に第1位から第8位までを決定する。

ただし、同点の場合は、その順位を共有し、次の順位を欠位とする。

(1) 競技得点

天皇杯対象種別	皇后杯対象種別	競技得点
成年男子 成年女子 少年男子 少年女子	成年女子 少年女子	各種別とも1位40点、2位35点、3位30点、4位25点、5位20点、6位15点、7位10点、8位5点の競技得点を与える。 ただし、4-(2)イにより同順位の場合は、その順位を共有し、次の順位を欠位とする。なお、得点は次の順位のものに加え、当該都道府県で等分する。

(2) 参加得点

大会（ブロック大会を含む）に参加した都道府県に10点を与える。ただし、ブロック大会で本大会の出場権を獲得しながら、本大会に参加しなかった場合は与えない。

8 表彰

- (1) 男女総合成績及び女子総合成績第1位から第8位までの都道府県に表彰状を授与する。
- (2) 男女総合成績第1位の都道府県に、大会会長トロフィーを授与する。
- (3) 各種別の第1位から第8位までに賞状を授与する。

9 参加申込み方法

総則8に定めるもののほか、次による。

- (1) 所定のWebページ(国民体育大会参加申込受付窓口)へアクセスし、必要項目を入力の上、所属都道府県体育協会を通じて、平成28年9月1日(木)までに申込み手続きを完了すること。
- (2) 締切期限以降は、所定のWebページ(国民体育大会参加申込受付窓口)へアクセスできなくなるので、締切期限を厳守すること。
- (3) 参加申込み締切後の選手変更は、疾病、傷害等の特別な場合のみ認めるものとし、監督会議開始前までに下記ア、イ、ウあてにそれぞれ文書をもって届け出なければならない。

ア 〒140-0014 東京都品川区大井一丁目16番地2号201号室

(公財)日本ソフトテニス連盟

TEL 03-6417-1654 FAX 03-6417-1664

イ 〒020-0023 岩手県盛岡市内丸11番1号

希望郷いわて国体・希望郷いわて大会実行委員会事務局

(岩手県国体・障がい者スポーツ大会局競技式典課競技担当)

TEL 019-629-6487 FAX 019-629-6484

ウ 〒024-8502 岩手県北上市上江釣子17-201-2

希望郷いわて国体・希望郷いわて大会北上市実行委員会事務局

TEL 0197-72-8288 FAX 0197-77-3591

なお、公益財団法人日本体育協会に対しては、大会終了後、別途、所定の手続きにより、参加申込情報を修正すること。

10 参加上の注意

各都道府県の代表選手は、競技の際に、必ずその都道府県名・姓（苗字）を記載したゼッケンを着用すること。

なお、職場名、学校名の標識は付けないこと。

11 その他

(1) 組合せ抽選会

日 時 平成 28 年 9 月 6 日（火）午後 1 時

場 所 （公財）日本ソフトテニス連盟会議室

〒140-0014 東京都品川区大井一丁目 16 番地 2 号 201 号室

(2) 公式練習（全種別）

日 時 平成 28 年 9 月 30 日（金）

場 所 和賀川グリーンパークテニスコート

〒024-0071 岩手県北上市上江釣子 21 地割地内

なお、コート割りについては別途通知する。

(3) 本部役員打合せ会議

日 時 平成 28 年 10 月 1 日（土）午後 2 時

場 所 ホテルシティプラザ北上

〒024-0032 岩手県北上市川岸一丁目 14-1

TEL 0197-64-0001（代表） FAX 0197-64-3326

(4) 監督会議

日 時 平成 28 年 10 月 1 日（土）午後 3 時

場 所 ホテルシティプラザ北上

〒024-0032 岩手県北上市川岸一丁目 14-1

TEL 0197-64-0001（代表） FAX 0197-64-3326

(5) 表彰式

（成年男女）

日 時 平成 28 年 10 月 3 日（月）全対戦終了 20 分後

場 所 和賀川グリーンパークテニスコート

〒024-0071 岩手県北上市上江釣子 21 地割地内

（少年男女・総合）

日 時 平成 28 年 10 月 5 日（水）全対戦終了 20 分後

場 所 和賀川グリーンパークテニスコート

〒024-0071 岩手県北上市上江釣子 21 地割地内

[17] 卓球競技

1 期 日 平成 28 年 10 月 2 日 (日) から 10 月 5 日 (水) まで (4 日間)

種 別	10 月 2 日 (日)	10 月 3 日 (月)	10 月 4 日 (火)	10 月 5 日 (水)
成年男子	1 回 戦	2 回 戦	3 回 戦 準々決勝	準 決 勝 決 勝
成年女子	1 次 リーグ	1 次 リーグ	1 次 リーグ	準 決 勝 決 勝
少年男子	1 次 リーグ	1 次 リーグ	1 次 リーグ	準 決 勝 決 勝
少年女子	1 次 リーグ	1 次 リーグ	1 次 リーグ 準々決勝	準 決 勝 決 勝

2 会 場 奥州市 奥州市総合体育館

3 種別及び参加人員

種 別	監 督	選 手	参加都道府県	小 計	合 計 (人)
成年男子	1	3	47	188	460
成年女子	1	3	20	80	
少年男子	1	3	16	64	
少年女子	1	3	32	128	

※ 成年男子及び成年女子の監督は、選手を兼ねることができる。

4 競技上の規程及び方法

(1) 競技規則は、現行の日本卓球ルールによる。

(2) 試合方法

ア 成年男子は、トーナメント方式によって勝敗を決め、成年女子、少年男子及び少年女子は、1次リーグ戦及び決勝トーナメント方式によって勝敗を決める。なお、1次リーグ戦は、成年女子は各5チーム4グループ、少年男子は各4チーム4グループ、少年女子は各4チーム8グループに分け、各グループの1位チームが決勝トーナメントに進む。

イ 各種別ともに3名の選手からなる、5シングルスで試合を行う。ただし、外国籍の選手はC又はZのみの出場とする。

ABCチームは、1-A、2-B、3-C、4-A、5-B

XYZチームは、1-X、2-Y、3-Z、4-Y、5-X とする。

ウ 使用球は、公益財団法人日本卓球協会公認プラスチック球40mm(白球)とする。

5 予選方法

(1) 都道府県大会

ア 都道府県大会は、公益財団法人日本卓球協会加盟の各都道府県協会が主管して実施し、期日、実施方法については当該都道府県体育協会と協議して決定する。

イ 都道府県大会は、7月下旬までに終了すること。

(2) ブロック大会

ア ブロック大会を実施する種別は、成年女子、少年男子及び少年女子の3種別とする。成年男子は、ブロック大会を行わないで本大会に出場できる。

イ ブロック大会区分及び都道府県数は下表のとおりとし、当番県を定めて実施する。当番県はブロック大会の結果にプログラムを添えて、実施後速やかに公益財団法人日本卓球協会に連絡する。

ウ ブロック大会の開催地については、各ブロックに一任する。

(3) ブロック大会区分及び代表チーム数は、下表のとおりとする。

ブロック名	都道府県名	成年女子	少年男子	少年女子
北海道	北海道	1	1	1
東北	青森、宮城、秋田、山形、福島	2	2	4
関東	茨城、栃木、群馬、埼玉、千葉、東京、神奈川、山梨	3	2	5
北信越	新潟、長野、富山、石川、福井	2	2	3
東海	静岡、愛知、三重、岐阜	2	1	3
近畿	滋賀、京都、大阪、兵庫、奈良、和歌山	2	2	4
中国	鳥取、島根、岡山、広島、山口	2	2	3
四国	香川、徳島、愛媛、高知	2	1	3
九州	福岡、佐賀、長崎、熊本、大分、宮崎、鹿児島、沖縄	3	2	5
開催県	岩手	1	1	1
	計	20	16	32

6 参加資格、所属都道府県及び選手の年齢基準

総則5に定めるところによる。

なお、少年種別に参加できる選手は、平成13年4月2日から平成14年4月1日までの間に生まれた中学3年生を含むものとする。

監督は、公益財団法人日本卓球協会が認定する公認審判員以上の審判員資格を有する者で、公益財団法人日本体育協会公認スポーツ指導者制度に基づく、公認卓球上級コーチ、公認卓球コーチ、公認卓球上級指導員のいずれかを満たすものとする。

7 総合成績決定方法

男女総合成績（天皇杯得点）及び女子総合成績（皇后杯得点）は、競技得点と参加得点の合計とし、その得点の多い都道府県順に順位を決定する。ただし、同点の場合は、その順位を共有し、次の順位を欠位とする。

(1) 競技得点

天皇杯対象種別	皇后杯対象種別	競技得点
成年男子 成年女子 少年男子 少年女子	成年女子 少年女子	各種別とも1位24点、2位21点、3位(2チーム)各16.5点、5位(4チーム)各7.5点の競技得点を与える。

(2) 参加得点

大会(ブロック大会含む)に参加した都道府県に10点を与える。ただし、ブロック大会での出場権を獲得しながら、本大会に参加しなかった場合は与えない。

8 表彰

- (1) 男女総合成績及び女子総合成績第1位から第8位までの都道府県に表彰状を授与する。
- (2) 男女総合成績第1位の都道府県に、大会会長トロフィーを授与する。
- (3) 各種別の第1位から第5位(4チーム)までの都道府県に、賞状を授与する。なお、成年女子及び少年男子の種別については、1次リーグ各グループの2位チームを5位入賞とし、成年男子及び少年女子については、準々決勝で敗退したチームを5位入賞とする。

9 参加申込み方法

総則8に定めるもののほか、次による。

- (1) 所定のWebページ(国民体育大会参加申込受付窓口)へアクセスし、必要項目を入力のうち、所属都道府県体育協会を通じて平成28年9月1日(木)までに申込手続きを完了すること。
- (2) 締切期限以降は所定のWebページ(国民体育大会参加申込受付窓口)へアクセスできなくなるので、締切期限を厳守すること。
- (3) 参加申込み選手が、不可抗力以外の理由により無断で本大会の出場を棄権した場合は、その後の本大会出場を停止する。
- (4) 参加申込み締切後の選手変更は認めない。ただし、疾病、事故等特別な場合には、所定の文書による申し出を受け、審査のうち決定する。申し出は、監督会議前までとし、参加申込書に記載された予備登録選手に限る。

所定の交代(変更)届の送付先は下記あてとする。なお公益財団法人日本体育協会に対しては、下記への提出後、別途、所定の手続きにより、参加申込み情報を修正すること。

ア 〒150-8050 東京都渋谷区神南一丁目1番1号 岸記念体育会館内
公益財団法人日本卓球協会

TEL 03-3481-2371 FAX 03-3481-2373

イ 〒020-0023 岩手県盛岡市内丸11番1号

希望郷いわて国体・希望郷いわて大会実行委員会事務局

(岩手県国体・障がい者スポーツ大会局競技式典課競技担当)

TEL 019-629-6487 FAX 019-629-6484

ウ 〒023-1192 岩手県奥州市江刺区大通り1番8号

希望郷いわて国体・希望郷いわて大会奥州市実行委員会事務局

TEL 0197-35-2111 FAX 0197-35-7201

10 その他

(1) 組合せ抽選会

日 時 平成 28 年 9 月 4 日 (日) 午後 1 時
場 所 岸記念体育会館
〒150-8050 東京都渋谷区神南一丁目 1 番 1 号
TEL 03-3481-2371 FAX 03-3481-2373

(2) 監督会議

日 時 平成 28 年 10 月 1 日 (土) 午後 3 時
場 所 奥州市総合体育館 サブアリーナ
〒023-0132 岩手県奥州市水沢区羽田町うぐいす平 72 番地
TEL 0197-22-7000 FAX 0197-22-7001

(3) 表彰式

ア 5 位表彰式 (成年男女・少年男女)

日 時 平成 28 年 10 月 4 日 (火) 午後 5 時
場 所 奥州市総合体育館 メインアリーナ
〒023-0132 岩手県奥州市水沢区羽田町うぐいす平 72 番地
TEL 0197-22-7000 FAX 0197-22-7001

イ 成年男女・少年男女表彰式、総合表彰式

日 時 平成 28 年 10 月 5 日 (水) 午後 4 時
場 所 奥州市総合体育館 メインアリーナ
〒023-0132 岩手県奥州市水沢区羽田町うぐいす平 72 番地
TEL 0197-22-7000 FAX 0197-22-7001

〔18〕 軟式野球競技

1 期 日 平成 28 年 10 月 2 日（日）から 10 月 5 日（水）まで（4 日間）

種 別	10 月 2 日（日）	10 月 3 日（月）	10 月 4 日（火）	10 月 5 日（水）
成年男子	1 回 戦	2 回 戦 準々決勝	準 決 勝 5～8 位決定戦	決 勝 3・4 位決定戦

2 会 場

洋野町	A	オーシャン・ビュー・スタジアム
野田村	B	ライジング・サン・スタジアム
九戸村	C	ナインズ球場
岩泉町	D	楽天イーグルス・岩泉球場
普代村	E	北緯 40 度運動公園野球場
葛巻町	F	総合運動公園野球場
軽米町	G	ハートフル野球場

3 種別及び参加人員

種 別	監 督	選 手	参加都道府県	小 計（人）
成年男子	1	1 5	3 2	5 1 2

※成年選手は監督を兼任することができる。

4 競技上の規程及び方法

- (1) 競技規則は、2016 年度公認野球規則及び別に定める特別規則を適用する。
なお、大会規程は、公益財団法人全日本軟式野球連盟規程細則による。
- (2) 使用球は、公益財団法人全日本軟式野球連盟公認球 A 号を使用する。
- (3) 競技服装
監督、選手は胸に都道府県名（チーム、都市名は認めない。）を必ず付けること。
- (4) 打者、走者、次打者及びベースコーチは、競技者必携に記載のヘルメットを着用しなければならない。
- (5) 捕手は、公益財団法人全日本軟式野球連盟公認のマスク、レガーズ、ヘルメット、プロテクター及びファウルカップを必ず着用すること。
- (6) 得点差によるコールドゲーム（7 回以降 7 点差）を採用する。なお、順位決定戦（7 回戦）ではコールドゲームは採用しない。
- (7) 9 回を完了して、同点の場合は、健康維持を考慮し、次の方法により勝敗を決定する。
試合開始後、3 時間 30 分を経過した場合は、通常の延長戦に代わって次イニングより引き続きタイブレーク方式により行う。

5 予選方法

(1) 都道府県大会

公益財団法人全日本軟式野球連盟各都道府県支部ごとに細目を定めて実施する。

(2) ブロック大会

ア 公益財団法人全日本軟式野球連盟の各ブロック支部連合会が細目を定めて実施する。

イ ブロック大会区分及び選出チーム数は、次表のとおりとする。

ブロック名	都 道 府 県 名	成年男子
北海道	北海道	1
東 北	青森、宮城、秋田、山形、福島	3
関 東	茨城、栃木、群馬、埼玉、千葉、東京、神奈川、山梨	5
北信越	新潟、長野、富山、石川、福井	4
東 海	静岡、愛知、三重、岐阜	2
近 畿	滋賀、京都、大阪、兵庫、奈良、和歌山	4
中 国	鳥取、島根、岡山、広島、山口	4
四 国	香川、徳島、愛媛、高知	3
九 州	福岡、佐賀、長崎、熊本、大分、宮崎、鹿児島、沖縄	5
開催県	岩手	1
計		32

6 参加資格、所属都道府県及び選手の年齢基準

総則5に定めるもののほか、次による。

- (1) 公益財団法人全日本軟式野球連盟に登録されたチームであること。
- (2) 公益財団法人全日本軟式野球連盟に登録されていないチームは、公益財団法人日本体育協会及び公益財団法人全日本軟式野球連盟の定めたスポーツ憲章並びに公益財団法人全日本軟式野球連盟で取り決めた事項の遵守を承諾したチームであること。
- (3) 未登録チームについては、参加料のほかに参加申込書並びに所定の承諾書を各都道府県第1次予選会主催者に提出することによって仮登録とみなす。
- (4) 連盟の登録に関係なく、選抜チームを編成することができる。ただし、選抜チーム以外に参加希望チームがある場合は予選会を行わなければならない。
- (5) 予選会を行って参加チームによる選抜編成は差支えない。
この場合、代表権を得たチームの意見を尊重する。
- (6) 「ふるさと選手制度」で参加する者は、総則5の別記1に該当する者とし、登録及び出場する都道府県支部長に報告すること。
- (7) 選手は、平成10年4月1日までに生まれた者とする。
なお、特例として、平成10年4月2日以降に生まれた者でも参加することができる。
ただし、生徒は除く。なお、監督は選手として登録した場合、出場することができる。
- (8) 本大会に参加する監督は、公益財団法人日本体育協会公認スポーツ指導者制度に基づく、公認軟式野球コーチ、公認軟式野球上級コーチ、または公認軟式野球指導員、公認軟式野球上級指導員の有資格者であること。

7 総合成績決定方法

総合成績（天皇杯得点）は、競技得点と参加得点の合計とし、その得点の多い都道府県順に順位を決定する。

(1) 競技得点

天皇杯対象種別	競 技 得 点
成 年 男 子	1位 64点、2位 56点、3位 48点、4位 40点、5位 32点、6位 24点、7位 16点、8位 8点の競技得点を与える。 ただし、同順位の場合は、その順位を共有し、次の順位を欠位とする。なお、得点については、次の順位のものに加え、当該都道府県で等分する。

(2) 参加得点

大会（ブロック大会を含む。）に参加した都道府県に10点を与える。ただし、ブロック大会で本大会の出場権を獲得しながら、本大会に参加しなかった場合は与えない。

8 表 彰

- (1) 総合成績第1位から第8位までの都道府県に、表彰状を授与する。
- (2) 総合成績第1位の都道府県に、大会会長トロフィーを授与する。
- (3) 総合成績第1位から第8位までの都道府県とチーム全員（監督を含む）に、賞状を授与する。

9 参加申込み方法

- (1) 所定の Web ページ（国民体育大会参加申込受付窓口）へアクセスし、必要事項を入力の上、所属都道府県体育協会を通じて、平成28年9月1日（木）までに申込手続きを完了すること。
- (2) 締切期限以降は所定の Web ページ（国民体育大会参加申込受付窓口）へアクセスできなくなるので、締切期限を厳守すること。
- (3) 本大会までブロック大会に出場したメンバーを変更することができない。
ただし、疾病・傷害等の特別な場合は資格審査のうえ、認めることもある。特別な事情で選手変更する場合は証明する書類を添付し、参加選手交代（変更）届を監督会議の7日前《9月24日（土）》までに下記アイウに提出すること。

提出先

ア 〒151-0051 東京都渋谷区千駄ヶ谷四丁目27番7号

公益財団法人全日本軟式野球連盟

TEL 03-3404-8831 FAX 03-3479-2523

イ 〒020-0023 岩手県盛岡市内丸11番1号

希望郷いわて国体・希望郷いわて大会実行委員会事務局

（岩手県国体・障がい者スポーツ大会局競技式典課競技担当）

TEL 019-629-6487 FAX 019-629-6484

ウ 〒028-8030 岩手県久慈市川崎町1番1号
希望郷いわて国体久慈市実行委員会事務局
TEL 0194-54-8006 FAX 0194-75-3892

※ なお、公益財団法人日本体育協会に対しては、大会終了後、別途所定の手続きにより参加申込情報を修正すること。

(注) 仮登録により出場するチームは、連盟の規程及び規程細則により編成されたチームでなければならない。

(注) 参加申込書の選手の記載順については、主将、投手、捕手、内野手、外野手の順で背番号の若い方から記載すること。兼任監督も選手欄へは選手として記載すること。

(4) 問い合わせ

ア 〒151-0051 東京都渋谷区千駄ヶ谷四丁目27番7号
公益財団法人全日本軟式野球連盟
TEL 03-3404-8831 FAX 03-3479-2523

イ 〒020-0023 岩手県盛岡市内丸11番1号
希望郷いわて国体・希望郷いわて大会実行委員会事務局
TEL 019-629-6487 FAX 019-629-6484

ウ 〒028-8030 岩手県久慈市川崎町1番1号
希望郷いわて国体久慈市実行委員会事務局
TEL 0194-54-8006 FAX 0194-75-3892

エ 〒028-7995 岩手県九戸郡洋野町種市第23地割27番地
希望郷いわて国体洋野町実行委員会事務局
TEL 0194-65-5929 FAX 0194-65-5926

オ 〒028-8201 岩手県九戸郡野田村大字野田第20地割14番地2
希望郷いわて国体野田村実行委員会事務局
TEL 0194-78-2936 FAX 0194-78-2158

カ 〒028-6502 岩手県九戸郡九戸村大字伊保内第10地割11番地6
希望郷いわて国体九戸村実行委員会事務局
TEL 0195-42-2111 FAX 0195-41-1010

キ 〒027-0501 岩手県下閉伊郡岩泉町岩泉字松橋21番地1
希望郷いわて国体岩泉町実行委員会事務局
TEL 0194-22-2111 FAX 0194-22-4545

ク 〒028-8392 岩手県下閉伊郡普代村第9地割字銅屋13番地2
希望郷いわて国体普代村実行委員会事務局
TEL 0194-35-2711 FAX 0194-35-2712

ケ 〒028-5495 岩手県岩手郡葛巻町葛巻第16地割1番地の1
希望郷いわて国体葛巻町実行委員会事務局
TEL 0195-66-2111 FAX 0195-66-4389

コ 〒028-6302 岩手県九戸郡軽米町大字軽米第10地割85番地
希望郷いわて国体軽米町実行委員会事務局
TEL 0195-46-4744 FAX 0195-46-3050

10 参加上の注意

- (1) 2016 年度版競技者必携を持参すること。
- (2) 監督会議には、監督または主将は必ずユニフォームを着用し出席すること。欠席の場合は原則として棄権とみなす。

11 その他

(1) 組合せ抽選会

日 時 平成 28 年 9 月 2 日 (金) 午後 2 時～午後 3 時
場 所 公益財団法人全日本軟式野球連盟 会議室
〒151-0051 東京都渋谷区千駄ヶ谷四丁目 27 番 7 号
TEL 03-3404-8831 FAX 03-3479-2523

※ 公益財団法人日本体育協会役員立会いのもと、公開抽選を行う。

(2) 監督会議

日 時 平成 28 年 10 月 1 日 (土) 午後 3 時
場 所 久慈グランドホテル
〒028-0051 岩手県久慈市川崎町 10 番 15 号
TEL 0194-52-2222 FAX 0194-52-1626

(3) 表彰式

内 容	日 時	会 場
1 位・2 位 表 彰 式	平成 28 年 10 月 5 日 (水) 試合終了後	A オーシャン・ビュー・スタジアム
3 位・4 位 表 彰 式	平成 28 年 10 月 5 日 (水) 試合終了後	B ライジング・サン・スタジアム
5 位・6 位 表 彰 式	平成 28 年 10 月 4 日 (火) 試合終了後	G ハートフル野球場
7 位・8 位 表 彰 式	平成 28 年 10 月 4 日 (火) 試合終了後	F 総合運動公園野球場

[19] 相撲競技

1 期 日 平成 28 年 10 月 2 日 (日) から 10 月 4 日 (火) まで (3 日間)

種 別	10 月 2 日 (日)	10 月 3 日 (月)	10 月 4 日 (火)
成年男子		団 体 予 選 1 ~ 3 回戦	団 体 決 勝 個 人 決 勝
少年男子	団 体 予 選 1 ~ 3 回戦	団 体 決 勝 個 人 決 勝	

2 会 場 八幡平市 八幡平市総合運動公園体育館

3 種別及び参加人員

種 別	監 督	選 手	参加都道府県	小 計	合 計 (人)
成年男子	1	3	4 7	1 8 8	4 7 0
少年男子	1	5	4 7	2 8 2	

注) 選手、監督の兼任はできない。

4 競技上の規程及び方法

(1) 競技規程は、(公財) 日本相撲連盟「競技会規程」による。

(2) 各種別の選手編成は次のとおりとする。

ア 成年男子

3 人制 (正選手 3 名、予備登録選手 2 名)

イ 少年男子

5 人制 (正選手 5 名、予備登録選手 2 名)

(3) 団体戦の競技方法は次のとおりとする。

ア 団体戦は各種別とも予選 3 回戦を行い、勝数得点により優秀団体を決定する。

各種別の優秀団体は、16 団体とする。

イ 団体決勝は、優秀団体によりトーナメント戦方式で優勝を決定する。

ウ 各種別とも第 3 位決定戦は行うが、第 5 位から第 8 位までの決定戦は行わない。

(4) 個人戦の競技方法は次のとおりとする。

ア 種別ごとに、各種別の団体予選の全勝者をもって抽選を行い、トーナメント戦方式で優勝を決定する。

イ 各種別とも第 3 位決定戦は行うが、第 5 位から第 8 位までの決定戦は行わない。

5 予選方法

各都道府県連盟は、都道府県大会を実施し、種別ごとに本大会に出場する代表を決定する。

6 参加資格、所属都道府県及び選手の年齢基準

総則 5 に定めるもののほか、次による。

- (1) 監督及び選手は、(公財)日本相撲連盟会員登録規程に基づき、会員登録している者及び国体予選出場のため当該都道府県選手として一時登録が認められた者とする。
- (2) 監督は、公益財団法人日本体育協会公認スポーツ指導者制度に基づく公認相撲指導員、公認相撲上級指導員のいずれかの資格を有する者とする。
- (3) 参加種別は都道府県大会及び大会を通じて1種別とする。

7 総合成績決定方法

総合成績(天皇杯得点)は、競技得点と参加得点の合計とし、その得点の多い都道府県順に順位を決定する。

ただし、同点の場合は、その順位を共有し、次の順位を欠位とする。

(1) 競技得点

天皇杯対象種別	競 技 得 点
成 年 男 子	1 位 24 点、2 位 21 点、3 位 18 点、4 位 15 点、5 位 (4 チーム) 7.5 点の競技得点を与える。
少 年 男 子	1 位 40 点、2 位 35 点、3 位 30 点、4 位 25 点、5 位 (4 チーム) 12.5 点の競技得点を与える。

(2) 参加得点

大会に参加した都道府県に 10 点を与える。

8 表 彰

- (1) 総合成績第 1 位から第 8 位までの都道府県に、表彰状を授与する。
- (2) 総合成績第 1 位の都道府県に、大会会長トロフィーを授与する。
- (3) 各種別(団体戦)の第 1 位から第 5 位(4 チーム)までに、賞状を授与する。
- (4) 各種別(個人戦)の第 1 位から第 5 位(4 選手)までに、賞状を授与する。

9 参加申込み方法

総則 8 に定めるもののほか、次による。

- (1) 所定の Web ページ(国民体育大会参加申込受付窓口)へアクセスし、必要項目を入力の上、所属都道府県体育協会を通じて、平成 28 年 8 月 17 日(水)までに申込手続きを完了すること。
- (2) 締切期限以降は所定の Web ページ(国民体育大会参加申込受付窓口)へアクセスできなくなるので、締切期限を厳守すること。
- (3) 参加申込締切後の選手の変更は、疾病、傷害など特別な場合に限り認めるものとし、参加申込み時に登録した予備登録選手との交代に限り認める。

ア 提出期日 監督会議まで

イ 提出先

(ア) 〒169-0073 東京都新宿区百人町一丁目 15 番 20 号

(公財)日本相撲連盟

TEL 03-3368-2211 FAX 03-3368-0440

- (イ) 〒020-0023 岩手県盛岡市内丸 11 番 1 号
希望郷いわて国体・希望郷いわて大会実行委員会事務局
(岩手県国体・障がい者スポーツ大会局競技式典課競技担当)
TEL 019-629-6487 FAX 019-629-6484
- (ウ) 〒028-7397 岩手県八幡平市野駄第 21 地割 170 番地
希望郷いわて国体八幡平市実行委員会事務局
TEL 0195-74-2145 FAX 0195-74-2118

※ なお、公益財団法人日本体育協会に対しては、上記への提出後、別途、所定の手続きにより、参加申込情報を修正すること。

10 参加上の注意

- (1) 各都道府県の代表選手は、競技に際し、必ずその都道府県の標識及び段位章をつけること。
- (2) 各監督（特に少年男子の監督）は、選手の健康管理その他について十分配慮すること。

11 その他

(1) 組合せ抽選会

日 時 平成 28 年 8 月 22 日（月） 午後 2 時
場 所 （公財）日本相撲連盟
〒169-0073 東京都新宿区百人町一丁目 15 番 20 号
TEL 03-3368-2211 FAX 03-3368-0440

(2) 審判・監督会議

日 時 平成 28 年 10 月 1 日（土） 午後 5 時
場 所 八幡平ロイヤルホテル
〒028-7394 岩手県八幡平市松尾寄木第 1 地割 590 番地 5

(3) 総合表彰式

日 時 平成 28 年 10 月 4 日（火） 正午
場 所 八幡平市総合運動公園体育館
〒028-7111 岩手県八幡平市大更第 37 地割 105 番地 2

[20] 馬術競技

1 期 日 平成 28 年 10 月 2 日 (日) から 10 月 6 日 (木) まで (5 日間)

月 日	競技番号	競 技 種 目
第 1 日 10 月 2 日 (日)	第 1 競技	成年男子 馬場馬術競技
	第 2 競技	少 年 馬場馬術競技
	第 3 競技	成年女子 二段階障害飛越競技
	第 4 競技	成年男子 トップスコア競技
	第 5 競技	少 年 スピードアンドハンディネス競技
	第 6 競技	成年男子 ダービー競技
第 2 日 10 月 3 日 (月)	第 7 競技	成年女子 馬場馬術競技
	第 8 競技-1	成年男子 国体総合馬術競技 (馬場馬術)
	第 9 競技	成年女子 ダービー競技
	第 10 競技	少 年 標準障害飛越競技
	第 11 競技	成年男子 スピードアンドハンディネス競技
	第 12 競技-1	少 年 団体障害飛越競技 (1 回戦・準々決勝)
第 3 日 10 月 4 日 (火)	第 13 競技	成年男子 自由演技馬場馬術競技
	第 14 競技	少 年 二段階障害飛越競技
	第 15 競技	成年女子 標準障害飛越競技
	第 16 競技	少 年 リレー競技
	第 8 競技-2	成年男子 国体総合馬術競技 (障害飛越)
第 4 日 10 月 5 日 (水)	第 17 競技	少 年 自由演技馬場馬術競技
	第 18 競技	成年男子 標準障害飛越競技
	第 12 競技-2	少 年 団体障害飛越競技 (準決勝・決勝)
	第 19 競技	成年女子 トップスコア競技
	第 20 競技	少 年 ダービー競技
第 5 日 10 月 6 日 (木)	第 21 競技	成年女子 自由演技馬場馬術競技
	第 22 競技	少 年 トップスコア競技
	第 23 競技	成年男子 六段障害飛越競技

2 会 場 奥州市 岩手県競馬組合水沢競馬場

3 種別及び参加人員

種 別	監 督	ホースマネージャー	選手数※	合 計 (人)
成年男子	1 × 4 7 都道府県	1 × 4 7 都道府県	8 4	3 3 9
成年女子			6 7	
少 年			9 4	

(注) 監督及びホースマネージャーは、選手を兼ねることができる。

※ 監督或いはホースマネージャーが選手を兼ねる場合の人数は、上記表の選手数には含まれていない。

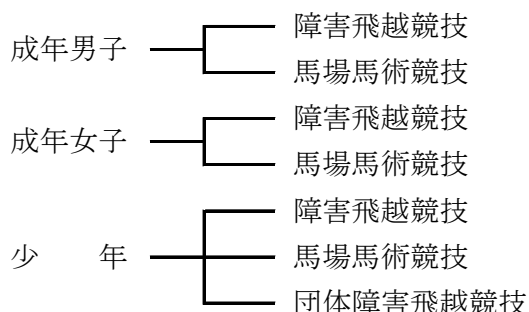
4 種目別参加都道府県数及び実施要領

種別	種目	参加都道府県数	実施要領
成年男子	標準障害飛越競技	26	高さ1.35m以下、幅1.50m以下、水濠幅3.50m以下、10障害以内、速度350m/分、全長約500mとする。
	スピードアンドハンディネス競技	26	高さ1.30m以下、幅1.50m以下、12障害以内、全長約650mとする。
	ダービー競技	26	高さ1.25m以下、幅1.50m以下、18障害以内、速度375m/分、全長約800mとする。
	国体総合馬術競技	26	馬場馬術 国際馬術連盟制定の2009年総合馬術競技・馬場馬術課目ツースターBを実施する。 障害飛越 高さ1.20m以下、幅1.40m以下、障害数10～11個/最大飛越数14以内、速度350m/分、全長約600m以内とする。
	六段障害飛越競技	26	障害間の距離約11m、最終障害の高さ1.50mから行い、同点者が2名以上の場合は競技を続行し、1位決定まで行う。その他で減点と同じ場合は同位とする。
	トップスコア競技	26	高さ0.90～1.50m、幅1.80m以下、10障害以内、規定時間60秒とする。
	馬場馬術競技	14	国際馬術連盟制定のセントジョージ賞典馬場馬術課目2009を実施する。
成年女子	自由演技馬場馬術競技	14	日本馬術連盟制定の自由演技国体成年馬場馬術課目を実施する。
	標準障害飛越競技	26	高さ1.20m以下、幅1.40m以下、水濠幅3.50m以下、10障害以内、速度350m/分、全長約500mとする。
	二段階障害飛越競技	26	高さ1.20m以下、幅1.40m以下、速度350m/分、全長約600m、第1段階7障害、第2段階5障害以内とする。
	トップスコア競技	26	高さ0.90～1.40m、幅1.70m以下、10障害以内、規定時間60秒とする。
	ダービー競技	26	高さ1.10m以下、幅1.50m以下、18障害以内、速度350m/分、全長約800mとする。
	馬場馬術競技	14	国際馬術連盟制定のセントジョージ賞典馬場馬術課目2009を実施する。
少年	自由演技馬場馬術競技	14	日本馬術連盟制定の自由演技国体成年馬場馬術課目を実施する。
	標準障害飛越競技	26	高さ1.20m以下、幅1.40m以下、水濠幅3.50m以下、10障害以内、速度350m/分、全長約500mとする。
	スピードアンドハンディネス競技	26	高さ1.10m以下、幅1.40m以下、12障害以内、全長約650mとする。
	リレー競技	26	高さ1.20m以下、幅1.40m以下、12障害以内、全長約650mとする。
	ダービー競技	26	高さ1.10m以下、幅1.50m以下、18障害以内、速度350m/分、全長約800mとする。
	トップスコア競技	26	高さ0.90～1.40m、幅1.70m以下、10障害以内、規定時間60秒とする。
	二段階障害飛越競技	26	高さ1.20m以下、幅1.40m以下、速度350m/分、全長約600m、第1段階7障害、第2段階5障害以内とする。
	馬場馬術競技	14	国際馬術連盟制定のジュニアライダー個人競技馬場馬術課目2009を実施する。
	自由演技馬場馬術競技	14	国際馬術連盟制定の自由演技ジュニアライダー馬場馬術課目2009を実施する。
団体障害飛越競技	12	高さ1.10m以下、幅1.40m以下、10障害以内、速度350m/分、全長約500mとする。	

5 予選方法

- (1) 都道府県馬術連盟は、都道府県大会を開催し、ブロック大会の出場人馬を決定する。
- (2) 各ブロックは、ブロック大会を開催し本大会の出場選手数、頭数、出場種目を決定する。
- ア ブロック大会に参加する都道府県は、個人競技に5頭以上エントリーする場合、内国産馬を1頭以上含めること。

イ ブロック大会の必須競技種目は次のとおりとする。



- (3) 本大会参加人馬実数は、1都道府県最大限8頭12名（監督1名、ホースマネージャー1名、選手10名）、最小限1頭3名（監督1名、ホースマネージャー1名、選手1名）とする。ただし、開催県は13頭14名（監督1名、ホースマネージャー1名、選手12名）とする。

ただし、個人競技に5頭以上エントリーする場合は、内国産馬を1頭以上含めること。

なお、参加都道府県は、この他に3名3頭を予備人馬として登録することができる。

ア 本大会参加人馬割当表

ブロック名	都道府県名	選手数					選手合計	馬匹数		
		成年男子	成年女子	少年				個人	団体	計
				個人	団体	計				
北海道	北海道	3	3	2	2	4	10	7	1	8
東北	青森、秋田、宮城、山形、福島	9	7	8	2	10	26	17	1	18
関東	茨城、栃木、群馬、埼玉、千葉、東京、神奈川、山梨	13	11	12	2	14	38	25	2	27
北信越	新潟、長野、富山、石川、福井	9	7	8	2	10	26	17	1	18
東海	静岡、愛知、三重、岐阜	7	5	6	2	8	20	14	1	15
近畿	滋賀、京都、大阪、兵庫、奈良、和歌山	10	8	9	2	11	29	20	1	21
中国	鳥取、島根、広島、岡山、山口	9	7	8	2	10	26	17	1	18
四国	香川、徳島、愛媛、高知	7	5	6	2	8	20	14	1	15
九州	福岡、佐賀、長崎、熊本、大分、宮崎、鹿児島、沖縄	13	11	12	2	14	38	25	2	27
開催県	岩手	4	3	3	2	5	12	12	1	13
計		84	67	74	20	94	245	168	12	180

(注) 選手実数は、監督、ホースマネージャーが選手を兼ねる場合に割当表の選手数から増える場合がある。

イ 団体障害競技の馬匹の配分について

- (7) 各ブロック大会の団体障害飛越競技において、第1位の都道府県には、選手2名、馬1頭の参加を割り当てる。

- (イ) 関東／九州の各ブロック大会の団体障害飛越競技において、第2位の都県には馬1頭の参加を割り当てる。なお、選手については、各ブロック内にて調整する。
- (ウ) 団体障害飛越競技に割り当てられた枠で出場する選手及び馬は、個人競技にも参加することができる。

ウ 各種目別出場基準

種目 ブロック名	標準障害飛越競技、ダービー競技 スピードアンドハンディネス競技 国体総合馬術競技、六段障害飛越競技 トップスコア競技、二段階障害飛越競技 リレー競技	馬場馬術競技	少年 団体障害飛越競技
北海道	1	1	1
東北	3	2	1
関東	4	2	2
北信越	3	1	1
東海	2	1	1
近畿	3	2	1
中国	3	1	1
四国	2	1	1
九州	4	2	2
開催県(岩手)	1	1	1
合計	26頭	14頭	12チーム

(注) 上記の表は、成年男子・成年女子・少年の各種別に適用する。

(4) ブロック大会開催報告

ブロック大会実施担当都道府県馬術連盟は、当該ブロック大会終了後直ちに実施報告書（実施の日時、会場、参加人員、所属都道府県名、成績の概要、合格チーム名、選手の住所、氏名、その他）を参加都道府県体育協会及び公益社団法人日本馬術連盟に報告すること。

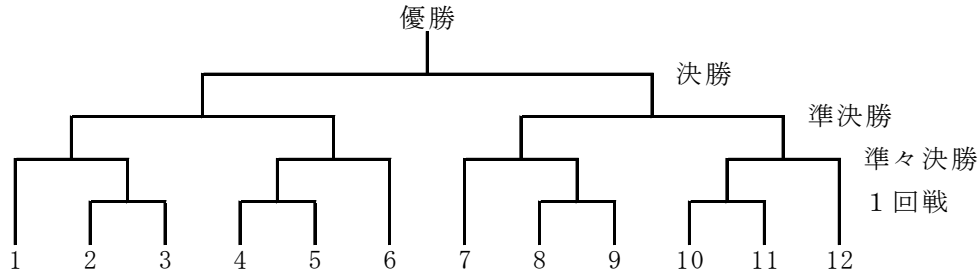
6 参加資格、所属都道府県及び選手の年齢基準

総則5に基づいた条件を有することのほか、次による。

- (1) 少年種別に参加するには、中学3年生を含む平成14年（2002年）4月1日以前に生まれた者から平成10年（1998年）4月2日以降に生まれた者とする。
- (2) 選手は、ブロック大会の参加申込みの時点で、公益社団法人日本馬術連盟の会員で、騎乗者資格B級以上の取得者であること。ただし、少年種別に参加する選手で、騎乗者資格B級以上の資格がない場合は、公益社団法人日本馬術連盟の会員であることのほか参加都道府県の馬術連盟会長が発行する技能証明書を公益社団法人日本馬術連盟会長宛に提出すること。
- (3) 参加馬は、公益社団法人日本馬術連盟の登録馬であること。
- (4) 馬匹は、参加都道府県を重複して出場することはできない。ただし、団体障害飛越競技の対戦相手チームに提供する馬匹を除く。
- (5) 本大会に出場する選手は、ブロック大会に必ず登録していること。予備登録の選手も同様である。
- (6) 本項に定める参加資格は、ブロック大会にも適用する。
- (7) 監督は、公益財団法人日本体育協会公認スポーツ制度に基づく、公認馬術コーチ、公認馬術指導員のいずれかの資格を有する者であること。

7 競技上の規程

- (1) この競技会は、日本馬術連盟競技会規程最新版及び国体馬術競技規程（第71回大会用）を適用する。
- (2) 団体障害飛越競技は2名戦で下記のとおり行う（選手は出場枠内で3名まで登録することができる）。



〔順位決定方法〕

3～4位は準決勝の自馬の成績（減点及び所要時間）で決定する。

5～8位は準々決勝の自馬の成績（減点及び所要時間）で決定する。

9～12位は1回戦の自馬の成績（減点及び所要時間）で決定する。

- (3) 団体障害飛越競技に提供する馬匹を変更する場合は、速やかに競技本部に届け出ること。
- (4) 全種目を通じて選手の出場は、1人2種目までとする。
- (5) 全種目を通じて馬の出場は、1頭6種目までとする。
- (6) 一つの種目への1都道府県の出場は、1回限りとする。
- (7) 障害飛越競技の場合は、必ず固定式顎紐付き乗馬用防護帽を着用すること。
- (8) 選手は所属する都道府県名を出場する服装に明記すること。違反した場合は出場できない。
- (9) 欠場する場合は、それが判明した時点で速やかに欠場届を総務委員に提出しなければならない。なお、未提出の場合は、当該都道府県はそれ以降の競技に出場することができない。

8 総合成績決定方法

男女総合成績（天皇杯得点）及び女子総合成績（皇后杯得点）は、競技得点と参加得点の合計とし、その多い都道府県順に第1位から第8位を決定する。

ただし、同点の場合は、その順位を共有し、次の順位を欠位とする。

(1) 競技得点

天皇杯対象種別	皇后杯対象種別	競技得点
成年男子 成年女子 少年	成年女子	各種目に、1位8点、2位7点、3位6点、4位5点、5位4点、6位3点、7位2点、8位1点の競技得点を与える。 ただし、同順位の場合は、次の順位のものに加え、当該都道府県で等分する。

(2) 参加得点

大会（ブロック大会を含む。）に参加した都道府県に10点を与える。ただし、そのブロック大会で出場権を獲得しながら、本大会に参加しなかった場合には与えない。

9 表彰

- (1) 男女総合成績及び女子総合成績の第1位から第8位までの都道府県に、表彰状を授与する。
- (2) 男女総合成績第1位の都道府県に、大会会長トロフィーを授与する。
- (3) 各種目の第1位から第8位までに、賞状を授与する。

10 参加申込み方法

- (1) 所定の Web ページ（国民体育大会参加申込受付窓口）へアクセスし、必要事項を入力の上、所属都道府県体育協会を通じて平成 28 年 9 月 1 日（木）までに申込み手続きを完了すること。締切期限以降は所定の Web ページ（国民体育大会参加申込受付窓口）へアクセスできなくなるので、締切期限を厳守すること。
- (2) 下表の(ア)～(ウ)を、参加予定馬及び、(3)に規定する予備登録馬両方について、書留郵便又は宅配便で平成 28 年 9 月 1 日（木）までに申込み先へ送付すること。

申 込 み 先	必 要 書 類
希望郷いわて国体・希望郷いわて大会 奥州市実行委員会事務局 〒023-1192 岩手県奥州市江刺区大通り 1 番 8 号 TEL 0197-35-2111 FAX 0197-35-7201	(ア) 馬の検査・注射・薬浴・投薬証明手帳の写し（注1） (イ) 日本馬術連盟乗馬登録証の写し（注2） (ウ) 入・退厩(変更)申込書、予防接種確認票（注3）

(注 1) ①表紙、②馬伝染性貧血の最新の検査証明、③馬インフルエンザ予防接種証明（基礎接種から最新の補強接種まで全て）、④流行性脳炎（馬の日本脳炎）予防接種のうち平成 28 年度の接種証明が記されたページの写し

(注 2) 日本馬術連盟乗馬登録証の表裏の写し

(注 3) 希望郷いわて国体・希望郷いわて大会奥州市実行委員会事務局から別途送付される希望郷いわて国体馬事衛生対策要項の様式 11（入・退厩(変更)申込書）及び様式 12（予防接種確認票）

なお、変更のあった場合は速やかに「希望郷いわて国体・希望郷いわて大会奥州市実行委員会事務局」に報告すること。

- (3) 参加申込み締切後の人馬の交代は、特別の事情（死亡、負傷、疾病、転勤等）がある場合のみ認める。特別の事情で人馬を交代させる場合は、それを証明する書類を添付し、当該都道府県体育協会を通じて期限までに下記(ア)～(ウ)あてにそれぞれ文書で届けなければならない。交代する人馬は、いかなる場合でも予め参加申込書に予備登録人馬として記載されていないなければならない。所定の手続きに基づき提出された交代届は、監督会議の議を経て承認される。

ア 提出期限 平成 28 年 9 月 30 日（金）

イ 提出先 (ア) 公益社団法人日本馬術連盟

〒104-0033 東京都中央区新川二丁目 6 番 16 号 馬事畜産会館 6F
TEL 03-3297-5611 FAX 03-3297-5617

(イ) 希望郷いわて国体・希望郷いわて大会実行委員会事務局
(岩手県国体・障がい者スポーツ大会局競技式典課競技担当)

〒020-0023 岩手県盛岡市内丸 11 番 1 号
TEL 019-629-6487 FAX 019-629-6484

(ウ) 希望郷いわて国体・希望郷いわて大会奥州市実行委員会事務局

〒023-1192 岩手県奥州市江刺区大通り 1 番 8 号
TEL 0197-35-2111 FAX 0197-35-7201

※ なお、公益財団法人日本体育協会に対しては、大会終了後、別途、所定の手続きにより、参加申込み情報を修正すること。

11 参加上の注意

- (1) 選手の出場順序及び組合せは、公益社団法人日本馬術連盟事務局において抽選により決定する。
なお、団体障害飛越競技の抽選は開催地の監督会議会場で行う。
- (2) 団体障害飛越競技に出場する都道府県は、1頭を提供するものとする。
- (3) 馬事衛生関係については、「希望郷いわて国体馬事衛生対策要項」に基づいて実施されるので厳守すること。
ア 参加馬の輸送等
本大会に参加する競技馬の輸送は、平成28年9月29日(木)から10月1日(土)までの8時から17時まで(10月1日のみ正午まで)に入厩するように計画すること。
イ 入厩時に防疫検査を実施するので、「馬の検査、注射、薬浴、投薬証明手帳」及び「日本馬術連盟乗馬登録証」の原本を持参すること。
ウ 参加馬に対する飼料は、参加都道府県が入厩時に持参する。また、それ以外に必要な場合は、現地調達できるように希望郷いわて国体・希望郷いわて大会奥州市実行委員会が斡旋する。
エ 入退厩時に補助員等による馬具等の運搬を補助する予定としているが、貴重品については責任を負いかねるので、各自で責任をもつこと。
オ 最終日は、退厩が集中することから、自身での馬具等の事前積み込み、早めの退厩手続き(馬診療代金精算など)を行うなど、各自が迅速な退厩に協力すること。
- (4) ホースマネージャーの休憩所(ホースマネージャー棟)は、競技会場内(仮設厩舎近く)に準備する。なお、貴重品については各自で責任をもつこと。
- (5) 人馬の事故に関して主催者はその責任を負わない。
- (6) 参加者が疫病又は負傷した場合の応急手当は、希望郷いわて国体・希望郷いわて大会奥州市実行委員会が行うことを原則とする。また、競技馬が疫病又は負傷した場合の処置は、希望郷いわて国体馬事衛生本部(希望郷いわて国体・希望郷いわて大会実行委員会)が行うことを原則とする。
- (7) メディカルカードは、各自で記載し携帯すること。

12 その他

(1) 組合せ抽選会

日 時 平成28年9月6日(火) 午後2時30分
場 所 公益社団法人日本馬術連盟 会議室
〒104-0033 東京都中央区新川二丁目6番16号 馬事畜産会館6F
TEL 03-3297-5611 FAX 03-3297-5617

(2) 監督会議

日 時 平成28年10月1日(土) 午後4時
場 所 馬術競技会 総合休憩所
〒023-0831 岩手県奥州市水沢区姉体町阿久戸1番2号(水沢競馬場地内)

(3) 表彰式

日 時 平成28年10月6日(木) 午後0時30分
場 所 障害飛越競技場(荒天時は総合休憩所)
〒023-0831 岩手県奥州市水沢区姉体町阿久戸1番2号(水沢競馬場地内)

[21] フェンシング競技

1 期 日 平成 28 年 10 月 2 日 (日) から 10 月 5 日 (水) まで (4 日間)

種 別	種 目	10 月 2 日 (日)	10 月 3 日 (月)	10 月 4 日 (火)	10 月 5 日 (水)
成年男子	フルーレ	1 ～ 2 回戦	3 回戦～決勝		
	サーブル			1 ～ 2 回戦	3 回戦～決勝
成年女子	フルーレ	1 ～ 2 回戦	準々決勝～ 決 勝		
	エ ペ			1 回 戦	2 回戦～決勝
少年男子	フルーレ		1 ～ 2 回戦	準々決勝～ 決 勝	
少年女子	フルーレ		1 ～ 2 回戦	準々決勝～ 決 勝	

2 会 場 一関市 (全種別) 一関市総合体育館

3 種別及び参加人員

種 別	監 督	選 手	参加都道府県	小 計	合計 (人)
成年男子	3		4 7	1 4 1	3 3 9
成年女子	3		1 8	5 4	
少年男子	1	3	1 8	7 2	
少年女子	1	3	1 8	7 2	

(注) 成年男女の監督は、選手を兼ねる。

4 競技上の規程及び方法

- (1) 競技規則は、F I E 規則及び (公社) 日本フェンシング協会の定める競技規則による。
- (2) 試合内容は、各種目とも 1 チーム 3 名編成の紅白戦による団体戦とする。
- (3) 1 回戦及び 2 回戦は、リーグ戦方式、以後はトーナメント方式とする。
- (4) 各種別及び各種目とも 1 ～ 8 位決定戦を行う。

5 予選方法

- (1) 各都道府県協会は、都道府県大会を実施し、ブロック大会及び本大会に出場する選手を決定する。

(2) 実施要領

- ア 都道府県大会は、その主催する支部において、細目を決定し実施すること。
- イ ブロック大会は、その主催する支部が同一ブロック内の支部と協議して本大会に準じて細目を決定し実施すること。

(3) 報告

都道府県大会及びブロック大会とも競技終了後 10 日以内に試合成績表、審判員氏名、その他の報告を必ず（公社）日本フェンシング協会宛に提出すること。

(4) ブロック大会区分及び代表チーム数は、下記のとおりとする。

ブロック名	都道府県名	成年 女子	少年 男子	少年 女子
北海道	北海道	1	1	1
東北	青森、宮城、秋田、山形、福島	3	2	2
関東	茨城、栃木、群馬、埼玉、千葉、東京、神奈川、山梨	3	4	3
北信越	新潟、長野、富山、石川、福井	1	1	2
東海	静岡、愛知、三重、岐阜	2	1	1
近畿	滋賀、京都、大阪、兵庫、奈良、和歌山	2	3	2
中国	鳥取、島根、岡山、広島、山口	1	1	2
四国	香川、徳島、愛媛、高知	2	2	1
九州	福岡、佐賀、長崎、熊本、大分、宮崎、鹿児島、沖縄	2	2	3
開催県	岩手	1	1	1
計		18	18	18

6 参加資格、所属都道府県及び選手の年齢基準

総則 5 に定めるもののほか、次による。

監督は、公益財団法人日本体育協会公認スポーツ指導者制度に基づく、公認フェンシング上級コーチ、公認フェンシングコーチ、公認フェンシング指導員のいずれかの資格を有していること。

監督・選手は、都道府県大会以前に（公社）日本フェンシング協会の会員登録をすませたものの。

なお、少年種別に参加できる選手には、平成 13 年 4 月 2 日から平成 14 年 4 月 1 日までの間に生まれた中学 3 年生を含むものとする。

7 総合成績決定方法

男女総合成績（天皇杯得点）及び女子総合成績（皇后杯得点）は、競技得点と参加得点の合計とし、その得点の多い都道府県順に順位を決定する。ただし、同点の場合は、その順位を共有し、次の順位を欠位とする。

(1) 競技得点

天皇杯対象種別	皇后杯対象種別	競 技 得 点
成年男子 成年女子 少年男子 少年女子	成年女子 少年女子	各種目とも1位24点、2位21点、3位18点、4位15点、5位12点、6位9点、7位6点、8位3点の競技得点を与える。

(2) 参加得点

大会（ブロック大会を含む。）に参加した都道府県に10点を与える。ただし、ブロック大会で本大会の出場権を獲得しながら、本大会に参加しなかった場合は与えない。

8 表 彰

- (1) 男女総合成績及び女子総合成績第1位から第8位までの都道府県に、表彰状を授与する。
- (2) 男女総合成績第1位の都道府県に、大会会長トロフィーを授与する。
- (3) 少年男子、少年女子の各種別及び成年男子・成年女子の各種目の第1位から第8位までに賞状を授与する。

9 参加申込み方法

- (1) 所定の Web ページ（国民体育大会参加申込受付窓口）へアクセスし、必要事項を記入の上、所属都道府県体育協会を通じて、平成28年9月1日（木）までに申込み手続きを完了すること。
- (2) 締切期限以降は所定の Web ページ（国民体育大会参加申込受付窓口）へアクセスできなくなるので、期限を厳守すること。
- (3) 参加申込み締切後の選手変更は、死亡、傷病、傷害、転勤等の特別な場合のみ認めるものとし、その取扱いについては次の通りとする。

ア 提出期限 平成28年9月30日（金）【技術委員会会議前日まで】

イ 提出先 (ア) 〒150-8050 東京都渋谷区神南一丁目1番1号 岸記念体育会館内
(公社) 日本フェンシング協会

TEL 03-3481-2378 FAX 03-3481-2379

(イ) 〒020-0023 岩手県盛岡市内丸11番1号

希望郷いわて国体・希望郷いわて大会実行委員会事務局

(岩手県国体・障がい者スポーツ大会局競技式典課競技担当)

TEL 019-629-6487 FAX 019-629-6484

(ウ) 〒021-8503 岩手県一関市竹山町7番5号 一関地区合同庁舎2階

希望郷いわて国体・希望郷いわて大会一関市実行委員会事務局

TEL 0191-26-0860 FAX 0191-26-0566

ウ 提出書類 選手変更を証明するものを添付し、文書にて届出をする。なお、公益財団法人日本体育協会に対しては、大会終了後、別途、所定の手続きにより参加申込み情報を修正すること。

10 その他

(1) 組合せ抽選会

日 時 平成 28 年 9 月 4 日 (日) 午後 1 時 30 分
場 所 岸記念体育会館
〒150-8050 東京都渋谷区神南一丁目 1 番 1 号
TEL 03-3481-2378 FAX 03-3481-2379

(2) 技術委員会会議

日 時 平成 28 年 10 月 1 日 (土) 午後 2 時
場 所 一関文化センター 小ホール
〒021-0884 一関市大手町 2-16
TEL 0191-21-2121 FAX 0191-21-5436

(3) 審判会議

日 時 平成 28 年 10 月 1 日 (土) 午後 3 時
場 所 一関文化センター 小ホール
〒021-0884 一関市大手町 2-16
TEL 0191-21-2121 FAX 0191-21-5436

(4) 監督会議

日 時 平成 28 年 10 月 1 日 (土) 午後 4 時
場 所 一関文化センター 中ホール
〒021-0884 一関市大手町 2-16
TEL 0191-21-2121 FAX 0191-21-5436

(5) 総合表彰式

日 時 平成 28 年 10 月 5 日 (水) 午後 1 時
場 所 一関市総合体育館
〒029-0131 一関市狐禅寺字石ノ瀬 25-3
TEL 0191-31-3111 FAX 0191-23-2108

(6) 用具検査について

ア 試合に使用する用具は、競技会場用具検査室で行う検査に合格し、所定の検査合格証が明示してあるものを使用しなければならない。特に以下の 3 点について安全確保のため F. I. E 公認用具を適用する。(ユニフォーム上下、プロテクター、マスク)

- ①F. I. E 公認マーク付きユニフォーム上下 800N
- ②F. I. E 公認マーク付き半袖付プロテクター800N
- ③F. I. E 公認マーク付きマスク 1600N

※「2010 年 6 月 13 日付け 競技における事故防止・安全管理について」、
「2015 年 1 月 8 日付けマスクの安全基準改定について」を適用する。

イ 用具検査は、次の日程で行う。試合の前日には必ず検査を受けるようにすること。

検査日時	実施種目	検査対象用具
10月1日(土) 12:00~17:00	成年男子・成年女子フルーレ	○剣 (4本) ○フルーレ・マスク (2個) ○エペ・マスク (2個) ○サーブル・マスク (2個) ○ボディワイヤー (3本) ○メタルジャケット (2着) ○フルーレ・マスクケーブル (2本) ○サーブル・マスクケーブル (2本) ○サーブル・グローブ、カフ (2個)
10月2日(日) 8:00~競技終了	成年男子・成年女子フルーレ 少年男子・少年女子フルーレ	
10月3日(月) 8:00~競技終了	成年男子フルーレ・サーブル 成年女子フルーレ・エペ 少年男子・少年女子フルーレ	
10月4日(火) 8:00~競技終了	成年男子サーブル 成年女子エペ 少年男子・少年女子フルーレ	
10月5日(水) 8:00~競技終了	成年男子サーブル 成年女子エペ	

(注1) 検査対象用具については、過去の合格シール・ゼッケン等すべて取り外しておくこと。

(注2) ブレードとガードに錆が付いているものは受け付けない。

(注3) マスクについては、安全バンドが付いているものでなければならない。

(注4) フルーレのマスクは、絶縁されたものでなければならない。

(注5) 2日以降の取り扱い終了時間は、原則として競技終了時とする。

(注6) 検査対象用具の()内は、1人が検査に出せる最大数である。

[22] 柔道競技

1 期 日 平成 28 年 10 月 8 日 (土) から 10 月 10 日 (月) まで (3 日間)

種 別	10 月 8 日 (土)	10 月 9 日 (日)	10 月 10 日 (月)
成年男子		2 回戦 8 試合まで	決 勝 戦 ま で
成年女子	決 勝 戦 ま で		
少年男子	2 回 戦 ま で	決 勝 戦 ま で	
少年女子	決 勝 戦 ま で		

2 会 場 久慈市 久慈市民体育館

3 種別及び参加人員

種 別	監 督	選 手	参加都道府県	小 計	合 計 (人)
成年男子	1	5	4 7	2 8 2	5 2 6
成年女子	1	3	1 6	6 4	
少年男子	1	5	1 8	1 0 8	
少年女子	1	3	1 8	7 2	

※ 成年選手は監督を兼任することができる。

4 競技上の規程及び方法

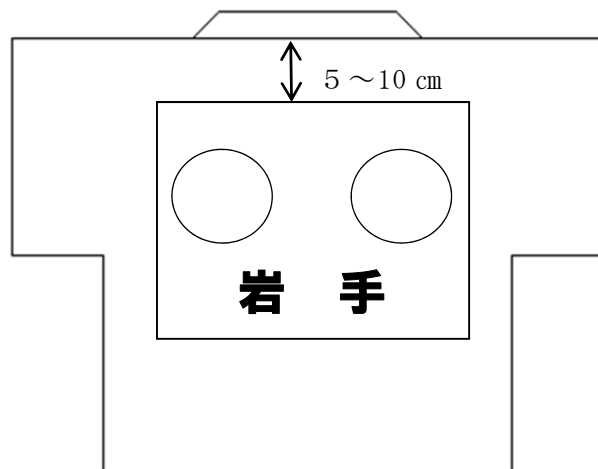
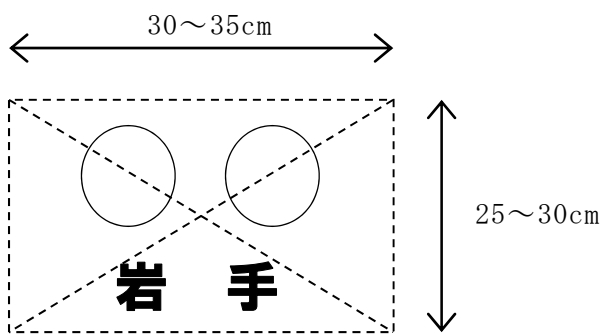
- (1) 2014 年 1 月より国際柔道連盟が施行している国際柔道連盟試合審判規定で行い、試合時間は 4 分間とする。
- (2) 勝敗の決定基準は「一本」「技あり」「有効」「僅差」とする。「僅差」とは、双方の選手間に技による評価 (技あり・有効) がない、又は同等の場合、「指導」差が 2 以上あった場合に少ない選手を「僅差」による優勢勝ちとする。得点差が無く、かつ「指導」差が 1 以内の場合は「引き分け」とする。
- (3) チーム間の勝敗決定方法
 - ア 勝者数の多い方を勝ちとする。
 - イ アで同等の場合は、「一本勝ち」(それと同等の勝ちを含む) による勝者数の多いチームを勝ちとする。
 - ウ イで同等の場合は、「技あり」による勝利数の多いチームを勝ちとする。
 - エ ウで同等の場合は、「有効」による勝者数の多いチームを勝ちとする。
 - オ エで同等の場合は、「引き分け」であった対戦の中から抽選で 1 組を選び、3 分間のゴールデンスコア方式の代表戦により、勝敗を決する。(先に「有効」以上の技評価を得た選手が勝ちとなり、先に「指導」を与えられた選手が負けとなる。) 両者のポイント、指導が無かった場合、旗による「判定」で勝敗を決定する。
- (4) 各種別ともトーナメント方式とし、3 位決定戦を行う。
- (5) 柔道衣は、全柔連柔道衣規格に適合した柔道衣 (上衣、下穿、帯) とする。
- (6) 柔道衣 (背中) には、必ず下記の要領で所属都道府県名と苗字 (姓) を明示したゼッケンを縫い付ける。(ゼッケンの重ね縫いは禁止する。)

【例】

図1 ゼッケンの縫い付け方

図2 ゼッケンの位置

◎ゼッケンは強い糸で図示のように縫い付けること。



- ① 図1の-----の部分を縫い付けること。(縦横ならびに対角線)
- ② 図2のとおり、後ろ襟から5～10cm下部に縫い付けること。
- ③ 苗字を上側2/3、都道府県名を下側1/3に記載すること。
- ④ 書体は楷書体で、太いゴシック体または明朝体とし、男子は黒色、女子は濃赤色。
- ⑤ サイズは縦25～30cm、横30～35cmとする。

5 予選方法

- (1) 各都道府県は、種別ごとに都道府県大会を実施し、ブロック大会に出場する代表を決定する。ただし、成年男子の代表は、ブロック大会を行わないで本大会に出場できる。
- (2) 各ブロック大会の主管都道府県は、本大会実施要項に準じてブロック大会を実施し、本大会に出場する代表を決定する。
- (3) 各ブロック大会の主管都道府県は、各ブロック大会終了後、速やかにその大会の試合成績結果（参加チーム名も含む。）を（公財）全日本柔道連盟に届け出なければならない。
- (4) ブロック大会の所属都道府県及びその選抜代表チーム数は、下記のとおりとする。

ブロック名	都 道 府 県 名	成年 女子	少年 男子	少年 女子
北海道	北海道	1	1	1
東 北	青森、宮城、秋田、山形、福島	1	2	2
関 東	茨城、栃木、群馬、埼玉、千葉、東京、神奈川、山梨	4	4	4
北信越	新潟、長野、富山、石川、福井	1	1	1
東 海	静岡、愛知、三重、岐阜	1	1	1
近 畿	滋賀、京都、大阪、兵庫、奈良、和歌山	2	3	3
中 国	鳥取、島根、岡山、広島、山口	2	1	1
四 国	香川、徳島、愛媛、高知	1	1	1
九 州	福岡、佐賀、長崎、熊本、大分、宮崎、鹿児島、沖縄	2	3	3
開催県	岩手	1	1	1
計		16	18	18

6 参加資格、所属都道府県及び選手の年齢基準

総則5に定めるもののほか、次による。

- (1) 参加者は(公財)全日本柔道連盟に登録しており、登録をした都道府県からのみ参加できる。
- (2) 成年種別に「国民体育大会ふるさと選手制度」で参加する者は、登録を行った都道府県にかかわらず、該当する都道府県から参加できる。
- (3) 監督は、公益財団法人日本体育協会公認スポーツ指導者制度に基づく、公認柔道コーチ、公認柔道上級コーチ、公認柔道指導員、公認柔道上級指導員の何れかの資格を有し、かつ、公益財団法人全日本柔道連盟公認柔道指導者資格制度に基づく、AまたはB指導員の資格を有する者。
- (4) 成年女子、少年男子、少年女子の本大会に参加する選手は、原則としてブロック大会に出場した選手とする。
- (5) 選手の配列順位

ア 成年男子

選手は、先鋒(体重60kg以下の者)、次鋒(体重60kgを超え73kg以下の者)、中堅(体重73kgを超え90kg以下の者)、副将(体重90kgを超える者)、大将(体重無差別)の順に配列すること。

イ 成年女子

選手は、先鋒(体重52kg以下の者)、中堅(体重52kgを超え70kg以下の者)、大将(体重無差別)の順に配列すること。

ウ 少年男子

選手は、先鋒(体重60kg以下の者)、次鋒(体重60kgを超え73kg以下の者)、中堅(体重73kgを超え90kg以下の者)、副将(体重90kgを超え100kg以下の者)、大将(体重無差別)の順に配列すること。

エ 少年女子

選手は、先鋒(体重52kg以下の者)、中堅(体重52kgを超え70kg以下の者)、大将(体重無差別)の順に配列すること。

- (6) 選手は、下記の計量(計量器には1回限り上がることができる。)に合格すること。

ア 成年女子・少年男子・少年女子

日 時 平成28年10月7日(金)

非公式計量 午後3時～午後4時

公式計量 午後4時～午後4時30分

場 所 久慈市立中央公民館

〒028-0023 岩手県久慈市新中の橋第5地割28番地4

TEL 0194-53-4606 FAX 0194-52-7057

イ 成年男子

日 時 平成28年10月8日(土)

非公式計量 午後3時30分～午後4時30分

公式計量 午後4時30分～午後5時

場 所 久慈市立中央公民館

〒028-0023 岩手県久慈市新中の橋第5地割28番地4

TEL 0194-53-4606 FAX 0194-52-7057

(7) 選手の年齢基準

- ア 成年種別に参加する者は、平成 10 年 4 月 1 日以前に生まれた者とする。
- イ 少年種別に参加する者は、平成 10 年 4 月 2 日以降に生まれた者とする。
ただし、中学生以下の生徒及び児童は参加することができない。

7 総合成績決定方法

男女総合成績（天皇杯得点）及び女子総合成績（皇后杯得点）は、競技得点と参加得点の合計とし、その得点の多い都道府県順に順位を決定する。

ただし、同点の場合は、その順位を共有し、次の順位を欠位とする。

(1) 競技得点

天皇杯対象種別	皇后杯対象種別	競 技 得 点
成年男子 少年男子		各種別とも 1 位 40 点、2 位 35 点、3 位 30 点、4 位 25 点、5 位（4 チーム）各 12.5 点の競技得点を与える。
成年女子 少年女子	成年女子 少年女子	各種別とも 1 位 24 点、2 位 21 点、3 位 18 点、4 位 15 点、5 位（4 チーム）各 7.5 点の競技得点を与える。

(2) 参加得点

大会（ブロック大会を含む。）に参加した都道府県に 10 点を与える。ただし、ブロック大会で本大会の出場権を獲得しながら、本大会に参加しなかった場合は与えない。

8 表 彰

- (1) 男女総合成績及び女子総合成績第 1 位から第 8 位までの都道府県に、表彰状を授与する。
- (2) 男女総合成績第 1 位の都道府県に、大会会長トロフィーを授与する。
- (3) 各種別の第 1 位から第 5 位（4 チーム）までに、賞状を授与する。

9 参加申込み方法

- (1) 所定の Web ページ（国民体育大会参加申込受付窓口）へアクセスし、必要項目を入力の上、所属都道府県体育協会を通じて平成 28 年 9 月 1 日（木）までに申込み手続きを完了すること。
- (2) 締切期限以降は、所定の Web ページ（国民体育大会参加申込受付窓口）へアクセスできなくなるので、締切期限を厳守すること。
- (3) 参加申込みの選手が、負傷等のため参加不可能の場合は、他の選手をもって代えることができる。ただし、（公財）全日本柔道連盟の選考による国際大会等への派遣以外の他大会出場を目的とした変更は認めない。
- (4) 上記(3)により選手を変更する場合は、平成 28 年 10 月 6 日（木）午後 5 時までに下記ア、イ、ウに所定の手続きを完了しなければならない。負傷、疾病を理由とする変更の場合は、医師の診断書を（原本をア、コピーをイ、ウ）提出すること。ただし、出場順序の変更は認めない。

ア 〒113-0033 東京都文京区本郷一丁目 33 番 13 号 日本生命春日町ビル 7 階
（公財）全日本柔道連盟

TEL 03-3818-4392 FAX 03-3818-5447

イ 〒020-0023 岩手県盛岡市内丸 11 番 1 号
希望郷いわて国体・希望郷いわて大会実行委員会事務局
(岩手県国体・障がい者スポーツ大会局競技式典課競技担当)
TEL 019-629-6487 FAX 019-629-6484

ウ 〒028-8030 岩手県久慈市川崎町 1 番 1 号
希望郷いわて国体久慈市実行委員会事務局
TEL 0194-54-8006 FAX 0194-75-3892

なお、公益財団法人日本体育協会に対しては、大会終了後、別途、所定の手続きにより参加申込み情報を修正すること。

(5) 監督の変更は、監督会議前までに書面にて届け出ること。

10 その他

(1) 組合せ抽選会

日 時 平成 28 年 9 月 6 日 (火) 午後 4 時
場 所 (公財) 全日本柔道連盟分室内会議室
〒113-0033 東京都文京区本郷一丁目 33 番 13 号 日本生命春日町ビル 7 階
TEL 03-3818-4392 FAX 03-3818-5447

(2) 審判会議

日 時 平成 28 年 10 月 7 日 (金) 午後 2 時
場 所 久慈市文化会館アンバーホール 小ホール
〒028-0051 岩手県久慈市川崎町 17 番 1 号
TEL 0194-52-2700 FAX 0194-52-2730

(3) 監督会議

日 時 平成 28 年 10 月 7 日 (金) 午後 5 時
場 所 久慈市文化会館アンバーホール 小ホール
〒028-0051 岩手県久慈市川崎町 17 番 1 号
TEL 0194-52-2700 FAX 0194-52-2730

※監督会議には、各都道府県代表の監督 1 名のみが必ず出席すること。

※服装は、正装または各都道府県のユニフォームとする。(スリッパ履き不可)

(4) 表彰式

日 時	成年・少年女子、女子総合	平成 28 年 10 月 8 日 (土)	競技終了後
	少年男子	平成 28 年 10 月 9 日 (日)	競技終了後
	成年男子、男女総合	平成 28 年 10 月 10 日 (月)	競技終了後
場 所	久慈市民体育館 〒028-0023 岩手県久慈市新中の橋第 4 地割 13 番地 3 TEL 0194-61-3353 FAX 0194-52-2232		

(5) 競技開始時間

全日とも午前 9 時競技開始

(6) 練習（アップ）会場及び開放時間

月 日（曜）	練習（アップ）会場及び開放時間		
	久慈市民体育館 2階サブアリーナ	久慈市第二体育館	久慈市立三船十段 記念館柔道場
10月6日（木）		13時～17時まで	13時～17時まで
10月7日（金）	13時～17時まで	9時～17時まで	9時～17時まで
10月8日（土）	7時～競技終了まで	9時～16時まで	9時～16時まで
10月9日（日）	7時～競技終了まで	9時～16時まで	9時～16時まで
10月10日（月）	7時～競技終了まで		

※10月8日（土）の成年女子と少年女子の練習会場は、久慈市民体育館2階サブアリーナとする。

※10月6日（木）・7日（金）・8日（土）の成年男子の練習会場は、久慈市立三船十段記念館柔道場とする。

[23] ソフトボール競技

1 期 日 平成 28 年 10 月 2 日 (日) から 10 月 4 日 (火) まで (3 日間)

種 別	10 月 2 日 (日)	10 月 3 日 (月)	10 月 4 日 (火)
成年男子	1 回 戦	準々決勝	準決勝・決勝
成年女子	1 回 戦	準々決勝	準決勝・決勝
少年男子	1 回 戦	準々決勝	準決勝・決勝
少年女子	1 回 戦	準々決勝	準決勝・決勝

2 会 場 花巻市 (成年男子) 石鳥谷ふれあい運動公園
(成年女子) 石鳥谷ふれあい運動公園
金ケ崎町 (少年男子) 森山総合公園野球場
金ケ崎中学校ソフトボール場
花巻市 (少年女子) 石鳥谷ふれあい運動公園

3 種別及び参加人員

種 別	監 督	選 手	チーム数	小 計	合 計(人)
成年男子	1	1 2	1 3	1 6 9	7 1 5
成年女子	1	1 3	1 3	1 8 2	
少年男子	1	1 3	1 3	1 8 2	
少年女子	1	1 3	1 3	1 8 2	

4 競技上の規程及び方法

- (1) 競技規則は、「2016 年度公益財団法人日本ソフトボール協会オフィシャルソフトボールルール」を適用する。ただし、特別事項は、監督会議で決める。
- (2) 試合方法は、トーナメント方式による。ただし、3 位決定戦は行わない。

5 予選方法

- (1) 都道府県大会は、各都道府県ごとに細目を決めて実施し、ブロック大会代表チームを決定する。
- (2) ブロック大会は、各ブロックごとに実施し、本大会代表チームを決定する。実施要項は、そのブロック内で協議の上作成する。
- (3) 各ブロック代表の理事は、ブロック大会終了後、直ちにブロック大会参加チーム名及び成績を公益財団法人日本ソフトボール協会宛に報告すること。

(4) ブロック大会区分及び各種別の代表チーム数は、次の表のとおりとする。

ブロック名	都道府県名	成年男子	成年女子	少年男子	少年女子
北海道	北海道	1	1	1	1
東北	青森、宮城、秋田、山形、福島	2	2	1	1
関東	茨城、栃木、群馬、埼玉、千葉、東京、神奈川、山梨	2	2	2	2
北信越	新潟、長野、富山、石川、福井	2	1	1	1
東海	静岡、愛知、三重、岐阜	1	1	1	1
近畿	滋賀、京都、大阪、兵庫、奈良、和歌山	1	1	2	2
中国	鳥取、島根、岡山、広島、山口	1	1	1	1
四国	香川、徳島、愛媛、高知	1	1	1	1
九州	福岡、佐賀、長崎、熊本、大分、宮崎、鹿児島、沖縄	1	2	2	2
開催県	岩手	1	1	1	1
計		13	13	13	13

6 参加資格、所属都道府県及び選手の年齢基準

総則5に定めるもののほか、次による。

- (1) 監督が選手を兼ねるときは、選手登録をしなければならない。
- (2) 本大会に参加する監督は、公益財団法人日本体育協会公認スポーツ指導員制度に基づく、公認ソフトボール指導員、公認ソフトボール上級指導員又は、公認ソフトボールコーチ、公認ソフトボール上級コーチのいずれかの有資格者でなければならない。

7 総合成績決定方法

男女総合成績（天皇杯得点）及び女子総合成績（皇后杯得点）は、競技得点と参加得点の合計とし、その得点の多い都道府県に順位を決定する。ただし、同点の場合は、その順位を共有し、次の順位を欠位とする。

(1) 競技得点

天皇杯対象種別	皇后杯対象種別	競技得点
成年男子 成年女子 少年男子 少年女子	成年女子 少年女子	各種別とも1位64点、2位56点、3位（2チーム）各44点、5位（4チーム）各20点の競技得点を与える。

(2) 参加得点

大会（ブロック大会を含む。）に参加した都道府県に10点を与える。ただし、ブロック大会で本大会の出場権を獲得しながら、本大会に参加しなかった場合は与えない。

8 表彰

- (1) 男女総合成績及び女子総合成績第1位から第8位までの都道府県に、表彰状を授与する。
- (2) 男女総合成績第1位の都道府県に、大会会長トロフィーを授与する。
- (3) 各種別の第1位から第5位（4チーム）までに、賞状を授与する。

9 参加申込み方法

総則 8 に定めるもののほか、次による。

- (1) 所定の Web ページ(国民体育大会参加申込受付窓口)へアクセスし、必要項目を入力の上、所属都道府県体育協会を通じて、平成 28 年 9 月 1 日(木)までに申込手続きを完了すること。
- (2) 締切期限以降は所定の Web ページ(国民体育大会参加申込受付窓口)へアクセスできなくなるので、締切期限を厳守すること。
- (3) 参加申込み締切後の選手の変更は、疾病、傷害、転勤等の特別な場合のみ認めるものとし、その取り扱いについては次のとおりとする。

ア 提出期日 監督会議前日まで

イ 提出先

- (ア) 〒150-8050 東京都渋谷区神南一丁目 1 番 1 号 岸記念体育会館内
公益財団法人日本ソフトボール協会
TEL 03-3481-2380 FAX 03-3481-2385
- (イ) 〒020-0023 岩手県盛岡市内丸 11 番 1 号
希望郷いわて国体・希望郷いわて大会実行委員会事務局
(岩手県国体・障がい者スポーツ大会局競技式典課競技担当)
TEL 019-629-6487 FAX 019-629-6484
- (ウ) (成年男子、成年女子、少年女子)
〒028-3163 岩手県花巻市石鳥谷町八幡 4 地割 161 番地
希望郷いわて国体・希望郷いわて大会花巻市実行委員会事務局
TEL 0198-45-2111 FAX 0198-45-2155
- (エ) (少年男子)
〒029-4503 岩手県胆沢郡金ヶ崎町西根南羽沢 33 番地
希望郷いわて国体金ヶ崎町実行委員会事務局
TEL 0197-44-3027 FAX 0197-44-3027

※なお、公益財団法人日本体育協会に対しては、大会終了後、別途、所定の手続きにより参加申込み情報を修正すること。

10 参加上の注意

- (1) ユニフォームナンバーは 1～99 番までとする。ただし、主将は 10 番、監督は 30 番とし、背番号の大きさは、15cm 以上で統一されたものであること。また、ユニフォーム上衣の胸下に背番号と同番号を付けること。大きさは、6 cm 以上 12cm 以内とする。
- (2) 競技に際しては、都道府県名のみを明記したユニフォームを着用しなければならない。
- (3) 会場地において配宿する人員は、エントリー数以外は認めない。
- (4) チーム名は、単独、補強、選抜を問わず都道府県名を明示すること。
- (5) 監督会議の出席に際しては、競技用ユニフォームを着用すること。

11 その他

(1) 組合せ抽選会

日 時 平成 28 年 9 月 3 日 (土) 午後 1 時
場 所 岸記念体育会館 会議室
〒150-8050 東京都渋谷区神南一丁目 1 番 1 号
TEL 03-3481-2380 FAX 03-3481-2385

(2) 監督会議

日 時 平成 28 年 10 月 1 日 (土) 午後 1 時
場 所 ホテルグランシェール花巻
〒025-0092 岩手県花巻市大通り一丁目 6 番 7 号
TEL 0198-22-7777 FAX 0198-22-5111

(3) 審判・記録員会議

日 時 平成 28 年 10 月 1 日 (土) 午後 2 時
場 所 ホテルグランシェール花巻
〒025-0092 岩手県花巻市大通り一丁目 6 番 7 号
TEL 0198-22-7777 FAX 0198-22-5111

(4) 表彰式

日 時 平成 28 年 10 月 4 日 (火) 各種別決勝戦終了後
場 所 (総合及び成年男女、少年女子) 石鳥谷ふれあい運動公園
(少年男子) 森山総合公園野球場

[24] バドミントン競技

1 期 日 平成 28 年 10 月 2 日 (日) から 10 月 5 日 (水) まで (4 日間)

種 別	10 月 2 日 (日)	10 月 3 日 (月)	10 月 4 日 (火)	10 月 5 日 (水)
成年男子	1 回 戦	2 回 戦	準々決勝 準決勝	3 位決定戦 決 勝
成年女子		1 回 戦	準々決勝 準決勝	3 位決定戦 決 勝
少年男子		1 回 戦	準々決勝 準決勝	3 位決定戦 決 勝
少年女子	1 回 戦 2 回 戦	3 回 戦	準々決勝 準決勝	3 位決定戦 決 勝

2 会 場 北上市 北上総合運動公園北上総合体育館

3 種別及び参加人員

種 別	監 督	選 手	参加都道府県	小 計	合 計 (人)
成年男子	1	3	3 2	1 2 8	4 4 4
成年女子	1	3	1 6	6 4	
少年男子	1	3	1 6	6 4	
少年女子	1	3	4 7	1 8 8	

※ 成年選手は監督を兼任することができる。

4 競技上の規程及び方法

- (1) 平成 28 年度の公益財団法人日本バドミントン協会競技規則・大会運営規程並びに公認審判員規程による。
- (2) 各種別とも 1 複 2 単による都道府県対抗トーナメント方式とし、うち 2 試合を得た方を勝ちとし、勝敗決定後の試合は打ち切る。また、3 位決定戦を行う。

5 予選方法

ブロック大会を通過したチームが本大会に出場する。(少年女子は全都道府県が参加)

ブロック大会区分及び選出チーム数は、下表のとおりとする。

ブロック名	都 道 府 県 名	成年 男子	成年 女子	少年 男子
北 海 道	北海道	1	1	1
東 北	青森、宮城、秋田、山形、福島	4	2	2
関 東	茨城、栃木、群馬、埼玉、千葉、東京、神奈川、山梨	5	2	2
北 信 越	新潟、長野、富山、石川、福井	3	2	2
東 海	静岡、愛知、三重、岐阜	3	1	1
近 畿	滋賀、京都、大阪、兵庫、奈良、和歌山	4	2	2
中 国	鳥取、島根、岡山、広島、山口	3	2	2
四 国	香川、徳島、愛媛、高知	3	1	1
九 州	福岡、佐賀、長崎、熊本、大分、宮崎、鹿児島、沖縄	5	2	2
開 催 県	岩手	1	1	1
計		3 2	1 6	1 6

6 参加資格、所属都道府県及び選手の年齢基準

総則5に定めるところによる。

- (1) 少年種別に参加できる選手は、平成13年4月2日から平成14年4月1日までの間に生まれた中学3年生を含むものとする。
- (2) 監督は、公益財団法人日本体育協会公認スポーツ指導員制度に基づく公認バドミントン上級コーチ、公認バドミントンコーチ、公認バドミントン上級指導員、公認バドミントン指導員の有資格者であることとする。

7 総合成績決定方法

男女総合成績（天皇杯得点）及び女子総合成績（皇后杯得点）は、競技得点と参加得点の合計とし、その得点の多い都道府県順に第1位から第8位までを決定する。

ただし、同点の場合は、その順位を共有し、次の順位を欠位とする。

(1) 競技得点

天皇杯対象種別	皇后杯対象種別	競 技 得 点
成年男子 成年女子 少年男子 少年女子	成年女子 少年女子	各種別とも1位24点、2位21点、3位18点、4位15点、5位（4チーム）各7.5点の競技得点を与える。

(2) 参加得点

大会（ブロック大会を含む）に参加した都道府県に10点を与える。ただし、ブロック大会で本大会の出場権を獲得しながら、本大会に参加しなかった場合は与えない。

8 表 彰

- (1) 男女総合成績及び女子総合成績第1位から第8位までの都道府県に表彰状を授与する。
- (2) 男女総合成績第1位の都道府県に、大会会長トロフィーを授与する。
- (3) 各種別の第1位から第5位（4チーム）までに賞状を授与する。

9 参加申込み方法

- (1) 所定の Web ページ（国民体育大会参加申込受付窓口）へアクセスし、必要項目を入力の上、所属都道府県体育協会を通じて、平成28年9月1日（木）までに申込み手続きを完了すること。
- (2) 締切期限以降は、所定の Web ページ（国民体育大会参加申込受付窓口）へアクセスできなくなるので、締切期限を厳守すること。
- (3) 参加申込み締切後の選手変更は、疾病、傷害等の特別な事情の場合のみ認めるものとし、その場合は、下記のア、イ、ウの事務局あてに文書で届け出なければならない。ただし、監督会議開催前までとする。

ア 〒150-8050 東京都渋谷区神南一丁目1番1号 岸記念体育会館内
公益財団法人日本バドミントン協会

TEL 03-3481-2382 FAX 03-3481-2456

イ 〒020-0023 岩手県盛岡市内丸11番1号

希望郷いわて国体・希望郷いわて大会実行委員会事務局

（岩手県国体・障がい者スポーツ大会局競技式典課競技担当）

TEL 019-629-6487 FAX 019-629-6484

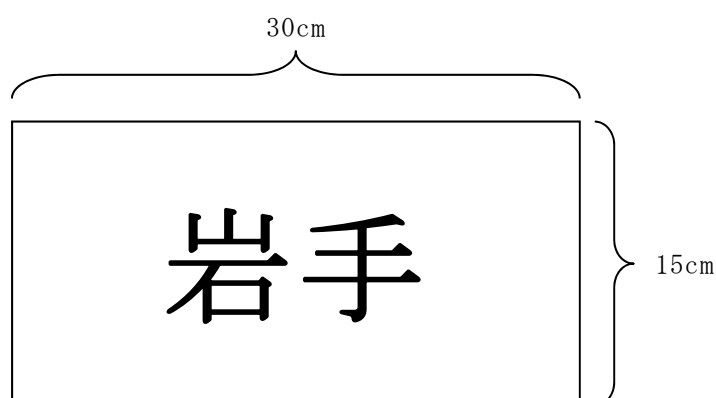
〒024-8502 岩手県北上市上江釣子 17 地割 201 番地 2 北上市役所江釣子庁舎内
希望郷いわて国体・希望郷いわて大会北上市実行委員会事務局
TEL 0197-72-8288 FAX 0197-77-3591

なお、公益財団法人日本体育協会に対しては、大会終了後、別途、所定の手続きにより参加申込み情報を修正すること。

10 参加上の注意

競技に際しては、上衣背面中央に縦 15cm、横 30cm の範囲内に都道府県名を明示すること。文字は、上衣背面の都道府県名明示部分の色と明確に区別できる文字色の漢字とする。

【例】



11 その他

(1) 組合せ抽選会

日時 平成 28 年 9 月 3 日（土）午前 10 時
場所 岸記念体育会館 会議室
〒150-8050 東京都渋谷区神南一丁目 1 番 1 号
TEL 03-3481-2382 FAX 03-3481-2456

(2) 審判会議

日時 平成 28 年 10 月 1 日（土）午後 3 時 30 分
場所 北上市生涯学習センター（おでんせプラザぐろーぶ 3 階）
〒024-0061 岩手県北上市大通り一丁目 3 番 1 号
TEL 0197-72-8303 FAX 0197-63-3121

(3) 監督会議

日時 平成 28 年 10 月 1 日（土）午後 5 時
場所 ブランニュー北上
〒024-0061 岩手県北上市大通り一丁目 10 番 1 号
TEL 0197-72-7075 FAX 0197-72-7076

(4) 表彰式

日時 平成 28 年 10 月 5 日（水）午後 2 時
場所 北上総合体育館
〒024-0051 岩手県北上市相去町高前檀 27 番地 36
TEL 0197-67-6720 FAX 0197-67-6721

〔25〕 弓道競技

1 期 日 平成 28 年 10 月 7 日（金）から 10 月 10 日（月）まで（4 日間）

種別	種目	10 月 7 日（金）	10 月 8 日（土）	10 月 9 日（日）	10 月 10 日（月）
成年男子	近的競技		予選 1・2 回目		決 勝
	遠的競技	予選 1・2 回目		決 勝	
成年女子	近的競技		予選 1・2 回目		決 勝
	遠的競技	予選 1・2 回目		決 勝	
少年男子	近的競技	予選 1・2 回目		決 勝	
	遠的競技		予選 1・2 回目 決 勝		
少年女子	近的競技	予選 1・2 回目		決 勝	
	遠的競技		予選 1・2 回目 決 勝		

2 会 場 奥州市 水沢弓道場

3 種別及び参加人員

種別	監督	選手	参加都道府県	小計	合計(人)
成年男子	5 6	3	2 4	7 2	3 1 4
成年女子		3	2 4	7 2	
少年男子		3	1 9	5 7	
少年女子		3	1 9	5 7	

※ 選手、監督の兼任はできない。

※ 監督配置数の調整方法

(1) ブロック配分

各ブロックの構成県数に 1 を加えた人数を各ブロックへ配分する。

(2) 配分方法

基礎配分：ブロック大会を通過し本大会へ出場する都道府県に各 1 名を配分する。

追加配分：本大会の出場種別数が 4 種別、3 種別の出場県には基礎配分に加え 1 名を配分する。2 種別、1 種別出場県には基礎配分の 1 名のみ。

(3) 配分の調整

上記の配分方法により配分した監督数が、各ブロックへ配分された監督数から過不足が生じる場合は、本大会への出場種別に応じて調整する。調整は、少年女子、少年男子、成年女子、成年男子の順に配分し、条件が同一の場合は抽選により決定する。

4 競技上の規程及び方法

- (1) 競技規程は、公益財団法人全日本弓道連盟「弓道競技規則」及び本実施要項による。
- (2) 競技種類は、団体競技とする。
- (3) 競技種目は、近的競技及び遠的競技とし、各種別とも同一選手によって行う。
- (4) 近的競技は坐射、遠的競技は立射で行う。
- (5) 近的競技（射距離 28m、36cm 霰的、的中制、標的の中心は安土敷より 27cm、傾斜 5 度）
 - ア 予選
各種別とも 1 団体 24 射（各自 4 射 2 回）にて、総的中数の上位 8 団体を決勝進出とする。
 - イ 決勝
各種別とも 1 団体 12 射（各自 4 射 1 回）のトーナメント法で行う。ただし、3・4 位及び 5 位～8 位の順位決定戦は、1 団体 6 射（各自 2 射 1 回）の総射数法で行う。
 - ウ 同中の場合は、1 団体 3 射（各自 1 射）ずつの競射を行う。
- (6) 遠的競技（射距離 60m、100cm 得点的、得点制、標的の中心は地上 97cm、傾斜 15 度）
 - ア 予選
各種別とも 1 団体 24 射（各自 4 射 2 回）にて、総得点の上位 8 団体を決勝進出とする。
 - イ 決勝
各種別とも 1 団体 12 射（各自 4 射 1 回）のトーナメント法で行う。ただし、3・4 位及び 5 位～8 位の順位決定戦は、1 団体 6 射（各自 2 射 1 回）の総射数法で行う。
 - ウ 同点の場合は、次の順序によって決める。
 - (ア) 得点となった総的中数の多い団体を上位とする。
 - (イ) 同的中数の場合は、高い得点からの的中数を順次比較し、多い団体を上位とする。
 - (ウ) 以上の条件が全く同じ場合は、1 団体 3 射（各自 1 射）ずつの競射を行う。
- (7) 時間制限
 - ア 1 団体 12 射の場合は、近的競技 7 分 30 秒以内、遠的競技は 6 分 30 秒以内とする。
 - イ 1 団体 6 射の場合は、近的競技 4 分 30 秒以内、遠的競技は 4 分以内とする。
- (8) 選手の服装
少年種別は、黒袴を基本とし紺袴も認める。
- (9) 使用する弓具
近的競技、遠的競技とも日本弓具を使用する。
- (10) 選手は矢を 6 本（替矢 2 本を含む）用意すること。同中（点）競射の 1 本目は替矢から使用する。
- (11) 参加申込書に記載した立順は、変更することができない。
- (12) 予選の立番及び決勝トーナメント戦の組合せは、抽選により決定する。

5 予選方法

- (1) 各都道府県弓道連盟は、都道府県大会を実施し、ブロック大会に出場する代表選手を決定する。
- (2) 各ブロック大会の主管都道府県は、当該体育協会及び弓道連盟で期日・開催地・会場を協議のうえ、大会実施要項に準じてブロック大会を実施し、本大会に出場する都道府県を決定する。各ブロック大会の主管都道府県弓道連盟は、予め実施要項を公益財団法人全日本弓道連盟に届け出ること。

(3) 各ブロック大会の主管都道府県弓道連盟は、各ブロック大会終了後、速やかにその大会の成績結果を、公益財団法人全日本弓道連盟に届け出ること。

(4) ブロック大会区分及び各種別の代表チーム数は、下表のとおりとする。

ブロック名	都道府県名	成年		少年	
		男子	女子	男子	女子
北海道	北海道	1	1	1	1
東北	青森、宮城、秋田、山形、福島	2	2	1	1
関東	茨城、栃木、群馬、埼玉、千葉、東京、神奈川、山梨	4	4	3	3
北信越	新潟、長野、富山、石川、福井	2	3	2	2
東海	静岡、愛知、三重、岐阜	2	2	2	2
近畿	滋賀、京都、大阪、兵庫、奈良、和歌山	3	3	2	2
中国	鳥取、島根、岡山、広島、山口	3	2	2	2
四国	香川、徳島、愛媛、高知	2	2	2	2
九州	福岡、佐賀、長崎、熊本、大分、宮崎、鹿児島、沖縄	4	4	3	3
開催県	岩手	1	1	1	1
計		24	24	19	19

6 参加資格、所属都道府県及び選手の年齢基準

(1) 総則5に定めるところによる。

(2) 監督は、公益財団法人日本体育協会公認スポーツ指導者制度に基づく、公認弓道指導員、公認弓道上級指導員、公認弓道コーチのいずれかの資格を有していること。

7 総合成績決定方法

男女総合成績（天皇杯得点）及び女子総合成績（皇后杯得点）は、競技得点と参加得点の合計とし、その得点の多い都道府県順に順位を決定する。ただし、同点の場合は、その順位を共有し、次の順位を欠位とする。

(1) 競技得点

天皇杯対象種別	皇后杯対象種別	競技得点
成年男子 成年女子 少年男子 少年女子	成年女子 少年女子	各種目ともに成績により次の競技得点を与える。 1位 24点、2位 21点、3位 18点、4位 15点、 5位 12点、6位 9点、7位 6点、8位 3点

(2) 参加得点

大会（ブロック大会を含む。）に参加した都道府県に10点を与える。ただし、ブロック大会で本大会の出場権を獲得しながら、本大会に参加しなかった場合は与えない。

8 表彰

(1) 男女総合成績及び女子総合成績第1位から第8位までの都道府県に、表彰状を授与する。

(2) 男女総合成績第1位の都道府県に、大会会長トロフィーを授与する。

(3) 近的競技、遠的競技とも第1位から第8位までに賞状（総則7表彰(5)による）を授与する。

9 参加申込み方法

- (1) 所定の Web ページ(国民体育大会参加申込受付窓口)へアクセスし、必要項目を入力の上、所属都道府県体育協会を通じて、平成 28 年 9 月 1 日(木)までに申込み手続きを完了すること。
- (2) 締切期限以降は所定の Web ページ(国民体育大会参加申込受付窓口)へアクセスできなくなるので、締切期限を厳守すること。
- (3) 参加申込み締切後の選手変更は、特別な事情がない限り認めない。特別な事情で選手を変更する場合は、弓道競技実施要項で規定された「参加選手変更届」を提出しなければならない。

ア 提出期限 監督会議前まで

イ 提出先

- (ア) 〒150-8050 東京都渋谷区神南一丁目 1 番 1 号 岸記念体育会館内
公益財団法人 全日本弓道連盟
TEL 03-3481-2387 FAX 03-3481-2398
- (イ) 〒020-0023 岩手県盛岡市内丸 11 番 1 号
希望郷いわて国体・希望郷いわて大会実行委員会事務局
(岩手県国体・障がいスポーツ大会局競技式典課競技担当)
TEL 019-629-6487 FAX 019-629-6484
- (ウ) 〒023-1192 岩手県奥州市江刺区大通り 1 番 8 号
希望郷いわて国体・希望郷いわて大会奥州市実行委員会事務局
TEL 0197-35-2111 FAX 0197-35-7201

なお、公益財団法人日本体育協会に対しては、大会終了後、別途、所定の手続きにより、参加申込み情報を修正すること。

10 その他

(1) 組合せ抽選会

日時 平成 28 年 9 月 5 日(月) 午後 3 時
場所 岸記念体育会館 会議室
〒150-8050 東京都渋谷区神南一丁目 1 番 1 号
TEL 03-3481-2387 FAX 03-3481-2398

(2) 審判会議

日時 平成 28 年 10 月 6 日(木) 午後 2 時
場所 弓道競技会場内特設会場
〒023-0003 岩手県奥州市水沢区佐倉河字宝龍田地内
TEL 0197-35-2111 FAX 0197-35-7201

(3) 監督会議

日時 平成 28 年 10 月 6 日(木) 午後 3 時
場所 弓道競技会場内特設会場
〒023-0003 岩手県奥州市水沢区佐倉河字宝龍田地内
TEL 0197-35-2111 FAX 0197-35-7201

(4) 総合表彰式

日時 平成 28 年 10 月 10 日(月) 午後 1 時 30 分
場所 水沢弓道場
〒023-0003 岩手県奥州市水沢区佐倉河字宝龍田 61 番 6 号
TEL 0197-22-7331

[26] ライフル射撃競技

1 期 日 平成 28 年 10 月 2 日 (日) から 10 月 5 日 (水) まで (4 日間)

月 日	種 目
10 月 2 日 (日)	50m ライフル男子三姿勢 120 発競技 (50m3×40M) 10m エア・ライフル男子立射 60 発競技 (10mS60M) 10m エア・ライフル女子立射 40 発競技 (10mS40W) ビーム・ピストル少年男子 40 発競技 (BP40JM) ビーム・ピストル少年女子 40 発競技 (BP40JW) センター・ファイア・ピストル男子 60 発競技 (CP60M 精密 30 発)
10 月 3 日 (月)	50m ライフル男子伏射 60 発競技 (50mP60M) 50m ライフル女子伏射 60 発競技 (50mP60W) 10m エア・ライフル少年男子立射 60 発競技 (10mS60JM) 10m エア・ライフル少年女子立射 40 発競技 (10mS40JW) ビーム・ライフル少年男子立射 60 発競技 (BRS60JM) ビーム・ライフル少年女子立射 20 発競技 (BRS20JW) センター・ファイア・ピストル男子 60 発競技 (CP60M 速射 30 発)
10 月 4 日 (火)	50m ライフル女子三姿勢 60 発競技 (50m3×20W) 50m ライフル男子膝射 20 発競技 (50mK20M) 10m エア・ピストル男子 60 発競技 (10mAP60M) 10m エア・ピストル女子 40 発競技 (10mAP40W) ビーム・ライフル少年男子立射 30 発競技 (BRS30JM) ビーム・ライフル少年女子立射 40 発競技 (BRS40JW) センター・ファイア・ピストル男子 30 発競技 (CP30M)
10 月 5 日 (水)	10m エア・ライフル男子伏射 60 発競技 (10mP60M) 10m エア・ライフル女子伏射 40 発競技 (10mP40W)

2 会 場 八幡平市 (50m) 八幡平市田山射撃場
(10m・AP) 旧八幡平市立田山中学校特設会場
(BR・BP) 八幡平市立田山小学校体育館
盛岡市 (CP) 岩手県警察学校射撃場

3 種別（種目）及び参加人員

種別	種目（略称）	記号	フルアの有無	監督	選手	参加道府県	計	
成年男子	50m ライフル男子三姿勢 120 発競技（50m3×40M）	A	有	1	1	22	428	
	50m ライフル男子伏射 60 発競技（50mP60M）	B	有		1	29		
	50m ライフル男子膝射 20 発競技（50mK20M）	C	無					
	10m エア・ライフル男子立射 60 発競技（10mS60M）	D	有		1	29		
	10m エア・ライフル男子伏射 60 発競技（10mP60M）	E	無					
	10m エア・ピストル男子 60 発競技（10mAP60M）	F	有		1	16		
	センター・ファイア・ピストル男子 60 発競技（CP60M）	G	有		1	47		
	センター・ファイア・ピストル男子 30 発競技（CP30M）	H	無					
成年女子	50m ライフル女子三姿勢 60 発競技（50m3×20W）	I	有			1		22
	50m ライフル女子伏射 60 発競技（50mP60W）	J	無					
	10m エア・ライフル女子立射 40 発競技（10mS40W）	K	有		1	47		
	10m エア・ライフル女子伏射 40 発競技（10mP40W）	L	無					
	10m エア・ピストル女子 40 発競技（10mAP40W）	M	有		1	16		
少年男子	10m エア・ライフル少年男子立射 60 発競技（10mS60JM）	N	有		1	47		
	ビーム・ライフル少年男子立射 60 発競技（BRS60JM）	O	有					
	ビーム・ライフル少年男子立射 30 発競技（BRS30JM）	P	無		1	22		
	ビーム・ピストル少年男子 40 発競技（BP40JM）	Q	有	1	16			
少年女子	10m エア・ライフル少年女子立射 40 発競技（10mS40JW）	R	有	1	30			
	ビーム・ライフル少年女子立射 40 発競技（BRS40JW）	S	有					
	ビーム・ライフル少年女子立射 20 発競技（BRS20JW）	T	無	1	22			
	ビーム・ピストル少年女子 40 発競技（BP40JW）	U	有	1	16			

BはCを、DはEを、GはHを、IはJを、KはLを、OはPを、SはTを兼ねるが、以上のほかは監督と選手の兼任をはじめブロック予選から兼ねることができない。

なお、C、E、J、P、Tは、ブロック予選を実施せず、B、D、I、O、Sのブロック予選通過者が出場する。

4 競技上の規程及び方法

(1) 準拠規定

各種目とも、「ライフル射撃競技規則（最新版）」によるほか、本要項による。

(2) 服装

競技規則に定められたもので、競技開始前に検査を受けなければならない。

(3) 銃器・弾薬

ア 10m ライフル、AP 種目の出場選手は、銃の所持許可証、射手手帳及び会員証を、50 m ライフル種目及び CP 種目の出場選手は、銃の所持許可証、火薬類譲受許可証、射手手帳及び会員証を携帯し用具検査の際に提示しなければならない。

ただし、省庁装備銃に関しては、所属長等の発行する携帯証明書をもって所持許可証に

代えることができる。

イ 全ての銃器は、公認シール（公認カード）が貼付されていなければならない、各自が携行し競技開始前に検査を受けなければならない。

ウ ビーム・ライフルはMT201式装置受光可能なものとするが、ビーム・ピストル（デジタル式）とも、射場に備え付けのものを使用することもできる。

(4) 使用標的

ア	50mライフル種目（A、B、C、I、J）	公式 50m 電子標的
イ	10mライフル種目（D、E、K、L、N、R）	公式 10m 電子標的
ウ	センター・ファイア・ピストル種目（G、H）	公式 25m 電子標的
エ	エア・ピストル種目（F、M）	公式 10m 電子標的
オ	ビーム・ライフル種目（O、P、S、T）	公式 10m BR 射撃競技規則による標的
カ	ビーム・ピストル種目（Q、U）	公式 10m BP 射撃競技規則による標的

(5) 失格及び退場

『ライフル射撃競技規則』にいう「失格条項」に抵触した選手は失格とし、危害予防・円滑な大会運営にかかる競技役員等の指示に従わないものは退場させる。

(6) 競技方法

ファイナルは下記の 14 種目で実施する。

CP60M は本戦得点にファイナル得点の加算、その他はファイナル得点の勝ち抜き戦方式

記号	種目	射撃方法
A	50m3×40M	40 発（膝射 15, 伏射 15, 立射 10）で 8 - 7 位決定後、40 発の得点に立射 1 発（50 秒）ごとの得点を加算していく勝ち抜き戦
B	50mP60M	伏射 6 発の得点に 2 発（1 発 30 秒×2）ごとの得点を加算していく勝ち抜き戦
D	10mS60M	立射 6 発の得点に 2 発（1 発 50 秒×2）ごとの得点を加算していく勝ち抜き戦
F	10mAP60M	立射 6 発の得点に 2 発（1 発 50 秒×2）ごとの得点を加算していく勝ち抜き戦
G	CP60M	本選得点とファイナル速射 20 発の得点合計
I	50m3×20W	A の 50m3×40M に同じ
K	10mS40W	D の 10mS60M に同じ
M	10mAP40W	F の 10mAP60M に同じ
N	10mS60JM	D の 10mS60M に同じ
O	BRS60JM	D の 10mS60M に同じ
Q	BP40JM	F の 10mAP60M に同じ
R	10mS40JW	D の 10mS60M に同じ
S	BRS40JW	D の 10mS60M に同じ
U	BP40JW	F の 10mAP60M に同じ

5 予選方法

予選申込みにより、参加都道府県数が3の「種別（種目）及び参加人員」に定められた数を
 過した場合は、次のブロックごとに予選を行い、出場都道府県を決定する。

ブロック大会区分、予選を実施する種目及び各種目の国体参加人員の配分は、次表のとおりとする。

ブロック名	都道府県名	都道府県数	50m 3× 40M	50m P60M K20M	10m S60M P60M	10m AP 60M	50m 3× 20W P60W	10m AP 40W	BR S60 JM S30 JM	BP 40 JM	10m S40 JW	BR S40 JW S20 JW	BP 40 JW
北海道 東北	北海道、青森、 宮城、秋田、山形、 福島	6	3	4	4	2	3	2	3	3	4	3	2
関東	茨城、栃木、群馬、 埼玉、千葉、東京、 神奈川、山梨	8	5	6	4	4	3	3	4	2	6	4	4
北信越	新潟、長野、富山、 石川、福井	5	2	3	3	1	3	1	2	1	3	2	1
東海	静岡、愛知、三重、 岐阜	4	2	2	2	1	2	1	3	1	2	2	1
近畿	滋賀、京都、大阪、 兵庫、奈良、 和歌山	6	2	4	4	2	2	4	2	3	3	2	2
中国	鳥取、島根、岡山、 広島、山口	5	2	3	4	1	2	1	2	1	3	2	1
四国	香川、徳島、愛媛、 高知	4	2	2	2	2	2	1	2	1	2	2	1
九州	福岡、佐賀、長崎、 熊本、大分、宮崎、 鹿児島、沖縄	8	3	4	5	2	4	2	3	3	6	4	3
開催県	岩手	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
	計	47	22	29	29	16	22	16	22	16	30	22	16

6 参加資格、所属都道府県及び選手の年齢基準

総則5に定めるもののほか次による。

- (1) 大会に参加する監督・選手は、当該年度の（公社）日本ライフル射撃協会会員登録者であること。
- (2) 監督は、公益財団法人日本体育協会公認スポーツ指導者制度に基づく、公認ライフル射撃コーチ、公認ライフル射撃上級コーチのいずれかの資格を有するものとする。

なお、選手と監督は兼任できない。

- (3) 少年種別ビーム・ライフル種目、ビーム・ピストル種目に参加できる選手には、平成 13 年 4 月 2 日から平成 14 年 4 月 1 日までの間に生まれた中学 3 年生を含むものとする。
- (4) 年少射撃資格者が参加する場合は、当該空気銃の所持許可を受けている年少射撃指導者が帯同すること。

7 総合成績決定方法

男女総合成績（天皇杯得点）及び女子総合成績（皇后杯得点）は、競技得点と参加得点の合計とし、その得点の多い都道府県順に順位を決定する。

ただし、同点の場合は、その順位を共有し、次の順位を欠位とする。

(1) 競技得点

天皇杯対象種別	皇后杯対象種別	競 技 得 点
成年男子 成年女子 少年男子 少年女子	成年女子 少年女子	各種目とも 1 位 8 点、2 位 7 点、3 位 6 点、4 位 5 点、5 位 4 点、6 位 3 点、7 位 2 点、8 位 1 点の競技得点を与える。 ただし、同順位の場合は、次の順位を共有し、次の順位を欠位とする。なお、得点は次の順位のものに加え、当該都道府県で等分する。

(2) 参加得点

大会（ブロック大会含む。）に参加した都道府県に 10 点与える。ただし、ブロック予選会で本大会の出場権を獲得しながら、本大会に参加しなかった場合は与えない。

8 表彰

- (1) 男女総合成績及び女子総合成績第 1 位から第 8 位までの都道府県に、表彰状を授与する。
- (2) 男女総合成績第 1 位の都道府県に、大会会長トロフィーを授与する。
- (3) 各種別の第 1 位から第 8 位までに賞状を授与する。

9 参加申込み方法

- (1) 所定の Web ページ（国民体育大会参加申込受付窓口）へアクセスし、必要項目を入力の上、所属都道府県体育協会を通じて平成 28 年 9 月 1 日（木）までに申込み手続きを完了すること。
- (2) 締切期限以降は、所定の Web ページ（国民体育大会参加申込受付窓口）へアクセスできなくなるので、締切期限を厳守すること。
- (3) 参加申込み締切後の選手変更は、疾病、傷害等の特別な場合のみ認めるものとし、その取扱いについては次のとおりとする。

ア 提出期限 平成 28 年 10 月 1 日（土）午後 5 時まで

イ 提出先

(ア) 〒150-8050 東京都渋谷区神南一丁目 1 番 1 号 岸記念体育会館内
（公社）日本ライフル射撃協会

TEL 03-3481-2389 FAX 03-3481-2392

- (イ) 〒020-0023 岩手県盛岡市内丸 11 番 1 号
希望郷いわて国体・希望郷いわて大会実行委員会事務局
(岩手県国体・障がい者スポーツ大会局競技式典課競技担当)
TEL 019-629-6487 FAX 019-629-6484
- (ウ) 〒028-7397 岩手県八幡平市野駄第 21 地割 170 番地
希望郷いわて国体八幡平市実行委員会
TEL 0195-74-2145 FAX 0195-74-2118
- (エ) 〒020-8530 岩手県盛岡市内丸 3 番 46 号 盛岡市役所内丸分庁舎 4 階
希望郷いわて国体・希望郷いわて大会盛岡市実行委員会事務局
盛岡市国体推進局 競技運営課内
TEL 019-603-8027 FAX 019-623-3555

なお、公益財団法人日本体育協会に対しては、大会終了後、別途、所定の手続きにより参加申込情報を修正すること。

10 参加上の注意

- (1) 参加選手はもちろん、監督は危険防止について細心の注意を払うこと。
- (2) 大会参加者は「競技規則」を遵守すること（監督は「規則集」を携行すること。）。
- (3) 銃器、弾薬の携帯、運搬、保管については、各自十分注意すること。
- (4) マット、ラグなどの敷物は、射撃場に備え付けのもの以外は認めない。
- (5) ビーム・ライフル、ビーム・ピストル及びそれらに使用するバッテリーは各自持参すること。
- (6) ビーム・ライフル、ビーム・ピストルは、大会期間中に競技等に使用しないときは所定の保管場所に保管すること。
- (7) 大会参加者は、大会期間中であって射座以外の場所では常に都道府県のユニフォームを着用すること。なお、ピストル選手は競技用に使用してもよい。
- (8) 大会参加者は、健康保険証を持参すること。
- (9) 選手は用具のルール適合に責任を持ち、公式練習も含む大会期間中に用具検査場で適合状況について、任意競技前検査として測定、確認をすることができる。

11 その他

- (1) 公式練習
 - ア 50m・10m・AP・BR・BP 種目
平成 28 年 9 月 30 日（金）午前 9 時～午後 4 時
平成 28 年 10 月 1 日（土）午前 9 時～午後 4 時
 - イ CP 種目
平成 28 年 10 月 1 日（土）午前 8 時 30 分～午後 3 時 30 分
- (2) 組合せ（射座割り）抽選会
 - 日 時 平成 28 年 9 月 5 日（月）午後 1 時
 - 場 所 岸記念体育会館
〒150-8050 東京都渋谷区神南一丁目 1 番 1 号
TEL 03-3481-2389 FAX 03-3481-2392

(3) 競技運営責任者会議

ア 50m・10m・AP・BR・BP 種目

日 時 平成 28 年 10 月 1 日 (土) 午後 3 時

場 所 新安比温泉静流閣

〒028-7533 岩手県八幡平市叭田 43 番地 1

TEL 0195-72-2110 FAX 0195-72-2402

イ CP 種目

日 時 平成 28 年 10 月 1 日 (土) 午後 4 時 30 分

場 所 盛岡市西部公民館

〒020-0134 岩手県盛岡市南青山町 6 番 1 号

TEL 019-643-2288 FAX 019-645-2504

(4) 代表者会議

ア 50m・10m・AP・BR・BP 種目

日 時 平成 28 年 10 月 1 日 (土) 午後 5 時

場 所 新安比温泉静流閣

〒028-7533 岩手県八幡平市叭田 43 番地 1

TEL 0195-72-2110 FAX 0195-72-2402

イ CP 種目

日 時 平成 28 年 10 月 1 日 (土) 午後 5 時 30 分

場 所 盛岡市西部公民館

〒020-0134 岩手県盛岡市南青山町 6 番 1 号

TEL 019-643-2288 FAX 019-645-2504

(5) 表彰式

ア 50m・10m・AP・BR・BP 種目

日 時 平成 28 年 10 月 5 日 (水) 午後 3 時 30 分

場 所 旧八幡平市立田山中学校特設会場

〒028-7675 岩手県八幡平市下毛川原 30 番地

イ CP 種目

日 時 平成 28 年 10 月 4 日 (火) 午後 2 時

場 所 岩手県警察学校射撃場

〒020-0133 岩手県盛岡市青山一丁目 17 番 1 号

[27] 剣道競技

1 期 日 平成 28 年 10 月 8 日（土）から 10 月 10 日（月）まで（3 日間）

種 別	10 月 8 日（土）	10 月 9 日（日）	10 月 10 日（月）
成年男子		1 回 戦 2 回戦の 1 2 試合	2 回戦の 4 試合 3 回戦・4 回戦 準 決 勝 戦 3 位決定戦・決勝戦
成年女子	1 回 戦 2 回 戦 準 決 勝 戦 3 位決定戦・決勝戦		
少年男子	1 回 戦 2 回 戦	準 決 勝 戦 3 位決定戦・決勝戦	
少年女子	1 回 戦 2 回 戦	準 決 勝 戦 3 位決定戦・決勝戦	

2 会 場 二戸市 二戸市総合スポーツセンター

3 種別及び参加人員

種 別	監 督	選 手	参加都道府県	小 計	合 計（人）
成年男子	5		4 7	2 3 5	4 7 5
成年女子	3		1 6	4 8	
少年男子	1	5	1 6	9 6	
少年女子	1	5	1 6	9 6	

(注) (1)成年男子及び成年女子の監督は、選手が兼ねる。
(2)少年男子及び少年女子の参加都道府県が重複する場合は、監督を 1 名とする。

4 競技上の規程及び方法

- (1) 試合・審判規則及び審判員
 - ア 全日本剣道連盟剣道試合・審判規則及び同細則による。
 - イ 審判員は、全日本剣道連盟において選出する。
- (2) 試合方法

トーナメント方式とし、3 位決定戦を行う。

5 予選方法

- (1) 各都道府県連盟は、種別ごとに都道府県大会を実施し、本大会に出場する成年男子及び各ブロック大会に出場する代表選手を決定する。
- (2) 各ブロック大会の主管都道府県連盟は、本大会実施要項に準じてブロック大会を実施し、

本大会に出場する代表チームを決定する。

- (3) 各ブロック大会の主管都道府県連盟は、各ブロック大会終了後、速やかにその大会の試合成績結果（参加チーム名も含む。）を全日本剣道連盟に報告しなければならない。
- (4) ブロック大会区分及び各種別の代表チーム数は、下記のとおりとする。

ブロック名	都 道 府 県 名	成年 女子	少年 男子	少年 女子
北海道	北海道	1	1	1
東 北	青森、宮城、秋田、山形、福島	2	2	2
関 東	茨城、栃木、群馬、埼玉、千葉、神奈川、山梨、東京	3	3	3
北信越	新潟、長野、富山、石川、福井	1	1	1
東 海	静岡、愛知、三重、岐阜	1	1	1
近 畿	滋賀、京都、大阪、兵庫、奈良、和歌山	2	2	2
中 国	鳥取、島根、岡山、広島、山口	1	1	1
四 国	香川、徳島、愛媛、高知	1	1	1
九 州	福岡、佐賀、長崎、熊本、大分、宮崎、鹿児島、沖縄	3	3	3
開催県	岩手	1	1	1
計		16	16	16

6 参加資格、所属都道府県及び選手の年齢基準

総則5に定めるもののほか、次による。

- (1) 成年男子の内容（次の5名をもって1チームとする。）
- | | | |
|----|-------------------------------|----|
| 先鋒 | 平成3年4月2日以降～平成10年4月1日までに生まれた者 | 1名 |
| 次鋒 | 昭和56年4月2日以降～平成3年4月1日までに生まれた者 | 1名 |
| 中堅 | 昭和46年4月2日以降～昭和56年4月1日までに生まれた者 | 1名 |
| 副将 | 昭和36年4月2日以降～昭和46年4月1日までに生まれた者 | 1名 |
| 大将 | 昭和36年4月1日以前に生まれた者 | 1名 |
- (2) 成年女子の内容（次の3名をもって1チームとする。）
- | | | |
|----|-------------------------------|----|
| 先鋒 | 昭和61年4月2日以降～平成10年4月1日までに生まれた者 | 1名 |
| 中堅 | 昭和51年4月2日以降～昭和61年4月1日までに生まれた者 | 1名 |
| 大将 | 昭和51年4月1日以前に生まれた者 | 1名 |
- (3) 少年男子及び少年女子の内容
- 選手は、5名をもって1チームとし、平成10年4月2日以降に生まれた者とする。ただし、中学生以下の参加は認めない。
- (4) 監督は、公益財団法人日本体育協会公認スポーツ指導者制度に基づく公認剣道指導員、公認剣道上級指導員のいずれかの資格を有する者。

7 総合成績決定方法

男女総合成績（天皇杯得点）及び女子総合成績（皇后杯得点）は、競技得点と参加得点の合計とし、その得点の多い都道府県順に順位を決定する。ただし、同点の場合は、その順位を共有し、次の順位を欠位とする。

(1) 競技得点

天皇杯対象種別	皇后杯対象種別	競技得点
成年男子 成年女子 少年男子 少年女子	成年女子 少年女子	成年女子に1位24点、2位21点、3位18点、4位15点、5位(4チーム)各7.5点、成年女子以外の各種別に1位40点、2位35点、3位30点、4位25点、5位(4チーム)各12.5点の競技得点を与える。

(2) 参加得点

大会(ブロック大会を含む。)に参加した都道府県に10点を与える。ただし、ブロック大会で本大会の出場権を獲得しながら、本大会に参加しなかった場合は与えない。

8 表彰

- (1) 男女総合成績及び女子総合成績第1位から第8位までの都道府県に、表彰状を授与する。
- (2) 男女総合成績第1位の都道府県に、大会会長トロフィーを授与する。
- (3) 各種別の第1位から第5位(4チーム)までに、賞状を授与する。

9 参加申込み方法

- (1) 所定のWebページ(国民体育大会参加申込受付窓口)へアクセスし、必要項目を記入の上、所属都道府県体育協会を通じて、平成28年9月1日(木)までに申込み手続きを完了すること。
- (2) 締切期限以降は、所定のWebページ(国民体育大会参加申込受付窓口)へアクセスできなくなるので、締切期限を厳守すること。
- (3) 参加申込み締切後の選手の変更は、疾病、傷病等特別な場合にのみ認めるものとし、その取扱いについては次のとおりとする。

ア 提出期限 平成28年10月7日(金)の監督会議まで

イ 提出先

(ア) 〒102-0074 東京都千代田区九段南二丁目3番14号 靖国九段南ビル2階
全日本剣道連盟

TEL 03-3234-6271 FAX 03-3234-6007

(イ) 〒020-0023 岩手県盛岡市内丸11番1号

希望郷いわて国体・希望郷いわて大会実行委員会事務局

(岩手県国体・障がい者スポーツ大会局競技式典課競技担当)

TEL 019-629-6487 FAX 019-629-6484

(ウ) 〒028-6192 岩手県二戸市福岡字川又47番地

第71回国民体育大会二戸市実行委員会

TEL 0195-23-3113 FAX 0195-25-5160

なお、公益財団法人日本体育協会に対しては、大会終了後、別途、所定の手続きにより参加申込み情報を修正すること。

10 その他

(1) 組合せ抽選会

日 時 平成 28 年 9 月 6 日 (火) 午後 3 時
場 所 全日本剣道連盟 九段事務所
〒102-0074 東京都千代田区九段南二丁目 3 番 14 号 靖国九段南ビル 2 階
TEL 03-3234-6271 FAX 03-3234-6007

(2) 審判会議

日 時 平成 28 年 10 月 7 日 (金) 午後 2 時
場 所 二戸市シビックセンター
〒020-6103 岩手県二戸市石切所字荷渡 6-2
TEL 0195-25-5411 FAX 0195-23-3548

(3) 監督会議

日 時 平成 28 年 10 月 7 日 (金) 午後 5 時
場 所 二戸市シビックセンター
〒020-6103 岩手県二戸市石切所字荷渡 6-2
TEL 0195-25-5411 FAX 0195-23-3548

(4) 表彰式

(少年男子及び少年女子)

日 時 平成 28 年 10 月 9 日 (日) 午前 10 時 40 分
場 所 二戸市総合スポーツセンター
〒028-6103 岩手県二戸市石切所字荷渡 22-20
TEL 0195-23-72111 FAX 0195-23-5031

(成年女子及び女子総合)

日 時 平成 28 年 10 月 9 日 (日) 午前 10 時 50 分
場 所 二戸市総合スポーツセンター
〒028-6103 岩手県二戸市石切所字荷渡 22-20
TEL0195-23-7211 FAX 0195-23-5031

(成年男子及び男女総合)

日 時 平成 28 年 10 月 10 日 (月) 午後 1 時 55 分
場 所 二戸市総合スポーツセンター
〒028-6103 岩手県二戸市石切所字荷渡 22-20
TEL0195-23-7211 FAX 0195-23-5031

[28] ラグビーフットボール競技

1 期 日 平成 28 年 10 月 3 日 (月) から 10 月 7 日 (金) まで (5 日間)

種 別	10 月 3 日 (月)	10 月 4 日 (火)	10 月 5 日 (水)	10 月 6 日 (木)	10 月 7 日 (金)
成年男子		予選プール	決勝トーナメント		
女 子				予選プール	決勝トーナメント
少年男子	1 回 戦	2 回 戦		準 決 勝 5・7 位決定戦	決 勝

2 会 場 釜石市 (成年男子・女子) 釜石市球技場
八幡平市 (少年男子) 八幡平市ラグビー場 (旧上寄木グラウンド)

3 種別及び参加人数

種 別	監 督	選 手	参加都道府県	小 計	合 計 (人)
成年男子	1	1 0	1 6	1 7 6	6 4 6
女 子	1	1 0	1 0	1 1 0	
少年男子	1	2 3	1 5	3 6 0	

(注) 成年男子については、監督が男子の場合、選手を兼ねることができる。

女子については監督が女子の場合、選手を兼ねることができる。

4 競技上の規程及び方法

(1) 2016 年度版 World Rugby 競技規則にて実施する。

(2) 試合時間は、下表のとおりとする。

種 別	前 半	ハーフタイム	後 半	備 考
成年男子	7 人制 7 分	1 分	7 分	決勝は 10 分ハーフ(ハーフタイムは 2 分)とする。
女 子	7 人制 7 分	1 分	7 分	決勝は 7 分ハーフ(ハーフタイムは 1 分)とする。
少年男子	15 人制 25 分	5 分	25 分	決勝は 30 分ハーフとする。

(3) 成年男子の試合形式

第 1 日目は 1 プール 4 チームの総当り戦による予選プール方式 (計 4 プール)、第 2 日目は予選プールにおいて各プール 2 位以内となった 8 チームによるトーナメント方式とする。

ア 予選プール

予選プールにおける各プールの順位の設定は、各プール全試合の勝ち点の合計により決定する。各試合の勝ち点は、勝ち 3 点、引き分け 2 点、負け 1 点、棄権 0 点とする。

なお、予選プール終了時点で、勝ち点と同じ場合は、下記の順序に従い順位を決める。

(ア) 予選プール全試合の得点数と被得点数の差が最も大きいチームを上位とする。

(イ) 予選プール全試合のトライ数と被トライ数の差が最も大きいチームを上位とする。

- (ウ) 予選プール全試合で得点数が最も多かったチームを上位とする。
- (エ) 予選プール全試合でトライ数が最も多かったチームを上位とする。
- (オ) 上記基準を用いてもなお順位が付けられない場合は抽選で順位を決める。

イ 決勝トーナメント戦

決勝トーナメント戦において前後半終了時点で同点の場合は、サドンデス方式の延長戦により勝敗を決定する。延長戦は、試合終了後の1分後に始まり、5分間のピリオドで行われる。各ピリオド終了後にエンドを入れ替え、ハーフタイムはとらない。どちらかのチームが得点（ドロップゴール、ペナルティゴール、またはトライ）するまで5分間のピリオドを繰り返す。

(4) 女子の試合形式

1日目はI、IIプール各3チームの総当たり戦による予選プールと同順位同士の順位決定戦を行う。又、IIIプールは4チームによる総当たり戦による予選プールとする。

2日目はI・IIプールの同順位決定戦による5位以内、及びIIIプールの3位以内となった8チームによるトーナメント方式とする。

ア 予選プール

- (ア) 参加10チームが、各3チームずつの2プール（I、II）及び4チームの1プール（III）に分けられる。

各プールで総当たり戦を行い、試合結果によって、以下の勝ち点が与えられる。

勝利：3点　引き分け：2点　敗戦：1点　棄権：0点

- (イ) 予選プール終了時点での順位決定

- a I・IIプールでは各3チームでの累積勝点数により1位～3位の順位が決定される。
- b I・IIプールの同順位同士により順位決定を行い1位～6位の順位が決定される。
- c IIIプールは累積勝点数により、1位～4位の順位が決定される。

- (ウ) プールが終了した時点で勝ち点と同じ場合は、成年男子の予選プールの順序に従い順位を決める。尚、I、IIプールの同順位同士による順位決定戦において同点の場合は(5)少年男子の試合形式ア、イ、ウの順序に従い順位を決める。

イ 決勝トーナメント戦

成年男子の決勝トーナメントに準ずる。

(5) 少年男子の試合形式

トーナメント方式とする。

トーナメントにおいて、規定時間内に、同点のため次の試合への出場チームが決まらない場合及び順位を決めなければならない場合、次の方法で決める。

ア 総トライ数の多いチームを上位とする。

イ 総トライ数も同数の場合は、トライ後のゴール数の多いチームを上位とする。

ウ 上記の方法で決定できない時は、抽選によって次回への出場または順位を決める。

エ 決勝戦の場合は上記の定めにかかわらず、両チーム優勝とする。ただし、5・7位決定戦で同点の場合、順位は上記ア、イ、ウ及び第7項(1)の定めにかかわらず、(公財)日本ラグビーフットボール協会が決定する。

5 予選方法

(1) 競技規則、罰則、参加資格等については、本大会に準ずる。

ア ブロック大会の日程、会場の決定

各種別のブロック大会の日程、会場は当該ブロック大会を統轄する協会長から(公財)日本ラグビーフットボール協会長に報告する。

イ (公財)日本ラグビーフットボール協会では、7・8月をシーズンオフと定めているので、この期間に試合を行うことは適切でないが、国民体育大会のブロック大会を行うため、やむを得ず特例を認める。ただし、事故防止の観点から試合開始時刻については、午前、午後の適切な時間帯を選び慎重に行うこと。

(2) ブロック大会申込み方法

各都道府県ラグビーフットボール協会は、基礎となる選手(予備登録選手を含む)成年男子及び女子35名、少年男子50名を所定のWebページ(国民体育大会参加申込受付窓口)へアクセスし、当該ブロック大会参加申込締切日までに申し込む。

(3) チーム編成

単独、補強及び選抜を問わず、チーム名は都道府県名を冠すること。

(4) 女子

ブロック大会がやむを得ず実施できない場合は、ブロック大会開催県体育協会(実行委員会)、開催県ラグビーフットボール協会、管轄の地域ラグビーフットボール協会(三地域協会)及び日本ラグビーフットボール協会と協議の上、推薦で決めることができる。

(5) ブロック大会区分及び代表チーム数は、下表のとおりとする。

ブロック名	都 道 府 県 名	成年男子	女子	少年男子
北海道	北海道	1	1	1
東北	青森、宮城、秋田、山形、福島	2	1	2
関東	茨城、栃木、群馬、埼玉、千葉、東京、神奈川、山梨	3	1	2
北信越	新潟、長野、富山、石川、福井	1	1	1
東海	静岡、愛知、三重、岐阜	1	1	1
近畿	滋賀、京都、大阪、兵庫、奈良、和歌山	2	1	2
中国	鳥取、島根、岡山、広島、山口	1	1	1
四国	香川、徳島、愛媛、高知	1	1	2
九州	福岡、佐賀、長崎、熊本、大分、宮崎、鹿児島、沖縄	3	1	2
開催県	岩手	1	1	1
計		16	10	15

(6) 予選会の結果報告

ブロック大会の結果は、それぞれ主管した都道府県ラグビーフットボール協会が平成28年8月31日(水)までに(公財)日本ラグビーフットボール協会宛て報告すること。

6 参加資格、所属都道府県及び選手の年齢基準

総則 5 に定めるもののほか次による。

(1) 少年男子

高等学校在学中の生徒は、所属長（居住地を示す現住所によるもののほかは都道府県ラグビーフットボール協会長）が、人物、身体、学業など適当と認めたものとする。

(2) 女子

高校 1 年生を含む平成 13（2001）年 4 月 1 日以前に生まれた者。

高等学校在学中の生徒は、所属長（居住地を示す現住所によるもののほかは都道府県ラグビーフットボール協会長）が、人物、身体、学業など適当と認めたものとする。

(3) 監督

チームの監督は、公益財団法人日本体育協会公認スポーツ指導者制度に基づく、公認ラグビーフットボールコーチ〔（公財）日本ラグビーフットボール協会強化コーチ〕、公認ラグビーフットボール上級コーチのいずれかの資格を有する者とする。

(4) その他

公益財団法人日本体育協会規定及び（公財）日本ラグビーフットボール協会選手・役員規定に違反するものは参加できない。

7 総合成績決定方法

男女総合成績（天皇杯得点）及び女子総合成績（皇后杯得点）は、競技得点と参加得点の合計とし、その得点の多い都道府県順に順位を決定する。ただし、同点の場合は、その順位を共有し、次の順位を欠位とする。

(1) 競技得点

天皇杯対象種別	皇后杯対象種別	競 技 得 点
成年男子 女子	女子	各種別とも 1 位 40 点、2 位 35 点、3 位 30 点、4 位 25 点、5 位 20 点、6 位 15 点、7 位（2 チーム）各 7.5 点の競技得点を与える。
少年男子		1 位 64 点、2 位 56 点、3 位（2 チーム）各 44 点、5 位（2 チーム）各 28 点、7 位（2 チーム）各 12 点の競技得点を与える。 ただし、同順位の場合は、その順位を共有し、次の順位を欠位とする。なお、得点は次の順位のものに加え、当該都道府県で等分する。

(2) 参加得点

大会（ブロック大会を含む）に参加した都道府県に 10 点を与える。ただし、ブロック大会で本大会の出場権を獲得しながら、本大会に参加しなかった場合は与えない。

8 表 彰

- (1) 男女総合成績及び女子総合成績の第 1 位から第 8 位までの都道府県に表彰状を授与する。
- (2) 男女総合成績第 1 位の都道府県に大会会長トロフィーを授与する。
- (3) 各種別の第 1 位から第 7 位（2 チーム）までに賞状を授与する。

9 本大会参加申込み

総則 8 に定めるもののほか、次による。

- (1) 所定の Web ページ(国民体育大会参加申込受付窓口)へアクセスし、必要項目を入力の上、所属都道府県体育協会を通じて、平成 28 年 9 月 1 日(木)までに申込手続きを完了すること。
- (2) 締切期限以降は所定の Web ページ(国民体育大会参加申込受付窓口)へアクセスできなくなるので、締切期限を厳守すること。
- (3) 参加申込み締切後の選手変更は、疾病、傷害等の特別な場合のみ認めるとし、代表者会議の決定をもって最終とする。

ア 提出期限 成年男子 平成 28 年 10 月 3 日(月)
女子 平成 28 年 10 月 5 日(水)
少年男子 平成 28 年 10 月 2 日(日)

イ 提出先

- (ア) 〒107-0061 東京都港区北青山二丁目 8 番 35 号
(公財)日本ラグビーフットボール協会
TEL 03-3401-3321 FAX 03-3401-6610
- (イ) 〒020-0023 岩手県盛岡市内丸 11 番 1 号
希望郷いわて国体・希望郷いわて大会実行委員会事務局
(岩手県国体・障がい者スポーツ大会局競技式典課競技担当)
TEL 019-629-6487 FAX 019-629-6484
- (ウ) (成年男子・女子)
〒026-0031 岩手県釜石市鈴子町 15 番 2 号
第 71 回国民体育大会釜石市実行委員会事務局
TEL 0193-22-8847 FAX 0193-22-3633
- (エ) (少年男子)
〒028-7397 岩手県八幡平市野駄第 21 地割 170 番地
希望郷いわて国体八幡平市実行委員会事務局
TEL 0195-74-2463 FAX 0195-74-2118

なお、公益財団法人日本体育協会に対しては、上記への提出後、別途、所定の手続きにより、参加申込み情報を修正すること。

- (4) 問合わせ先
上記(ア)(イ)(ウ)(エ)参照。

10 参加上の注意

- (1) 少年男子は、必ずマウスガード、歯を保護するもの及びヘッドギア(WRのマークがついたもの)着用を義務とすること。
- (2) 女子は、必ずマウスガード、歯を保護するものの着用を義務とすること。また、19歳未満の選手には、ヘッドギア(WRのマークがついたもの)着用も義務とすること。
- (3) 本大会におけるタッチジャッジおよびアシスタントレフリーは、大会本部で配置する。
- (4) 競技中及びその前後に使用するユニフォーム類の胸には、必ず所属する都道府県名を明示すること。

11 その他

(1) 組合せ抽選会

日 時 平成 28 年 9 月 3 日 (土) 午後 1 時
場 所 (公財)日本ラグビーフットボール協会 会議室
〒107-0061 東京都港区北青山二丁目 8 番 35 号
TEL 03-3401-3321 FAX 03-3401-6610

(2) 代表者会議

(成年男子)

日 時 平成 28 年 10 月 3 日 (月) 午後 4 時
場 所 岩手県立釜石高等学校 3 階石楠花ホール
〒026-0055 岩手県釜石市甲子町第 10 地割 614 番地 1
TEL 0193-23-2713 FAX 0193-27-8128 (釜石市球技場)

(女子)

日 時 平成 28 年 10 月 5 日 (水) 午後 4 時
場 所 岩手県立釜石高等学校 3 階石楠花ホール
〒026-0055 岩手県釜石市甲子町第 10 地割 614 番地 1
TEL 0193-23-2713 FAX 0193-27-8128 (釜石市球技場)

(少年男子)

日 時 平成 28 年 10 月 2 日 (日) 午後 4 時
場 所 八幡平市役所多目的ホール棟 1 階大ホール
〒028-7397 岩手県八幡平市野駄第 21 地割 170 番地
TEL 0195-74-2111 FAX 0195-74-2118

(3) 表彰式

(成年男子)

日 時 平成 28 年 10 月 5 日 (水) 競技終了後
場 所 釜石市球技場
〒026-0055 岩手県釜石市甲子町第 10 地割 159 番地 4
TEL 0193-23-2713 FAX 0193-27-8128

(女子・総合)

日 時 平成 28 年 10 月 7 日 (金) 競技終了後
場 所 釜石市球技場
〒026-0055 岩手県釜石市甲子町第 10 地割 159 番地 4
TEL 0193-23-2713 FAX 0193-27-8128

(少年男子)

日 時 平成 28 年 10 月 7 日 (金) 競技終了後
場 所 八幡平市ラグビー場 (旧上寄木グラウンド)
〒028-7302 岩手県八幡平市松尾寄木第 7 地割 3 番地 1

[29] 山岳競技

1 期 日 平成 28 年 10 月 7 日（金）から 10 月 9 日（日）まで（3 日間）

種 別	10 月 7 日（金）	10 月 8 日（土）	10 月 9 日（日）
成年男子	ボルダリング予選（B）	リ ー ド 予選（L）	リ ー ド 決 勝（L） ボルダリング決勝（B）
成年女子	ボルダリング予選（B）	リ ー ド 予選（L） ボルダリング決勝（B）	リ ー ド 決 勝（L）
少年男子	リ ー ド 予選（L） リ ー ド 決 勝（L）	ボルダリング予選（B）	ボルダリング決勝（B）
少年女子	リ ー ド 予選（L）	ボルダリング予選（B）	リ ー ド 決 勝（L） ボルダリング決勝（B）

2 会 場 盛岡市 岩手県営運動公園登はん競技場（リード）
岩手県営運動公園山岳競技特設会場（ボルダリング）

3 種別（種目）及び参加人員

種 別	種 目	監 督	選 手	参加都道府県	小 計	合 計（人）
成年男子	リ ー ド ボルダリング	1	2	47	141	309
成年女子	リ ー ド ボルダリング	1	2	18	54	
少年男子	リ ー ド ボルダリング	1	2	20	60	
少年女子	リ ー ド ボルダリング	1	2	18	54	

4 競技上の規程及び方法

公益社団法人日本山岳協会が定めた現行の競技規則による。

5 予選方法

- (1) 都道府県大会は、都道府県を代表して公益社団法人日本山岳協会に加盟している山岳連盟（協会）が主管して実施する。
- (2) 都道府県山岳連盟（協会）は、種別ごとにブロック大会に出場する代表 1 チームを決定する。ただし、成年男子の代表は、ブロック大会を行わないで本大会に出場できる。
- (3) ブロック大会主管山岳連盟（協会）は、本大会実施要項に準じてブロック大会を実施し、本大会に出場する代表を決定する。

(4) ブロック大会区分及び代表チーム数は、下表のとおりとする。

ブロック名	都 道 府 県 名	成年 女子	少年 男子	少年 女子
北海道	北海道	1	1	1
東 北	青森、宮城、秋田、山形、福島	2	2	2
関 東	茨城、栃木、群馬、埼玉、千葉、東京、神奈川、山梨	3	3	3
北信越	新潟、長野、富山、石川、福井	2	2	2
東 海	静岡、愛知、三重、岐阜	1	2	1
近 畿	滋賀、京都、大阪、兵庫、奈良、和歌山	2	2	2
中 国	鳥取、島根、岡山、広島、山口	2	2	2
四 国	香川、徳島、愛媛、高知	1	2	1
九 州	福岡、佐賀、長崎、熊本、大分、宮崎、鹿児島、沖縄	3	3	3
開催県	岩手	1	1	1
計		18	20	18

6 参加資格、所属都道府県及び選手の年齢基準

総則5に定めるほか、次による。

- (1) 少年種別に参加できる選手は、平成13年4月2日から平成14年4月1日までに生まれた中学3年生を含む。
- (2) 選手と監督の兼任は認めない。
- (3) 監督は、公益財団法人日本体育協会公認スポーツ指導者制度に基づく、公認山岳指導員、公認山岳上級指導員、公認山岳コーチ、公認山岳上級コーチのいずれかの資格を有していなければならない。

7 総合成績決定方法

男女総合成績（天皇杯得点）及び女子総合成績（皇后杯得点）は、競技得点と参加得点の合計とし、その得点の多い都道府県順に第1位から第8位までを決定する。

ただし、同点の場合は、その順位を共有し、次の順位を欠位とする。

(1) 競技得点

天皇杯対象種別	皇后杯対象種別	競 技 得 点
成年男子 成年女子 少年男子 少年女子	成年女子 少年女子	各種目とも1位24点、2位21点、3位18点、4位15点、5位12点、6位9点、7位6点、8位3点の競技得点を与える。 ただし、同点の場合は、当該都道府県でその順位を共有し、次の順位を欠位とする。なお、得点については、次の順位のを加え、当該都道府県で等分する。

(2) 参加得点

大会（ブロック大会を含む。）に参加した都道府県に10点を与える。ただし、ブロック大会で本大会の出場権を獲得しながら、本大会に参加しなかった場合は与えない。

8 表 彰

- (1) 男女総合成績及び女子総合成績第1位から第8位までの都道府県に、表彰状を授与する。
- (2) 男女総合成績第1位の都道府県に、大会会長トロフィーを授与する。
- (3) 種別ごとに各種目の第1位から第8位までの都道府県に、賞状を授与する。賞状はその都道府県名とチーム全員（監督を含む。）の氏名を記載したものを都道府県用に1枚、さらに同様のものをチーム全員に授与する。

9 参加申込み方法

総則8に定めるもののほか、次による。

- (1) 所定の Web ページ(国民体育大会参加申込受付窓口)へアクセスし、必要項目を記入の上、所属都道府県体育協会を通じて、平成28年9月1日(木)までに申込み手続を完了すること。
- (2) 締切期限以降は所定の Web ページ(国民体育大会参加申込受付窓口)へアクセスできなくなるので締切期限を厳守すること。
- (3) 参加申込み締切後の選手・監督の変更は、疾病・傷害等特別な場合のみ認めるものとし、その取扱いについては、次のとおりとする。

ア 提出期限 監督会議前まで

イ 提出先

〒150-8050 東京都渋谷区神南一丁目1番1号 岸記念体育会館内
公益社団法人日本山岳協会

TEL 03-3481-2396 FAX 03-3481-2395

〒020-0023 岩手県盛岡市内丸11番1号

希望郷いわて国体・希望郷いわて大会実行委員会事務局
(岩手県国体・障がい者スポーツ大会局競技式典課競技担当)

TEL 019-629-6487 FAX 019-629-6484

〒020-8530 岩手県盛岡市内丸3番46号 盛岡市役所内丸分庁舎4階

希望郷いわて国体・希望郷いわて大会盛岡市実行委員会事務局
盛岡市国体推進局 競技運営課内

TEL 019-603-8027 FAX 019-623-3555

なお、公益財団法人日本体育協会に対しては、大会終了後、別途、所定の手続きにより参加申込み情報を修正すること。

10 その他

- (1) 組合せ抽選会

日 時 平成28年9月4日(日) 午後1時

場 所 岸記念体育会館 会議室

〒150-8050 東京都渋谷区神南一丁目1番1号

TEL 03-3481-2396 FAX 03-3481-2395

(2) 競技役員全体会議

日 時 平成 28 年 10 月 6 日 (木) 午後 1 時
場 所 岩手県勤労身体障がい者体育館
〒020-0133 岩手県盛岡市青山四丁目 12 番 31 号
TEL 019-645-2187 FAX 019-645-2187

(3) 監督会議

日 時 平成 28 年 10 月 6 日 (木) 午後 4 時
場 所 岩手県勤労身体障がい者体育館
〒020-0133 岩手県盛岡市青山四丁目 12 番 31 号
TEL 019-645-2187 FAX 019-645-2187

(4) 審判員会議

日 時 平成 28 年 10 月 9 日 (日) 午後 6 時
場 所 岩手県営運動公園 山岳競技特設会場
〒020-0122 岩手県盛岡市みたけ一丁目 10 番 1 号
TEL 019-641-1127 FAX 019-643-5947

(5) 総合表彰式

日 時 平成 28 年 10 月 9 日 (日) 午後 6 時 50 分
場 所 岩手県営運動公園山岳競技特設会場 ボルダリング競技場
〒020-0122 岩手県盛岡市みたけ一丁目 10 番 1 号
TEL 019-641-1127 FAX 019-643-5947

[30] カヌー競技

1 期 日 平成 28 年 10 月 7 日 (金) から 10 月 10 日 (月) まで (4 日間)

種 目	10 月 7 日 (金)	10 月 8 日 (土)	10 月 9 日 (日)	10 月 10 日 (月)
カヌースプリント	予 選 (A)	準 決 勝 (A) 決 勝 (A)	予 選 (B) 準 決 勝 (B)	決 勝 (B)
カヌースラローム		決 勝 (A)	決 勝 (B)	
カヌーワイルドウォーター	決 勝 (A)			決 勝 (B)

(注)天候・気象の状況により、日程を変更することがある。

2 会 場 盛岡市 (カヌースプリント)
岩手県立御所湖広域公園漕艇場
奥州市 (カヌースラローム・カヌーワイルドウォーター)
胆沢川特設カヌー競技場

3 種別 (種目) 及び参加人員

種 別		種 目	監督	選手	参 加 都道府県	小計 (人)	合計 (人)
ス プ リ ン ト	成年男子	K-1 (カヤックシングル)	1	1	2 5	3 2 3	4 5 3
		C-1 (カナディアンシングル)		1	2 5		
	成年女子	K-1 (カヤックシングル)		1	2 0		
	少年男子	K-1 (カヤックシングル)		1	3 0		
		K-2 (カ ヤ ッ ク ペ ア)		2	1 2		
		C-1 (カナディアンシングル)		1	2 7		
		C-2 (カナディアンペア)		2	1 4		
	少年女子	K-1 (カヤックシングル)		1	2 5		
		K-2 (カ ヤ ッ ク ペ ア)		2	1 2		
		K-4 (カヤックフォア)		4	1 2		
ス ワ イ ル ド ウ ォ ー タ ー	成年男子	K-1 (スラロームカヤックシングル)	1	1	2 5	1 3 0	
		K-1 (ワイルドウォーターカヤックシングル)		1	2 0		
	成年女子	K-1 (スラロームカヤックシングル)		1	2 0		
		K-1 (ワイルドウォーターカヤックシングル)		1	1 8		

※ カヌースプリント、カヌースラローム・カヌーワイルドウォーターにおける各都道府県のブロック大会通過種目による監督数の変動に伴い、小計・合計数も変更となる。

4 競技上の規程及び方法

- (1) 競技規則及び競技運営は、公益社団法人日本カヌー連盟競技規則及び国民体育大会特別規則による。各種目のコースは、規則に基づき、公益社団法人日本カヌー連盟の公認したものである。
- (2) 各種目とも次のとおり実施する。

ア カヌースプリント	(A) 500m	(B) 200m
イ カヌースラローム	(A) 25 ゲート	(B) 15 ゲート
ウ カヌーワイルドウォーター	(A) 1,500m	(B) スプリント
- (3) カヌースプリント
発艇は、自動発艇装置を用い、決勝判定は、写真判定システムによる。
- (4) カヌースラローム・カヌーワイルドウォーター
 - ア カヌースラロームコースは、200m以上 400m以内で、漕航可能な急流とする。
 - イ カヌーワイルドウォーターコースは、漕航可能な急流とし、1,500m以内とする。
ただし、スプリント種目は、カヌースラロームコースを使用する。
 - ウ カヌースラローム、カヌーワイルドウォーターの発艇及び決勝線は、電子判定システムによるものとする。
- (5) 日程は、天候・気象の状況により、変更することがある。

5 予選方法

- (1) 各都道府県協会は、都道府県大会を実施し、ブロック大会に出場する各種目の代表を決定する。
- (2) ブロック大会主管都道府県協会は、本大会実施要項に準じてブロック大会を実施し、本大会に出場する代表を決定する。
- (3) ブロック大会は、全てA種目のみ実施し、代表を決定する。
カヌースプリント (500m)、カヌースラローム (25 ゲート)
カヌーワイルドウォーター (1,500m)

(4) ブロック大会区分及び代表の種目数は、下記のとおりとする。

種別	種目	ブロックごとの本大会出場数割当										合計	
		北海道	東北	関東	北信越	東海	近畿	中国	四国	九州	開催県		
スプリント	成年男子	K-1 (カヤックシングル)	1	3	4	3	2	3	2	2	4	1	25
		C-1 (カナディアンシングル)	1	3	4	3	2	3	2	2	4	1	25
	成年女子	K-1 (カヤックシングル)	1	2	3	2	2	2	2	2	3	1	20
	少年男子	K-1 (カヤックシングル)	1	3	5	3	3	4	3	2	5	1	30
		K-2 (カヤックペア)	1	1	2	1	1	1	1	1	2	1	12
		C-1 (カナディアンシングル)	1	3	4	3	2	3	3	2	5	1	27
		C-2 (カナディアンペア)	1	2	2	1	1	2	1	1	2	1	14
	少年女子	K-1 (カヤックシングル)	1	3	4	3	2	3	2	2	4	1	25
		K-2 (カヤックペア)	1	1	2	1	1	1	1	1	2	1	12
		K-4 (カヤックフォア)	1	1	2	1	1	1	1	1	2	1	12
スラローム	成年男子	K-1 (スラロームカヤックシングル)	1	3	4	3	2	3	2	2	4	1	25
		K-1 (ワイルドウォーターカヤックシングル)	1	2	3	2	2	2	2	2	3	1	20
	成年女子	K-1 (スラロームカヤックシングル)	1	2	3	2	2	2	2	2	3	1	20
		K-1 (ワイルドウォーターカヤックシングル)	1	2	3	2	1	2	2	1	3	1	18

6 参加資格、所属都道府県及び選手の年齢基準

総則5に定めるもののほか、次による。

- (1) 公益社団法人日本カヌー連盟賛助会員A登録者で認定のバッジテストC級以上の有資格者であること。
- (2) 出場は1人1種目とし、各種目A・Bに出場することができる。
- (3) カヌースプリント種目の少年種別に参加できる選手には、平成13年4月2日から平成14年4月1日までの間に生まれた中学3年生を含むものとする。
- (4) カヌースラローム種目(成年男子種別、成年女子種別)及びカヌーワイルドウォーター種目(成年男子種別、成年女子種別)に参加できる選手は、中学3年生を含む平成14年4月1日以前に生まれたものとする。
- (5) 監督は、公益財団法人日本体育協会公認スポーツ指導者制度に基づく、公認カヌー指導員、公認カヌー上級指導員、または公認カヌーコーチ、公認カヌー上級コーチのいずれかの資格を有する者であること。
- (6) 成年選手は監督を兼任することができる。

7 総合成績決定方法

男女総合成績（天皇杯得点）及び女子総合成績（皇后杯得点）は、競技得点と参加得点の合計とし、その多い都道府県順に順位を決定する。

ただし、同点の場合は、その順位を共有し、次の順位を欠位とする。

(1) 競技得点

天皇杯対象種別	皇后杯対象種別	競 技 得 点
成年男子 成年女子 少年男子 少年女子	成年女子 少年女子	シングルの各種目に1位8点、2位7点、3位6点、4位5点、5位4点、6位3点、7位2点、8位1点。 フォア及びペアの各種目には、1位24点、2位21点、3位18点、4位15点、5位12点、6位9点、7位6点、8位3点の競技得点を与える。 ただし、同順位の場合はその順位を共有し、次の順位を欠位とする。なお得点は、次の順位のものに加え、当該都道府県で等分する。

(2) 参加得点

大会（ブロック大会を含む）に参加した都道府県に10点を与える。ただし、ブロック大会で本大会の出場権を獲得しながら、本大会に参加しなかった場合は与えない。

8 表 彰

- (1) 男女総合成績及び女子総合成績第1位から第8位までの都道府県に表彰状を授与する。
- (2) 男女総合成績第1位の都道府県に、大会会長トロフィーを授与する。
- (3) 各種目の第1位から第8位までに賞状を授与する。

9 参加申込み方法

- (1) 所定のWebページ(国民体育大会参加申込受付窓口)へアクセスし、必要項目を入力の上、所属都道府県体育協会を通じて、平成28年8月17日(水)までに申込み手続きを完了すること。
- (2) 締切期限以降は所定のWebページ(国民体育大会参加申込受付窓口)へアクセスできなくなるので、締切期限を厳守すること。
- (3) 参加申込み締切後の選手の変更は、疾病、傷害等の特別な場合のみ認めるものとし、その取り扱いについては次のとおりとする。

ア 提出期日 監督会議開催前までとする。

イ 提出先

(ア) 〒150-8050 東京都渋谷区神南一丁目1番1号 岸記念体育会館内
公益社団法人日本カヌー連盟
TEL 03-3481-2400 FAX 03-3481-2401

(イ) 〒020-0023 岩手県盛岡市内丸11番1号
希望郷いわて国体・希望郷いわて大会実行委員会事務局
(岩手県国体・障がい者スポーツ大会局競技式典課競技担当)
TEL 019-629-6487 FAX 019-629-6484

(ウ) (カヌースプリント)

〒020-8530 岩手県盛岡市内丸3番46号 盛岡市役所内丸分庁舎4階
希望郷いわて国体・希望郷いわて大会盛岡市実行委員会事務局
盛岡市国体推進局 競技運営課内
TEL 019-603-8027 FAX 019-623-3555

(カヌースラローム・カヌーワイルドウォーター)

〒023-1192 岩手県奥州市江刺区大通り1番8号
希望郷いわて国体・希望郷いわて大会奥州市実行委員会事務局
TEL 0197-35-2111 FAX 0197-35-7201

なお、公益財団法人日本体育協会に対しては、大会終了後、別途、所定の手続きにより参加申込み情報を修正すること。

10 参加上の注意

(1) 用艇、配艇及び点検

各種目とも、カヌー艇は、規則に則り、公益社団法人日本カヌー連盟の公認艇を用いる。

ア カヌースプリント

(ア) シングル艇は、参加都道府県の持込艇とし、ペア・フォア艇は、公益社団法人日本カヌー連盟の公認を経た岩手県で準備した貸与艇とする。ただし、岩手県は、予備艇を用意する。

(イ) 練習時間は、3日前から参加都道府県に時間制で割り当てる。コース指定や航行順路など公式練習に関する運営事項は、別途指示する。

(ウ) 検艇ならびにライフジャケットの点検は、以下の定められた時間内に行うこと。時間は厳守すること。

平成28年10月5日(水) 午前9時から午後4時まで

平成28年10月6日(木) 午前9時から正午まで

イ カヌースラローム・カヌーワイルドウォーター

(ア) 参加都道府県の持込艇とする。ただし、岩手県は、予備艇を用意する。

(イ) 公式練習に関する運営事項は、別途指示する。

(ウ) 持込艇には、奥州市実行委員会が用意した標識(縦20cm×横40cm)を前甲板に、艇前から艇尾に向けて貼るものとする。

(エ) 艇・ライフジャケットの検艇・点検は、以下のとおりとする。なお、定められた時間内に受付を行い、時間は厳守すること。

平成28年10月5日(水) 正午から午後4時まで

平成28年10月6日(木) 午前9時から正午まで

(2) 服装

監督・選手は式典、会議など公式行事は、各都道府県指定のユニフォームで参加すること。

(3) 安全対策

競技規則等には定められていないが、安全対策上、練習・競技時において靴の着用を推奨する。

11 その他

(1) 組合せ抽選会

日 時 平成 28 年 8 月 19 日 (金) 午後 2 時
場 所 岸記念体育会館内会議室
〒150-8050 東京都渋谷区神南一丁目 1 番 1 号
TEL 03-3481-2400 FAX 03-3481-2401

(2) 監督会議

ア カヌースプリント

日 時 平成 28 年 10 月 6 日 (木) 午前 10 時 30 分
場 所 岩手県立御所湖広域公園漕艇場 艇庫 2 階
〒020-0055 岩手県盛岡市繋字除キ 4 番地 1

イ カヌースラローム・カヌーワイルドウォーター

日 時 平成 28 年 10 月 6 日 (木) 午前 11 時
場 所 胆沢川特設カヌー競技場
〒023-0403 岩手県奥州市胆沢区若柳字小松谷木地内ほか

(3) 表彰式

ア 種目別表彰式

(ア) カヌースプリント

場 所 岩手県立御所湖広域公園漕艇場 特設大テント内

(イ) カヌースラローム・カヌーワイルドウォーター

場 所 胆沢川特設カヌー競技場 特設大テント内

イ 総合表彰式

日 時 平成 28 年 10 月 10 日 (月) 午後 1 時 30 分
場 所 岩手県立御所湖広域公園漕艇場 特設大テント内

[31] アーチェリー競技

1 期 日 平成 28 年 10 月 7 日 (金) から 10 月 9 日 (日) まで (3 日間)

種 別	10 月 7 日 (金)	10 月 8 日 (土)	10 月 9 日 (日)
成年男子	※用具検査 9 : 00 ~ 9 : 40	競技 (イリミネーションラウンド ~ セミファイナル) 9 : 00 ~ 15 : 35	競技 (ファイナルラウンド) ブロンズメダルマッチ ゴールドメダルマッチ 9 : 00 ~ 14 : 15
少年男子	練習 9 : 40 ~ 10 : 10 競技 (予選ラウンド) 10 : 25 ~ 12 : 25		
成年女子	※用具検査 9 : 40 ~ 10 : 20		
少年女子	練習 12 : 40 ~ 13 : 10 競技 (予選ラウンド) 13 : 25 ~ 15 : 25		

※用具検査は 10 月 6 日 (木) 13 : 00 ~ 15 : 00 にも練習会場で行う。

2 会 場 雫石町 雫石町総合運動公園陸上競技場
(練習会場 雫石町総合運動公園野球場)

3 種別及び参加人員

種 別	監 督	選 手	参加都道府県	小計(選手計)	合計(選手・監督計)
成年男子	5 2 名 1 県 2 名以内	3	1 4	4 2	2 8 0
成年女子		3	1 4	4 2	
少年男子		3	2 4	7 2	
少年女子		3	2 4	7 2	

※ 監督配置数の調整方法

- (1) 参加都道府県に必ず 1 名を配置する。
- (2) 上記(1)により配分した人数を 52 名から差し引いて得られた人数を次のアからエの順で、それぞれに該当する都道府県に対し各 1 名を上限に配置する。
 - ア 少年男子と少年女子の両種別に参加する都道府県。
 - イ 少年男子と少年女子のいずれかと成年男子と成年女子の両種別に参加する都道府県。
 - ウ 少年男子と少年女子のいずれかと成年男子と成年女子のいずれかに参加する都道府県。
 - エ 少年男子と少年女子のいずれにも参加せず、成年男子と成年女子の両種別に参加する都道府県。

4 競技上の規程及び方法

(1) 競技上の規程

- ア 全日本アーチェリー連盟競技規則「ターゲットアーチェリー」による。
- イ 競技は、予選ラウンド及びイリミネーションラウンド～ファイナルラウンドとする。
- ウ 参加資格に不備や虚偽の者が出場した場合には、そのチームを大会から除外して行う。

(2) 競技の方法

- ア 予選ラウンドは、70mラウンドで実施する。
- イ 予選ラウンドは、1標的3名の行射で、A・B・Cの1立ち制とする。
- ウ イリミネーションラウンド進出チームは、成年8チーム、少年16チームとする。ただし、1～8位または1～16位までに同順位及び8位、16位に同順位が出た場合は、全日本アーチェリー連盟競技規則（第207条17項）により順位を決定する。
- エ イリミネーションラウンド～ファイナルラウンドは、オリンピックラウンドで実施する。
なお、5位～8位までの順位は、1/4ファイナル（準々決勝戦）のポイント数で順位を決定する。獲得ポイント数が同数の場合は全日本アーチェリー連盟競技規則（第207条17項）により順位を決定する。
- オ 出場選手の変更は監督会議時に発表する。

5 予選方法

- (1) 予選方法は、各都道府県大会及び各ブロック大会とし、それぞれの大会は本大会の実施要項に基づき、各都道府県大会は70mを含む競技により実施するものとし、各ブロック大会は、70mラウンドで実施するものとする。
- (2) 出場者は、全日本アーチェリー連盟に登録を完了し、「A・J・A・Fターゲットスターバッジ」の資格を取得している者とする。
- (3) 各都道府県協会（連盟）は、都道府県大会を実施し、ブロック大会及び本大会に出場する種別代表選手を決定する。
- (4) ブロック大会は、所属都道府県協会（連盟）の共催のもとに開催地協会（連盟）が主管して実施し、期日、会場、実施方法については当該都道府県体育協会と協議の上決定し、本大会に出場する代表都道府県を決定する。

(5) ブロック大会区分及び代表都道府県数は、下表のとおりとする。

ブロック名	都 道 府 県 名	成年 男子	成年 女子	少年 男子	少年 女子
北海道	北海道	1	1	1	1
東 北	青森、宮城、秋田、山形、福島	2	2	2	2
関 東	茨城、栃木、群馬、埼玉、千葉、東京、神奈川、山梨	2	2	4	4
北信越	新潟、長野、富山、石川、福井	1	1	3	2
東 海	静岡、愛知、三重、岐阜	1	1	2	2
近 畿	滋賀、京都、大阪、兵庫、奈良、和歌山	2	2	3	3
中 国	鳥取、島根、岡山、広島、山口	1	1	2	3
四 国	香川、徳島、愛媛、高知	1	1	2	2
九 州	福岡、佐賀、長崎、熊本、大分、宮崎、鹿児島、沖縄	2	2	4	4
開催県	岩手	1	1	1	1
計		1 4	1 4	2 4	2 4

6 予選結果の報告

- (1) 各都道府県協会（連盟）は、ブロック大会開催2週間前までに、立順が記載された全選手の都道府県大会予選の成績表（A4）1部をブロック大会の開催地協会（連盟）事務局宛提出すること。
- (2) ブロック大会の開催地会長は、ブロック大会終了後翌日に、前項の都道府県大会予選及び各ブロックの成績一覧表（A4）1部を全日本アーチェリー連盟宛報告すること。

7 参加資格、所属都道府県及び選手の年齢基準

総則5に定めるもののほか、次による。

- (1) 参加選手は、本年度の全日本アーチェリー連盟に会員競技者登録を完了し、「A・J・A・Fターゲットスターバッジ」の資格を取得している者。監督は、本年度の全日本アーチェリー連盟に会員登録を完了し、公益財団法人日本体育協会公認スポーツ指導者制度に基づく、公認アーチェリー指導員、公認アーチェリー上級指導員、公認アーチェリーコーチ、公認アーチェリー上級コーチのいずれかの資格を有する者であること。
- (2) 各予選の結果、代表として選抜された競技者をもってチームを編成しなければならない。
- (3) 少年種別に参加できる選手には、平成13年4月2日から平成14年4月1日までに生まれた中学3年生を含む。
- (4) 選手、監督の兼任は認めない。
- (5) 本項に定める事項は、都道府県大会にも適用する。

8 総合成績決定方法

男女総合成績（天皇杯得点）及び女子総合成績（皇后杯得点）は、競技得点と参加得点合計とし、その得点の多い都道府県順に順位を決定する。ただし、同点の場合は、その順位を共有し、次の順位を欠位とする。

(1) 競技得点

天皇杯対象種別	皇后杯対象種別	競 技 得 点
成年男子 成年女子 少年男子 少年女子	成年女子 少年女子	各種別とも1位24点、2位21点、3位18点、4位15点、5位12点、6位9点、7位6点、8位3点の競技得点を与える。 ただし、同点の場合はその順位を共有し、次の順位を欠位とする。なお、得点は次の順位のものに加え、当該都道府県で等分する。

(2) 参加得点

大会（ブロック大会を含む）に参加した都道府県に10点を与える。ただし、ブロック大会で本大会の出場権を獲得しながら、本大会に参加しなかった場合は与えない。

9 表 彰

- (1) 男女総合成績及び女子総合成績第1位から第8位までの都道府県に表彰状を授与する。
- (2) 男女総合成績第1位の都道府県に大会会長トロフィーを授与する。
- (3) 各種別団体及び各種別個人の第1位から第8位までに賞状を授与する。

10 参加申込方法

- (1) 所定の Web ページ(国民体育大会参加申込受付窓口)へアクセスし、必要項目を入力の上、所属都道府県体育協会を通じて、平成28年9月1日(木)までに申込手続きを完了すること。
- (2) 締切期限以降は所定の Web ページ(国民体育大会参加申込み受付窓口)へアクセスができなくなるので、締切期限を厳守すること。
- (3) 参加申し込み締切後の選手の変更は、疾病、傷病等特別な事情でない限り認められない。
なお、変更する場合は、下記のア、イ、ウの事務局宛に文書で、監督会議前日までに届けなければならない。

ア 〒150-8050 東京都渋谷区神南一丁目1番1号 岸記念体育会館内
(公社) 全日本アーチェリー連盟
TEL 03-3481-2402 FAX 03-3481-2403

イ 〒020-0023 岩手県盛岡市内丸11番1号
希望郷いわて国体・希望郷いわて大会実行委員会事務局
(岩手県国体・障がい者スポーツ大会局競技式典課競技担当)
TEL 019-629-6487 FAX 019-629-6484

ウ 〒020-0595 岩手県岩手郡雫石町千刈田5番地1
希望郷いわて国体・希望郷いわて大会雫石町実行委員会事務局
TEL 019-601-5395 FAX 019-692-1311

なお、公益財団法人日本体育協会に対して、大会終了後、別途、所定の手続きにより、参加申し込み情報を修正すること。

11 参加上の注意

- (1) 参加出場者のユニフォームは、チーム内が単一のもので上衣には都道府県名が明記され、下衣は統一されたものであり、競技会場・練習場においては監督・選手とも全日本アーチェリー連盟競技規則による統一されたユニフォームを着用すること。
- (2) 選手の事情により得点記録に代行者が必要な場合は、監督会議前日までに届け出なければならない。また、代行者の服装は選手と同様とする。
- (3) 監督は、交付される監督証を当該種別競技中、視認できる箇所に付けなければならない。
- (4) 用具検査時には、監督は資格を証明する登録証を提示する。選手は全日本アーチェリー連盟の会員証と「A・J・A・Fターゲットスターバッジ」を提示する。
- (5) 表彰式には、監督・選手ともユニフォームを着用し、必ず参加すること。
- (6) 開催地において配宿する人数は、原則としてエントリー数のみとする。
- (7) 監督会議には、監督は全員必ず参加すること。

12 その他

(1) 組合せ抽選会議

日 時 平成 28 年 9 月 4 日 (日) 午前 11 時
場 所 岸記念体育会館内会議室
〒150-8050 東京都渋谷区神南一丁目 1 番 1 号
TEL 03-3481-2402 FAX 03-3481-2403

(2) 監督会議

日 時 平成 28 年 10 月 6 日 (木) 午後 4 時
場 所 雫石町総合運動公園 雫石町営体育館
〒020-0543 岩手県岩手郡雫石町高前田 104 番地
TEL 019-692-5030 FAX 019-692-1491

(3) 競技役員会議

日 時 平成 28 年 10 月 6 日 (木) 午前 10 時
場 所 雫石町総合運動公園 雫石町営体育館
〒020-0543 岩手県岩手郡雫石町高前田 104 番地
TEL 019-692-5030 FAX 019-692-1491

(4) 表彰式

日 時 (個人表彰式)
平成 28 年 10 月 7 日 (金) 午後 4 時～午後 4 時 30 分
(種別・総合)
平成 28 年 10 月 9 日 (日) 午後 3 時～午後 3 時 40 分
場 所 雫石町総合運動公園陸上競技場
〒020-0543 岩手県岩手郡雫石町高前田 107 番地
TEL 019-692-5030 FAX 019-692-1491

[32] 空手道競技

1 期 日 平成 28 年 10 月 8 日 (土) から 10 月 10 日 (月) まで (3 日間)

種 別	10 月 8 日 (土)	10 月 9 日 (日)	10 月 10 日 (月)
成年男子	組手 (個人)	組手 (団体)・形	組手 (団体)
成年女子	組手 (個人)	組手 (団体)・形	組手 (団体)
少年男子	形	組手 (個人・団体)	組手 (団体)
少年女子	形	組手 (個人・団体)	組手 (団体)

2 会 場 盛岡市 岩手県営武道館

3 種別及び参加人員

種 別	種 目	監 督	選 手	参加都道府県	小 計	合 計(人)
成年男子	組手 (個人、団体)	1	3	4 7	1 7 2	4 1 4 以内
	形		1	3 1 以内	以内	
成年女子	組手 (個人、団体)		1	4 7	7 8	
	形		1	3 1 以内	以内	
少年男子	組手 (個人、団体)		1	4 7	7 8	
	形		1	3 1 以内	以内	
少年女子	組手 (個人、団体)		1	4 7	7 8	
	形		1	3 1 以内	以内	

(1) 組手競技 (個人戦) の成年男子は、体重別に下記の 3 階級とし、各都道府県 1 階級につき 1 名とする。

軽量級 (65kg に満たない体重) 中量級 (65kg から 75kg までの体重)

重量級 (75kg を超える体重)

(2) 組手競技 (個人戦) の成年女子、少年男子及び少年女子は、体重制限を設けない。

(3) 組手競技団体戦は、各都道府県 1 チーム 5 人制とし、組手・形競技の選手より、成年男子 3 名、成年女子又は少年女子 1 名、少年男子 1 名で編成し、当日競技開始前にその都度メンバー表を提出して行う。

ア 先鋒は少年男子

イ 次鋒は回戦毎に成年女子と少年女子の交互に出場する。なお、1 回戦はどちらが出場しても良い。

ウ 中堅以降は成年男子で編成する。

(4) 監督は選手を兼ねることができない。

4 競技上の規程及び方法

競技は、公益財団法人全日本空手道連盟競技規定により行う。

(1) 組手競技

ア トーナメント方式とする。

イ 個人戦は、成年男子、成年女子、少年男子及び少年女子とする。

ウ 団体戦は、上記3の(3)により成年男子、少年男子及び成年女子か少年女子から編成する。

なお、同点の場合の勝者決定戦代表選手は、当該競技出場者の成年男子の中から出場する。

(2) 形競技

ア トーナメント方式とする。

イ 1回戦は、次の第1指定形の中から選ばなければならない。

「バッサイダイ」、「セイエンチン」、「ジオン」、「カンクウダイ」、「セイシャン」、「チントウ」、「サイファ」、「セーパイ」

ウ 2回戦は、次の第2指定形の中から選ばなければならない。

「クルルンファ」、「セーサン」、「エンピ」、「カンクウショウ」、「マツムラローハイ」、「ニーパイポ」、「クーシャンクー」、「ニーセーシー」

エ 3回戦以降は全空連得意形リストの中から選ばなければならない。

オ 選手は、各回戦ごとに異なる形を演じなければならない。

(3) 組手・形競技とも敗者復活戦は行わず、3位決定戦を行う。

5 予選方法

(1) 各都道府県連盟は、都道府県大会を実施し、種別ごとに本大会に参加する組手競技の代表選手及びブロック大会に参加する形競技の代表選手を決定する。

(2) 各ブロック大会主管都道府県連盟は、国体実施要項に準じてブロック大会を実施し、本大会に参加する形競技の代表都道府県を決定する。

(3) 形競技のブロック大会区分及び代表都道府県数については、下表のとおりとする。

ブロック名	都道府県名	成年男子	成年女子	少年男子	少年女子	8ブロック自由選択	登録会員数上位自由選択
北海道	北海道	1	1	1	1		
東北	青森、秋田、山形、宮城、福島	2	2	2	2	1	
関東	茨城、栃木、群馬、埼玉、千葉、東京、神奈川、山梨、	2	2	2	2	1	1
北信越	新潟、長野、富山、石川、福井	2	2	2	2	1	1
東海	静岡、愛知、三重、岐阜	2	2	2	2	1	1
近畿	滋賀、京都、大阪、兵庫、奈良、和歌山	2	2	2	2	1	1
中国	鳥取、島根、岡山、広島、山口	2	2	2	2	1	
四国	香川、徳島、愛媛、高知	2	2	2	2	1	
九州	福岡、大分、佐賀、長崎、熊本、宮崎、鹿児島、沖縄	2	2	2	2	1	1
開催県	岩手	1	1	1	1		
計		18	18	18	18	8	5

- ア 形競技については、1 都道府県につき各種別 1 名を上限とする。
- イ 8 ブロック自由選択で参加する選手について、種別は問わない。
- ウ 登録会員数上位自由選択については、平成 27 年度公益財団法人全日本空手道連盟の登録会員数（毎年度 1 月 31 日時点の登録会員数）が多かった上位 5 ブロックに本大会参加数 1 を与える。なお、参加する種別は問わない。

6 参加資格、所属都道府県及び選手の年齢基準

総則 5 に定めるもののほか、次による。

- (1) 国民体育大会に参加する選手（各都道府県大会及び各ブロック大会を含む。）は、公益財団法人全日本空手道連盟の登録会員及び公認初段位以上の取得者でなければならない。
- (2) 公認初段位の取得は受審基準「満 15 歳以上」かつ「義務教育を修了した者」を満たすものとする。なお、少年段位の取得者は、公認段位へ移行手続きをすること。
- (3) 監督は、公益財団法人全日本空手道連盟公認地区組手審判員以上及び公益財団法人日本体育協会公認スポーツ指導者制度に基づく、公認空手道コーチ・公認空手道上級コーチのいずれかの資格を有する者とする。

注 1 公益財団法人全日本空手道連盟が会員登録システムで参加申込書入力資格及び取得年月日等を確認できない場合、参加申込責任者は問合せに対し即答できるよう、確認できる物を用意しておくこと。

7 総合成績決定方法

男女総合成績（天皇杯得点）及び女子総合成績（皇后杯得点）は、競技得点と参加得点の合計とし、その得点の多い都道府県順に順位を決定する。

ただし、同点の場合は、その順位を共有し、次の順位を欠位とする。

(1) 競技得点

天皇杯対象種別	皇后杯対象種別	競 技 得 点
成年男子 成年女子	成年女子	団体戦（組手）は 1 位 40 点、2 位 35 点、3 位 30 点、4 位 25 点、5 位（4 チーム）各 12.5 点の競技得点を与える。
少年男子 少年女子	少年女子	個人戦（組手、形）は各種目 1 位 8 点、2 位 7 点、3 位 6 点、4 位 5 点、5 位（4 名）各 2.5 点の競技得点を与える。

(2) 参加得点

大会（ブロック大会を含む。）に参加した都道府県に 10 点を与える。ただし、ブロック大会で本大会の出場権を獲得しながら、本大会に参加しなかった場合は与えない。

8 表 彰

- (1) 男女総合成績及び女子総合成績第 1 位から第 8 位までの都道府県に、表彰状を授与する。
- (2) 男女総合成績第 1 位の都道府県に、大会会長トロフィーを授与する。
- (3) 各種目（団体戦）の第 1 位から第 5 位（4 チーム）までに、賞状を授与する。
- (4) 各種目（個人戦）の第 1 位から第 5 位（4 名）までに、賞状を授与する。

9 参加申込み方法

- (1) 所定の Web ページ（国民体育大会参加申込受付窓口）へアクセスし、必要項目事項を入力
のうえ、所属都道府県体育協会を通じて平成 28 年 9 月 1 日（木）までに申込み手続きを完
了すること。
- (2) 締切期限以降は Web ページ（国民体育大会参加申込受付窓口）へアクセスできなくなるの
で、締切期限を厳守すること。
- (3) 参加申込み締切後の選手・監督の変更は認めない。

10 参加上の注意

- (1) 組手競技においては、危険防止のため公益財団法人全日本空手道連盟検定の安全具（ニュー
ーメンホー（V・VI）、拳サポーター [赤・青]、セフティーカップ [女子は除く]）を選手
各自で用意すること。
- (2) 成年女子、少年男子及び少年女子の組手競技は、上記以外に公益財団法人全日本空手道連
盟検定のボディプロテクターを各都道府県で用意すること。少年については、高体連指定品
のボディプロテクターも可とする。
- (3) 選手の服装は表彰式・競技中ともに空手道衣とするが、監督の服装は都道府県指定のユニ
ホームとする。なお、監督の腕章及び選手用ゼッケン、県名胸章は開催地で用意する。
- (4) 組手・形競技とも、帯は公益財団法人全日本空手道連盟検定の赤、青帯を選手各自で用意
する。個人名及び団体名が入っているものは可とする。

11 その他

(1) 組合せ抽選会

日 時 平成 28 年 9 月 6 日（火） 午後 1 時 30 分
場 所 公益財団法人全日本空手道連盟「日本空手道会館：会議室」
〒135-8538 東京都江東区辰巳一丁目 1 番 20 号
TEL 03-5534-1951 FAX 03-5534-1952

(2) 審判会議

日 時 平成 28 年 10 月 7 日（金） 午後 4 時
場 所 岩手県青少年会館 3 階大会議室
〒020-0122 岩手県盛岡市みたけ三丁目 38 番 20 号
TEL 019-641-4550 FAX 019-641-9134

(3) 監督会議

日 時 平成 28 年 10 月 7 日（金） 午後 5 時
場 所 岩手県青少年会館 3 階大会議室
〒020-0122 岩手県盛岡市みたけ三丁目 38 番 20 号
TEL 019-641-4550 FAX 019-641-9134

(4) 総合表彰式

日 時 平成 28 年 10 月 10 日（月） 午後 2 時
場 所 岩手県営武道館
〒020-0122 岩手県盛岡市みたけ三丁目 24 番 1 号
TEL 019-641-4577 FAX 019-641-4559

[33] クレー射撃競技

1 期 日 平成 28 年 10 月 8 日 (土) から 10 月 10 日 (月) まで (3 日間)

種 別	10 月 8 日 (土)	10 月 9 日 (日)	10 月 10 日 (月)
トラップ・スキート	第 1 日目	第 2 日目	第 3 日目

2 会 場 花巻市 花巻市クレー射撃場

(注) スキート種目使用制限号数：7.5 号以下

3 種別及び参加人員

種 別	選 手 (うち 1 名は監督を兼ねる)	参加都道府県	小 計	合計(人)
トラップ	3	4 7	1 4 1	2 3 7
スキート	3	3 2	9 6	

※各県代表選手団は、本要項第 6 項 (5) に基づく有資格者を含めて編成されなければならない。

4 競技上の規程及び方法

- (1) 競技はすべて国際ルール (ISSF) を遵守し、国体方式に則り実施する。
- (2) 競技方法

種 別	団体 人員	使用銃	装 弾	標 的	射撃方法	個人満点	団体満点
		(一社) 日本クレー射撃協会が検定公認したもの					
トラップ	3	12 番以下	2.5mm 以下	クレーピジョン (パウダークレーを使用)	ISSF ルール 国体ルール による	100 点	300 点
スキート	3	の散弾銃	2.0mm 以下			100 点	300 点

5 予選方法

- (1) (一社) 日本クレー射撃協会に加盟している各都道府県協会は、予選会を実施し、本大会に出場するトラップの代表及びブロック大会に出場するスキートの代表を決定する。
- (2) ブロック大会を実施する主管協会は、国体実施要項に準じ、本大会に出場するスキート代表を決定するためのブロック大会を実施する。

(3) スキートのブロック大会区分及び代表チーム数は、下記のとおりとする。

ブロック名	都 道 府 県 名	代表チーム数
北 海 道	北海道	1
東 北	青森、秋田、山形、宮城、福島	4
関 東	茨城、栃木、群馬、埼玉、千葉、東京、神奈川、山梨	5
北 信 越	新潟、長野、富山、石川、福井	3
東 海	静岡、愛知、三重、岐阜	3
近 畿	滋賀、京都、大阪、兵庫、奈良、和歌山	4
中 国	鳥取、島根、岡山、広島、山口	3
四 国	香川、徳島、愛媛、高知	3
九 州	福岡、佐賀、長崎、熊本、大分、宮崎、鹿児島、沖縄	5
開 催 県	岩手	1
計		32

6 参加資格、所属都道府県及び選手の年齢基準

総則5に定めるもののほか、次による。

- (1) 銃砲所持許可証及び火薬類譲受許可証を有する者であること。
- (2) 選手は、平成10年4月1日以前に生まれた者であること。
- (3) (一社)日本クレ射撃協会に個人登録している者で、且つ、スキートについては、ブロック大会に出場していること。
- (4) 何らかの事由により(一社)日本クレ射撃協会規定及び国体委員会規定に抵触した場合、競技会へ参加することができない。
- (5) 監督は、公益財団法人日本体育協会公認スポーツ指導者制度に基づく、公認クレ射撃指導員、公認クレ射撃コーチ、公認クレ射撃上級コーチのいずれかの資格を有する者であること。

7 総合成績決定方法

総合成績(天皇杯得点)は、競技得点と参加得点の合計とし、その得点の多い都道府県順に順位を決定する。ただし、同点の場合は、その順位を共有し、次の順位を欠位とする。

(1) 競技得点

天皇杯対象種別	競 技 得 点
ト ラ ッ プ ス キ ー ト	各個人の得点合計で各種別の順位を決定し、1位24点、2位21点、3位18点、4位15点、5位12点、6位9点、7位6点、8位3点の競技得点を与える。

(2) 参加得点

大会(ブロック大会含む)に参加した都道府県に10点与える。ただし、本大会に参加しなかった場合は与えない。

(3) 順位同点の決定方法（国体方式）

ア 種別団体同点の場合

トラップ、スキート射撃得点が同点の場合、ISSF ルールに準じ、チームメンバーの最終ラウンドの合計得点の高い方より上位とする。ただし、最終ラウンドの合計得点も同点であった場合は、第3ラウンドの合計得点の高い方より上位とする。

また、第3ラウンドの合計得点も同点であった場合は、同じようにその前のラウンドにさかのぼって合計得点の高い方を上位とする。なお、第1ラウンドまでさかのぼっても同点であった場合は、その順位を共有し、次の順位を欠位とする。

イ 種別個人同点の場合

トラップ、スキート射撃個人得点が同点の場合、上位3位までは競射を行う。その競射の方法は、次のとおりとする。

トラップ： 1ラウンド25個撃ちの競射を行い、その成績により順位が決められる。それでも決定できない場合は、さらに競射を行う。その競射は審判団の抽選による射順に従い、ISSF 競射規定（シュート・オフ）に則り行なわれる。

スキート： 1ラウンド25個撃ちの競射を行い、その成績により順位が決められる。それでも決定できない場合は、さらに競射を行う。その競射は審判団の抽選による射順に従い、ISSF 競射規定（シュート・オフ）に則り行なわれる。

また、トラップ、スキート共に、25個撃ち競射後のさらなる競射においては、標的に対しコールするまでの時間は20秒以内とする。

なお、第4位以下の同点の場合の順位についての競射は行わず、最終ラウンドの25個の成績により決められる。もし、それで順位が決定できない場合は、最終ラウンドより1つ前の成績により決め、以下同様にさかのぼる。また、全ラウンドが同じ得点であった場合には、最終ラウンドの始めから失点があるまでを数えて、命中数の多い方を上位とする。

8 表 彰

- (1) 総合成績第1位から第8位までの都道府県に表彰状を授与する。
- (2) 総合成績第1位の都道府県に、大会会長トロフィーを授与する。
- (3) 各種別団体成績第1位から第8位までの都道府県に賞状を授与する。
- (4) 各種別個人成績第1位から第8位までの個人に賞状を授与する。

9 参加申込み方法

- (1) 所定の Web ページ（国民体育大会参加申込受付窓口）へアクセスし、必要項目を入力の上、所属都道府県体育協会を通じて平成28年9月1日（木）までに申込手続きを完了すること。
- (2) 締切期限以降は所定の Web ページ（国民体育大会参加申込受付窓口）へアクセスできなくなるので、締切期限を厳守すること。
- (3) 参加申込締切後の選手の変更は、疾病、障害等の特別な場合のみ認めるものとし、その取扱いについては次のとおりとする。

ア 提出期日 監督会議まで

イ 提出先

(ア) 〒150-8050 東京都渋谷区神南一丁目1番1号 岸記念体育会館 5F
(一社) 日本クレイ射撃協会
TEL 03-3481-2408 FAX 03-3481-2452

(イ) 〒020-0023 岩手県盛岡市内丸11番1号
希望郷いわて国体・希望郷いわて大会実行委員会事務局
(岩手県国体・障がい者スポーツ大会局競技式典課競技担当)
TEL 019-629-6487 FAX 019-629-6484

(ウ) 〒028-3163 岩手県花巻市石鳥谷町八幡第4地割161番地
希望郷いわて国体・希望郷いわて大会花巻市実行委員会事務局
(花巻市生涯学習部国体推進課)
TEL 0198-45-2111 FAX 0198-45-2155

なお、公益財団法人日本体育協会に対しては、上記への提出後、別途、所定の手続きにより参加申込み情報を訂正すること。

10 参加上の注意

- (1) 銃器は各自持参すること。
- (2) 装弾は射撃競技会場で購入すること。
- (3) 銃砲所持許可証及び火薬類譲受許可証は必ず競技会場に携帯すること。
- (4) 公式練習は下記のとおりとする。

種 別	10月4日(火)	10月5日(水)	10月6日(木)	10月7日(金) ※午前中
トラップ スキー	第1日目	第2日目	第3日目	第4日目

11 その他

- (1) 組合せ抽選会

日 時 平成28年9月5日(月) 午後1時

場 所 岸記念体育会館 会議室

〒150-8050 東京都渋谷区神南一丁目1番1号

- (2) 役員分科会

日 時 平成28年10月7日(金) 午後1時

場 所 花巻市クレイ射撃場

〒025-0244 岩手県花巻市湯口字松沢70

TEL 0198-28-2266 FAX 0198-28-2266

(3) クレーセット

日 時 平成 28 年 10 月 7 日 (金) 午後 2 時
場 所 花巻市クレー射撃場
〒025-0244 岩手県花巻市湯口字松沢 70
TEL 0198-28-2266 FAX 0198-28-2266

(4) 倫理講習会

日 時 平成 28 年 10 月 7 日 (金) 午後 3 時
場 所 花巻市クレー射撃場
〒025-0244 岩手県花巻市湯口字松沢 70
TEL 0198-28-2266 FAX 0198-28-2266

(5) 監督会議

日 時 平成 28 年 10 月 7 日 (金) 午後 4 時
場 所 花巻市クレー射撃場
〒025-0244 岩手県花巻市湯口字松沢 70
TEL 0198-28-2266 FAX 0198-28-2266

(6) 表彰式

日 時 平成 28 年 10 月 10 日 (月) 競技終了後
場 所 花巻市クレー射撃場
〒025-0244 岩手県花巻市湯口字松沢 70
TEL 0198-28-2266 FAX 0198-28-2266

〔34〕 なぎなた競技

1 期 日 平成 28 年 10 月 2 日（日）から 10 月 4 日（火）まで（3 日間）

種 別	種目	時間	10 月 2 日（日）	10 月 3 日（月）	10 月 4 日（火）
成年女子	演技	午前		1・2・3回戦 準々決勝戦 順位決定予備戦 5～8位決定戦 準決勝戦 3位決定戦 決勝戦	
	試合	午前			3 回 戦 準々決勝戦 順位決定予備戦 5～8位決定戦 準決勝戦 3位決定戦 決勝戦
		午後			1・2回戦
少年女子	演技	午前	1・2・3回戦 準々決勝戦 順位決定予備戦 5～8位決定戦 準決勝戦 3位決定戦 決勝戦		
	試合	午前		準決勝戦 3位決定戦 決勝戦	
		午後	1・2回戦 準々決勝戦 順位決定予備戦 5～8位決定戦		

2 会 場 一戸町 一戸町体育館

3 種別(種目)及び参加人員

種別・種目		監督	選手	参加都道府県	小計	合計(人)
成年女子		1	3	47	188	314
少年女子	演技・試合		3	32	96	
	演技のみ		2	15	30	

(注) 監督は、各都道府県1名とし、選手を兼ねることはできない。

4 競技上の規程及び方法

(1) 競技規定及び審判員

ア (公財)全日本なぎなた連盟競技規定並びに審判規定による。

イ 各種別の選手編成は、1チーム3名とする。ただし、少年女子において演技選手のみの場合、1チーム2名とする。

試合選手は先鋒・中堅・大将、演技選手はしかけ・応じをそれぞれ構成する。

ウ 審判員は、(公財)全日本なぎなた連盟において選出する。

(2) 競技方法

ア 試合・演技ともトーナメント方式とし、第1位から第8位までを決定する。

イ 試合 試合時間は3分。勝敗が決しない場合は延長戦を行う。延長時間は2分、延長1回で勝敗が決しない場合は、審判員の判定とする。

ウ 演技 各種別、指定された「しかけ・応じ」3本を旗形式により行う。

(成年女子は2本目・5本目・7本目、少年女子は1本目・4本目・5本目)

5 予選方法

総則16の定めによるほか、次による。

(1) 成年女子

ア 各都道府県の予選会は、平成28年8月21日(日)までに終了すること。

イ 報告

(ア) 予選会の実施期日が決定した場合には、所定の用紙により平成28年6月23日(木)までに(公財)全日本なぎなた連盟あて報告すること。

(イ) 予選会の結果については、速やかに所定の要領により平成28年8月26日(金)までに(公財)全日本なぎなた連盟あて報告すること。

(2) 少年女子

ア 各ブロック大会は、平成28年8月21日(日)までに終了すること。

イ 報告

(ア) ブロック大会主管連盟は、実施要項を平成28年4月22日(金)までに(公財)全日本なぎなた連盟あて提出すること。

(イ) 各都道府県は予選会の結果を所定の要領により、各ブロック大会開催前に(公財)全日本なぎなた連盟あて報告すること。

(ウ) ブロック大会主管連盟は、結果について速やかに所定の要領により平成28年8月26日(金)までに(公財)全日本なぎなた連盟あて報告すること。

ブロック名	都 道 府 県 名	成年 女子	少年女子	
			演技	試合
北海道	北海道	1	1	1
東 北	青森、宮城、秋田、山形、福島	5	5	4
関 東	茨城、栃木、群馬、埼玉、千葉、東京、神奈川、山梨	8	8	5
北信越	新潟、長野、富山、石川、福井	5	5	3
東 海	静岡、愛知、三重、岐阜	4	4	3
近 畿	滋賀、京都、大阪、兵庫、奈良、和歌山	6	6	4
中 国	鳥取、島根、岡山、広島、山口	5	5	3
四 国	香川、徳島、愛媛、高知	4	4	3
九 州	福岡、佐賀、長崎、熊本、大分、宮崎、鹿児島、沖縄	8	8	5
開催県	岩手	1	1	1
計		47	47	32

6 参加資格、所属都道府県及び選手の年齢基準

総則5に定めるもののほか、次による。

監督は、公益財団法人日本体育協会公認スポーツ指導者制度に基づく、公認なぎなたコーチ、公認なぎなた上級コーチ、または公認なぎなた指導員、公認なぎなた上級指導員のいずれかの資格を有する者とする。

7 総合成績決定方法

総合成績（天皇杯得点、皇后杯得点）は、競技得点と参加得点の合計とし、その得点の多い都道府県順に順位を決定する。ただし、同点の場合は、その順位を共有し、次の順位を欠位とする。

(1) 競技得点

天皇杯対象種別	皇后杯対象種別	競 技 得 点
成 年 女 子 少 年 女 子	成 年 女 子 少 年 女 子	各種目とも1位24点、2位21点、3位18点、4位15点、5位12点、6位9点、7位6点、8位3点の競技得点を与える。

(2) 参加得点

大会に参加した都道府県に10点与える。ただし、ブロック大会で本大会の出場権を獲得しながら、本大会に参加しなかった場合は与えない。

8 表 彰

- (1) 総合成績第1位から第8位までの都道府県に表彰状を授与する。
- (2) 総合成績第1位の都道府県に、大会会長トロフィーを授与する。
- (3) 各種別の第1位から第8位までに賞状を授与する。

9 参加申込み方法

総則 8 に定めるもののほか、次による。

- (1) 所定の Web ページ（国民体育大会参加申込受付窓口）へアクセスし、必要項目を入力のうえ、所属都道府県体育協会を通じて平成 28 年 9 月 1 日（木）までに申込手続きを完了すること。
- (2) 締切期限以降は所定の Web ページ（国民体育大会参加申込受付窓口）へアクセスできなくなるので、締切期限を厳守すること。
- (3) 参加申込み締切後の監督・選手の交代は、特別な事情の場合のみ認めるものとし、その取り扱いについては、下記あてに所定の様式にて届け出なければならない。

ただし、交代する選手は都道府県予選会に参加した選手に限り認めるが、試合・演技とも構成の変更は認めず、その欠如したところに出場させること。

ア 提出期限 平成 28 年 10 月 1 日（土）【監督会議開催前まで】

イ 提出先

(ア) 〒664-0851 兵庫県伊丹市中央一丁目 6 番 19 号 5 階

(公財) 全日本なぎなた連盟

TEL 072-775-2838 FAX 072-772-2062

(イ) 〒020-0023 岩手県盛岡市内丸 11 番 1 号

希望郷いわて国体・希望郷いわて大会実行委員会事務局

(岩手県国体・障がい者スポーツ大会局競技式典課競技担当)

TEL 019-629-6487 FAX 019-629-6484

(ウ) 〒028-5311 岩手県二戸郡一戸町高善寺字大川鉢 24 番地 9

希望郷いわて国体・希望郷いわて大会一戸町実行委員会事務局

TEL 0195-33-2111 FAX 0195-32-2001

なお、公益財団法人日本体育協会に対しては、大会終了後、別途、所定の手続きにより、参加申込み情報を修正すること。

10 参加上の注意

- (1) 試合選手は、垂れにゼッケン（黒地または紺地）をつける。ゼッケンの上部に白字で都道府県名（横書き）、中央に姓（縦書き）を明記する。
- (2) 演技選手は、稽古着左胸に横 8 cm、縦 13cm の白布に黒字で都道府県名（横書き）、中央に姓（縦書き）を明記したゼッケンをつける。
- (3) 試合、演技とも、選手の資格による構成は自由とする。

11 その他

- (1) 組合せ抽選会

日 時 平成 28 年 9 月 4 日（日） 午後 1 時

場 所 (公財) 全日本なぎなた連盟事務局

〒664-0851 兵庫県伊丹市中央一丁目 6 番 19 号 5 階

TEL 072-775-2838 FAX 072-772-2062

(2) 用具検定

日 時 平成 28 年 10 月 1 日 (土) 午後 2 時
場 所 一戸町町民文化センター 1 階 軽運動場
〒028-5311 岩手県二戸郡一戸町高善寺字大川鉢 24 番地 9
TEL 0195-33-2111 FAX 0195-32-2001

(3) 監督会議

日 時 平成 28 年 10 月 1 日 (土) 午後 2 時
場 所 一戸町役場 3 階 大会議室
〒028-5311 岩手県二戸郡一戸町高善寺字大川鉢 24 番地 9
TEL 0195-33-2111 FAX 0195-32-2001

(4) 審判会議

日 時 平成 28 年 10 月 1 日 (土) 午後 3 時 20 分
場 所 一戸町町民文化センター 3 階 第 2 会議室
〒028-5311 岩手県二戸郡一戸町高善寺字大川鉢 24 番地 9
TEL 0195-33-2111 FAX 0195-32-2001

(5) 総合表彰式

日 時 平成 28 年 10 月 4 日 (火) 午後 0 時 45 分
場 所 一戸町体育館
〒028-5311 岩手県二戸郡一戸町高善寺字大川鉢 24 番地 9
TEL 0195-33-2111 FAX 0195-32-2001

[35] ボウリング競技

1 期 日 平成 28 年 10 月 6 日 (木) から 10 月 10 日 (月) まで (5 日間)

種 別	10 月 6 日 (木)	10 月 7 日 (金)	10 月 8 日 (土)	10 月 9 日 (日)	10 月 10 日 (月)
成年男子	個人戦 予選<前半>	個人戦 予選<後半> 団体戦 (2 人チーム戦) 予選<前半>	個人戦 決勝 団体戦 (2 人チーム戦) 予選<後半>	団体戦 (4 人チーム戦) 予選 団体戦 (2 人チーム戦) 決勝	団体戦 (4 人チーム戦) 決勝
成年女子	個人戦 予選<前半>	個人戦 予選<後半>	個人戦 決勝 団体戦 (2 人チーム戦) 予選<前半>	団体戦 (2 人チーム戦) 予選<後半> 団体戦 (2 人チーム戦) 決勝 団体戦 (4 人チーム戦) 予選	団体戦 (4 人チーム戦) 決勝
少年男子	個人戦 予選<前半> 個人戦 予選<後半>	団体戦 予選<前半>	個人戦 決勝 団体戦 予選<後半>	団体戦 決勝	
少年女子	個人戦 予選<前半> 個人戦 予選<後半>	団体戦 予選<前半>	個人戦 決勝 団体戦 予選<後半>	団体戦 決勝	

2 会 場 盛岡市 (全種別) ビッグハウススーパーレーン (公認競技場No.103-22 号)

3 種別及び参加人数

種別	種目	種目数	監督	選手	参加都道府県	小計	合計(人)	
成年男子	個人戦	1	10	1	4	28	401	
	団体戦(2人)	1						
	団体戦(4人)	1						
成年女子	個人戦	1		1	4	24		
	団体戦(2人)	1						
	団体戦(4人)	1						
少年男子	個人戦	1		1	2	24		72
	団体戦	1						
少年女子	個人戦	1		1	2	23		69
	団体戦	1						

(注1) 成年男子・成年女子のチームは4名編成とし、年齢は18歳以上の者とする。

少年男子・少年女子のチームは2名編成とし、年齢は18歳未満の者とする。

ただし、年齢は平成28年4月1日現在のものとする。

(注2) 成年選手は同種別の監督を兼任することができる。

4 競技上の規程及び方法

(1) 競技規程は、公益財団法人全日本ボウリング協会のボウリング競技規則及びボウリング選手権競技会規程による。

(2) 審判員は、公益財団法人全日本ボウリング協会公認審判員が当たる。

(3) 競技方式は、デュアルレーン方式で実施する。

(4) 競技方法

ア 個人戦（成年男子、成年女子、少年男子、少年女子）

〔予選〕

前半3ゲーム、後半3ゲームの計6ゲームの競技を行い、その合計得点の上位8名が決勝戦に進出する。

〔決勝〕

予選にて選出された8名がさらに3ゲームの競技を行い、予選を含め合計9ゲームの総得点により順位を決定する。

イ 団体戦〔2人チーム戦〕（成年男子、成年女子、少年男子、少年女子）

〔予選〕

各選手が前半3ゲーム、後半3ゲームの計6ゲームの競技を行い、チームの合計得点の上位8チームが決勝戦に進出する。

〔決勝〕

予選にて選出された8チームがさらに各選手3ゲームの競技を行い、予選を含め合計9ゲームの総得点により順位を決定する。

ウ 団体戦〔4人チーム戦〕（成年男子、成年女子）

〔予選〕

各選手が3ゲームの競技を行い、チームの合計得点の上位8チームが決勝戦に進出する。

〔決 勝〕

予選にて選出された8チームがさらに各選手3ゲームの競技を行い、予選を含め合計6ゲームの総得点により順位を決定する。

(5) 同位の裁定

各種目とも、予選において同順位が生じた場合、ボウリング競技規則第133条に基づき裁定する。ただし、決勝において同順位の場合は、その順位を共有し、次の順位を欠位とする。

5 予選方法

(1) 都道府県大会

ア 各都道府県連盟は、種別ごとにブロック大会に出場する代表選手を決定する。

イ 都道府県大会は、公益財団法人全日本ボウリング協会の各都道府県連盟が主管して実施する。期日、実施方法については、当該都道府県体育協会と協議の上、決定する。

(2) ブロック大会

ア 各種別ともブロック大会を実施し、各ブロックの代表を選出する。

イ 原則として、ブロック大会に登録（予備登録を含む。）出場した者でなければ、本大会への参加は認められない。

ウ ブロック大会区分及びその代表都道府県数は下表のとおりとする。

ブロック名	都 道 府 県 名	成年男子	成年女子	少年男子	少年女子
北海道	北海道	1	1	1	1
東 北	青森、宮城、秋田、山形、福島	3	3	3	2
関 東	茨城、栃木、群馬、埼玉、千葉、東京、神奈川、山梨	5	4	5	5
北信越	新潟、長野、富山、石川、福井	3	2	2	2
東 海	静岡、愛知、三重、岐阜	2	2	3	3
近 畿	滋賀、京都、大阪、兵庫、奈良、和歌山	3	3	2	3
中 国	鳥取、島根、岡山、広島、山口	3	3	2	2
四 国	香川、徳島、愛媛、高知	2	1	1	1
九 州	福岡、佐賀、長崎、熊本、大分、宮崎、鹿児島、沖縄	5	4	4	3
開催県	岩手	1	1	1	1
	計	28	24	24	23

6 参加資格、所属都道府県及び選手の年齢基準

総則5に定めるところによる。また、選手は公益財団法人全日本ボウリング協会の平成28年度登録会員であること。なお、少年種別に参加できる選手には、平成13年4月2日から平成14年4月1日までの間に生まれた中学3年生を含むものとする。

また、監督は、公益財団法人日本体育協会公認スポーツ指導者制度に基づく、公認ボウリングコーチ、公認ボウリング上級コーチ、または公認ボウリング指導員、公認ボウリング上級指導員の資格を有するものとする。

7 総合成績決定方法

男女総合成績（天皇杯得点）及び女子総合成績（皇后杯得点）は、競技得点と参加得点の合計とし、その得点の多い都道府県順に順位を決定する。

ただし、同点の場合は、その順位を共有し、次の順位を欠位とする。

(1) 競技得点

天皇杯対象種別	皇后杯対象種別	競 技 得 点
成年男子 成年女子 少年男子 少年女子	成年女子 少年女子	各種別とも個人戦については1位8点、2位7点、3位6点、4位5点、5位4点、6位3点、7位2点、8位1点、団体戦については1位24点、2位21点、3位18点、4位15点、5位12点、6位9点、7位6点、8位3点の競技得点を与える。 ただし、同順位の場合は、その順位を共有し、次の順位を欠位とする。なお、得点は次の順位のものに加え、当該都道府県で等分する。

(2) 参加得点

大会（ブロック大会を含む。）に参加した都道府県に10点を与える。ただし、ブロック大会で本大会の出場権を獲得しながら、本大会に参加しなかった場合は与えない。

8 表 彰

- (1) 男女総合成績及び女子総合成績第1位から第8位までの都道府県に表彰状を授与する。
- (2) 男女総合成績第1位の都道府県に大会会長トロフィーを授与する。
- (3) 各種目の第1位から第8位までに賞状を授与する。

9 参加申込方法

- (1) 所定の Web ページ（国民体育大会参加申込受付窓口）へアクセスし、必要事項を入力の上、所属都道府県体育協会を通じて、平成28年8月17日（水）までに申込手続きを完了すること。
- (2) 締切期限以降は Web ページ（国民体育大会参加申込受付窓口）へアクセスできなくなるので、締切期限を厳守すること。
- (3) 参加申込み締切後の選手の変更は、疾病、傷害等の特別な場合のみ、各種別1名に限り認めるものとし、その取り扱いについては、次のとおりとする。

ア 提出期日 監督会議開催前まで

イ 提出先

- (ア) 〒108-0014 東京都港区芝四丁目4番10号 サンライズ長井ビル8階
公益財団法人全日本ボウリング協会
TEL 03-3452-4501 FAX 03-3452-4504

- (イ) 〒020-0023 岩手県盛岡市内丸11番1号
希望郷いわて国体・希望郷いわて大会実行委員会事務局
（岩手県国体・障がい者スポーツ大会局競技式典課競技担当）
TEL 019-629-6487 FAX 019-629-6484

(ウ) 〒020-8530 岩手県盛岡市内丸3番46号 盛岡市役所内丸分庁舎4階
希望郷いわて国体・希望郷いわて大会盛岡市実行委員会事務局
盛岡市国体推進局 競技運営課内
TEL 019-603-8027 FAX 019-623-3555

※ なお、公益財団法人日本体育協会に対しては、上記への提出後、別途、所定の手続きにより、参加申込情報を修正すること。

10 参加上の注意

- (1) ユニフォームには、必ず所属都道府県名及び氏名を表示し、同一チームメンバーは、同一のユニフォームを着用のこと。
- (2) 会員証不携帯の場合、今大会のみ有効の臨時会員証を発行する。申請書に必要事項を記入し、300円の発行手数料を添えて申請すること。

11 その他

(1) 組合せ抽選会

日 時 平成28年8月22日(月) 午前11時
場 所 岸記念体育会館 会議室
〒150-8050 東京都渋谷区神南一丁目1番1号

(2) 監督会議(全種別)

日 時 平成28年10月5日(水) 午前11時45分
場 所 岩手県立盛岡第四高等学校体育館
〒020-0835 岩手県盛岡市津志田26地割17番地1
TEL 019-636-0742 FAX 019-636-0797

(3) 大会会長トロフィー返還式

日 時 平成28年10月5日(水) 午後3時30分
場 所 岩手県立盛岡第四高等学校体育館
〒020-0835 岩手県盛岡市津志田26地割17番地1
TEL 019-636-0742 FAX 019-636-0797

(4) 表彰式

日 時 平成28年10月10日(月) 午前11時20分
場 所 ビッグハウススーパーレーン
〒020-0837 岩手県盛岡市津志田町一丁目1番10号
TEL 019-638-1722 FAX 019-636-3606

[36] ゴルフ競技

1 期 日 平成 28 年 10 月 5 日（水）から 10 月 7 日（金）まで（3 日間）

種別	10 月 5 日（水）	10 月 6 日（木）	10 月 7 日（金）
成年男子	公式練習	競 技	競技・表彰式
女 子	公式練習	競 技	競技・表彰式
少年男子	公式練習	競 技	競技・表彰式

2 会 場 岩手町 （成年男子） 岩手沼宮内カントリークラブ
八幡平市 （女 子） 安比高原ゴルフクラブ
（少年男子） 南部富士カントリークラブ

3 種別及び参加人員

種別	監督	選手	参加都道府県	小計	合計（人）
成年男子	1	3	4 7	3 2 9	4 4 1
女 子		3	4 7		
少年男子	1	3	2 8	1 1 2	

(注)1 監督の選手兼任不可。

2 女子選手 3 名の内、1 名以上は少年種別年齢域の選手とする。

4 競技上の規程及び方法

(1) 公益財団法人日本ゴルフ協会発行のゴルフ規則及び本競技ローカルルールを適用する。

(2) 競技委員会の裁定について

競技委員会は競技の条件を修正する権限を有し、すべての事柄について、この委員会の裁定は最終である。

(3) 競技は 1 日 18 ホール、2 日間合計 36 ホール・ストロークプレー競技とする。

(4) 団体戦の順位について

各種別とも、参加選手全員の 36 ホール合計スコアが最少となった都道府県を第 1 位とする。2 位以下もそれに続くものとする。

(5) 個人戦の順位について

各種別とも、参加選手全員の 36 ホール合計スコアが少ない順に順位を決定する。

(6) タイについて

団体戦、個人戦ともに同順位の場合は（1 位がタイの場合も含む）その順位を共有し、次の順位を欠位する。

(7) 使用クラブの規格について

「適合ドライバーヘッドリストの条件・規則付 I（B）1 a」を適用する。

(8) 溝とパンチマークの規格について

裁定 4-1/1『2010 年 1 月 1 日施行の溝とパンチマークの仕様とその競技の条件』を適用する。

(9) 使用球の規格について

「公認球リストの条件・規則付 I (B) 1 b」を適用する。

(10) ゴルフシューズについて

正規のラウンド中、プレーヤーが金属製・セラミック製、または委員会がそれと同等と認めた鋳を有するゴルフシューズを使用することを禁止する。この条件の違反の罰は競技失格とする。

(11) 移動について

正規のラウンド中の移動について、「規則付 I (B) 8 移動」を適用する。ただし、委員会が認めた場合を除く。

(12) キャディーについて

〔成年男子・女子〕

正規のラウンド中、競技者が委員会によって指定された者以外をキャディーとして使用することを禁止する。この条件の違反の罰は「規則付 I (B) 2」を適用する。

〔少年男子〕

正規ラウンド中、競技者のキャディーの使用は禁止する。

この条件の違反の罰は「規則付 I (B) 2」を適用する。

(13) 荒天時の場合の競技成立については、競技委員会が別に定める。

5 予選方法

(1) 都道府県大会

各都道府県ゴルフ競技団体は都道府県大会を実施し、ブロック大会及び本大会に出場する代表を決定する。また、試合記録を公益財団法人日本ゴルフ協会宛報告すること。

(2) ブロック大会

ア 各ブロック大会の主管競技団体はブロック大会を実施し、本大会に出場する代表を決定し、直ちに試合記録及び参加者名簿を公益財団法人日本ゴルフ協会に報告すること。

イ ブロック大会区分及び代表チーム数は下記のとおりとする。

ブロック名	都道府県名	少年男子
北海道	北海道	1
東北	青森、宮城、秋田、山形、福島	3
関東	茨城、栃木、群馬、埼玉、千葉、東京、神奈川、山梨	5
北信越	新潟、長野、富山、石川、福井	3
東海	静岡、愛知、三重、岐阜	2
近畿	滋賀、京都、大阪、兵庫、奈良、和歌山	3
中国	鳥取、島根、岡山、広島、山口	3
四国	香川、徳島、愛媛、高知	2
九州	福岡、佐賀、長崎、熊本、大分、宮崎、鹿児島、沖縄	5
開催県	岩手	1
	計	28

6 参加資格、所属都道府県及び選手の年齢基準

総則 5 に定めるもののほか、次による。

(1) 選手は、公益財団法人日本ゴルフ協会の競技者登録規程による登録競技者（アマチュア）であること。

- (2) 監督は、公益財団法人日本体育協会公認スポーツ指導者制度に基づく、公認ゴルフ指導員、公認ゴルフ教師、公認ゴルフ上級教師のいずれかの資格を有する者であること。
アマチュアは、公益財団法人日本ゴルフ協会の競技者登録規程による登録競技者であること。
- (3) 少年種別に参加できる選手には、平成 13 年 4 月 2 日から平成 14 年 4 月 1 日までの間に生まれた中学 3 年生を含むものとする。
- (4) 女子種別に参加できる選手は、中学 3 年生を含む平成 14 年 4 月 1 日以前に生まれた者とする。
- (5) 競技委員会は競技中を含めいつでも、出場に相応しくないと判断した競技者の参加資格を取り消すことができる。

7 総合成績決定方法

男女総合成績（天皇杯得点）及び女子総合成績（皇后杯得点）は、競技得点と参加得点の合計とし、その得点の多い都道府県順に順位を決定する。ただし、同点の場合は、その順位を共有し、次の順位を欠位とする。

(1) 競技得点

天皇杯対象種別	皇后杯対象種別	競 技 得 点
成年男子	女 子	各種別とも 1 位 24 点、2 位 21 点、3 位 18 点、4 位 15 点、5 位 12 点、6 位 9 点、7 位 6 点、8 位 3 点の競技得点を与える。 ただし、同順位の場合は、その順位を共有し、次の順位を欠位とする。なお、得点は次の順位のものに加え、当該都道府県で等分する。
女 子		
少年男子		

(2) 参加得点

大会（ブロック大会を含む。）に参加した都道府県に 10 点を与える。ただし、ブロック大会で本大会の出場権を獲得しながら、本大会に参加しなかった場合は与えない。

8 表 彰

- (1) 男女総合成績及び女子総合成績第 1 位から第 8 位までの都道府県に、表彰状を授与する。
- (2) 男女総合成績第 1 位の都道府県に、大会会長トロフィーを授与する。
- (3) 各種別の第 1 位から第 8 位までに、賞状を授与する。
- (4) 各種別の個人成績第 1 位から第 8 位までに、賞状を授与する。

9 参加申込み方法

- (1) 所定の Web ページ（国民体育大会参加申込受付窓口）へアクセスし、必要項目を入力の上、所属都道府県体育協会を通じて、平成 28 年 8 月 17 日（水）までに申込み手続きを完了すること。締切期限は厳守のこと。
- (2) 締切期限以降は所定の Web ページ（国民体育大会参加申込受付窓口）へアクセスできなくなるので、締切期限を厳守すること。

- (3) 参加申込み締切後の選手の交代は、疾病、傷病等の特別な事情がない限り認めないものとし、特別な事情で選手を交代する場合は、下記あてに医師の診断書を添えて、所定の書式で届けなければならない。ただし、監督会議開催前までとし、各種別1名に限る。

提出先

ア 〒104-0031 東京都中央区京橋一丁目12番5号 京橋YSビル2階
公益財団法人日本ゴルフ協会
TEL 03-3566-0003 FAX 03-3566-0101

イ 〒020-0023 岩手県盛岡市内丸11番1号
希望郷いわて国体・希望郷いわて大会実行委員会事務局
(岩手県国体・障がい者スポーツ大会局競技式典課競技担当)
TEL 019-629-6487 FAX 019-629-6484

ウ 種別送付先

[成年男子]

〒028-4395 岩手県岩手郡岩手町大字五日市第10地割44番地
第71回国民体育大会岩手町実行委員会事務局
TEL 0195-62-2111 FAX 0195-62-2032

[女子・少年男子]

〒028-7397 岩手県八幡平市野駄第21地割170番地
希望郷いわて国体八幡平市実行委員会事務局
TEL 0195-74-2463 FAX 0195-74-2118

- ※ なお、公益財団法人日本体育協会に対しては、大会終了後、別途、所定の手続きにより参加申込み情報を修正すること。

10 参加上の注意

選手は各都道府県の統一ユニフォームを着用し、ユニフォームには必ず都道府県名を表示する。

11 その他

(1) 組合せ抽選会

日時 平成28年8月22日(月) 午後1時
場所 公益財団法人日本ゴルフ協会 会議室
〒104-0031 東京都中央区京橋一丁目12番5号 京橋YSビル2階
TEL 03-3566-0003 FAX 03-3566-0101

(2) 競技委員長・副委員長打ち合わせ会議

日時 [全種別] 平成28年10月4日(火) 午後3時
場所 [全種別] 安比プラザ内 プラザホール
〒028-7396 岩手県八幡平市安比高原
TEL 0195-73-5111 FAX 0195-73-5842

(3) 監督・代表者会議

日 時 [全種別] 平成 28 年 10 月 4 日 (火) 午後 4 時

場 所 [成年男子・女子]

安比プラザ内 プラザホール

〒028-7396 岩手県八幡平市安比高原

TEL 0195-73-5111 FAX 0195-73-5842

[少年男子]

安比リゾートセンター内 まきばホール

〒028-7396 岩手県八幡平市安比高原

TEL 0195-73-5111 FAX 0195-73-5842

(4) 競技委員会

日 時 [成年男子] 平成 28 年 10 月 5 日 (水)、6 日 (木)、7 日 (金)

各日 午前 6 時 15 分

[女 子]

平成 28 年 10 月 5 日 (水)、6 日 (木)、7 日 (金)

各日 午前 6 時 15 分

[少年男子]

平成 28 年 10 月 5 日 (水)、6 日 (木)、7 日 (金)

各日 午前 7 時 15 分

場 所 [成年男子]

岩手沼宮内カントリークラブ

〒028-4421 岩手県岩手郡岩手町大字一方井第 17 地割 24 番地 1

TEL 0195-62-5511 FAX 0195-62-1105

[女 子]

安比高原ゴルフクラブ

〒028-7306 岩手県八幡平市安比高原 180 番地 1

TEL 0195-73-5311 FAX 0195-73-5044

[少年男子]

南部富士カントリークラブ

〒028-7111 岩手県八幡平市大更第 47 地割 34 番地 2

TEL 0195-76-3151 FAX 0195-76-3617

(5) 表彰式

日 時 [全種別] 平成 28 年 10 月 7 日 (金) 競技終了後

場 所 [成年男子・総合] 岩手沼宮内カントリークラブ

〒028-4421 岩手県岩手郡岩手町大字一方井第 17 地割 24 番地 1

TEL 0195-62-5511 FAX 0195-62-1105

[女 子]

安比高原ゴルフクラブ

〒028-7306 岩手県八幡平市安比高原 180 番地 1

TEL 0195-73-5311 FAX 0195-73-5044

[少年男子]

南部富士カントリークラブ

〒028-7111 岩手県八幡平市大更第 47 地割 34 番地 2

TEL 0195-76-3151 FAX 0195-76-3617

[37] トライアスロン競技

1 期 日 平成 28 年 10 月 2 日 (日)

2 会 場 釜石市 釜石市根浜海岸特設トライアスロン会場

3 種別及び参加人数

種 別	監 督	選 手	都道府県	小 計	合 計(人)
成年男子	1	2	47	141	282
成年女子	1	2	47	141	

※選手、監督の兼任はできない。

4 競技上の規程及び方法

(1) 競技規則

公益社団法人日本トライアスロン連合競技規則及び国体に準じた大会特別ルールを適用する。

(2) 競技方法

ア 一選手が3種目(スイム 1.5km・バイク 40km・ラン 10km)の競技を連続して行い、その合計タイムを競う。

イ 天候や競技環境が不十分な場合は、事前の計画に従って、デュアスロン(第1ラン・バイク・第2ラン)に変更する場合がある。さらに、3種目いずれか、または全ての距離を短縮もしくは中止する場合がある。なお、変更した場合は、開始時間を調整する。

変更等については、競技会主催者が現場の状況に応じて取り決めることとする。

5 予選方法

各都道府県トライアスロン連合及び協会は、都道府県大会等の予選会を実施し、本大会代表を選考する。

6 参加資格、所属都道府県及び選手の年齢基準

総則5に定めるもののほか、次による。

選手は、都道府県大会等の実施以前に、平成28年度の公益社団法人日本トライアスロン連合の会員登録の手続きを完了した者とする。

監督は、公益財団法人日本体育協会公認スポーツ指導者制度に基づく、公認トライアスロン指導員の資格を有する者とする。

7 総合成績決定方法

男女総合成績(天皇杯得点)及び女子総合成績(皇后杯得点)は、競技得点と参加得点の合計とし、その得点の多い都道府県順に第1位から第8位を決定する。

ただし、同点の場合は、その順位を共有し、次の順位を欠位とする。

(1) 競技得点

天皇杯対象種別	皇后杯対象種別	競技得点
成年男子 成年女子	成年女子	各種別とも1位8点、2位7点、3位6点、4位5点、5位4点、6位3点、7位2点、8位1点の競技得点を与える。 ただし、同順位の場合は、その順位を共有し、次の順位を欠位とする。なお、得点は、次の順位のものに加え、当該都道府県で等分する。

(2) 参加得点

大会に参加した都道府県に10点を与える。

8 表彰

- (1) 男女総合成績及び女子総合成績の第1位から第8位までの都道府県に表彰状を授与する。
- (2) 男女総合成績第1位の都道府県に、大会会長トロフィーを授与する。
- (3) 各種別の第1位から第8位までの選手に、賞状を授与する。

9 参加申込み方法

総則8に定めるもののほか、次による。

- (1) 所定のWebページ（国民体育大会参加申込受付窓口）へアクセスし、必要事項を入力のうち、所属都道府県体育協会を通じて、平成28年8月17日（水）までに申込み手続きを完了すること。
- (2) 締切期限以降は所定のWebページ（国民体育大会参加申込受付窓口）へアクセスできなくなるので、締切期限を厳守すること。
- (3) 参加申込み締切後の選手変更は、疾病、傷害など特別な場合に限り認めるものとし、参加申込み時に登録した予備登録選手（各種別・男女各1名以内）との交代に限り認める。その取り扱いについては次の通りとする。

ア 提出期限 平成28年10月1日（土）午前10時まで

イ 提出先

- (ア) 〒150-0002 東京都渋谷区渋谷一丁目3番8号 第二栄来ビル6F
公益社団法人 日本トライアスロン連合
TEL 03-5469-5401 FAX 03-5469-5403
- (イ) 〒020-0023 岩手県盛岡市内丸11番1号
希望郷いわて国体・希望郷いわて大会実行委員会事務局
（岩手県国体・障がい者スポーツ大会局競技式典課競技担当）
TEL 019-629-6487 FAX 019-629-6484
- (ウ) 〒026-0031 岩手県釜石市鈴子町15番2号
第71回国民体育大会釜石市実行委員会事務局
TEL 0193-22-8847 FAX 0193-22-3633

なお、公益財団法人日本体育協会に対しては、大会終了後、別途、所定の手続きにより参加申込み情報を修正すること。

10 参加上の注意

- (1) 参加者は、事前に充分トレーニングを積み余裕をもって完走できるように心がけること。
- (2) 競技前あるいは競技中体調が思わしくない場合は、健康と安全を重視して出場を控えるか競技の続行を断念すること。
- (3) 競技実施の可否及び競技会場並びに競技内容については、大会当日朝6時の大会実施検討会議にて検討し、競技会主催者により決定する。

11 棄権手続き

参加申込み締切後から競技までの間において、特別な事情で選手が競技会を棄権する場合の所定の届出については選手交代届と同じ様式を用いること。

12 その他

(1) 公開練習（スイム試泳）

日 時 平成28年10月1日（土） 午前11時～正午
場 所 釜石市根浜海岸特設トライアスロン会場
〒026-0301 岩手県釜石市鶴住居町第21地割

(2) 競技者受付

日 時 平成28年10月1日（土） 午後1時～2時45分
場 所 釜石市立鶴住居小学校・釜石市立釜石東中学校体育館
〒026-0301 岩手県釜石市鶴住居町3-12-1
受付時にレースウェア、バイク、ヘルメット等競技用具のチェックを受けること。

(3) 競技説明会

日 時 平成28年10月1日（土） 午後3時～4時
場 所 釜石市立鶴住居小学校・釜石市立釜石東中学校体育館
〒026-0301 岩手県釜石市鶴住居町3-12-1

(4) 競 技

日 時 平成28年10月2日（日） 女子：午前9時～正午
男子：午後12時30分～3時15分
場 所 釜石市根浜海岸特設トライアスロン会場
〒026-0301 岩手県釜石市鶴住居町第21地割

(5) 表彰式

日 時 平成28年10月2日（日） 午後3時30分
場 所 釜石市根浜海岸特設トライアスロン会場
〒026-0301 岩手県釜石市鶴住居町第21地割